



「2022年度組込み/IoT産業の動向把握等に関する調査」事業

組込み／IoTに関する動向調査

調査結果

2023年6月

独立行政法人情報処理推進機構

改版履歴

改版年月日	改版内容
2023.6.12	公開
2023.7.25	「Q21.事業を推進するための技術【事業を推進するために必要な技術×自社が強みとしている技術】」（P. 173）を追加

本資料の利用について

本資料は、どなたでも以下の1)～6)に従って、複製、公衆送信、翻訳・変形等の翻案等、自由に利用できます。商用利用も可能です。コンテンツ利用に当たっては、本利用ルールに同意したものとみなします。

1) 出典の記載について

- コンテンツを利用する際は出典を記載してください。出典の記載方法は以下のとおりです。
 - 出典：IPA「2022年度組込み/IoTに関する動向調査」
- コンテンツを編集・加工等して利用する場合は、上記出典とは別に、編集・加工等を行ったことを記載してください。
- なお、編集・加工した情報を、あたかもIPAが作成したかのような態様で公表・利用してはいけません。

2) 第三者の権利を侵害しないようにしてください

- コンテンツの中には、第三者（IPA以外の者をいいます。以下同じ。）が著作権その他の権利を有している場合があります。第三者が著作権を有しているコンテンツや、第三者が著作権以外の権利を有しているコンテンツについては、特に権利処理済であることが明示されているものを除き、利用者の責任で当該第三者から利用の許諾を得てください。

3) 本利用ルールが適用されないコンテンツについて

- 組織や特定の事業を表すシンボルマーク、ロゴ、キャラクターデザイン
- 具体的かつ合理的な根拠の説明とともに、別の利用ルールの適用を明示しているコンテンツ

4) 準拠法と合意管轄について

- 本利用ルールは、日本法に基づいて解釈されます。
- 本利用ルールによるコンテンツの利用および本利用ルールに関する紛争については、当該紛争に係るコンテンツ又は利用ルールを公開している組織の所在地を管轄する地方裁判所を、第一審の専属的な合意管轄裁判所とします。

5) 免責について

- IPAは、利用者がコンテンツを用いて行う一切の行為（コンテンツを編集・加工等した情報を利用することを含む。）について何ら責任を負うものではありません。
- コンテンツは、予告なく変更、移転、削除等が行われることがあります。

6) その他

- 本利用ルールは、著作権法上認められている引用などの利用について、制限するものではありません。
- 本利用ルールは、政府標準利用規約（第2.0版）に準拠しています。本利用ルールは、今後変更される可能性があります。既に政府標準利用規約の以前の版に従ってコンテンツを利用している場合は、引き続きその条件が適用されます。
- 本利用ルールは、クリエイティブ・コモンズ・ライセンスの表示4.0 国際 (<https://creativecommons.org/licenses/by/4.0/legalcode.ja>) 外部リンクに規定される著作権利用許諾条件。以下「CC BY」といいます。) と互換性があり、本利用ルールが適用されるコンテンツはCC BYに従うことでも利用することができます。

<目次>

■ 調査の概要	4
■ 調査結果	10
1. 企業活動の状況	11
2. 事業環境の変化	43
3. DXに関する取り組み	73
4. 技術に関する取り組み	145
5. 人材に関する取り組み	188

■調査の概要

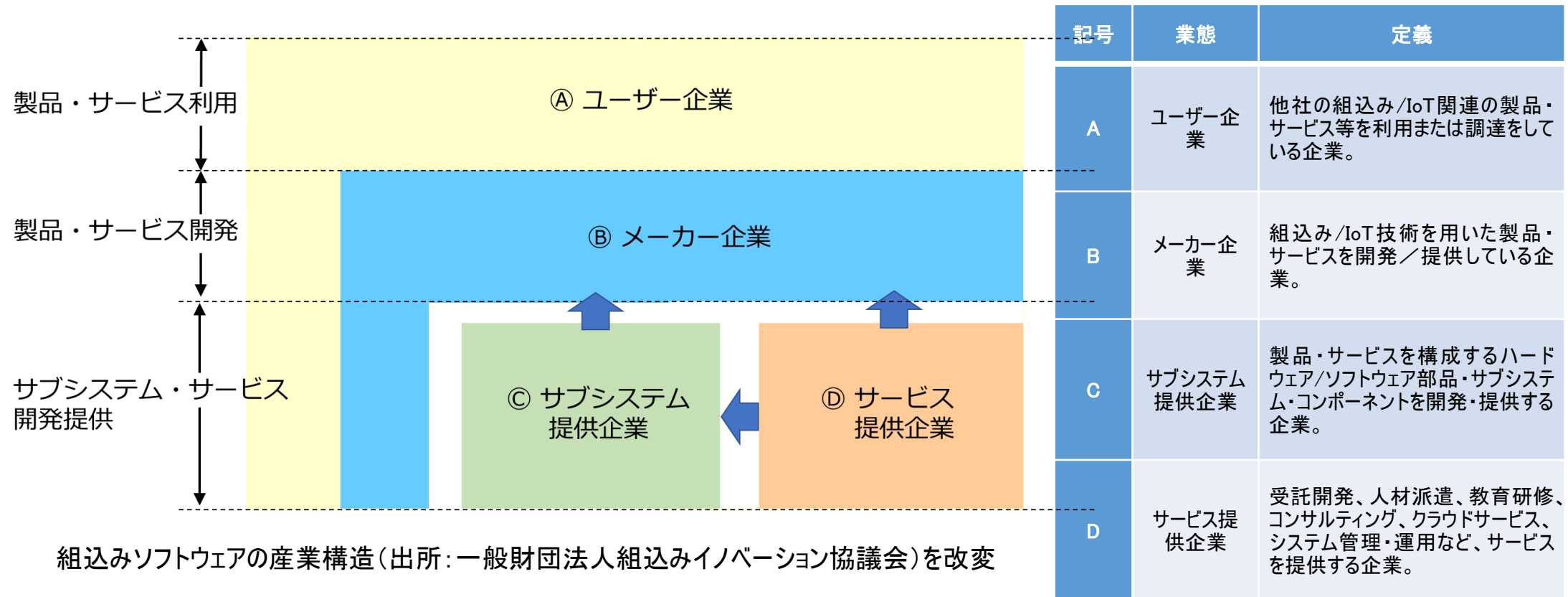
グラフの分類について

本資料掲載のグラフの内容に応じて、該当ページの右端に色分けしたインデックスを付している



調査の概要 (1)調査対象

調査対象は組込み/IoT関連の製品・サービスの事業者及び利用者とした。



調査の概要 (2) 調査票の配布状況、回収状況、回収率

調査票の配布（郵送）：7,864件

<調査票の配布先>

○**組込み/IoT関連の協会・団体に加盟している企業**

一般社団法人 組込みシステム技術協会（JASA）

一般社団法人 スキルマネジメント協会（SMA）

一般社団法人 組込みイノベーション協議会（EI）

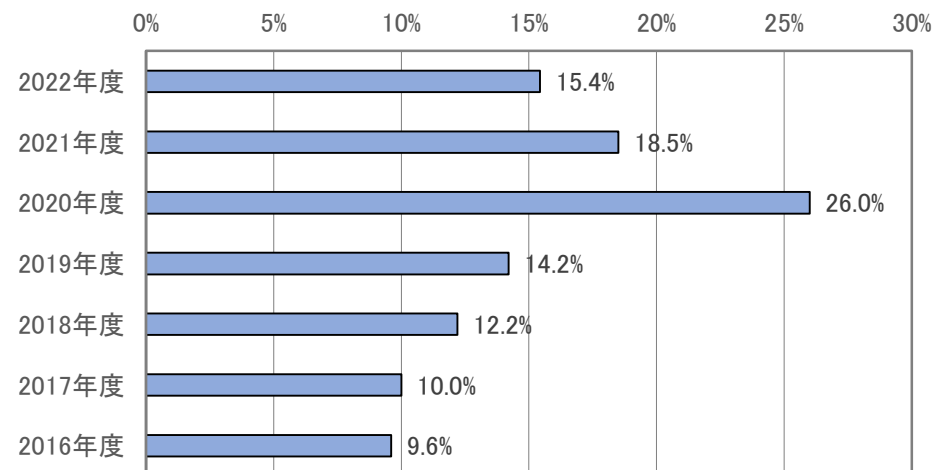
一般社団法人 重要生活機器連携セキュリティ協議会（CCDS）

一般社団法人 電子情報技術産業協会（JEITA）等

○**その他の 組込み/IoT関連企業**

回収数：1,221件、有効回答数：1,214件

回収率の推移



調査の概要 (3) 調査項目

調査項目は、企業活動の状況の他、以下の組込み/IoT産業の動向を把握するためのものとした。

カテゴリ	設問番号	設問
1. 企業活動の状況	Q1	企業プロフィール（社名/事業部門名/所在地/設立年/電話番号・メールアドレス/回答者の立場）
	Q2	事業規模（従業員数/売上高）
	Q3	組込み/IoT産業における主な位置づけ
	Q4	主な事業分野/開発機器/提供製品・サービス
2. 事業環境の変化	Q5	現在の事業における課題
	Q6	競争優位性
	Q7	取引形態（現在/5年後）
	Q8	事業形態（現在/5年後）
	Q9	製品・サービスの提供先（現在/5年後）
	Q10	製品・サービスの拠点（現在/5年後）
3. DXに関する取り組み	Q11	DXの動きによる事業への影響等（事業への影響/DXの必要性/DXの取り組み状況）
	Q12	DXについて設定した目標
	Q13	DXについて実際に取り組んだこと
	Q14	デジタル産業を構成する企業類型の各類型ごとの当てはまりの度合い（現在/5年後）
	Q15	DXの進め方
	Q16	DXの行動指針/行動指針の内容
	Q17	DXの効果
4. 技術に関する取り組み	Q18	製品・サービスに関わる要件の変化
	Q19	製品・サービスに関わる要件の変化への対応
	Q20	開発スタイル（開発手法）ごとの実施の状況（現在/5年後）
	Q21	事業を推進するための技術（現在必要な技術/強みとしている技術/将来獲得したい技術）
5. 人材に関する取り組み	Q22	事業を推進するための製品・サービスに関わるハードウェア （現在必要なハードウェア/強みとしているハードウェア/将来、強化・採用したいハードウェア）
	Q23	重要と位置付けている人材の確保・強化度
	Q24	人材の確保・強化のために取り組んだこと
6. 調査への要望他	Q25	人材の確保・強化のために取り組みで課題と感じたこと
	Q26	今後本調査に加えるべき項目
7. ヒアリング調査についてのご協力をお願い	Q27	ヒアリング調査への協力可否

調査の概要 (4) 集計結果一覧

			集計対象：全て								(Q4以外)B+C+D	
			単純集計	散布図	位置づけ別	従業員別	地域別	事業分野別	提供製品・サービス提供先別	DXの状況別	その他	経年変化
					Q3.主要な位置づけ(現在) [A,B,C,D,(E)]	Q2-A.従業員数 [20人以下、21人以上100人以下、101人以上]	Q1.所在地 (経済産業局の管轄区域の分類)	Q4.事業分野 (現在)	Q9.提供製品・サービス提供先(現在) [B2C、B2C・B2B半々、B2B]	Q11-A.DXの取り組み状況	Q1.設立年 [~1980年、1981~2000年、2001年~]	※過去データは別途提供
1. 企業活動の状況	Q1-C	地域	○								○	
	Q1-D	設立年	○									
	Q1-F	回答者の立場			○							
	Q2-A	従業員数	○		○				○		○	
	Q2-B	売上高			○	○					○	
	Q3-1	組込み/IoT産業の位置づけ	○								○	
	Q3-2	取引先(納品先)の位置づけ	○									
	Q4	事業分野	○		○							○
		開発機器	○		○							○
提供製品・サービス		○		○							○	
2. 事業環境の変化	Q5	現在の事業における課題	○		○		○	○				
	Q6	競争優位性	○		○		○	○				
	Q7	取引形態	○		○		○	○				
	Q8	事業形態	○		○		○	○		○		
	Q9	製品・サービスの提供先	○		○							
3. DXに関する取り組み	Q10-A	製品・サービスの拠点-企画	○		○							
	Q10-B	製品・サービスの拠点-開発	○		○							
	Q10-C	製品・サービスの拠点-生産	○		○							
	Q11-A	DXの動きによる事業への影響等-DX全般	○		○		○	○		○	○	
	Q11-B	DXの動きによる事業への影響等-製造分野向けDX	○		○		○	○		○		
	Q12	DXについて設定した目標	○		○		○	○		○		
	Q13	DXについての取り組み	○		○		○	○		○		
	Q14	当てはまる企業類型	○		○		○	○		○		
	Q15	DXの進め方	○		○		○	○		○		
	Q16-1	DXの行動指針策定状況	○		○		○	○		○		
Q16-2	DXの行動指針に入れている内容	○										
4. 技術に関する取り組み	Q17	DXの効果	○		○		○	○		○		
	Q18	製品・サービスに関わる要件の変化	○		○		○	○				
	Q19	製品・サービスに関わる要件の変化への対応	○		○		○	○				
	Q20	開発スタイル	○		○							
	Q21	事業を推進するための技術	○	○	○				○			
Q22	事業推進等に関わるハードウェア	○	○	○				○				
5. 人材に関する取り組み	Q23	確保・強化したい人材	○		○							
	Q24	人材の確保・強化における取り組み	○		○							
	Q25	人材の確保・強化における課題	○		○				○			

位置づけ

従業員数

地域

事業分野

提供先

DX取組

その他

経年

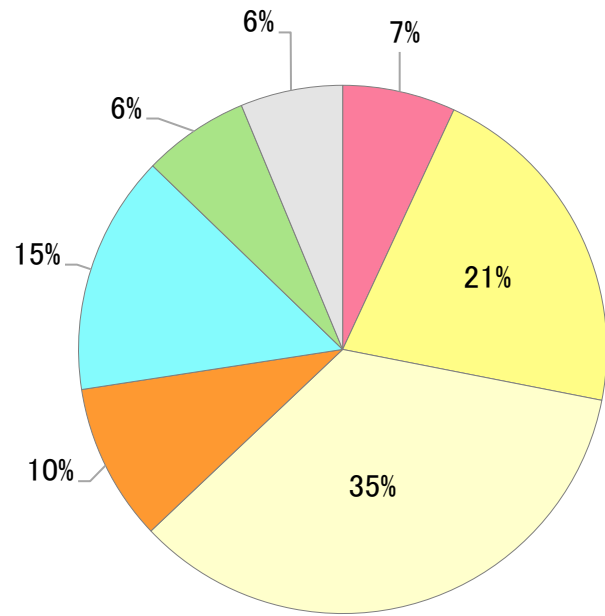
■ 調査結果

1. 企業活動の状況

Q1-C. 地域

集計対象:A.ユーザー企業、B.メーカー企業、C.サブシステム提供企業、D.サービス提供企業、E.その他

地域の構成割合 (N=1214)



- 北海道・東北 (n=84)
- 関東(除く東京) (n=257)
- 東京 (n=423)
- 中部 (n=117)
- 近畿 (n=178)
- 中国・四国 (n=79)
- 九州・沖縄 (n=76)



位置づけ

従業員数

地域

事業分野

提供先

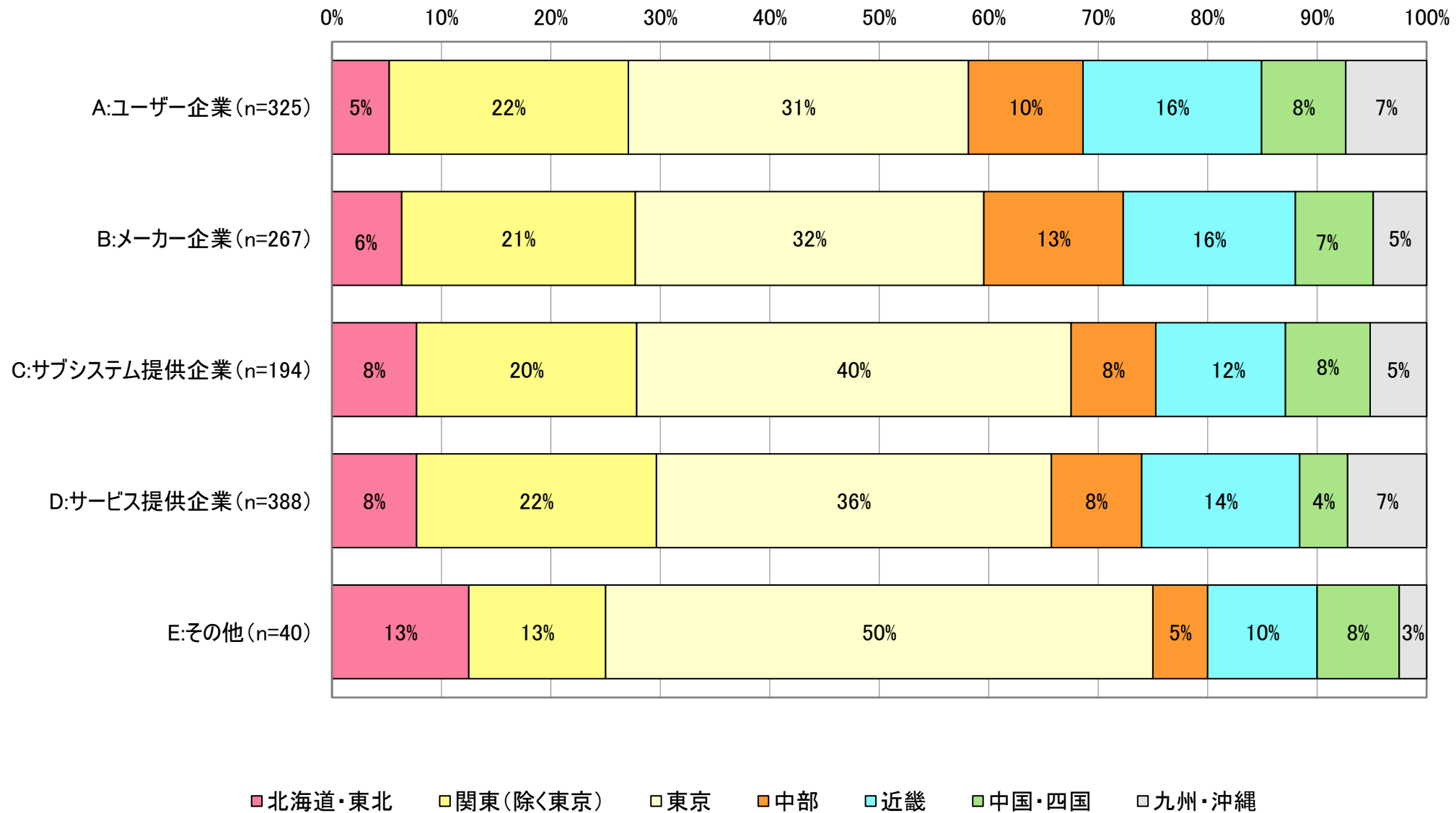
DX取組

その他

経年

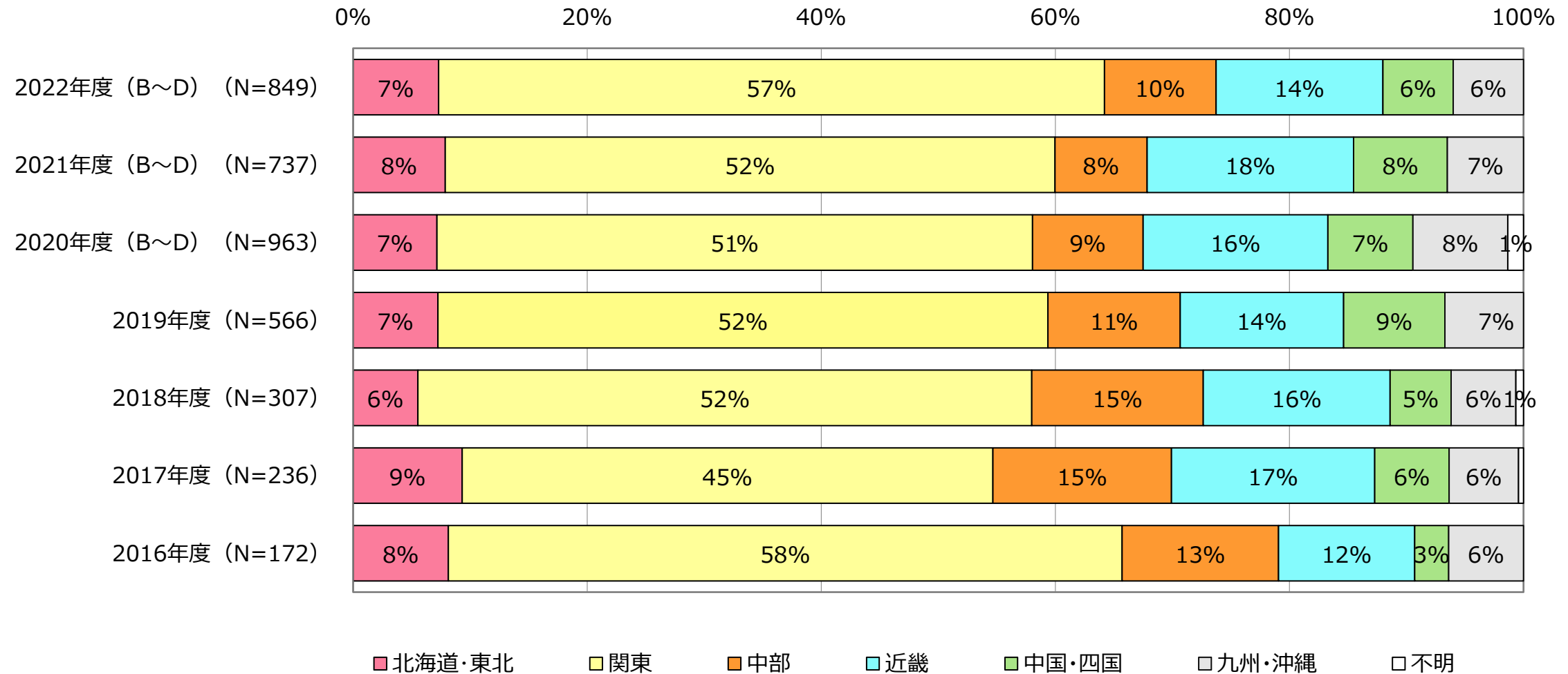
Q1-C. 地域（位置づけ別）

集計対象：A.ユーザー企業、B.メーカー企業、C.サブシステム提供企業、D.サービス提供企業、E.その他



Q1-C. 地域（経年変化）

集計対象：B.メーカー企業、C.サブシステム提供企業、D.サービス提供企業



※2016年度～2019年度の集計は、B.メーカー企業と「系列ソフトウェア企業」、「受託ソフトウェア企業」、「独立系ソフトウェア企業」を対象にしている。

位置づけ

従業員数

地域

事業分野

提供先

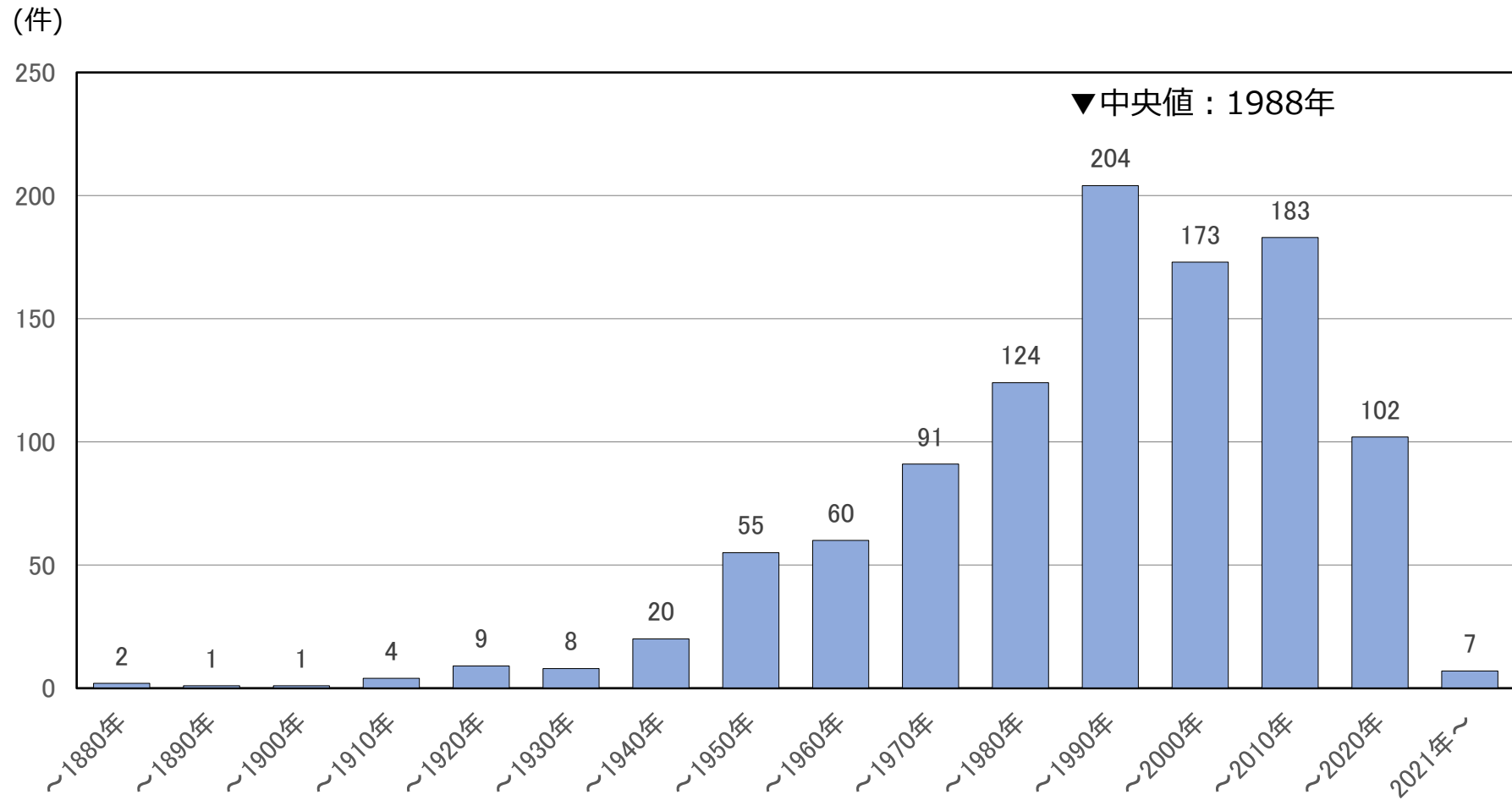
DX取組

その他

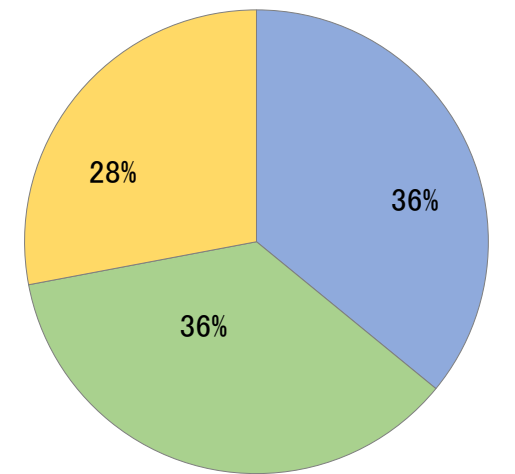
経年

Q1-D. 設立年

集計対象：A.ユーザー企業、B.メーカー企業、C.サブシステム提供企業、D.サービス提供企業、E.その他



設立年でクロス分析をするときの構成比



- 1980年まで (n=375)
- 1981年から2000年まで (n=377)
- 2001年以降 (n=292)

位置づけ

従業員数

地域

事業分野

提供先

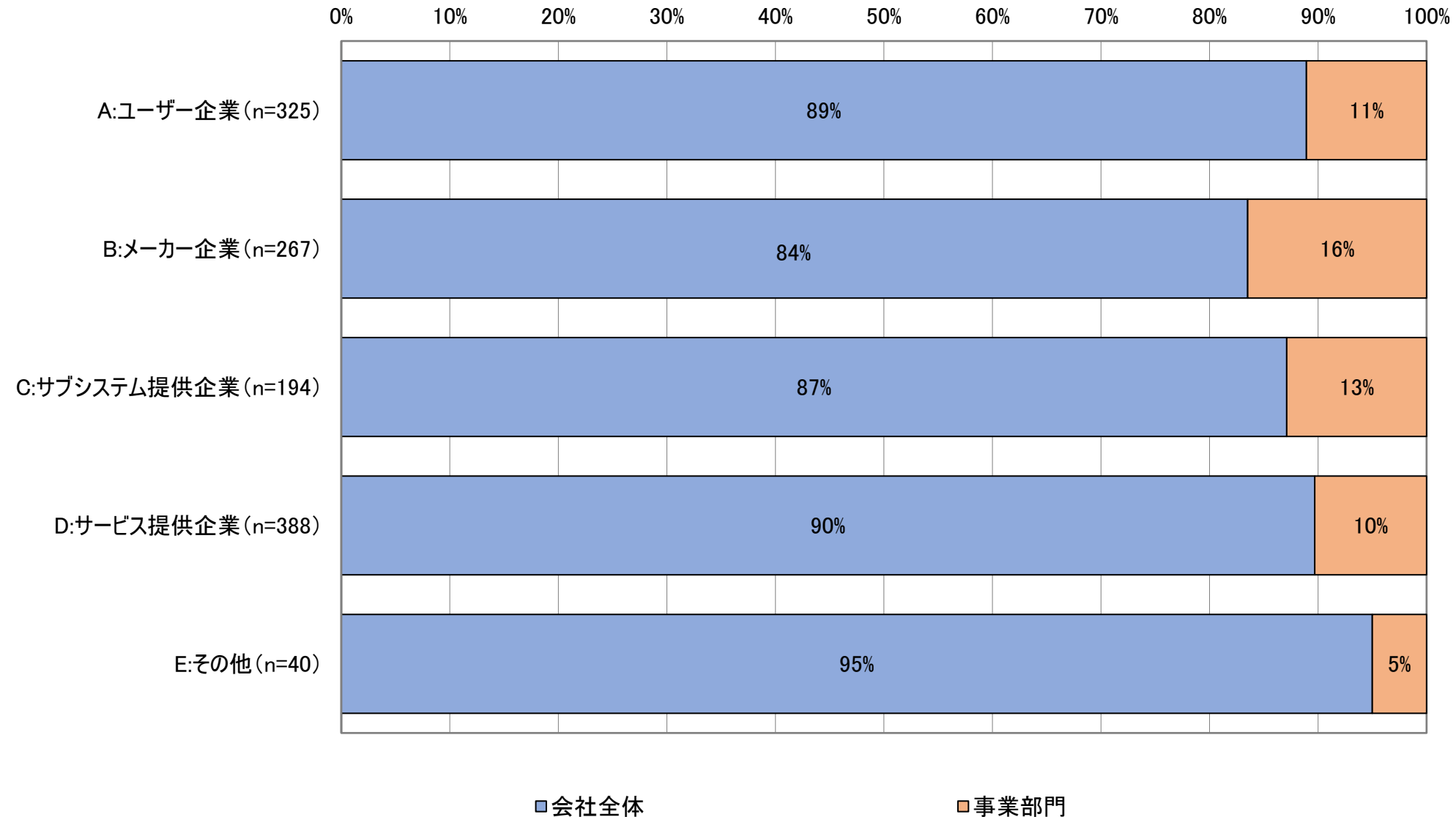
DX取組

その他

経年

Q1-F. 回答者の立場（位置づけ別）

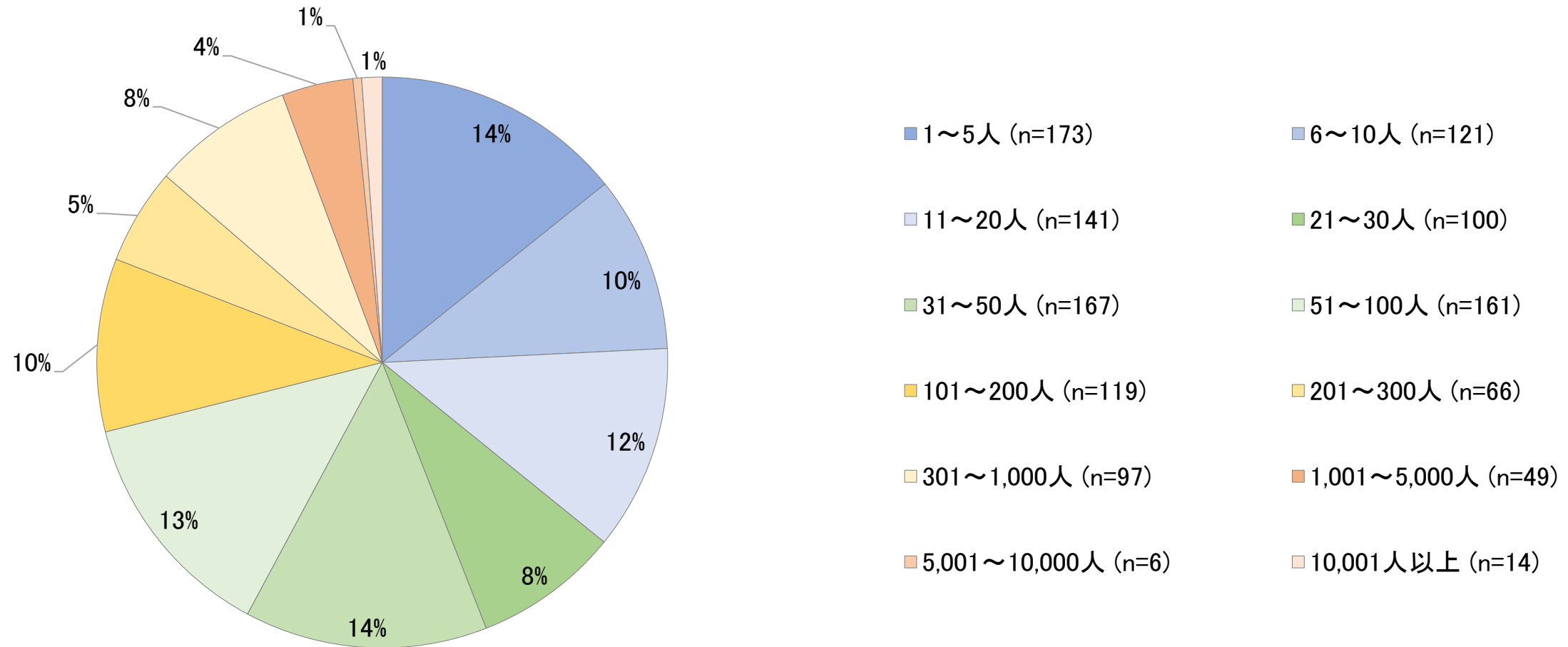
集計対象：A.ユーザー企業、B.メーカー企業、C.サブシステム提供企業、D.サービス提供企業、E.その他



Q2-A. 従業員数

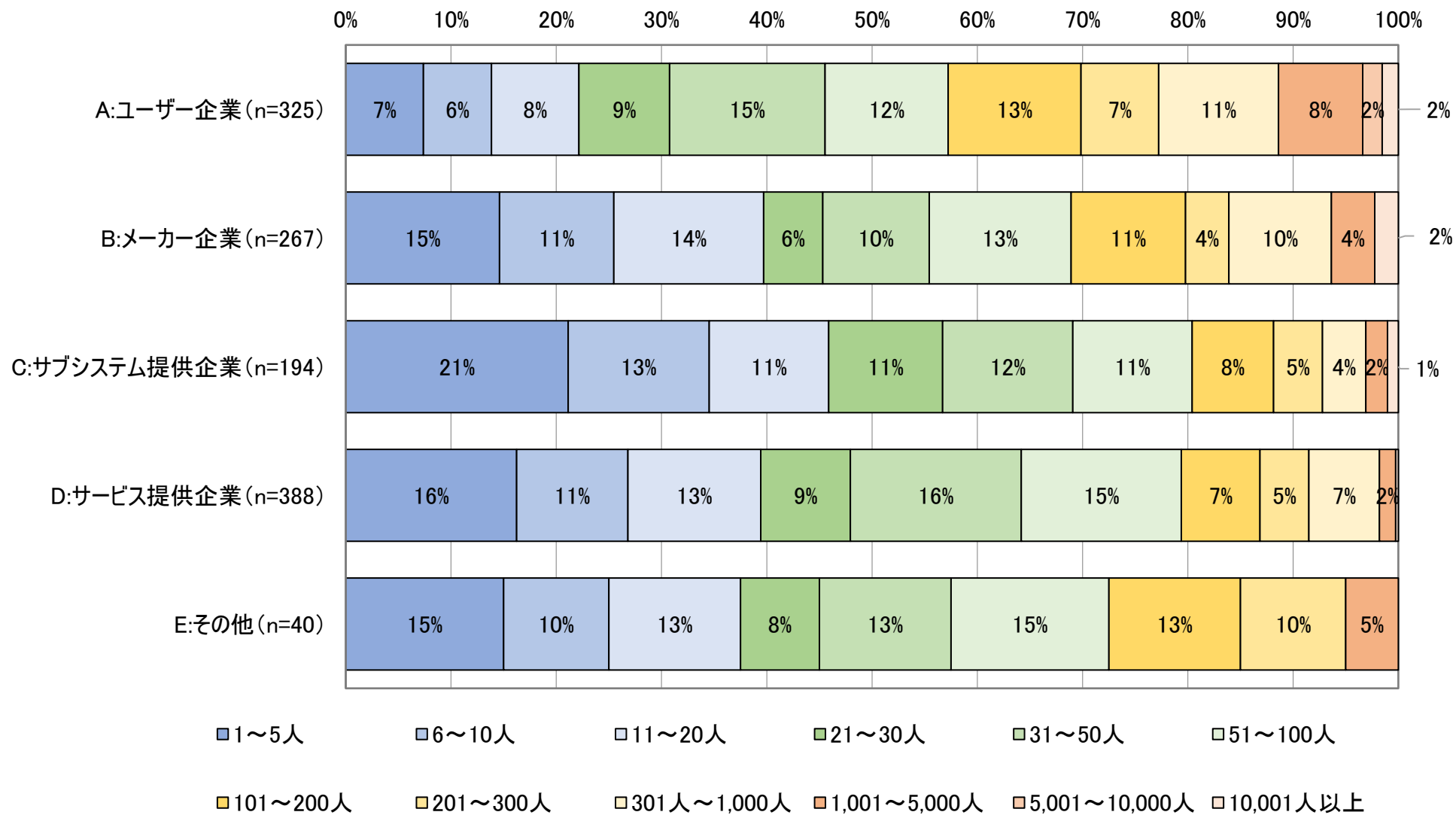
集計対象：A.ユーザー企業、B.メーカー企業、C.サブシステム提供企業、D.サービス提供企業、E.その他

従業員数の構成割合 (N=1214)



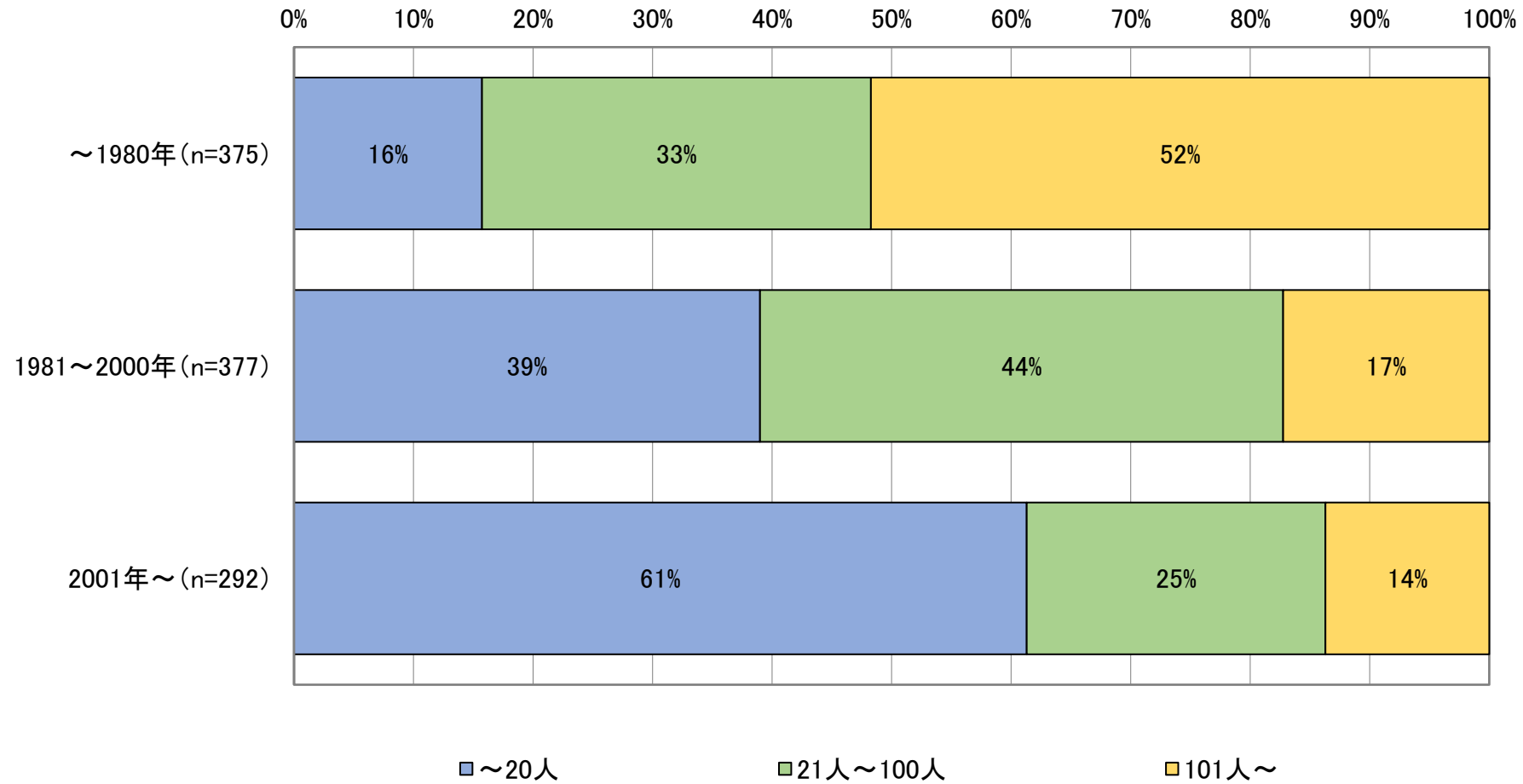
Q2-A. 従業員数（位置づけ別）

集計対象：A.ユーザー企業、B.メーカー企業、C.サブシステム提供企業、D.サービス提供企業、E.その他



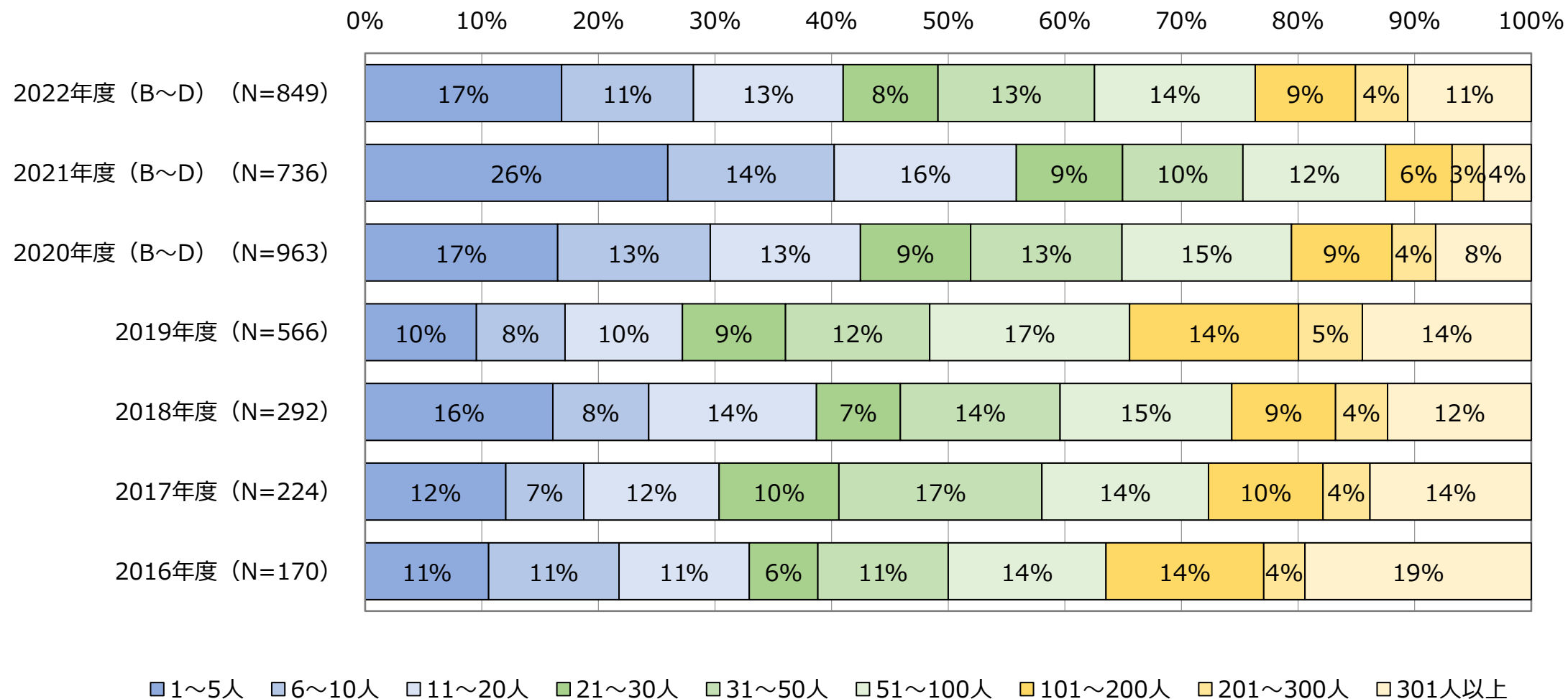
Q2-A. 従業員数（設立年別）

集計対象：A.ユーザー企業、B.メーカー企業、C.サブシステム提供企業、D.サービス提供企業、E.その他



Q2-A. 従業員数（経年変化）

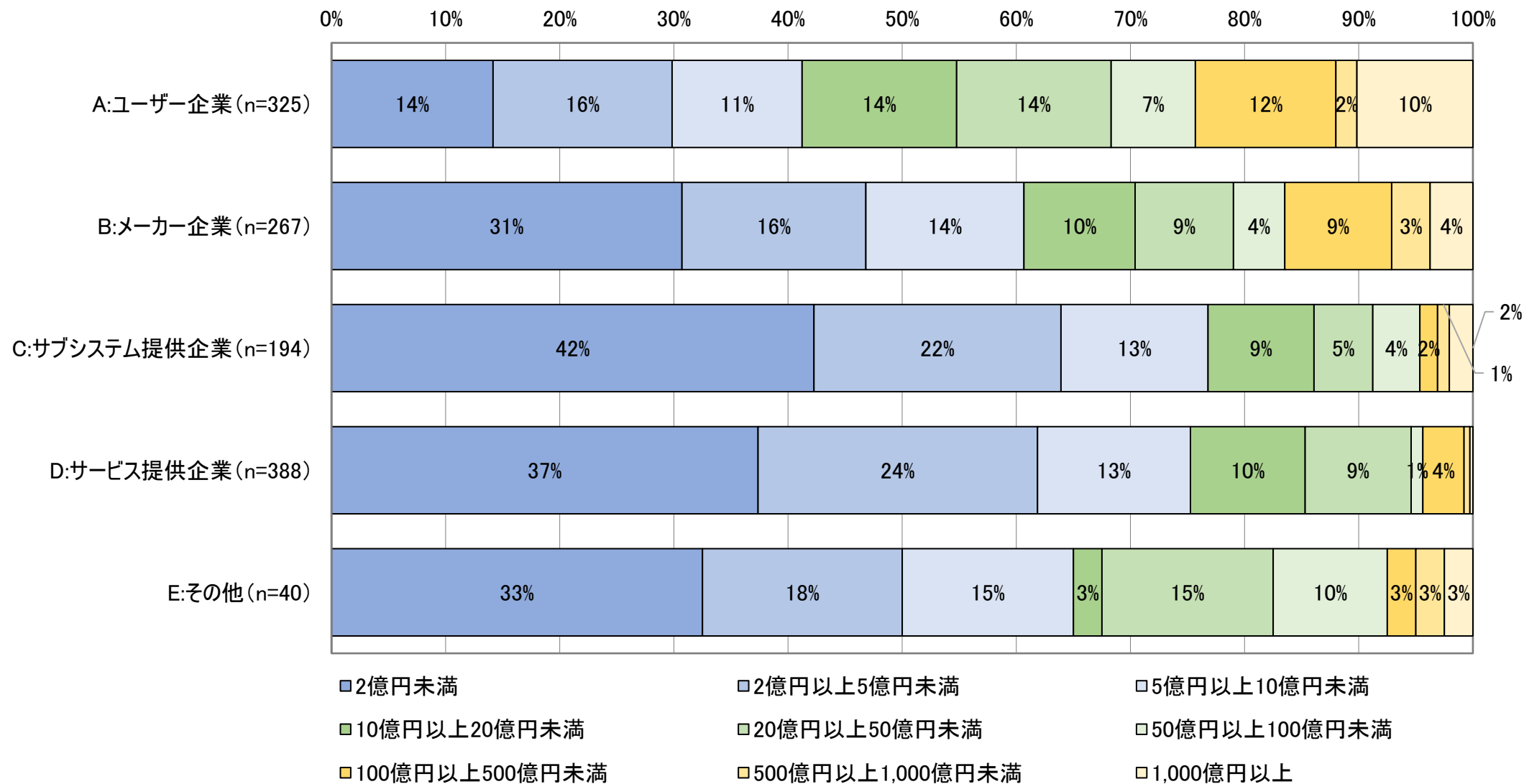
集計対象：B.メーカー企業、C.サブシステム提供企業、D.サービス提供企業



※2016年度～2019年度の集計は、B.メーカー企業と「系列ソフトウェア企業」、「受託ソフトウェア企業」、「独立系ソフトウェア企業」を対象にしている。

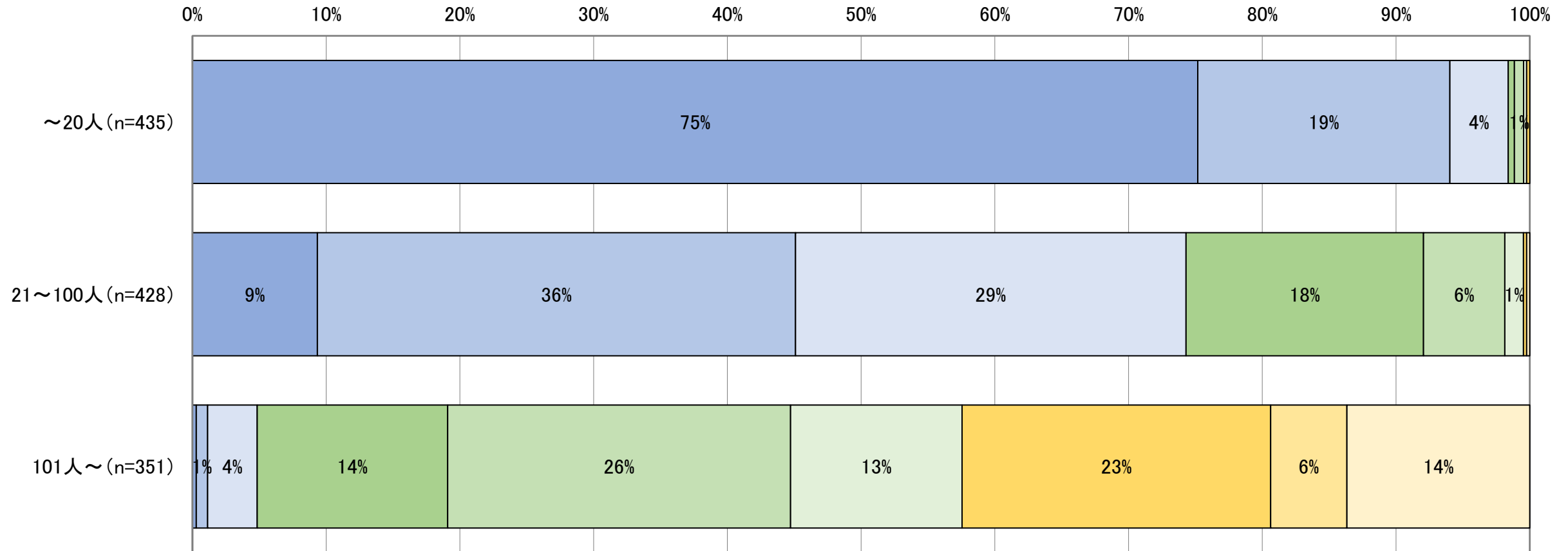
Q2-B. 売上高（位置づけ別）

集計対象：A.ユーザー企業、B.メーカー企業、C.サブシステム提供企業、D.サービス提供企業、E.その他



Q2-B. 売上高（従業員数別）

集計対象：A.ユーザー企業、B.メーカー企業、C.サブシステム提供企業、D.サービス提供企業、E.その他



■ 2億円未満

■ 10億円以上20億円未満

■ 100億円以上500億円未満

■ 2億円以上5億円未満

■ 20億円以上50億円未満

■ 500億円以上1,000億円未満

□ 5億円以上10億円未満

□ 50億円以上100億円未満

□ 1,000億円以上

位置づけ

従業員数

地域

事業分野

提供先

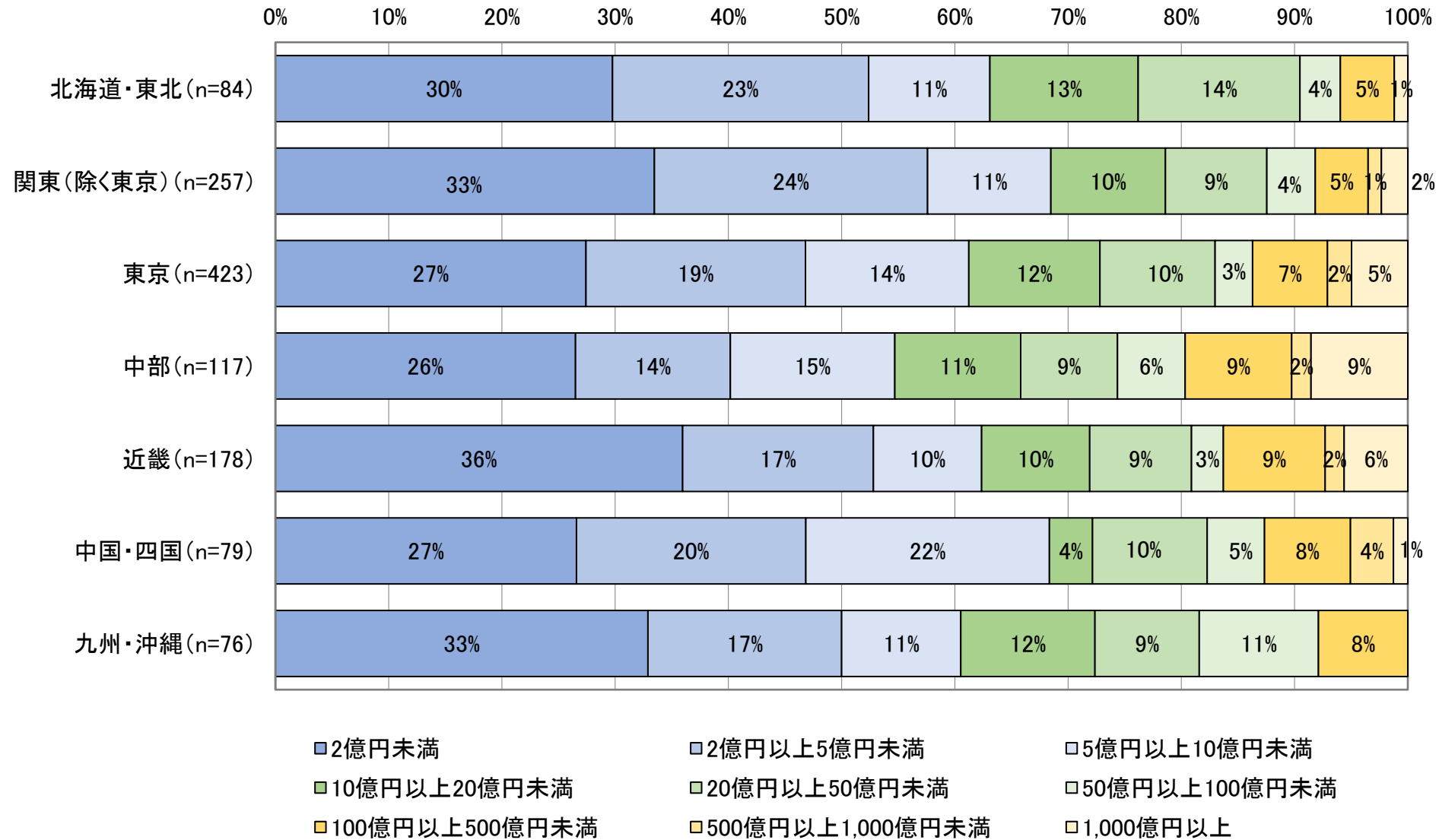
DX取組

その他

経年

Q2-B. 売上高（地域別）

集計対象：A.ユーザー企業、B.メーカー企業、C.サブシステム提供企業、D.サービス提供企業、E.その他



位置づけ

従業員数

地域

事業分野

提供先

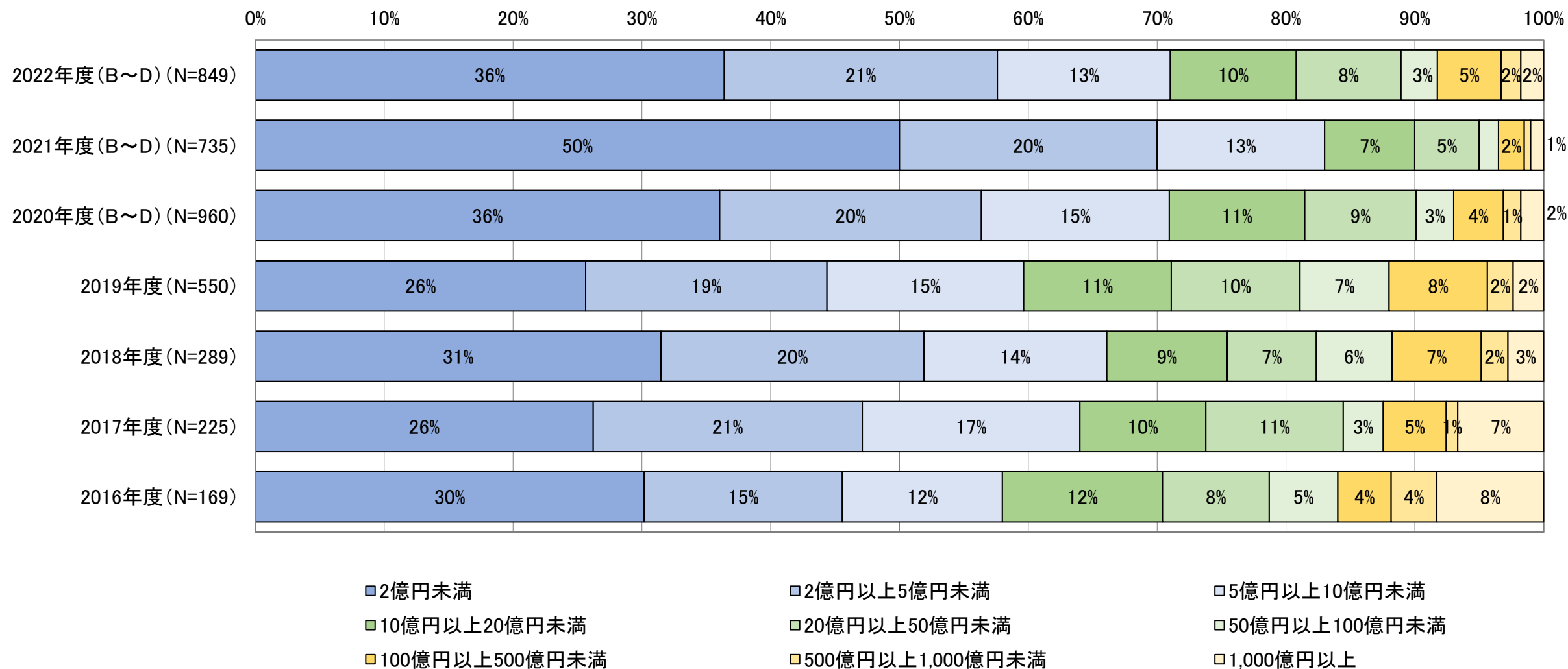
DX取組

その他

経年

Q2-B. 売上高（経年変化）

集計対象：B.メーカー企業、C.サブシステム提供企業、D.サービス提供企業



※2016年度～2019年度の集計は、B.メーカー企業と「系列ソフトウェア企業」、「受託ソフトウェア企業」、「独立系ソフトウェア企業」を対象にしている。

位置づけ

従業員数

地域

事業分野

提供先

DX取組

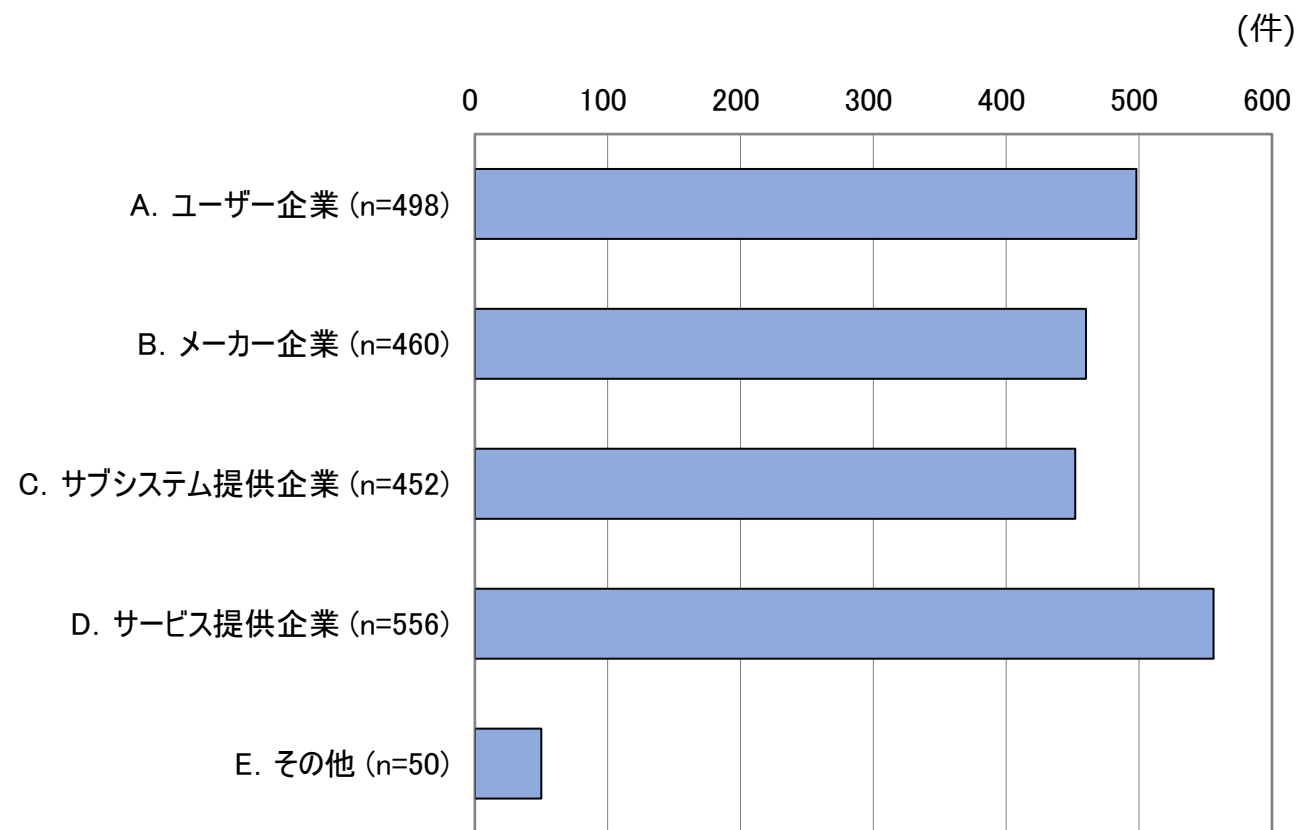
その他

経年

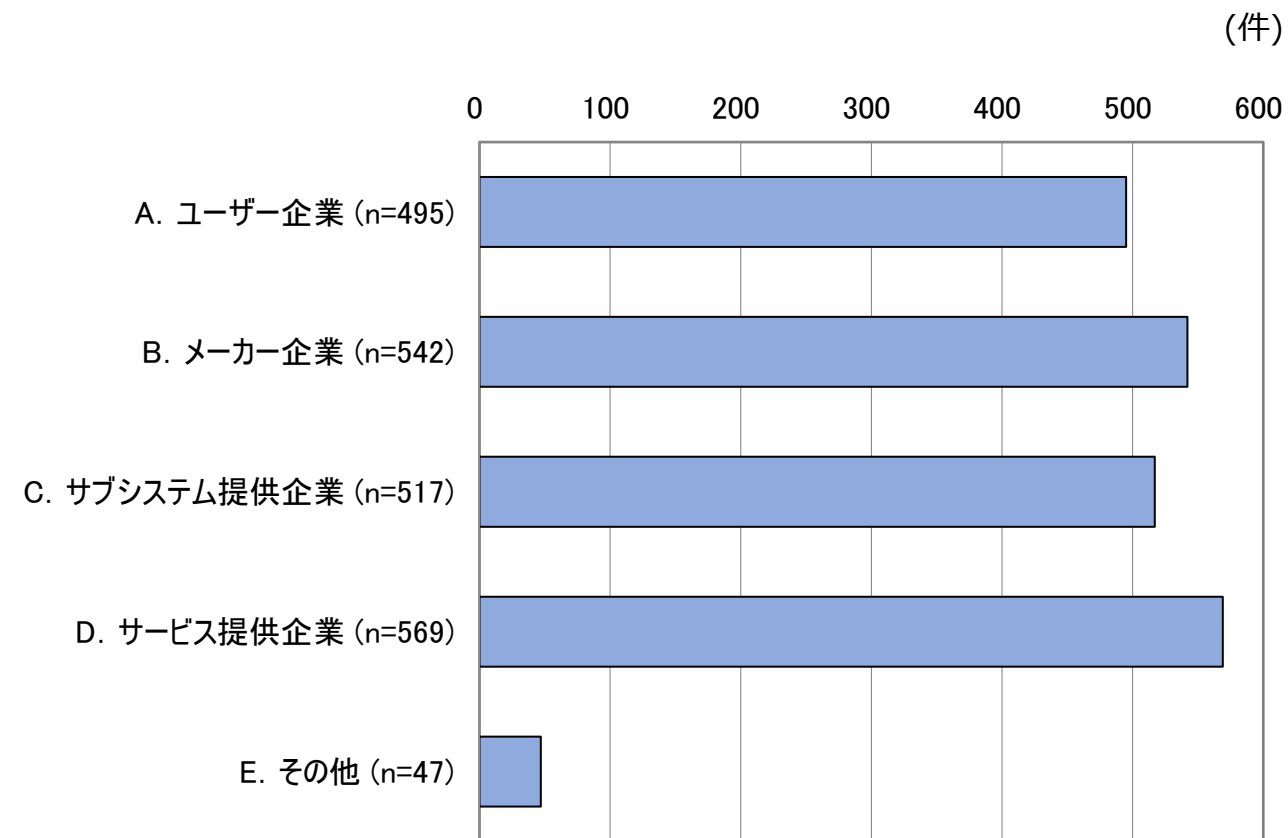
Q3-1. 組込み/IoT産業における位置づけであてはまるものすべて(複数回答)【現在・5年後】

集計対象:A.ユーザー企業、B.メーカー企業、C.サブシステム提供企業、D.サービス提供企業、E.その他

組込み/IoT産業における位置づけ【現在】(N=1214) ※複数回答



組込み/IoT産業における位置づけ【5年後】(N=1214) ※複数回答



位置づけ

従業員数

地域

事業分野

提供先

DX取組

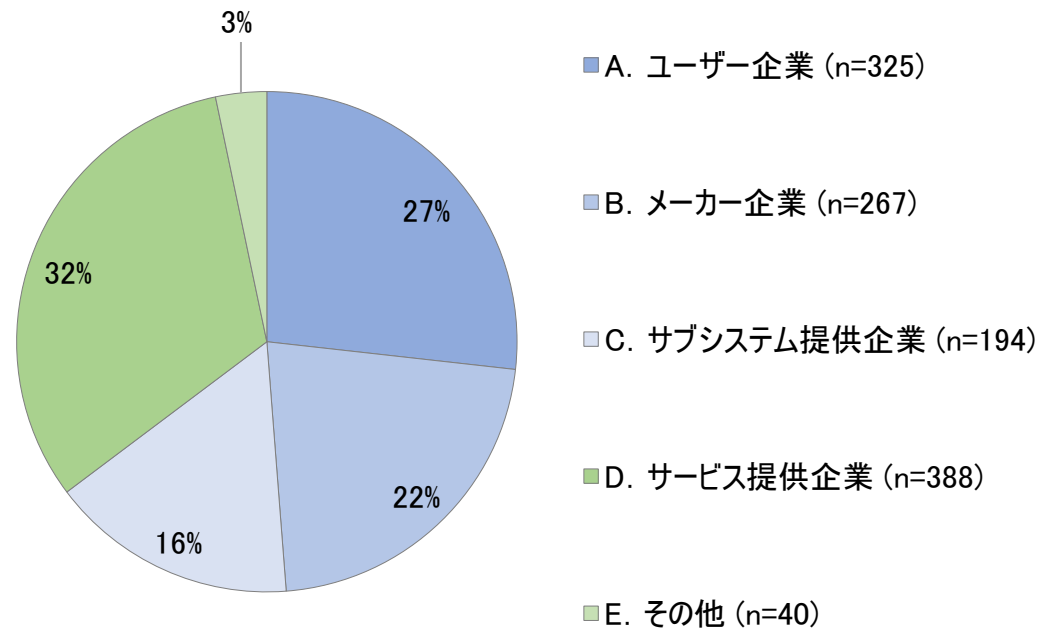
その他

経年

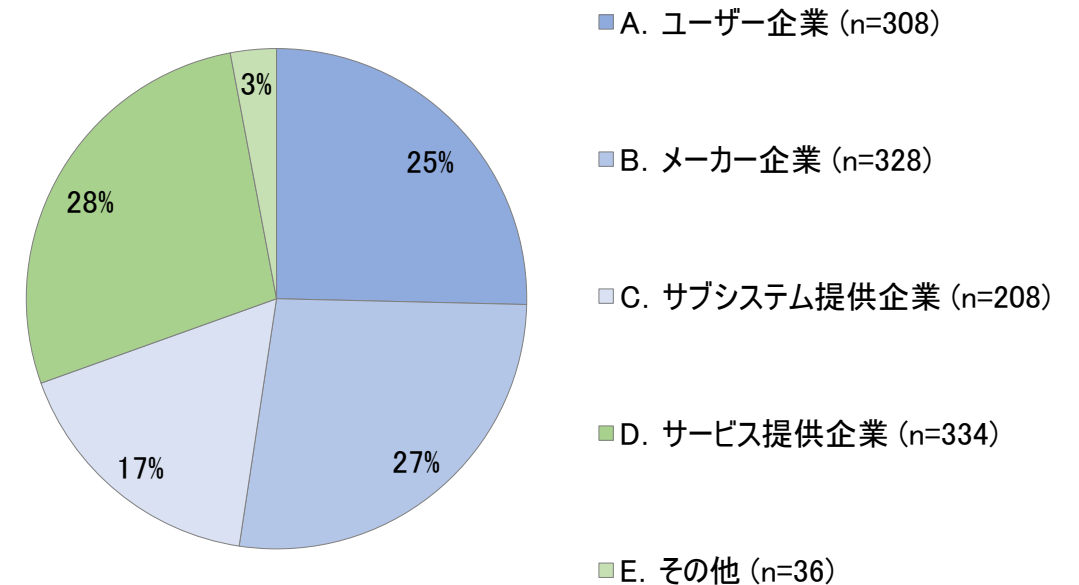
Q3-1. 組込み/IoT産業における位置づけ(主要な位置づけ)【現在・5年後】

集計対象:A.ユーザー企業、B.メーカー企業、C.サブシステム提供企業、D.サービス提供企業、E.その他

現在の位置づけの構成割合 (N=1214)



5年後の位置づけの構成割合 (N=1214)



位置づけ

従業員数

地域

事業分野

提供先

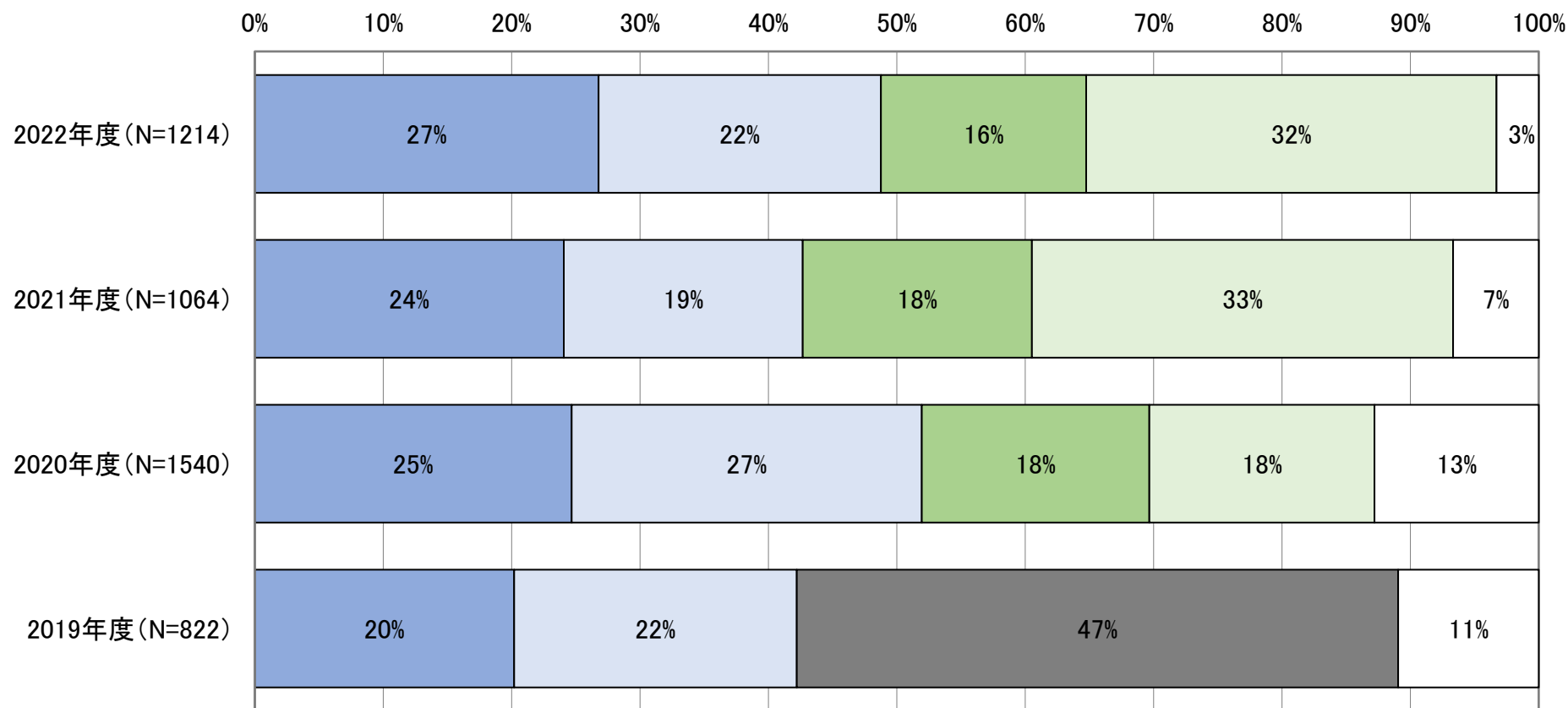
DX取組

その他

経年

Q3-1. 組込み/IoT産業における位置づけ(主要な位置づけ)【現在】(経年変化)

集計対象:A.ユーザー企業、B.メーカー企業、C.サブシステム提供企業、D.サービス提供企業、E.その他



■A.ユーザー企業 □B.メーカー企業 ■(2019年度)ソフトウェア関連企業 ■C.サブシステム提供企業 □D.サービス提供企業 □E.その他

位置づけ

従業員数

地域

事業分野

提供先

DX取組

その他

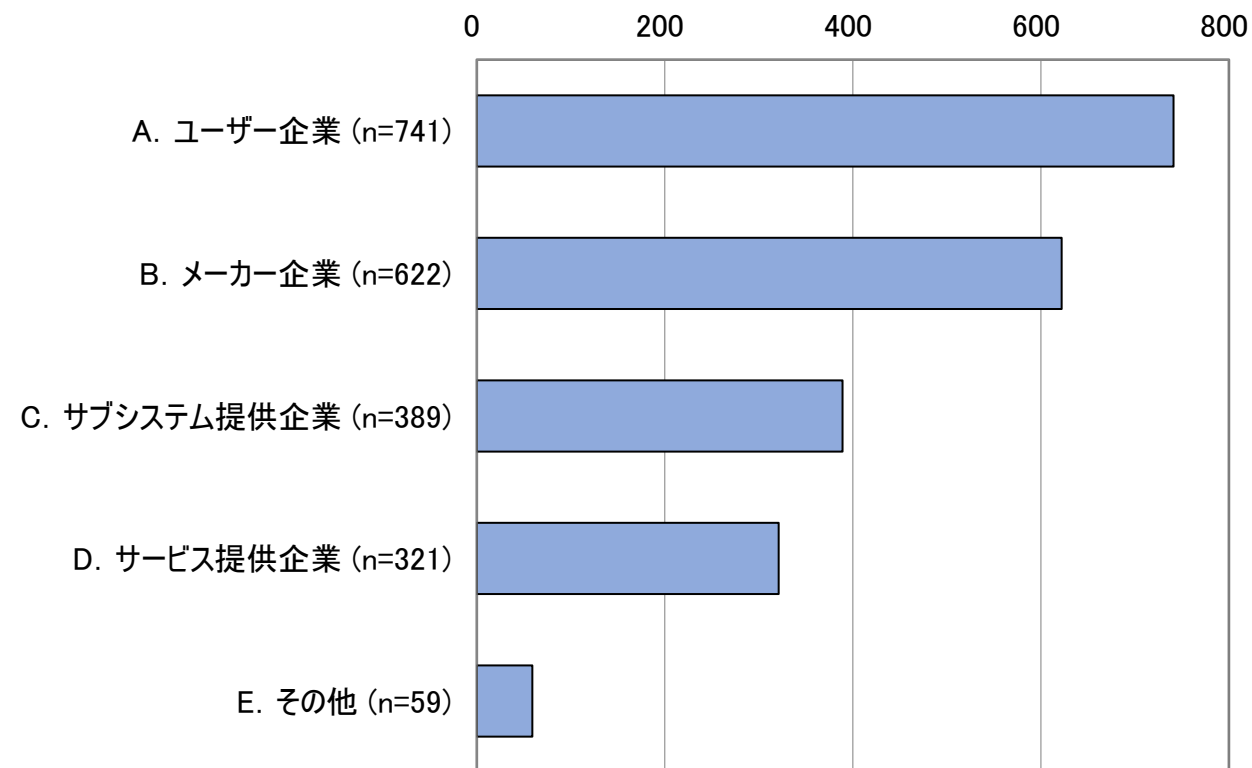
経年

Q3-2. 取引先の組み込み／IoT産業における位置づけ【現在・5年後】

集計対象：A.ユーザー企業、B.メーカー企業、C.サブシステム提供企業、D.サービス提供企業、E.その他

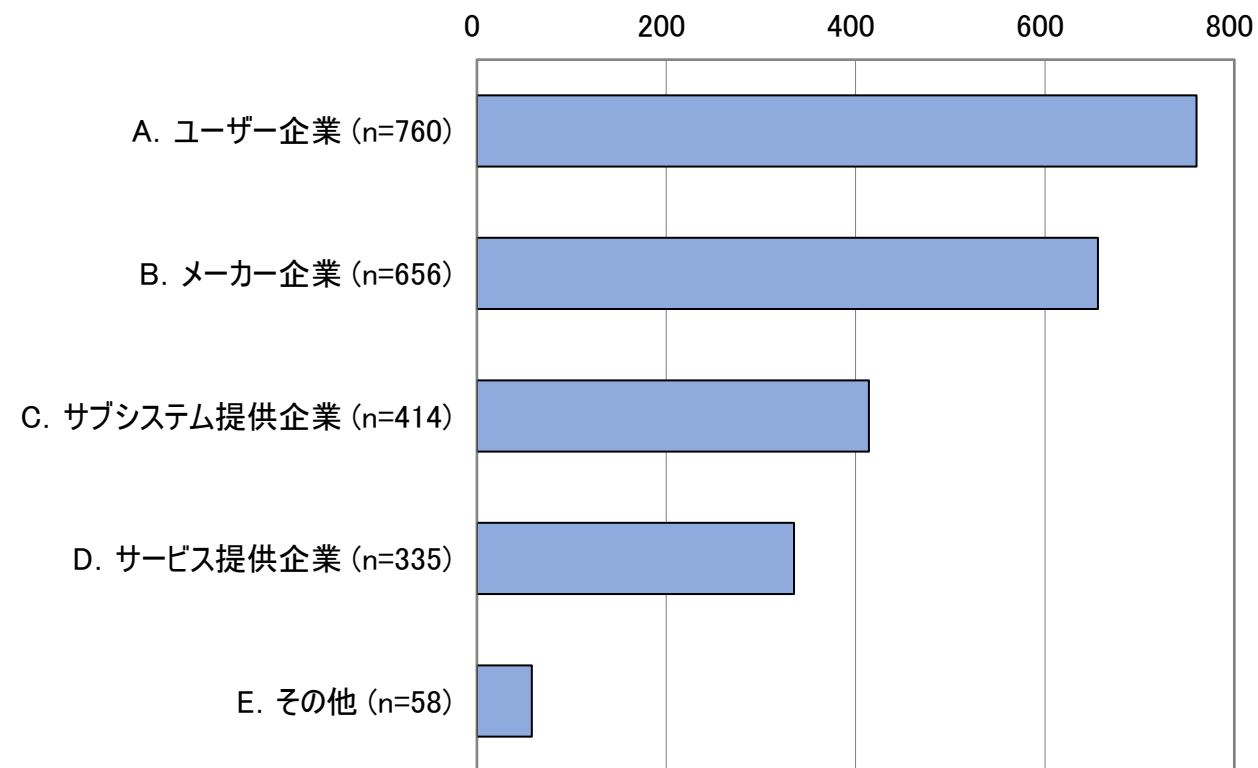
取引先の組み込み／IoT産業における位置づけ【現在】(N=1214) ※複数回答

(件)



取引先の組み込み／IoT産業における位置づけ【5年後】(N=1214) ※複数回答

(件)



位置づけ

従業員数

地域

事業分野

提供先

DX取組

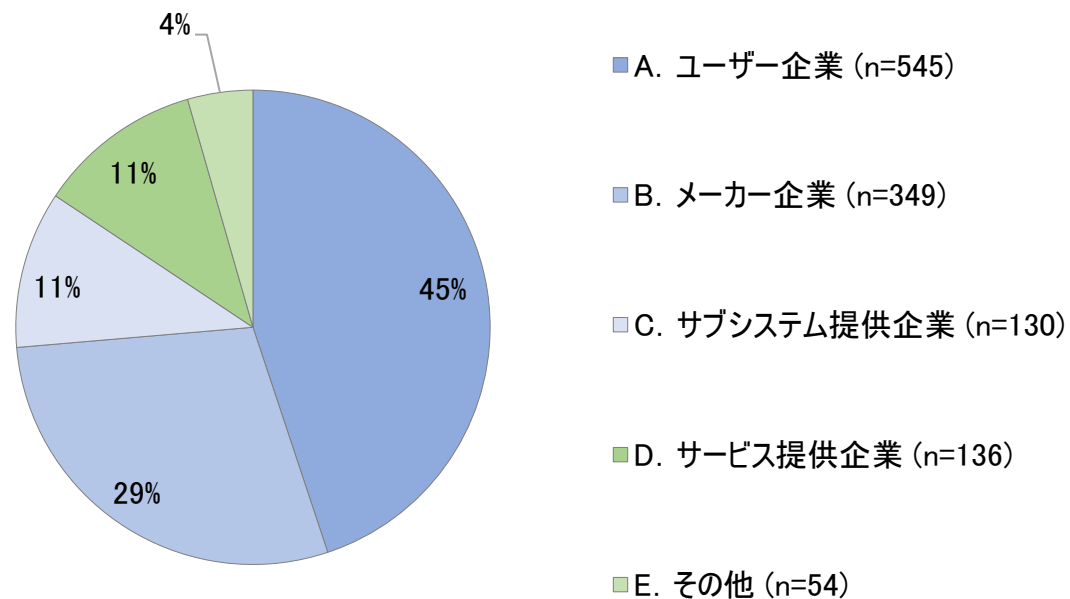
その他

経年

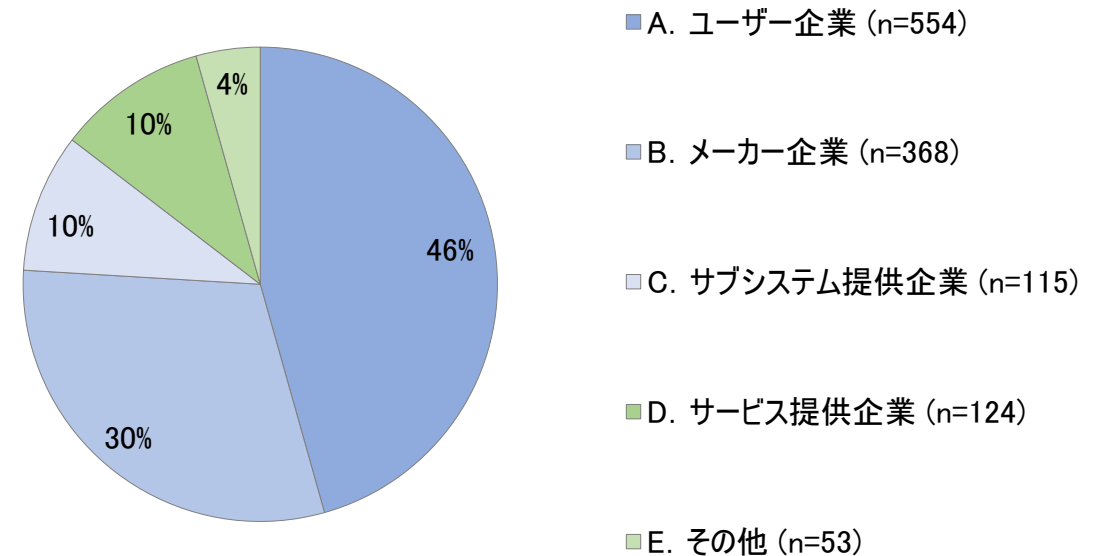
Q3-2. 取引先の組み込み／IoT産業における位置づけ(主要な位置づけ)【現在・5年後】

集計対象:A.ユーザー企業、B.メーカー企業、C.サブシステム提供企業、D.サービス提供企業、E.その他

現在の取引先位置づけの構成割合(N=1214)



5年後の取引先位置づけの構成割合(N=1214)



位置づけ

従業員数

地域

事業分野

提供先

DX取組

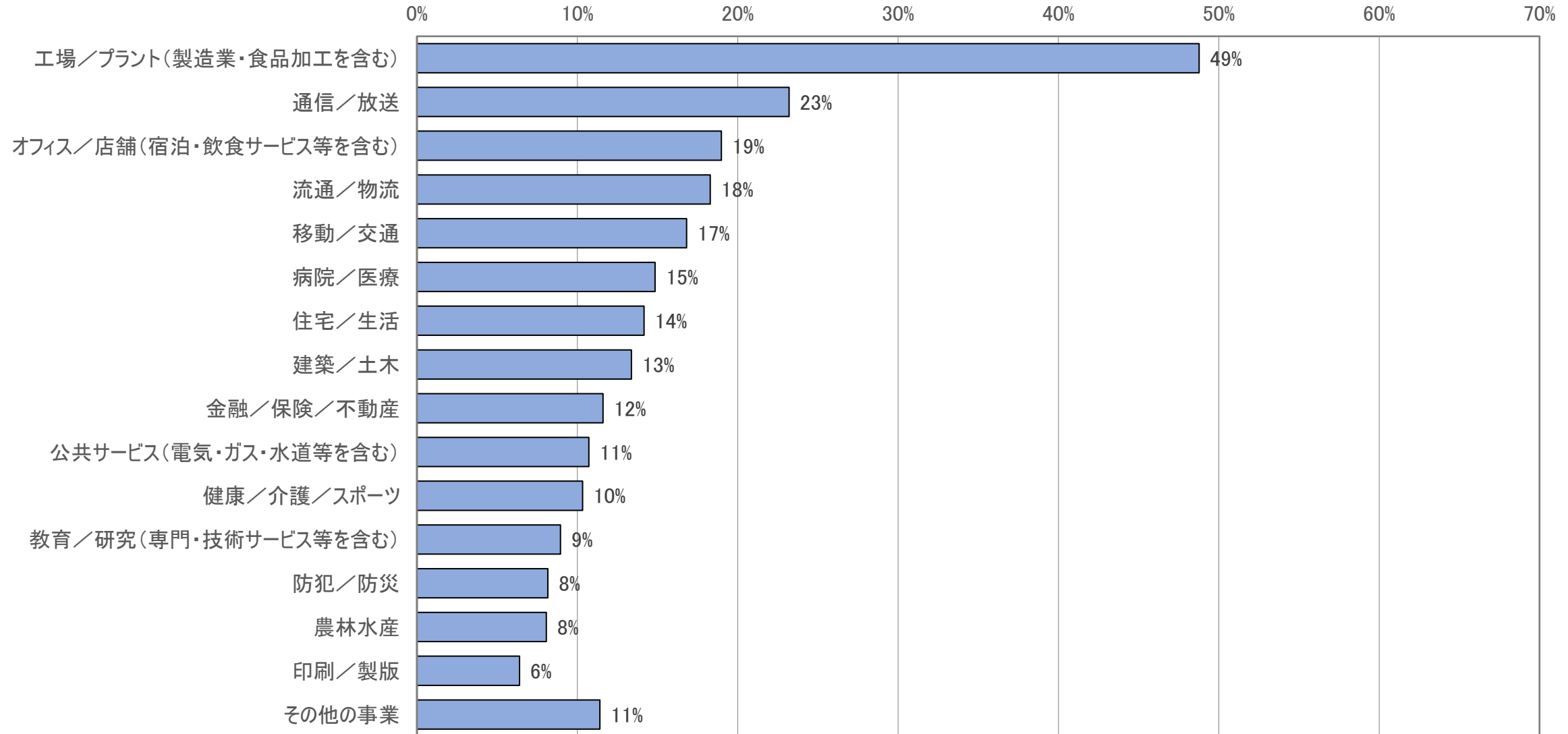
その他

経年

Q4. 事業分野

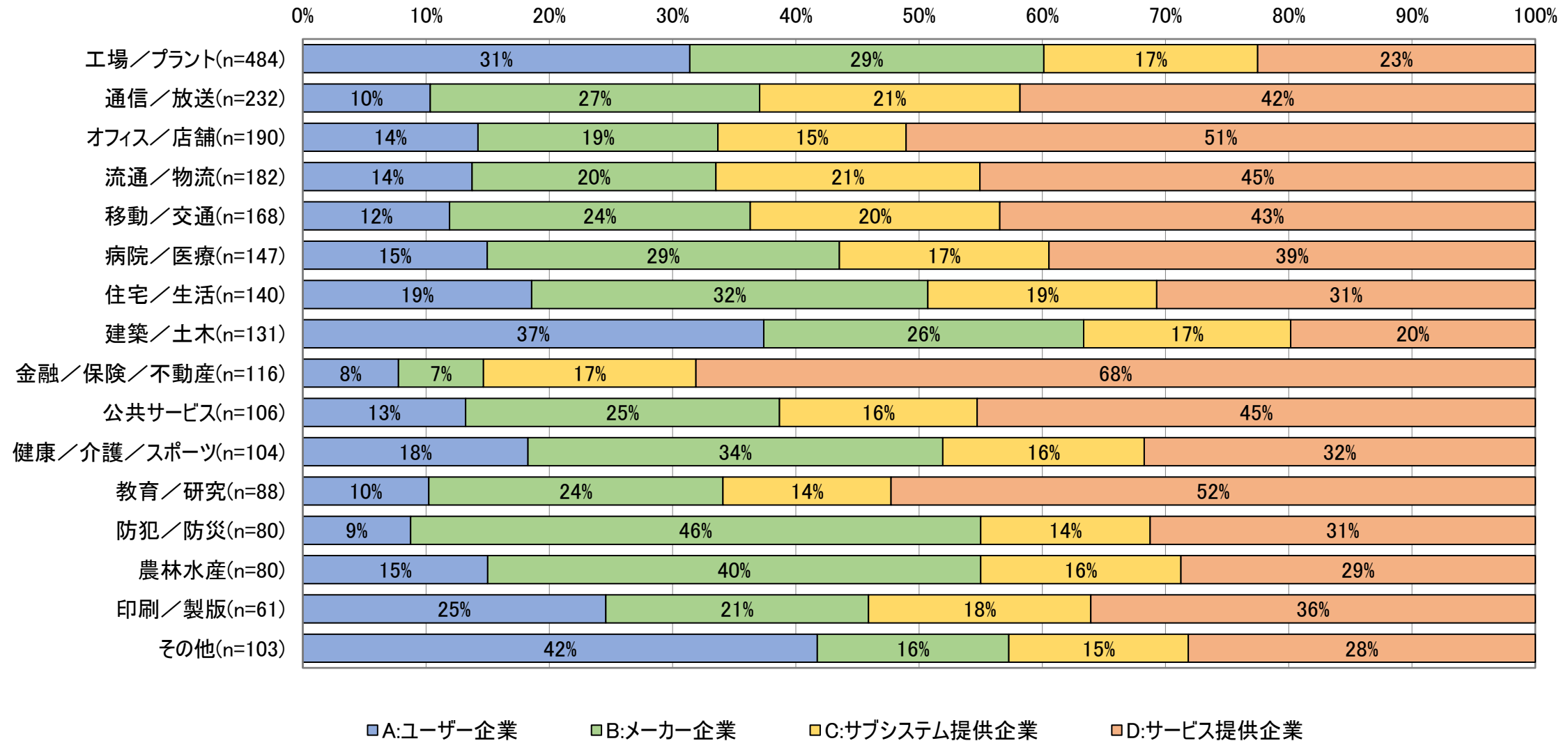
集計対象：A.ユーザー企業、B.メーカー企業、C.サブシステム提供企業、D.サービス提供企業、E.その他

事業分野の構成（N=1017）※複数回答



Q4. 事業分野（位置づけ別）

集計対象：A.ユーザー企業、B.メーカー企業、C.サブシステム提供企業、D.サービス提供企業



位置づけ

従業員数

地域

事業分野

提供先

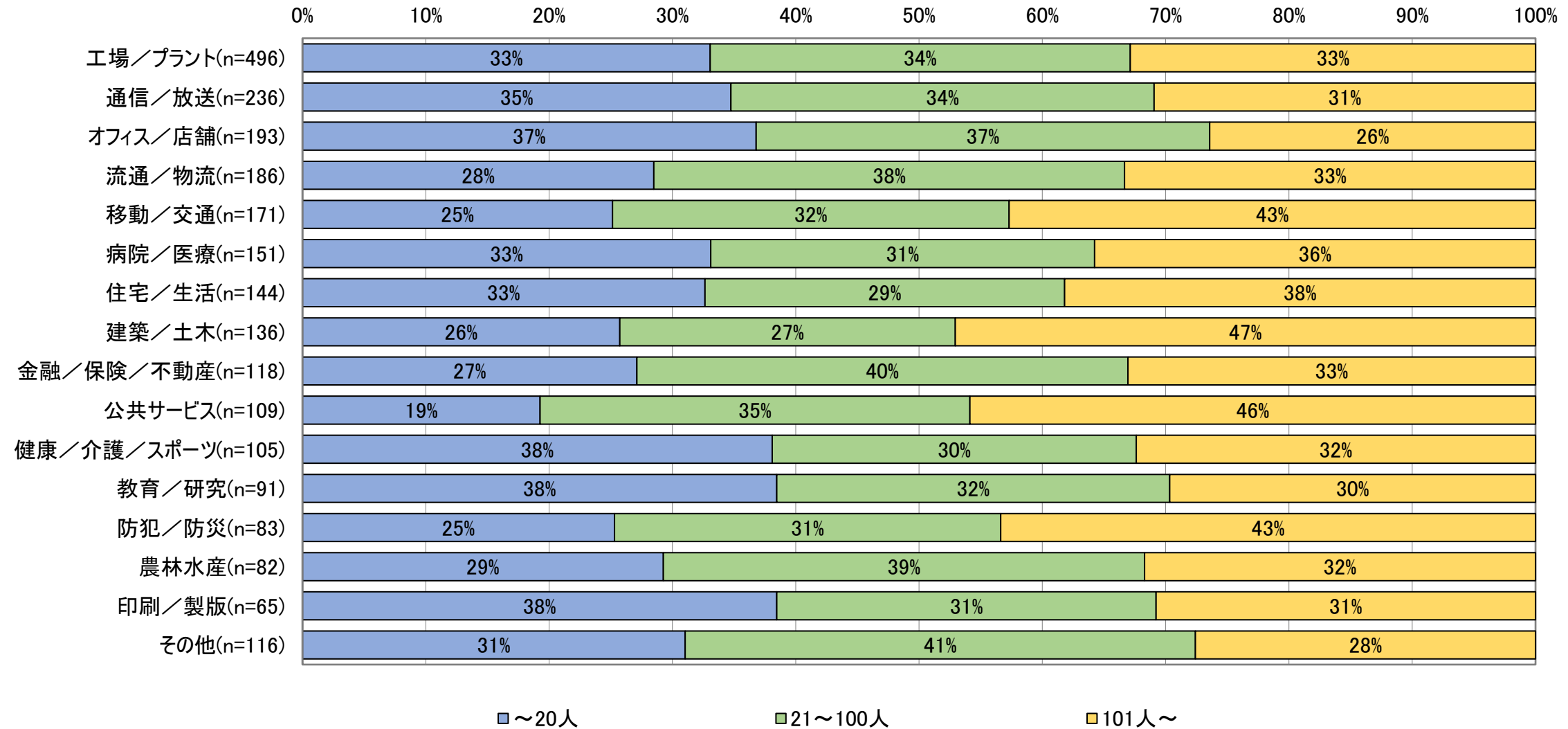
DX取組

その他

経年

Q4. 事業分野（従業員数別）

集計対象：A.ユーザー企業、B.メーカー企業、C.サブシステム提供企業、D.サービス提供企業、E.その他



位置づけ

従業員数

地域

事業分野

提供先

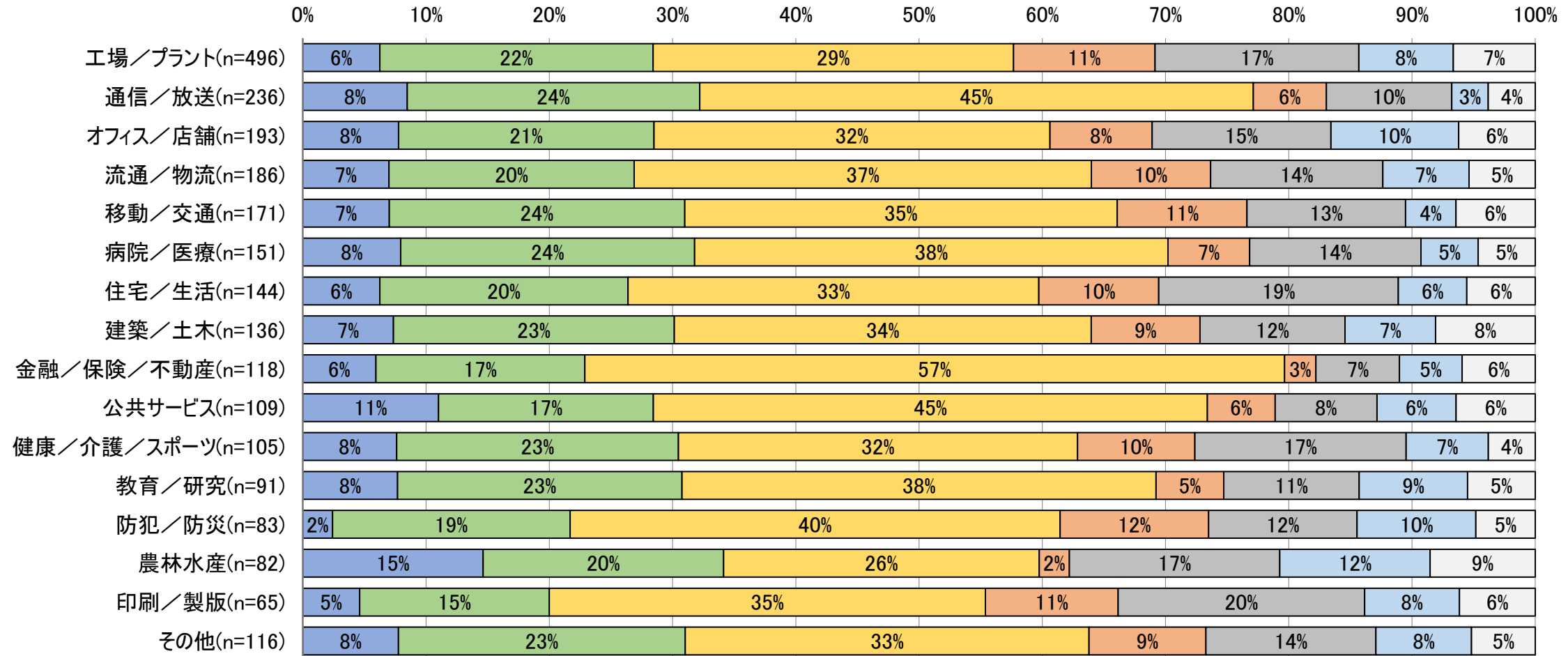
DX取組

その他

経年

Q4. 事業分野（地域別）

集計対象：A.ユーザー企業、B.メーカー企業、C.サブシステム提供企業、D.サービス提供企業、E.その他



■ 北海道・東北
 ■ 関東(除く東京)
 ■ 東京
 ■ 中部
 ■ 近畿
 ■ 中国・四国
 ■ 九州・沖縄

位置づけ

従業員数

地域

事業分野

提供先

DX取組

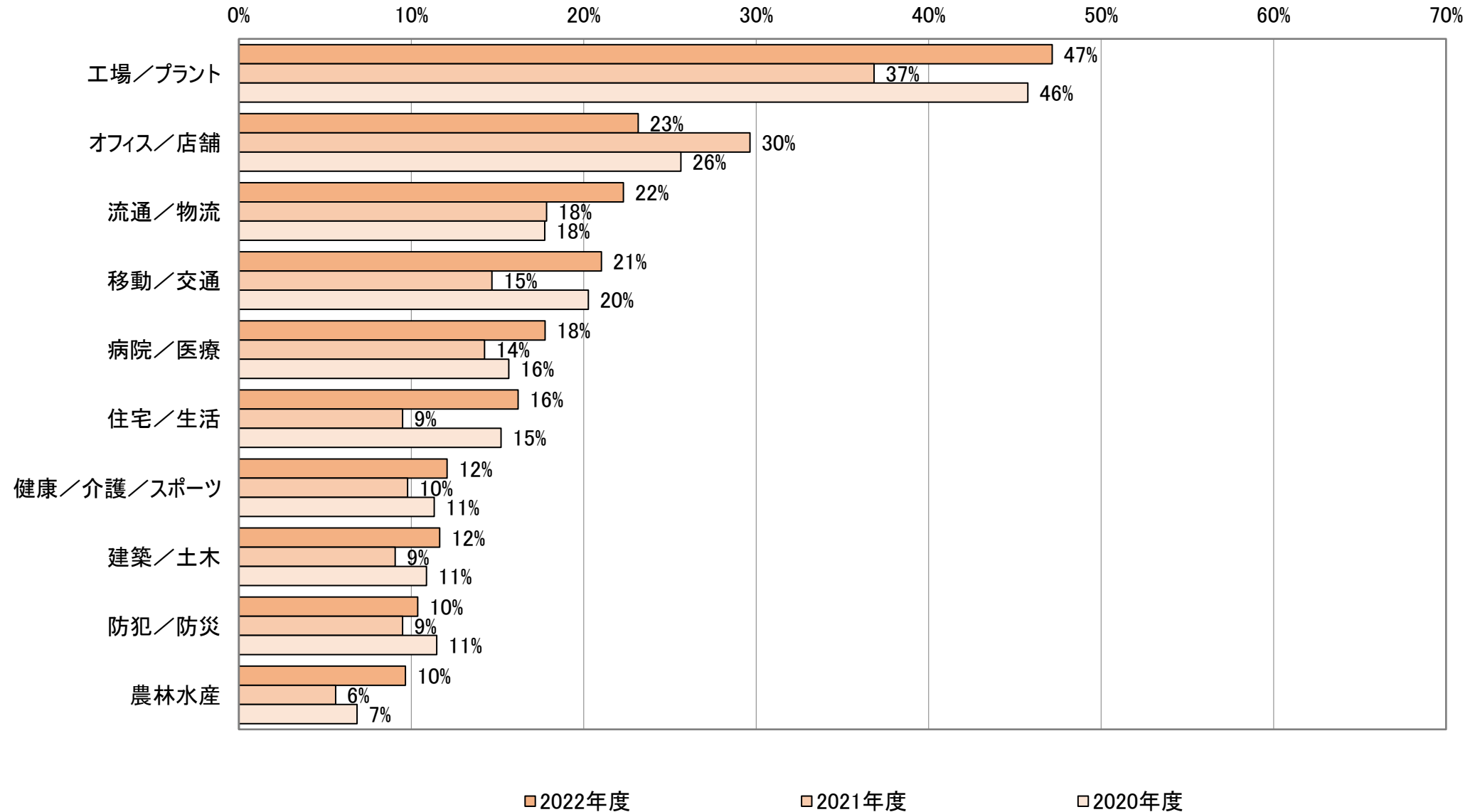
その他

経年

Q4. 事業分野（経年変化）

集計対象：B.メーカー企業、C.サブシステム提供企業、D.サービス提供企業

事業分野（2022年度 N=707、2021年度 N=695、2020年度 N=671）



位置づけ

従業員数

地域

事業分野

提供先

DX取組

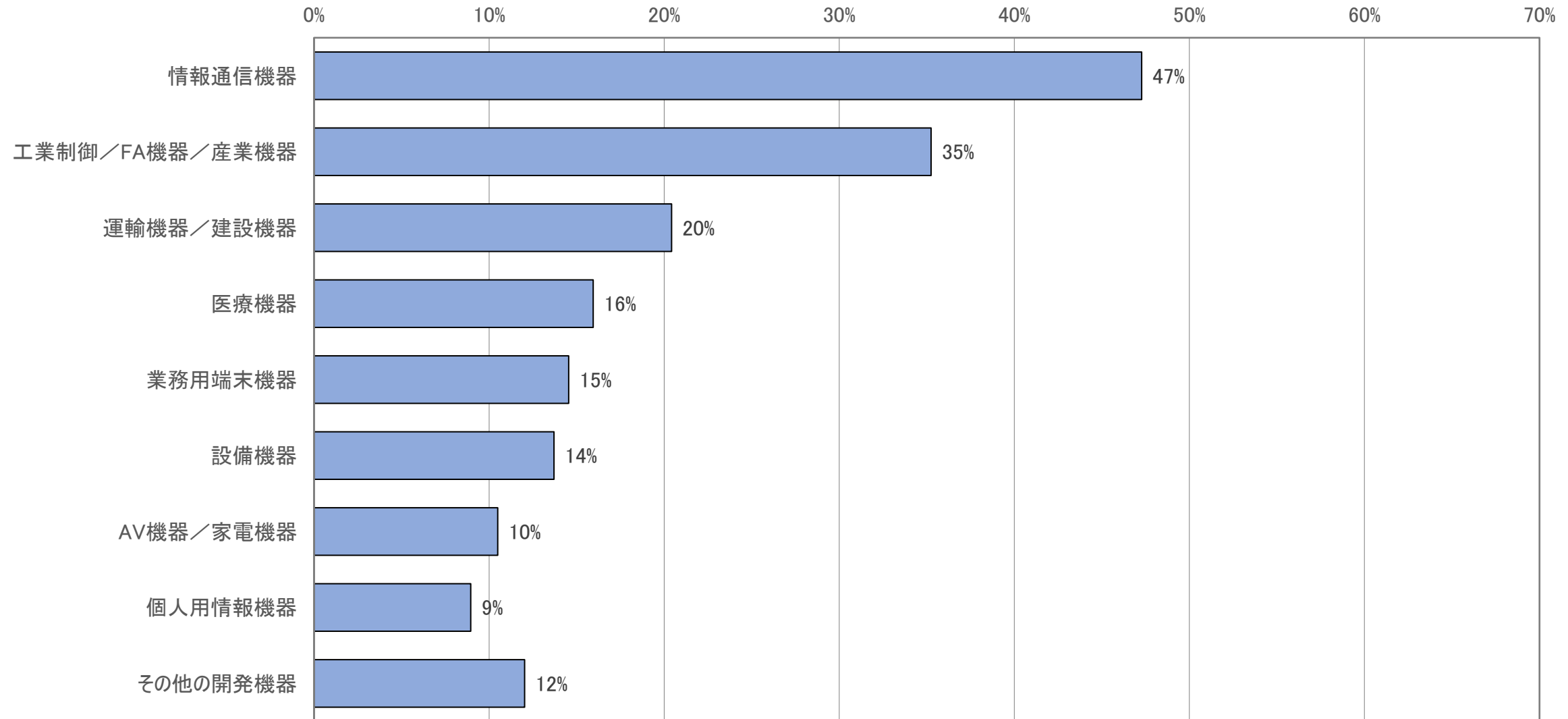
その他

経年

Q4. 開発機器

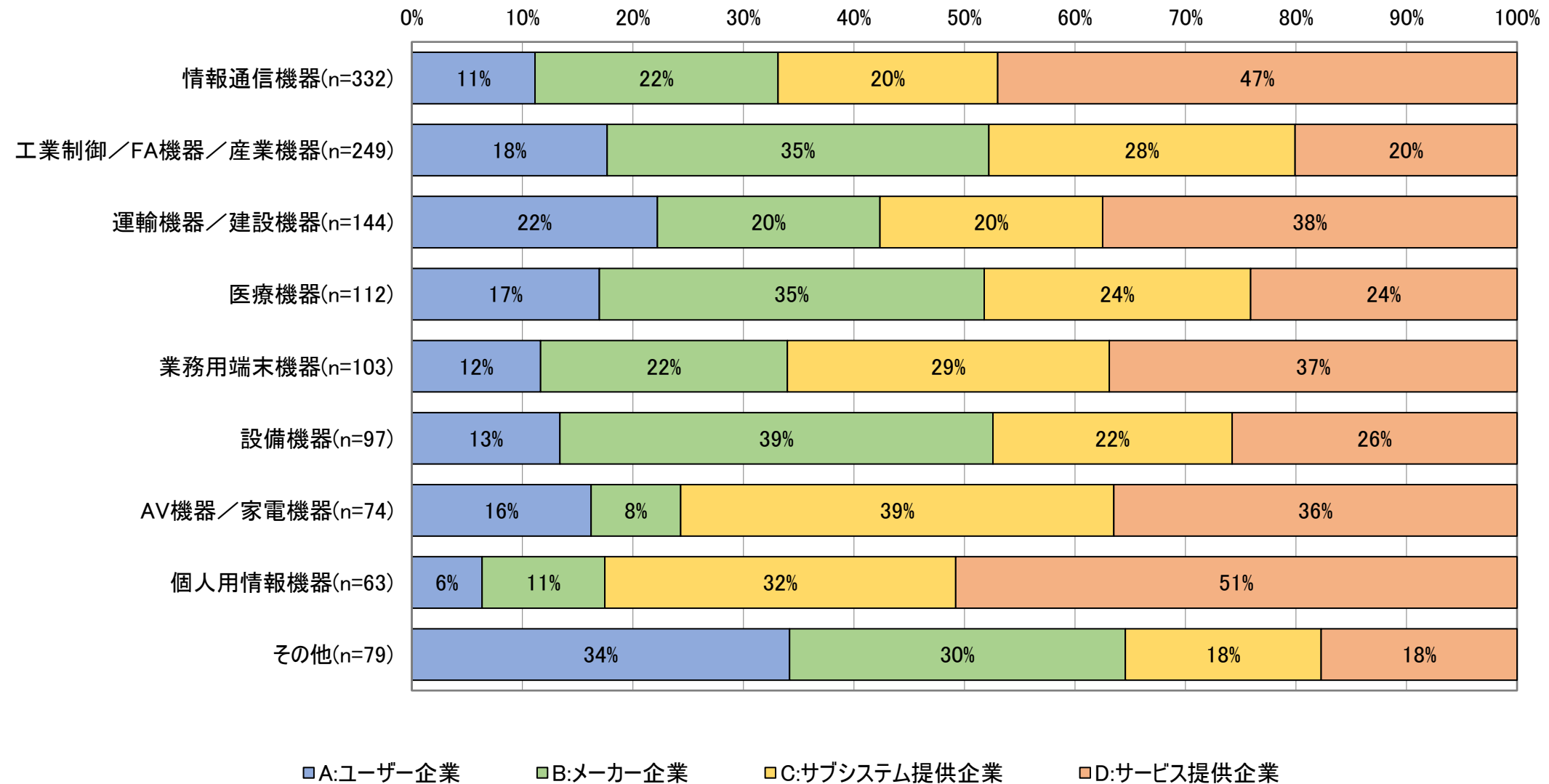
集計対象：A.ユーザー企業、B.メーカー企業、C.サブシステム提供企業、D.サービス提供企業、E.その他

開発機器の構成（複数回答 N=715）



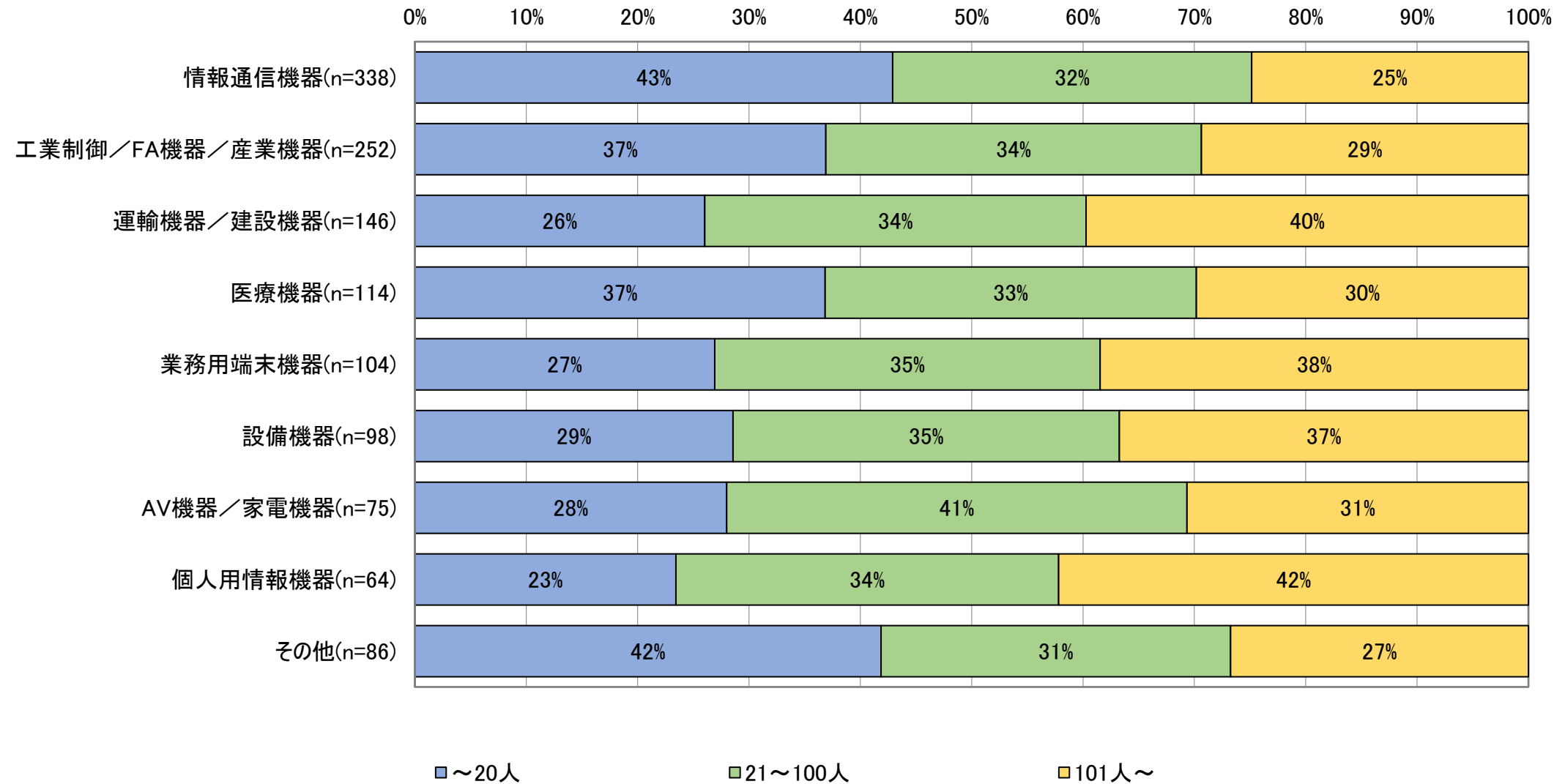
Q4. 開発機器（位置づけ別）

集計対象：A.ユーザー企業、B.メーカー企業、C.サブシステム提供企業、D.サービス提供企業、E.その他



Q4. 開発機器（従業員数別）

集計対象：A.ユーザー企業、B.メーカー企業、C.サブシステム提供企業、D.サービス提供企業、E.その他



位置づけ

従業員数

地域

事業分野

提供先

DX取組

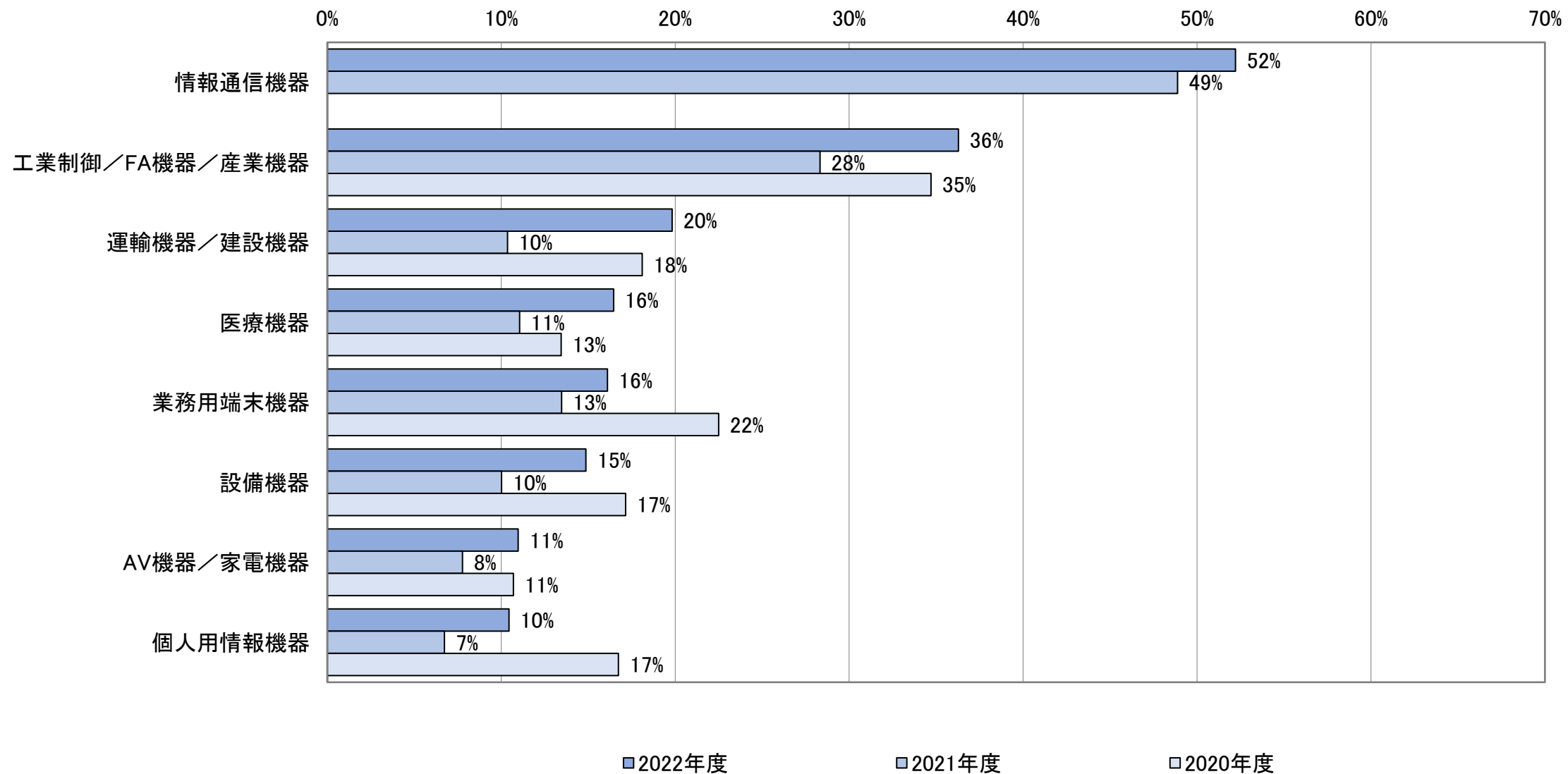
その他

経年

Q4. 開発機器（経年変化）

集計対象：B.メーカー企業、C.サブシステム提供企業、D.サービス提供企業

開発機器（2022年度 N=568、2021年度 N=579、2020年度 N=729）



位置づけ

従業員数

地域

事業分野

提供先

DX取組

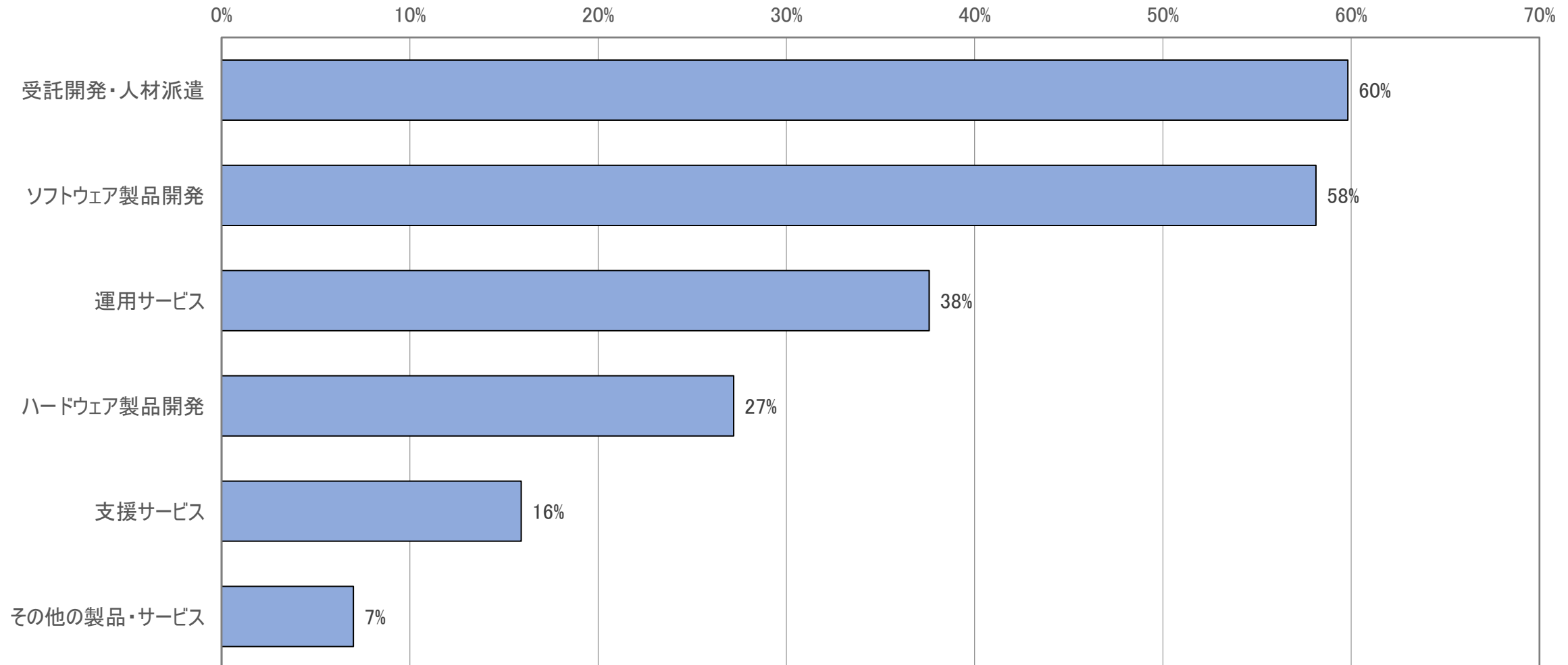
その他

経年

Q4. 提供製品・サービス

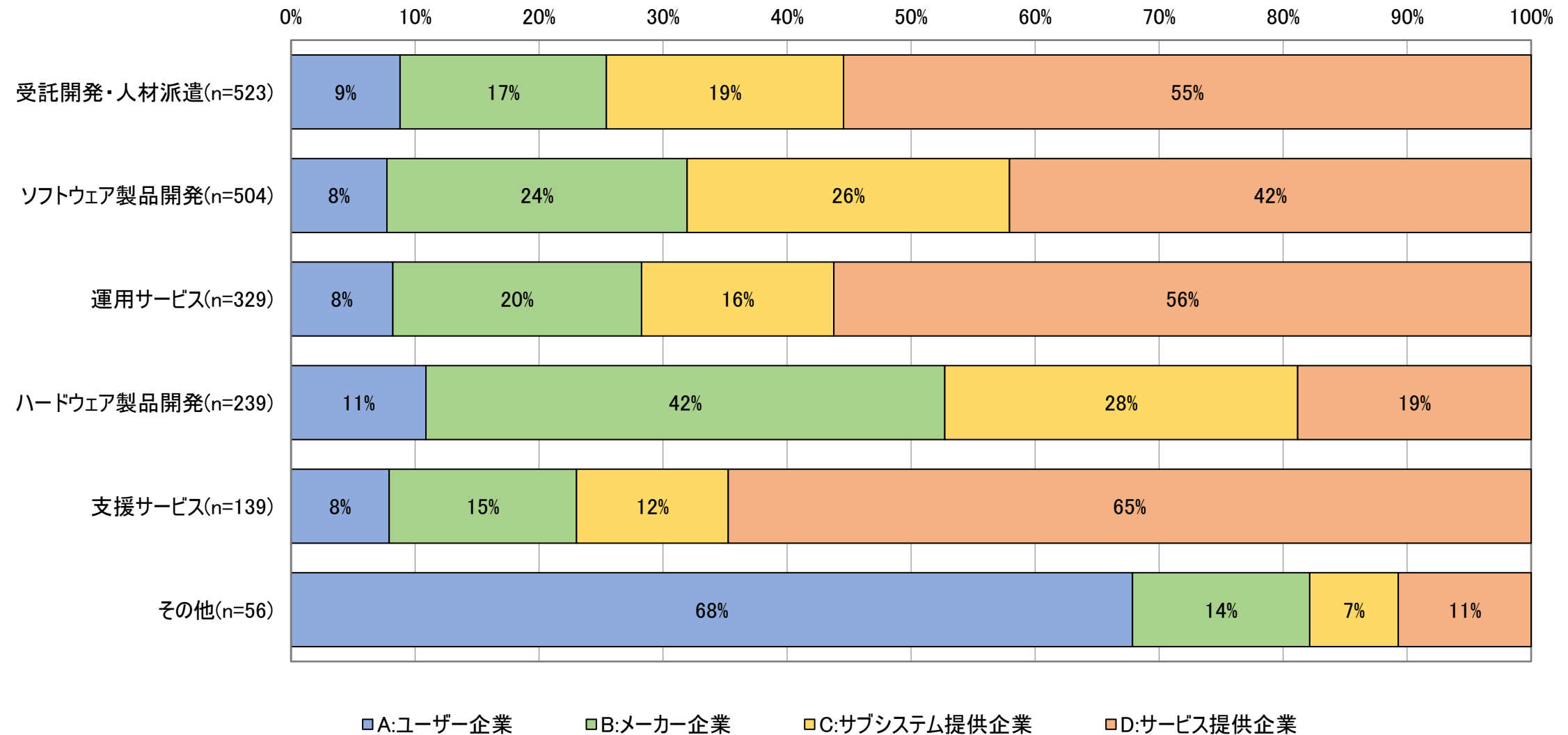
集計対象：A.ユーザー企業、B.メーカー企業、C.サブシステム提供企業、D.サービス提供企業、E.その他

製品・サービスの構成（複数回答 N=886）



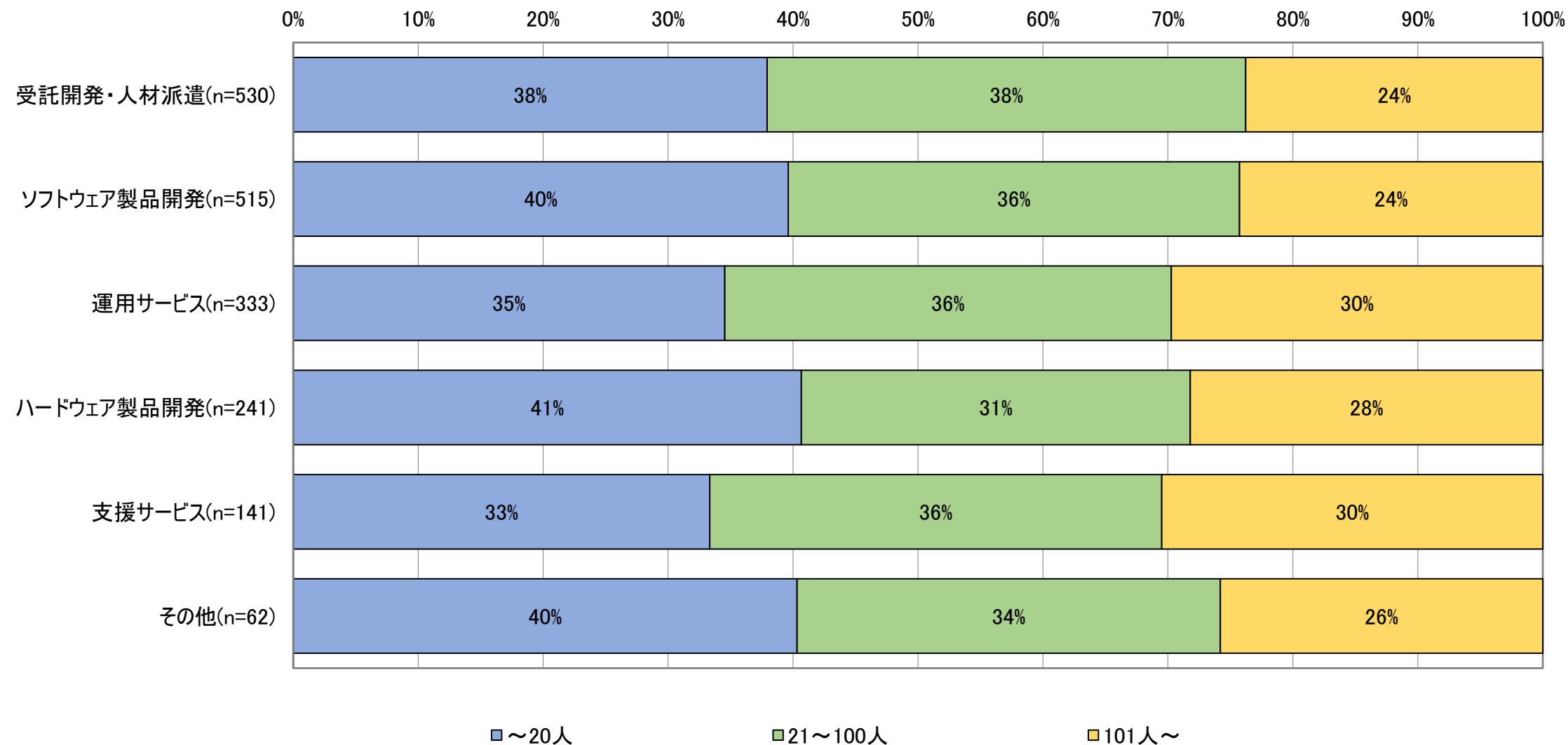
Q4. 提供製品・サービス（位置づけ別）

集計対象：A.ユーザー企業、B.メーカー企業、C.サブシステム提供企業、D.サービス提供企業、E.その他



Q4. 提供製品・サービス（従業員数別）

集計対象：A.ユーザー企業、B.メーカー企業、C.サブシステム提供企業、D.サービス提供企業、E.その他



位置づけ

従業員数

地域

事業分野

提供先

DX取組

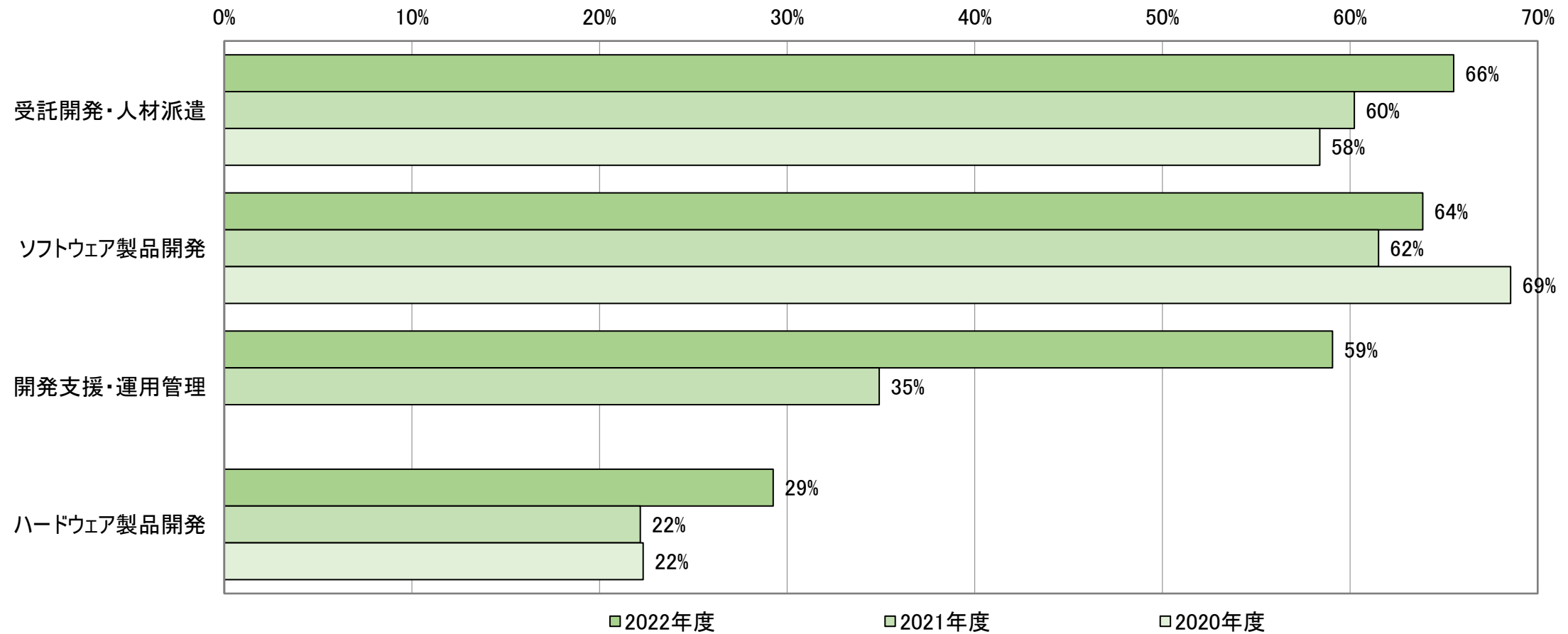
その他

経年

Q4. 提供製品・サービス（経年変化）

集計対象：B.メーカー企業、C.サブシステム提供企業、D.サービス提供企業

提供製品・サービス（2022年度 N=732、2021年度 N=699、2020年度 N=757）



位置づけ

従業員数

地域

事業分野

提供先

DX取組

その他

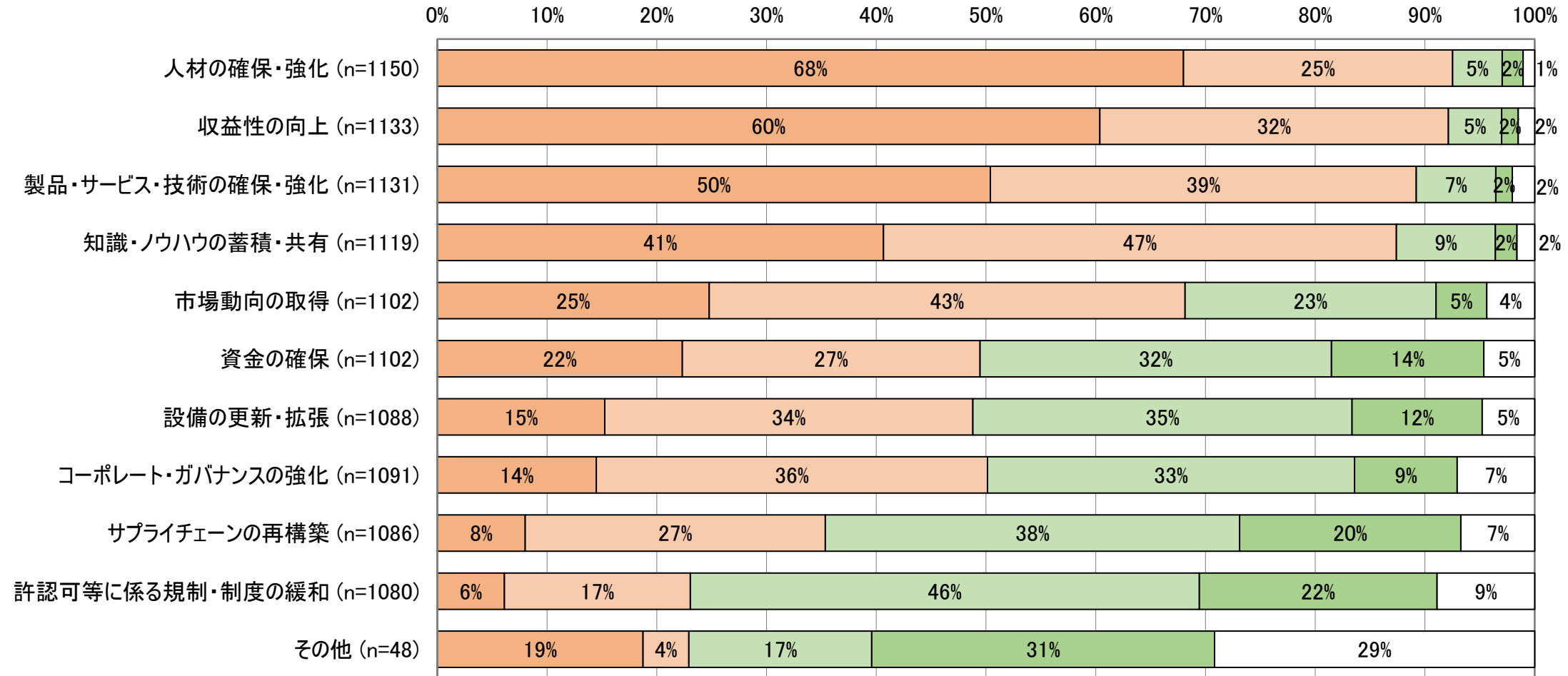
経年

2. 事業環境の変化

Q5. 現在の事業における課題

集計対象：A.ユーザー企業、B.メーカー企業、C.サブシステム提供企業、D.サービス提供企業、E.その他

現在の事業における課題 (N=1180)



当てはまる
 やや当てはまる
 あまり当てはまらない
 当てはまらない
 どちらともいえない

位置づけ

従業員数

地域

事業分野

提供先

DX取組

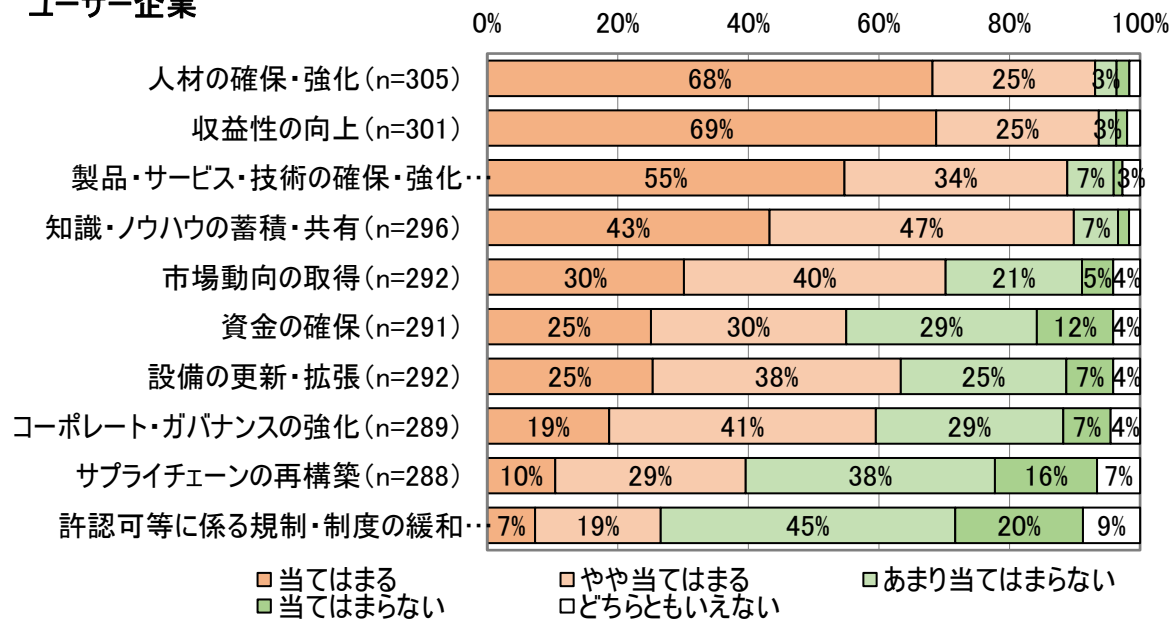
その他

経年

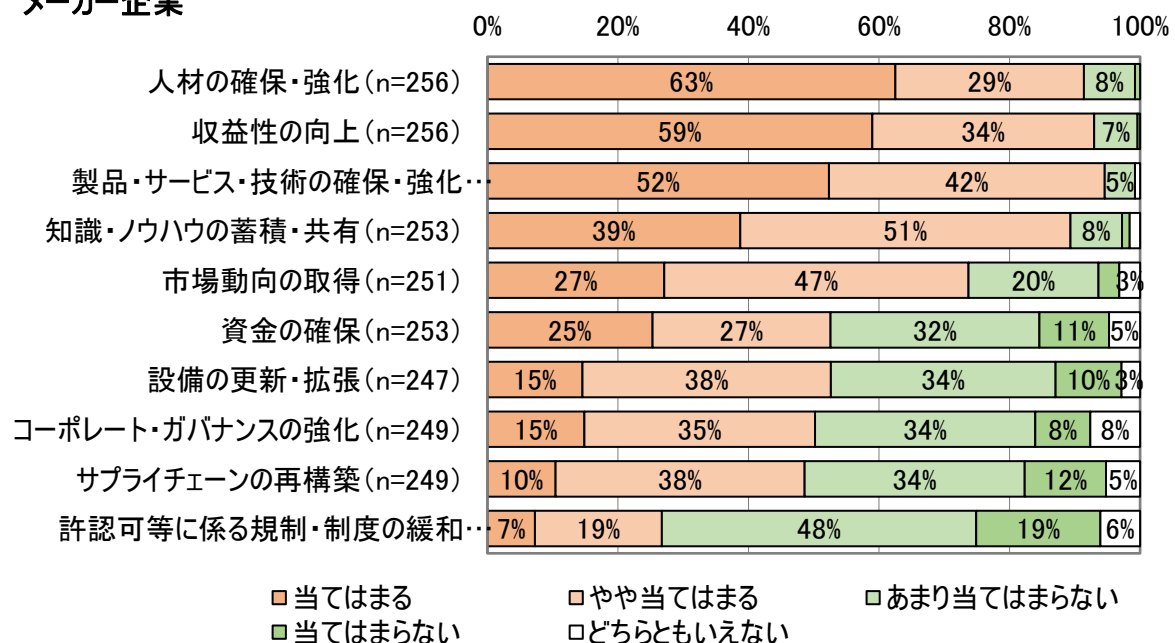
Q5. 現在の事業における課題（位置づけ別）

集計対象：A.ユーザー企業、B.メーカー企業、C.サブシステム提供企業、D.サービス提供企業

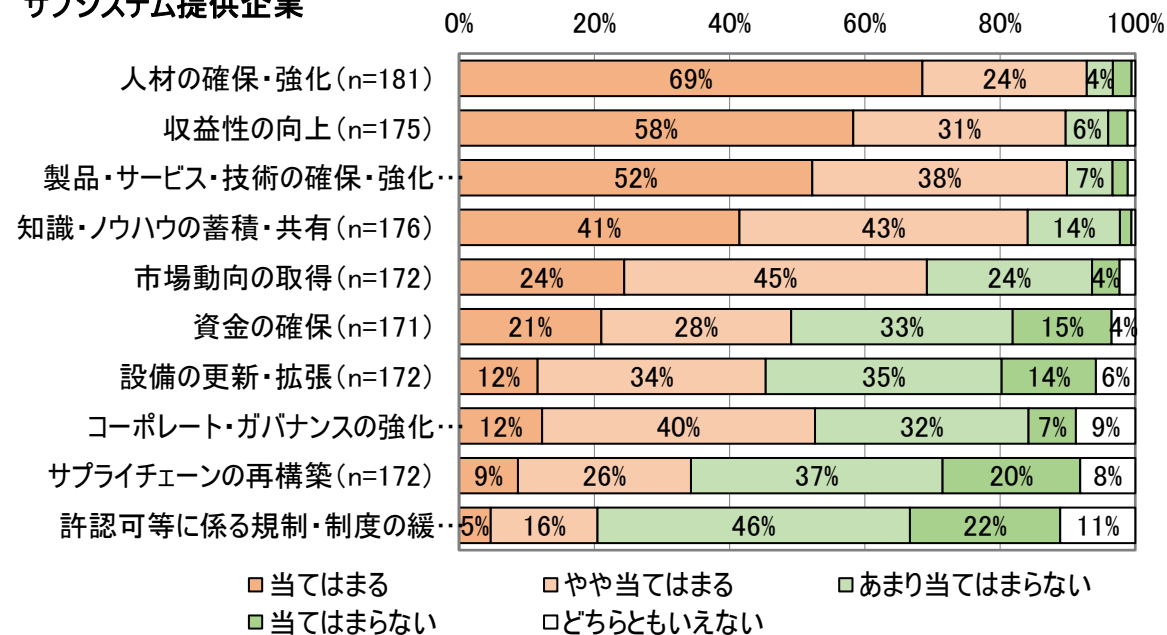
ユーザー企業



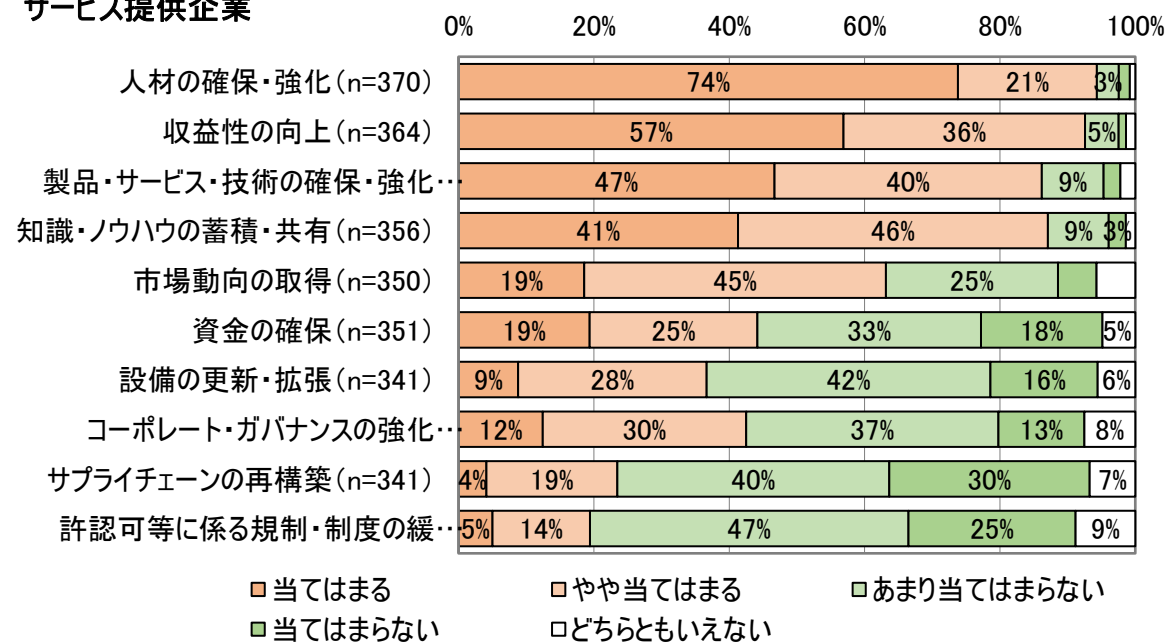
メーカー企業



サブシステム提供企業

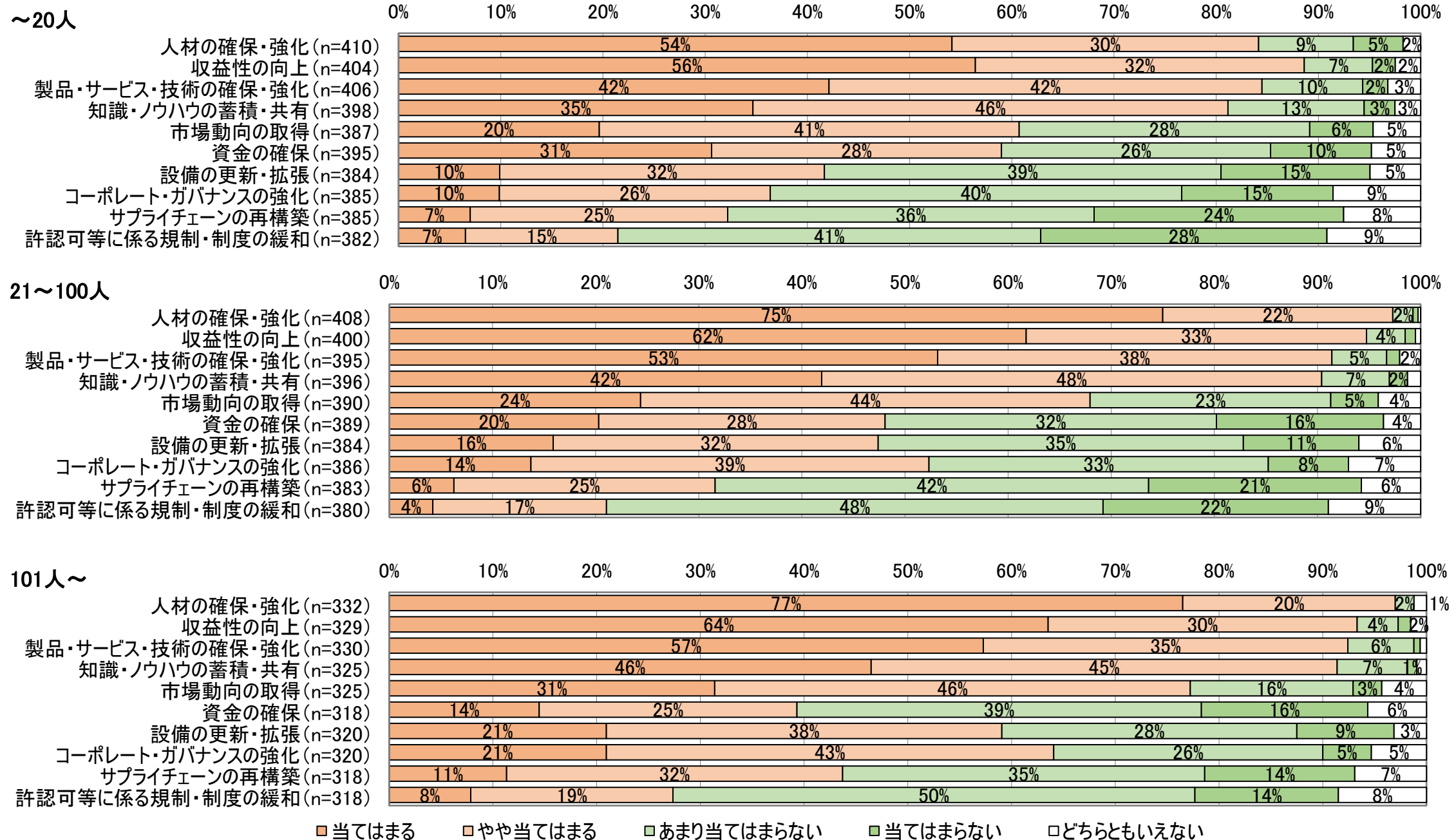


サービス提供企業



Q5. 現在の事業における課題（従業員数別）

集計対象：A.ユーザー企業、B.メーカー企業、C.サブシステム提供企業、D.サービス提供企業、E.その他



位置づけ

従業員数

地域

事業分野

提供先

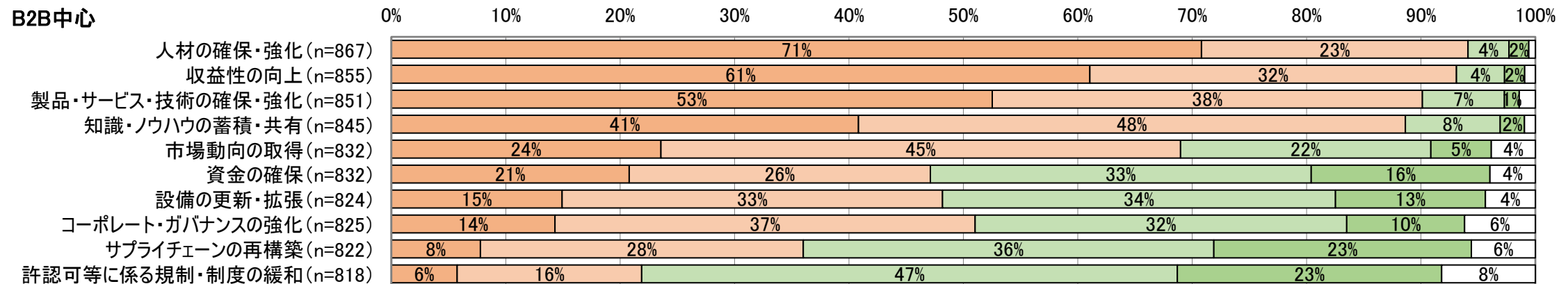
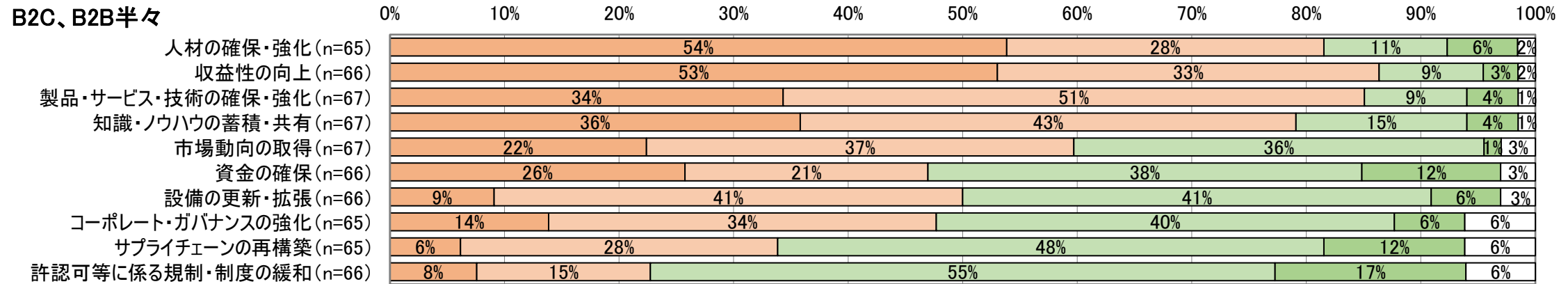
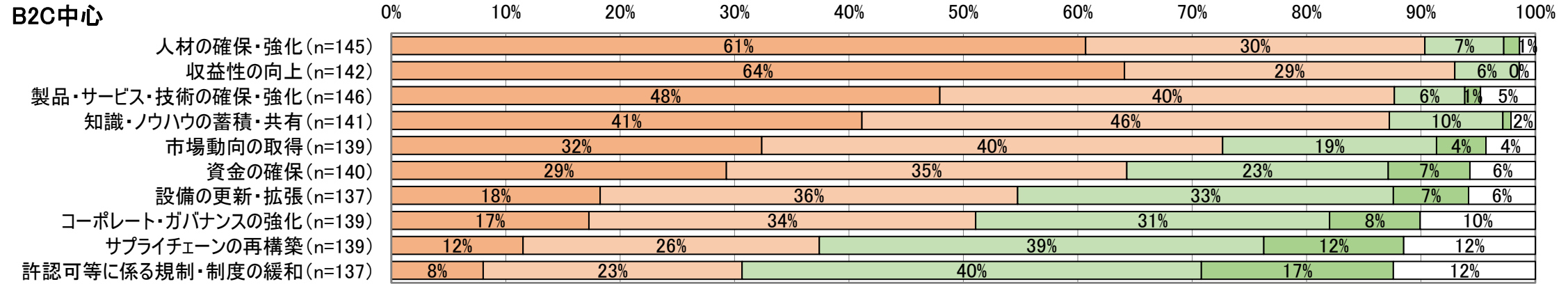
DX取組

その他

経年

Q5. 現在の事業における課題（製品・サービスの提供先別）

集計対象：A.ユーザー企業、B.メーカー企業、C.サブシステム提供企業、D.サービス提供企業、E.その他



当てはまる
 やや当てはまる
 あまり当てはまらない
 当てはまらない
 どちらともいえない

位置づけ

従業員数

地域

事業分野

提供先

DX取組

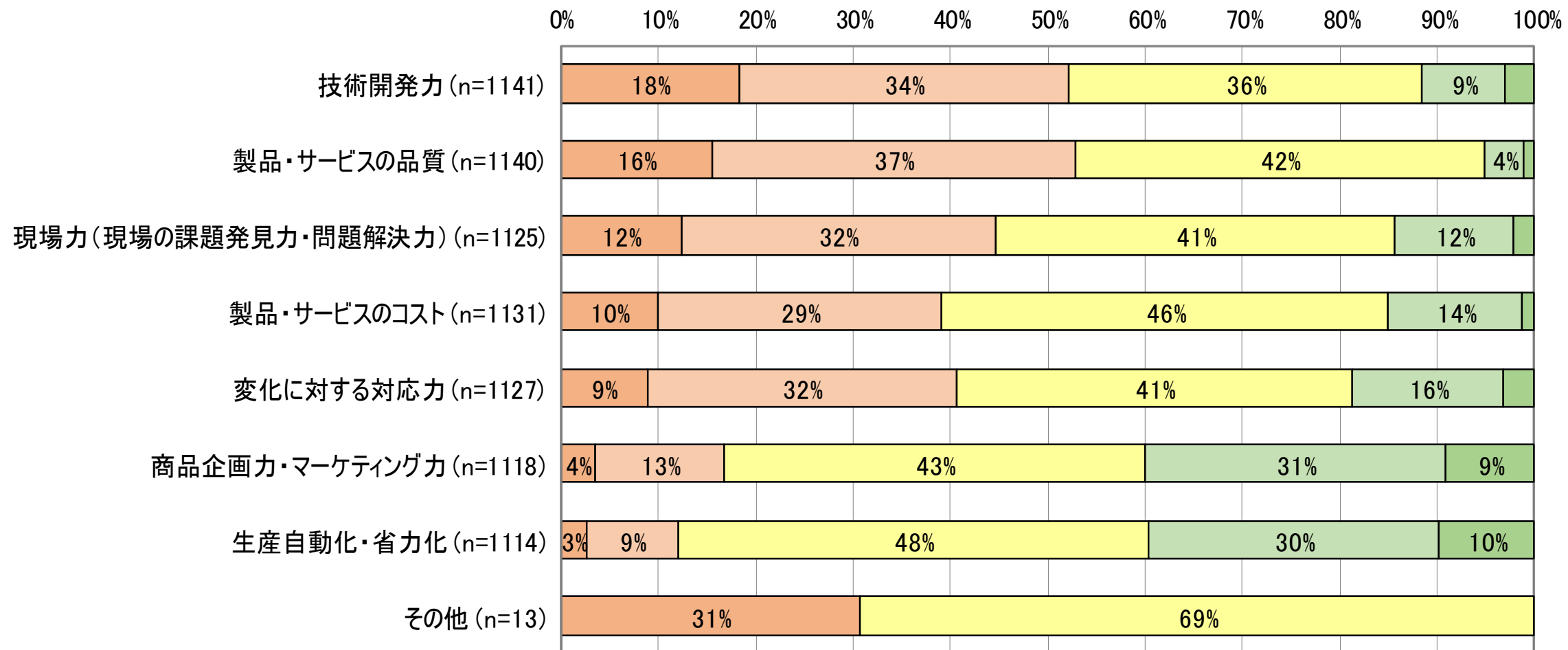
その他

経年

Q6. 競争優位性

集計対象：A.ユーザー企業、B.メーカー企業、C.サブシステム提供企業、D.サービス提供企業、E.その他

競争優位性 (N=1185)



■ 優位 (他社より優れている)
 ■ やや優位
 ■ 同等 (他社と同程度)
 ■ やや劣位
 ■ 劣位 (他社より劣っている)

位置づけ

従業員数

地域

事業分野

提供先

DX取組

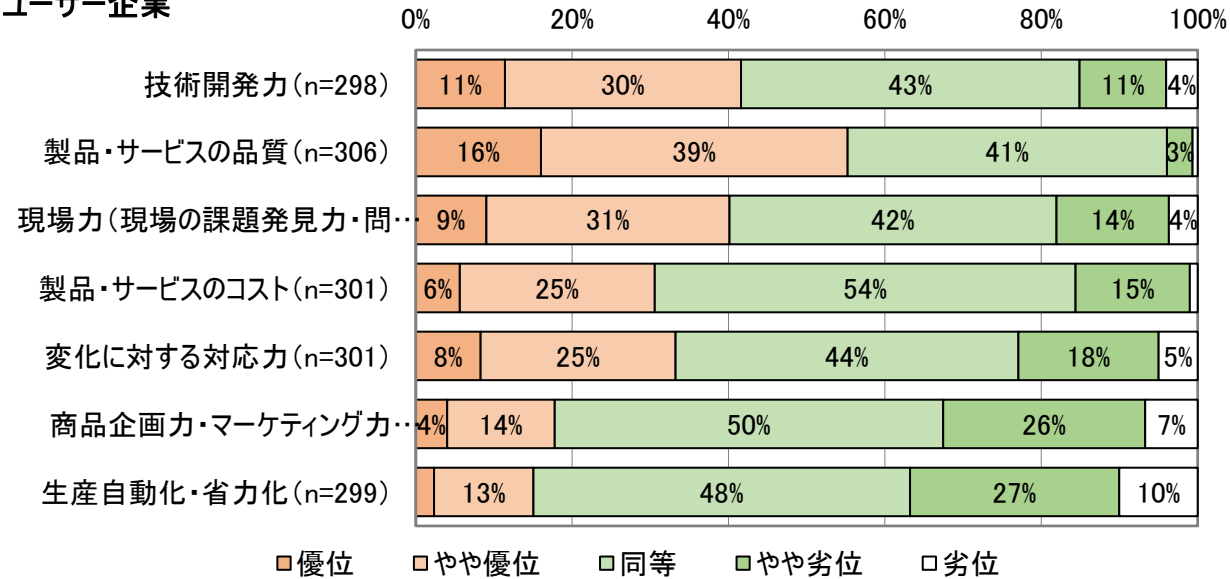
その他

経年

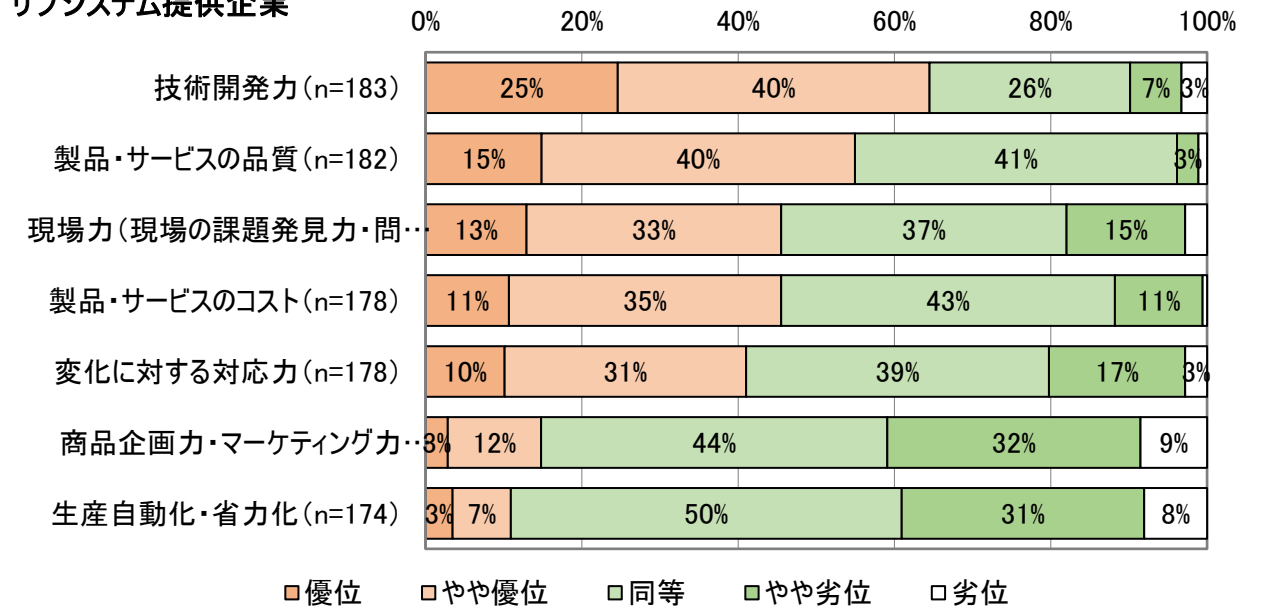
Q6. 競争優位性（位置づけ別）

集計対象：A.ユーザー企業、B.メーカー企業、C.サブシステム提供企業、D.サービス提供企業

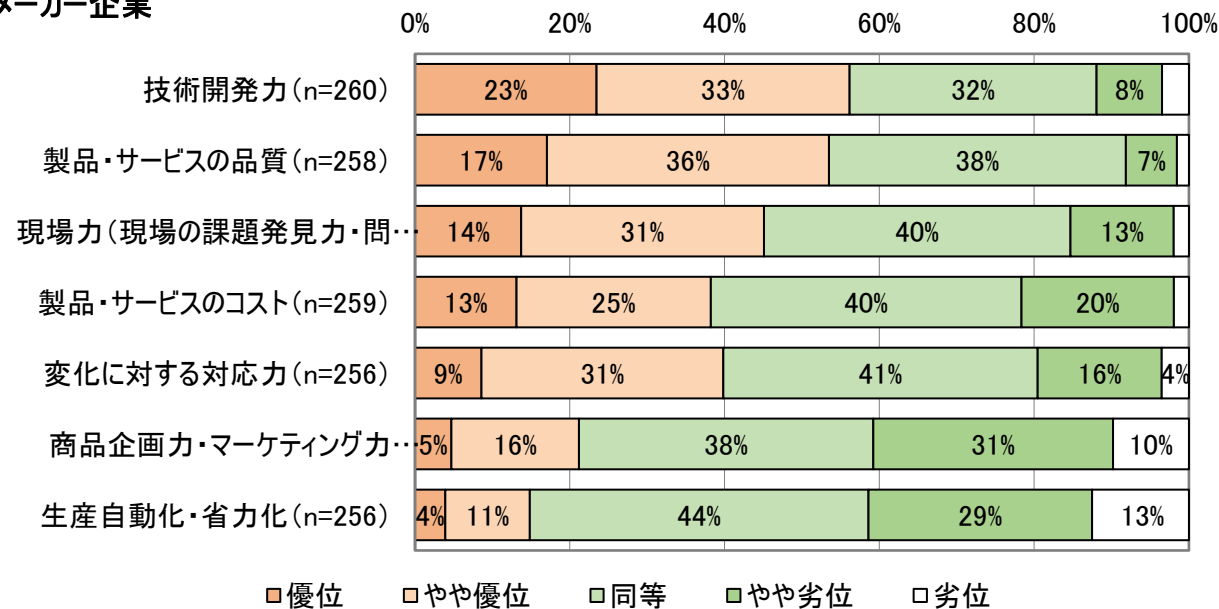
ユーザー企業



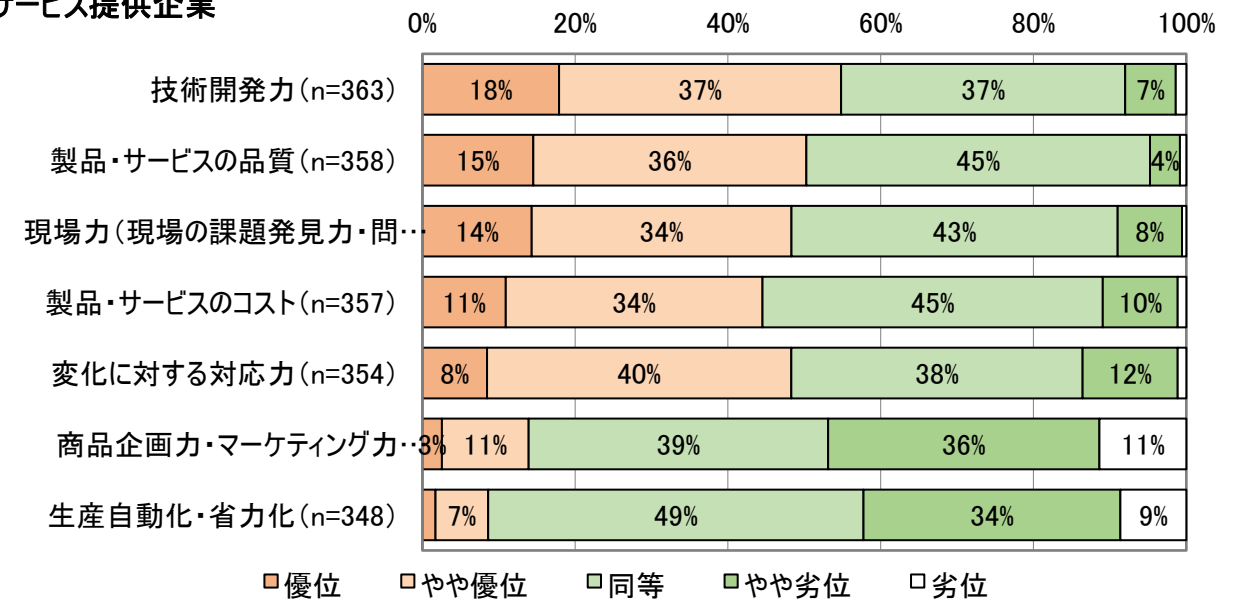
サブシステム提供企業



メーカー企業



サービス提供企業



位置づけ

従業員数

地域

事業分野

提供先

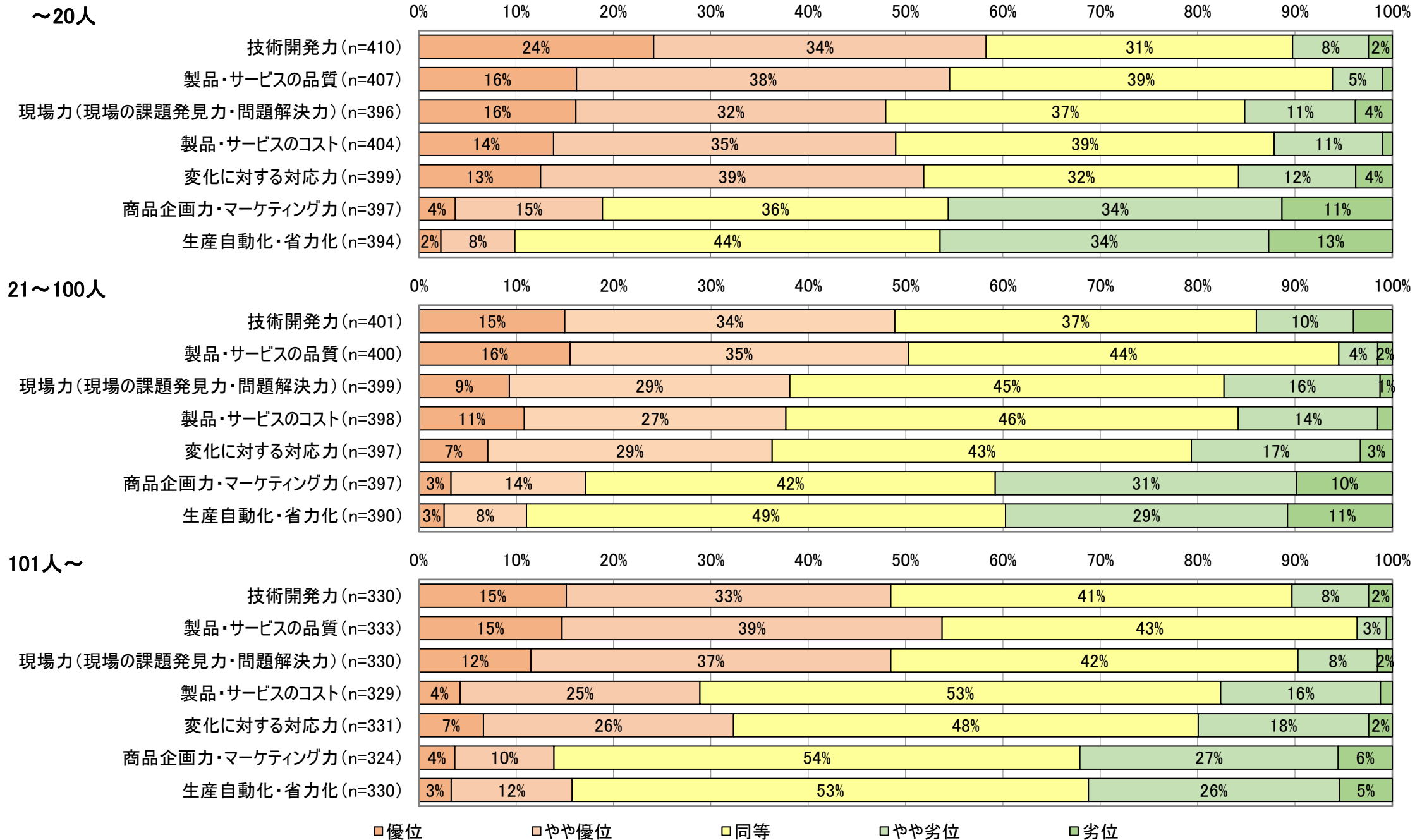
DX取組

その他

経年

Q6. 競争優位性（従業員数別）

集計対象：A.ユーザー企業、B.メーカー企業、C.サブシステム提供企業、D.サービス提供企業、E.その他



位置づけ

従業員数

地域

事業分野

提供先

DX取組

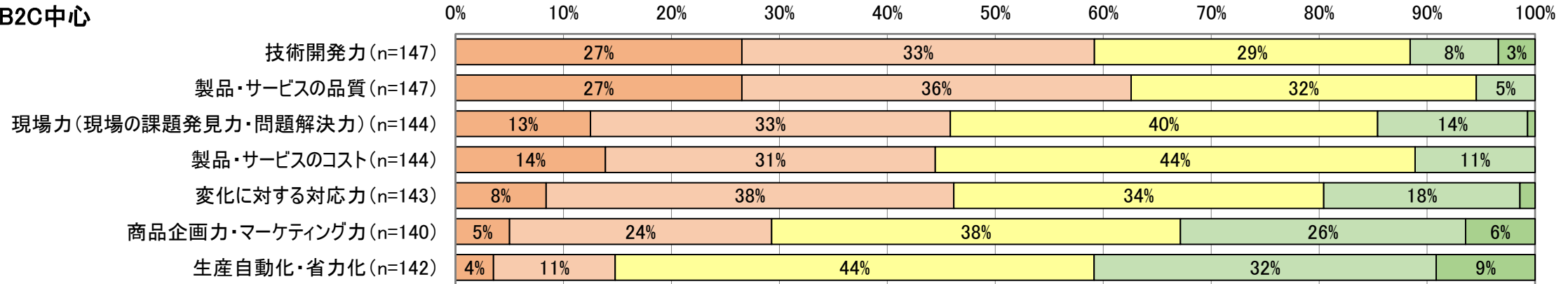
その他

経年

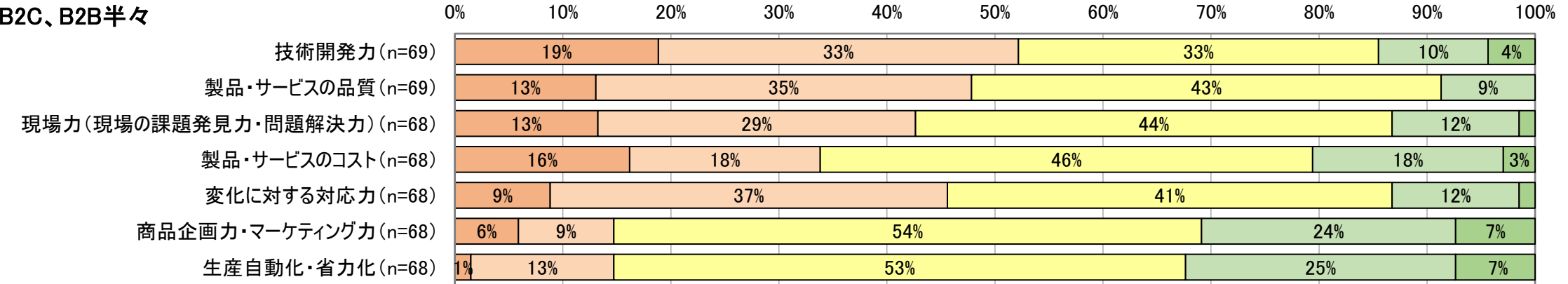
Q6. 競争優位性（製品・サービスの提供先別）

集計対象：A.ユーザー企業、B.メーカー企業、C.サブシステム提供企業、D.サービス提供企業、E.その他

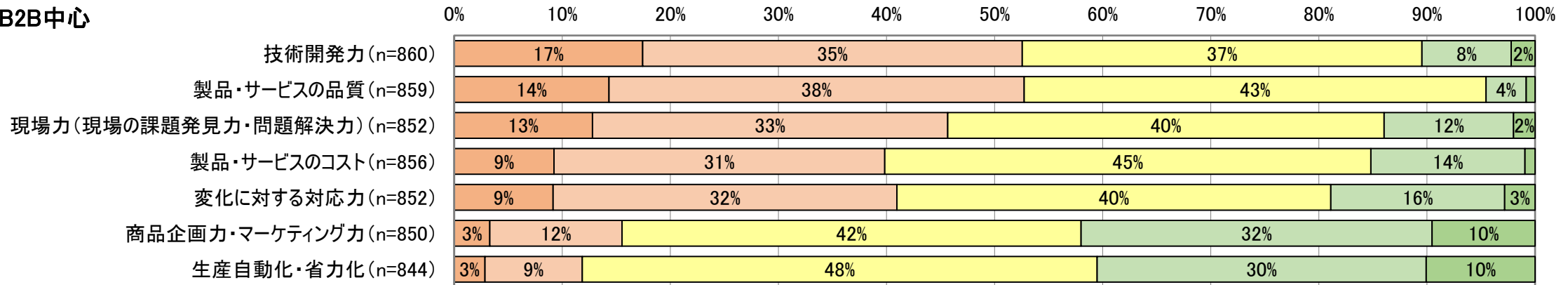
B2C中心



B2C、B2B半々



B2B中心



■ 優位
 ■ やや優位
 ■ 同等
 ■ やや劣位
 ■ 劣位

位置づけ

従業員数

地域

事業分野

提供先

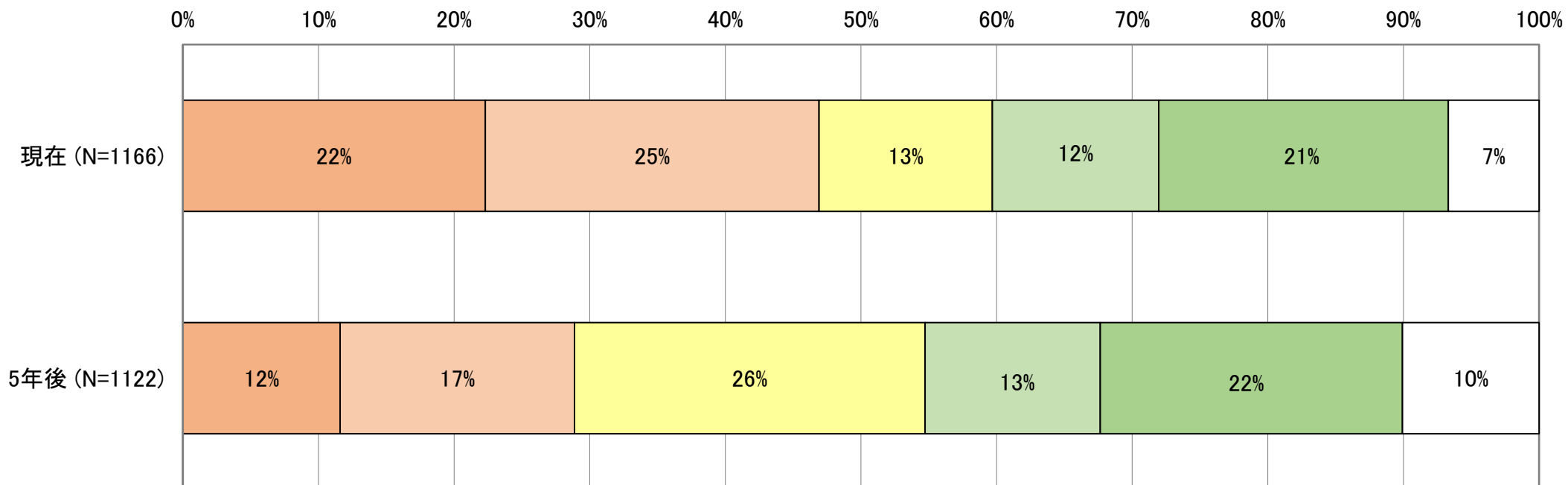
DX取組

その他

経年

Q7. 取引形態【現在・5年後】

集計対象：A.ユーザー企業、B.メーカー企業、C.サブシステム提供企業、D.サービス提供企業、E.その他



■ 垂直統合型の事業が中心

■ どちらかというと水平分業型の事業が多い

■ どちらかというと垂直統合型の事業が多い

■ 垂直分業型の事業が中心

■ 垂直統合型と水平分業型ほぼ半々

□ わからない

位置づけ

従業員数

地域

事業分野

提供先

DX取組

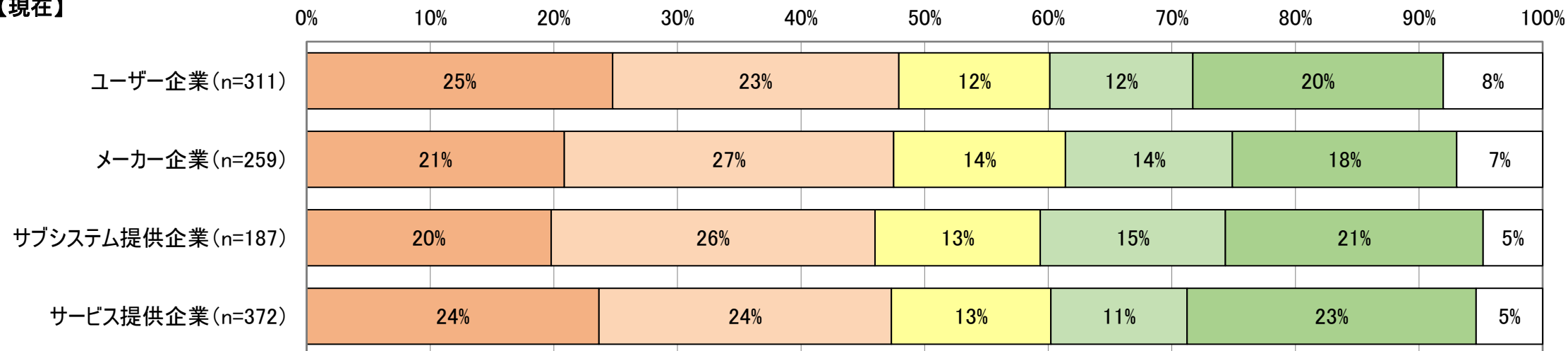
その他

経年

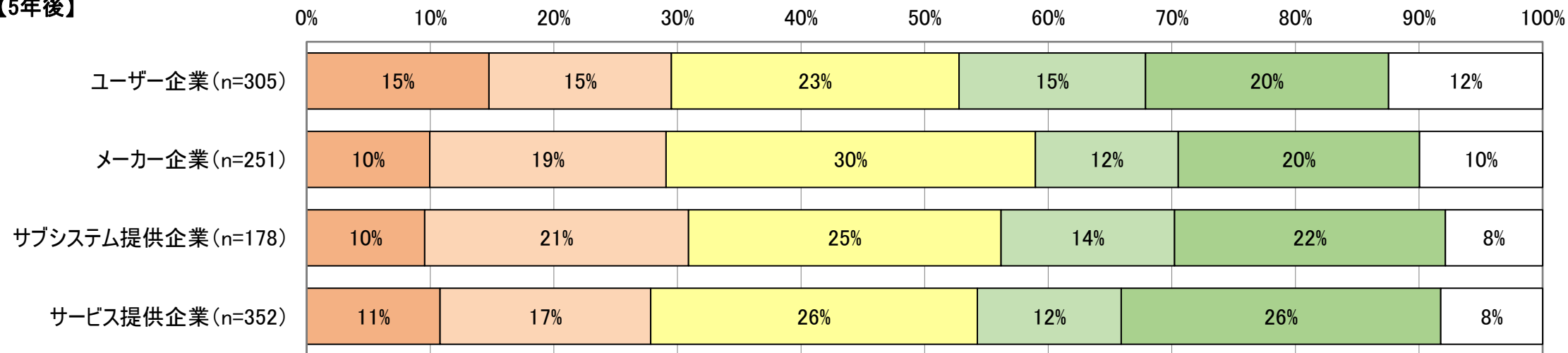
Q7. 取引形態【現在・5年後】（位置づけ別）

集計対象：A.ユーザー企業、B.メーカー企業、C.サブシステム提供企業、D.サービス提供企業

【現在】



【5年後】

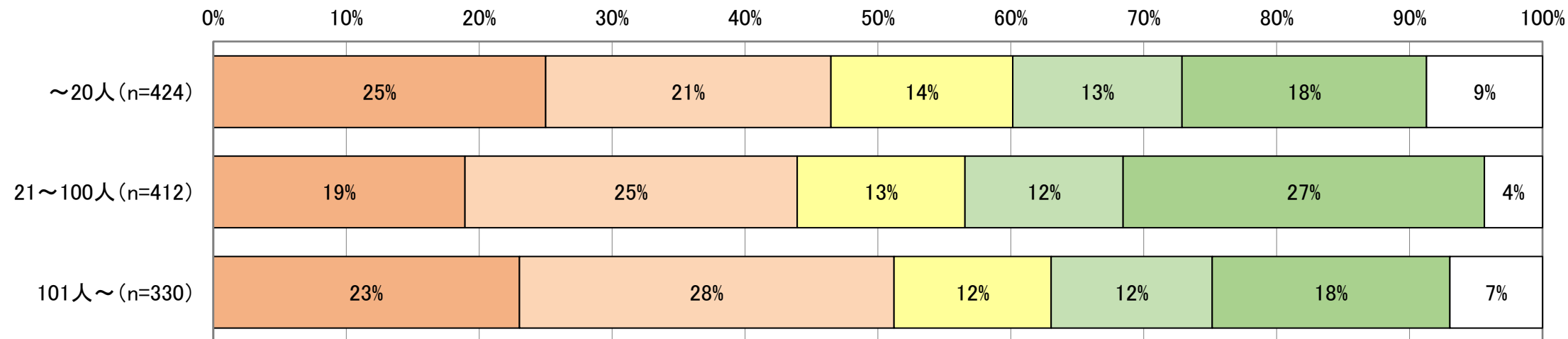


- 垂直統合型の事業が中心
- どちらかという垂直統合型の事業が多い
- 垂直統合型と水平分業型ほぼ半々
- どちらかという水平分業型の事業が多い
- 水平分業型の事業が中心
- わからない

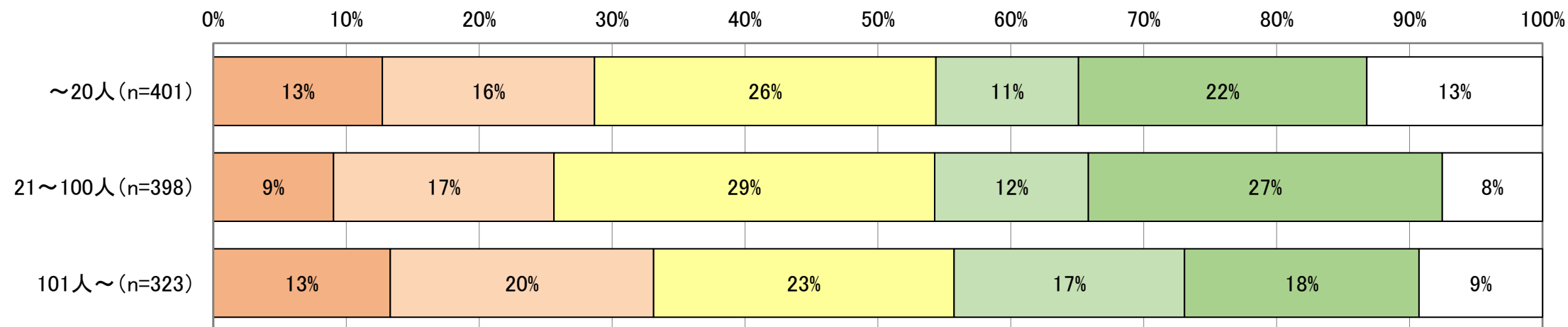
Q7. 取引形態【現在・5年後】（従業員数別）

集計対象：A.ユーザー企業、B.メーカー企業、C.サブシステム提供企業、D.サービス提供企業、E.その他

【現在】



【5年後】

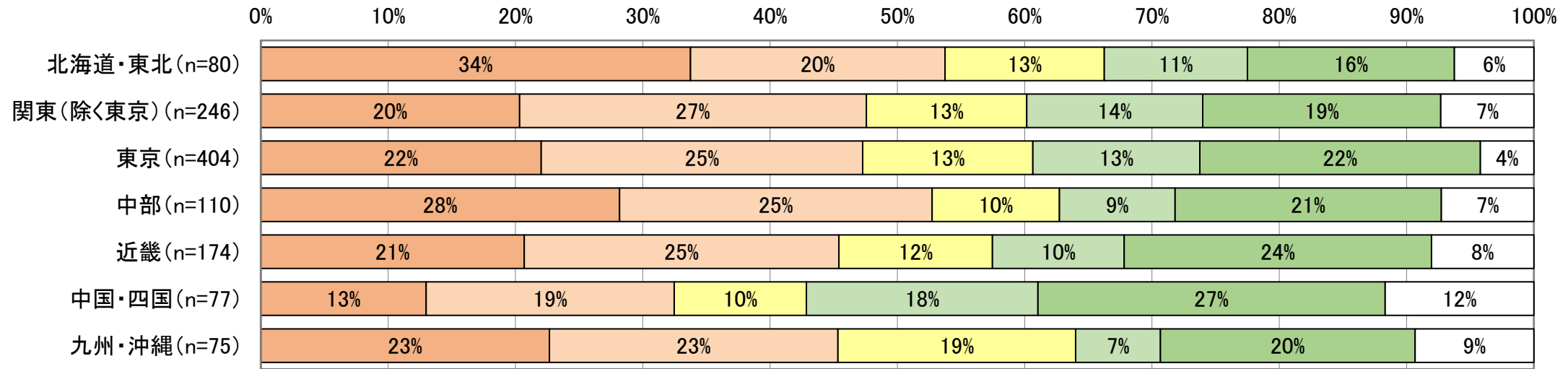


- 垂直統合型の事業が中心
- どちらかというと垂直統合型の事業が多い
- 垂直統合型と水平分業型ほぼ半々
- どちらかというと水平分業型の事業が多い
- 水平分業型の事業が中心
- わからない

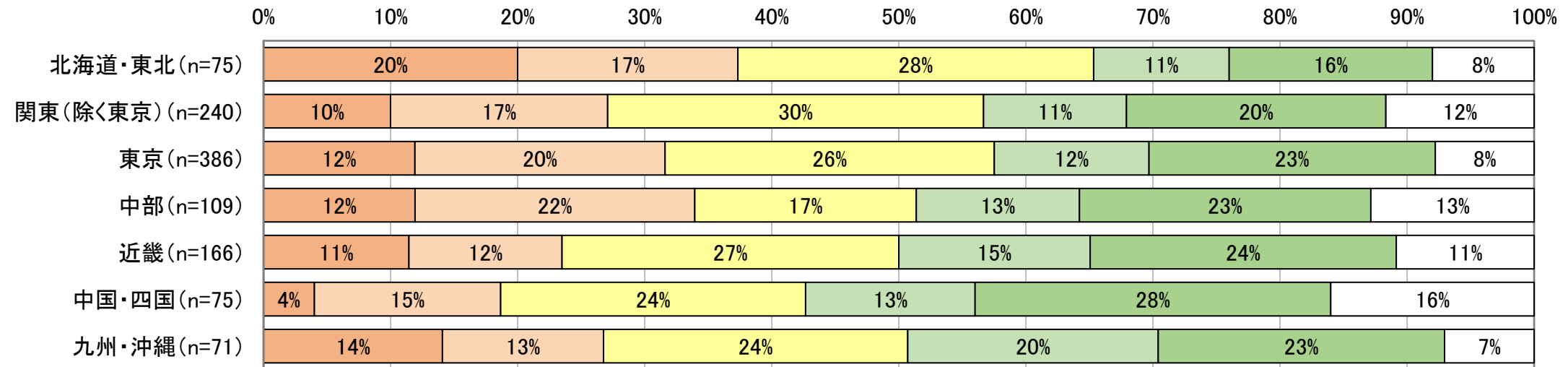
Q7. 取引形態【現在・5年後】（地域別）

集計対象：A.ユーザー企業、B.メーカー企業、C.サブシステム提供企業、D.サービス提供企業、E.その他

【現在】



【5年後】



- 垂直統合型の事業が中心
 どちらかというと垂直統合型の事業が多い
 垂直統合型と水平分業型ほぼ半々
- どちらかというと水平分業型の事業が多い
 水平分業型の事業が中心
 わからない

位置づけ

従業員数

地域

事業分野

提供先

DX取組

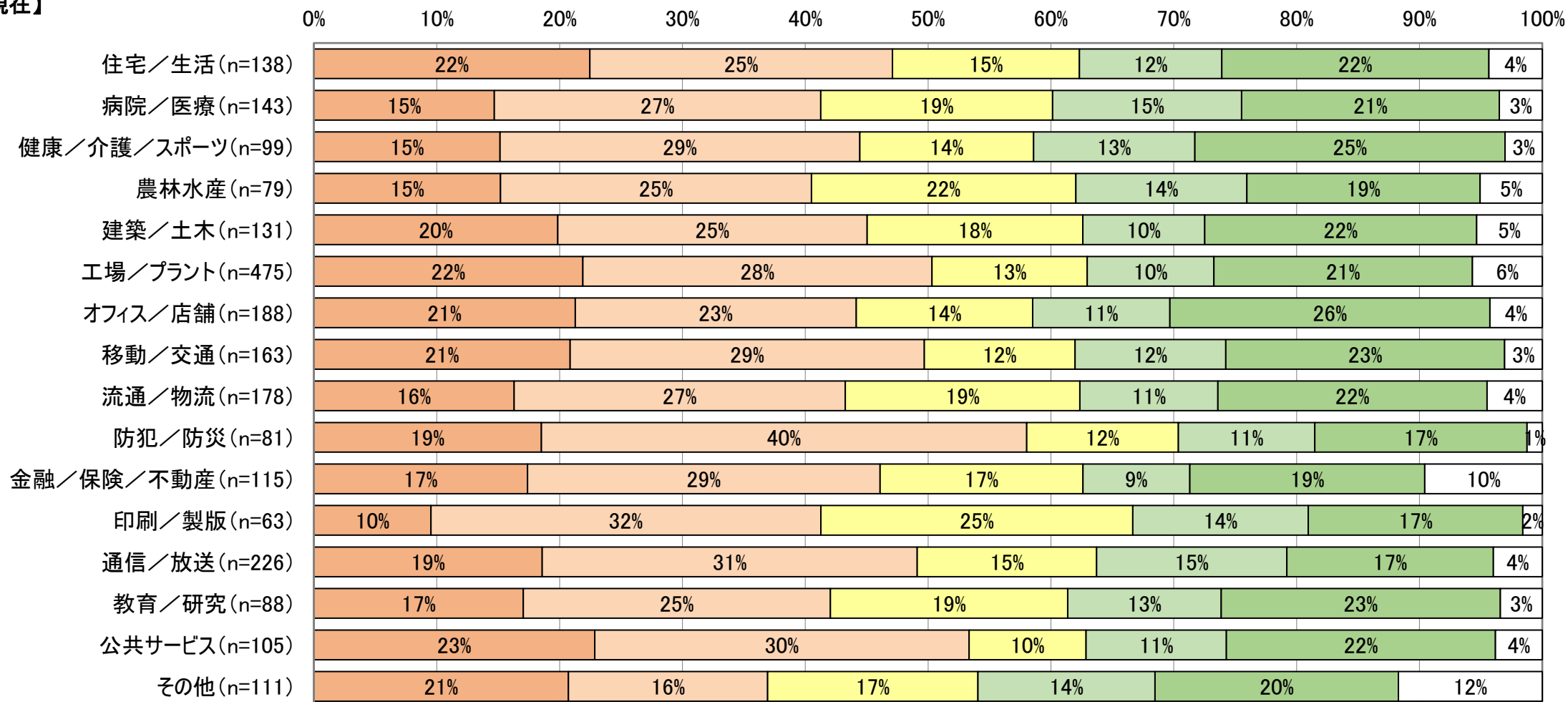
その他

経年

Q7. 取引形態【現在】(事業分野別)

集計対象:A.ユーザー企業、B.メーカー企業、C.サブシステム提供企業、D.サービス提供企業、E.その他

【現在】



- 垂直統合型の事業が中心
 どちらかというと垂直統合型の事業が多い
 垂直統合型と水平分業型ほぼ半々
- どちらかというと水平分業型の事業が多い
 水平分業型の事業が中心
 わからない

位置づけ

従業員数

地域

事業分野

提供先

DX取組

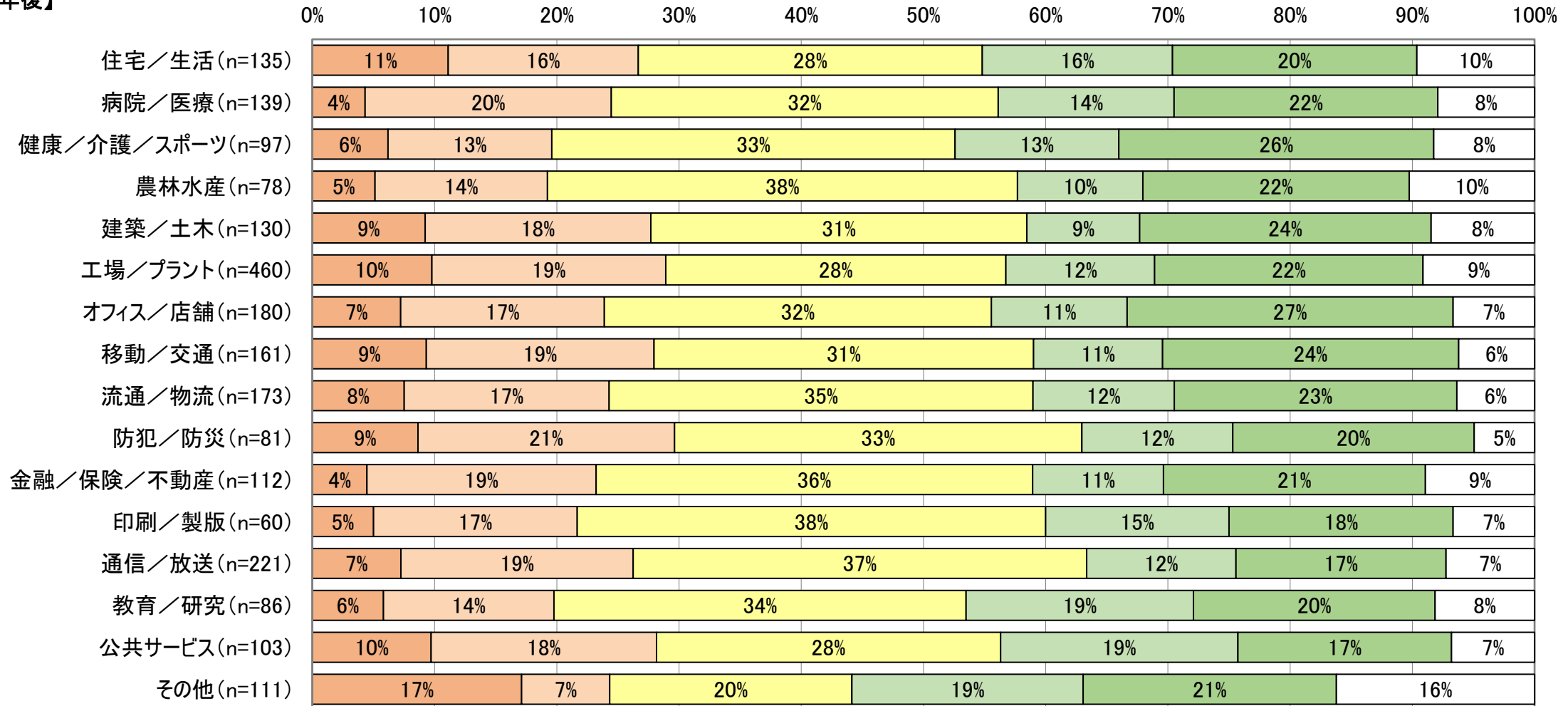
その他

経年

Q7. 取引形態【5年後】（事業分野別）

集計対象：A.ユーザー企業、B.メーカー企業、C.サブシステム提供企業、D.サービス提供企業、E.その他

【5年後】



- 垂直統合型の事業が中心
 どちらかという垂直統合型の事業が多い
 垂直統合型と水平分業型ほぼ半々
- どちらかという水平分業型の事業が多い
 水平分業型の事業が中心
 わからない

位置づけ

従業員数

地域

事業分野

提供先

D×取引

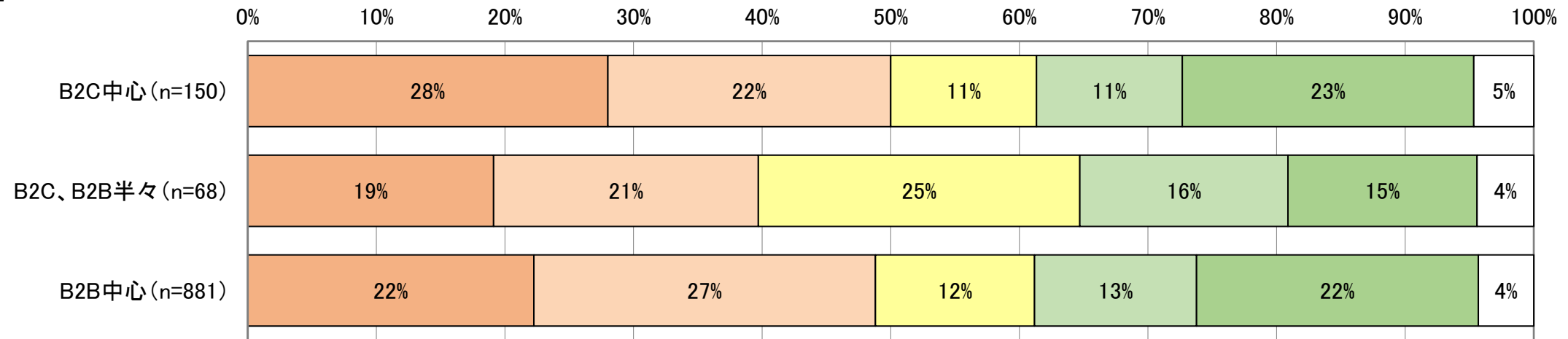
その他

経年

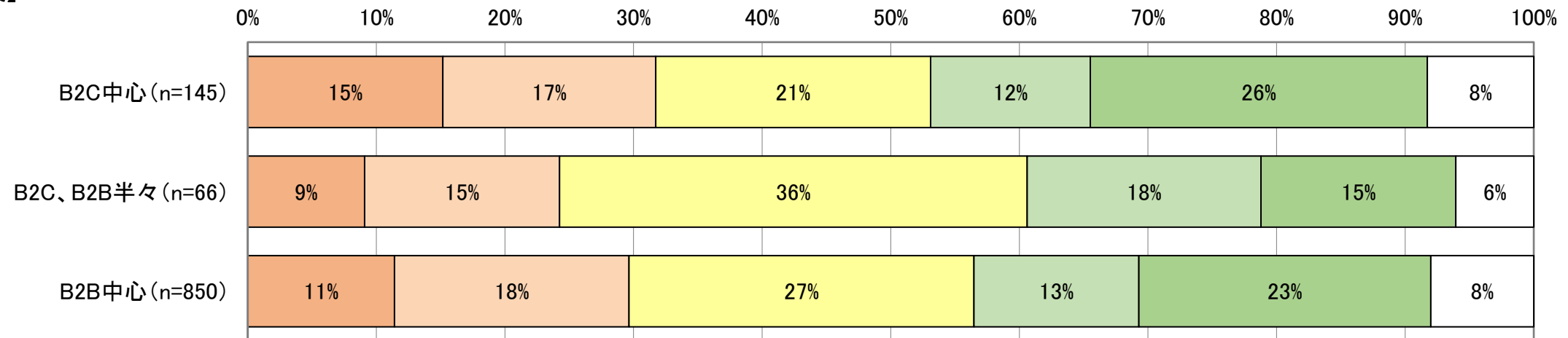
Q7. 取引形態【現在・5年後】（製品・サービスの提供先別）

集計対象：A.ユーザー企業、B.メーカー企業、C.サブシステム提供企業、D.サービス提供企業、E.その他

【現在】



【5年後】

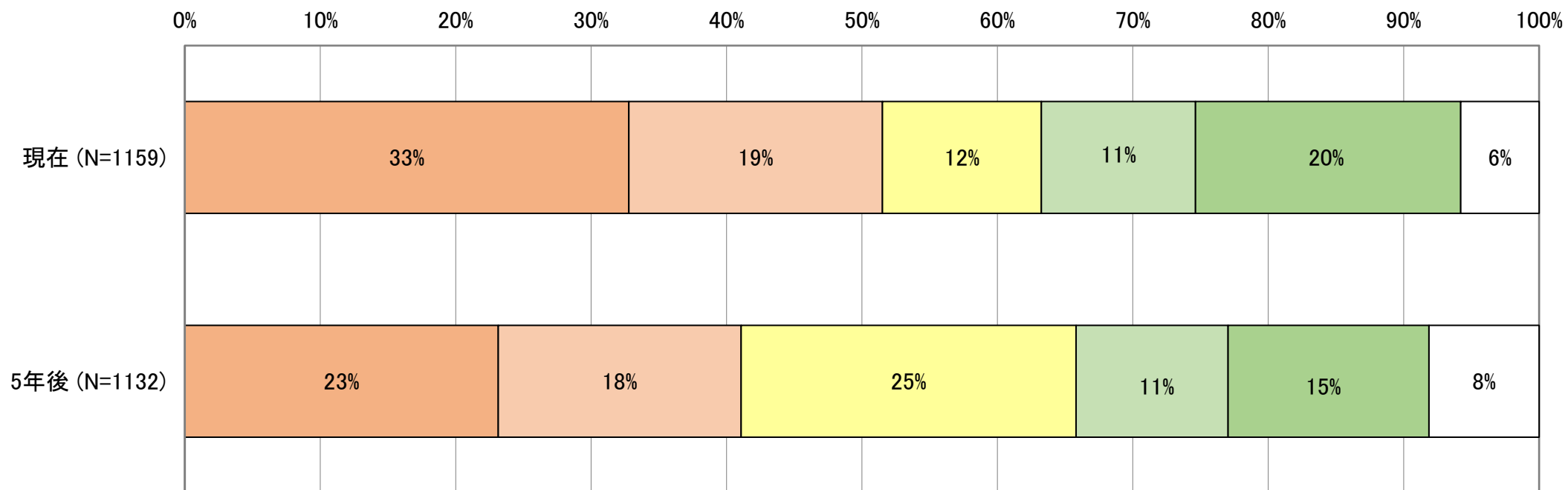


■ 垂直統合型の事業が中心
 ■ どちらかというと垂直統合型の事業が多い
 ■ 垂直統合型と水平分業型ほぼ半々
■ どちらかというと水平分業型の事業が多い
 ■ 水平分業型の事業が中心
 □ わからない

※製品・サービスの提供先別は、Q9.において自社または事業部門の製品・サービスの提供先が「エンドユーザー中心(B2C)」または「ビジネスユーザー(B2B)」であるかを調査したものです。

Q8. 事業形態【現在・5年後】

集計対象：A.ユーザー企業、B.メーカー企業、C.サブシステム提供企業、D.サービス提供企業、E.その他



■ プロダクト提供型の事業が中心

■ プロダクト・サービスほぼ半々

■ サービス提供型の事業が中心

■ どちらかというとプロダクト提供型の事業が多い

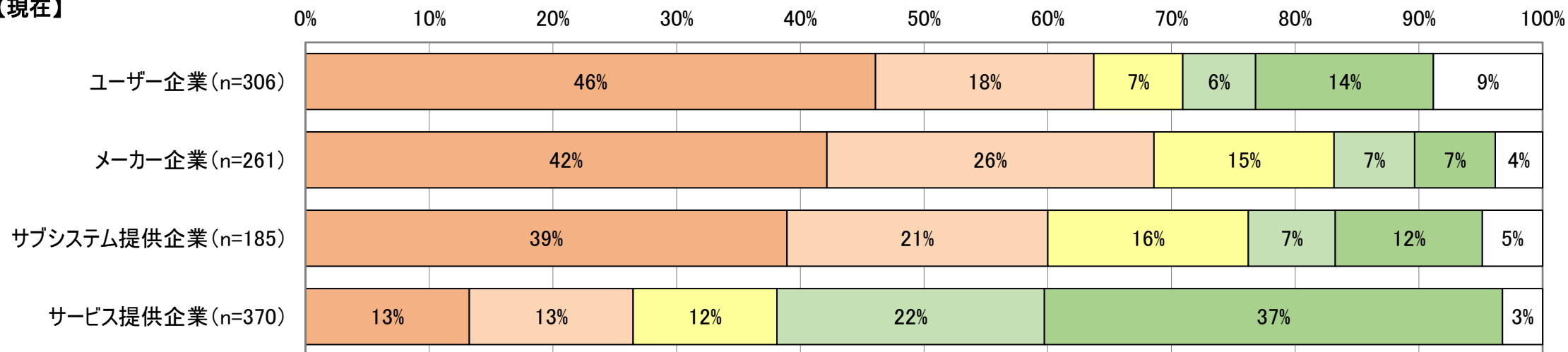
■ どちらかというとサービス提供型の事業が多い

□ わからない

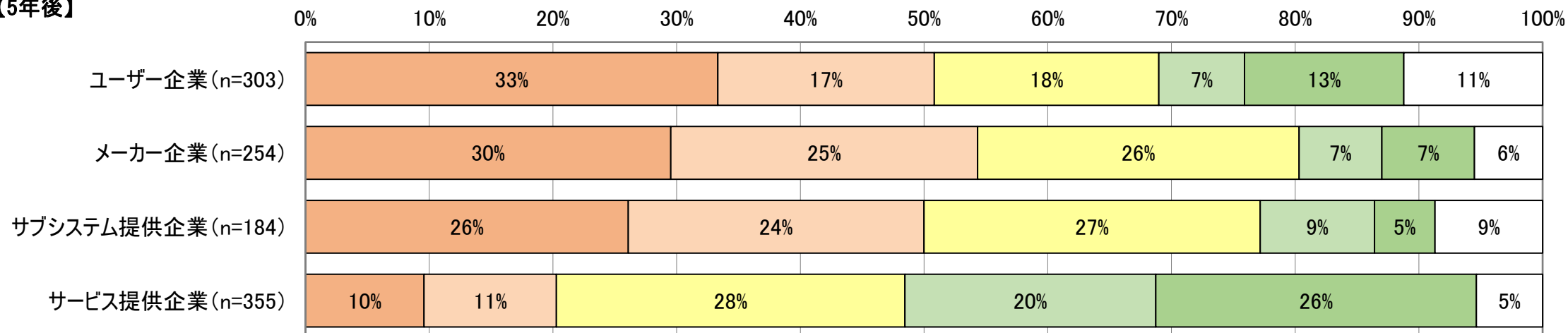
Q8. 事業形態【現在・5年後】（位置づけ別）

集計対象：A.ユーザー企業、B.メーカー企業、C.サブシステム提供企業、D.サービス提供企業

【現在】



【5年後】

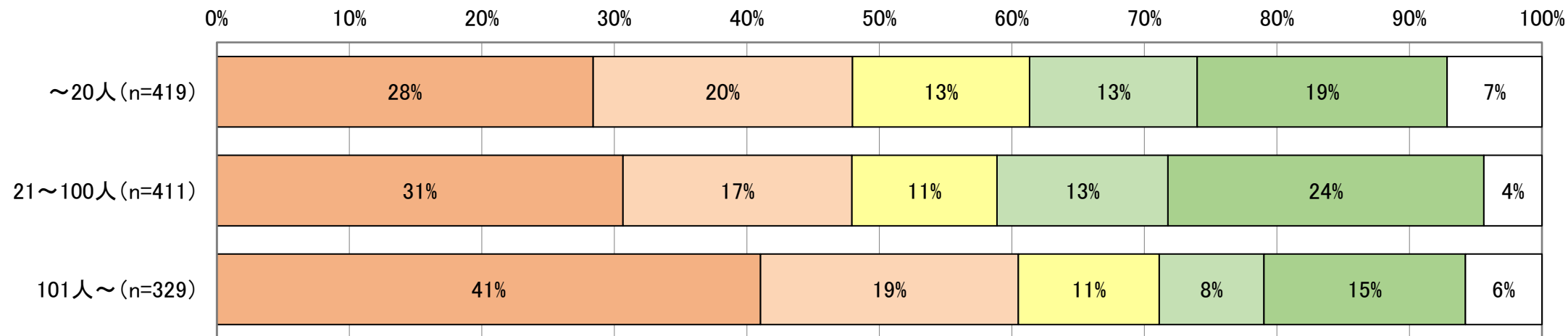


- 製品提供型の事業が中心
 どちらかという製品提供型の事業が多い
 製品提供型とサービス提供型ほぼ半々
- どちらかというサービス提供型の事業が多い
 サービス提供型の事業が中心
 わからない

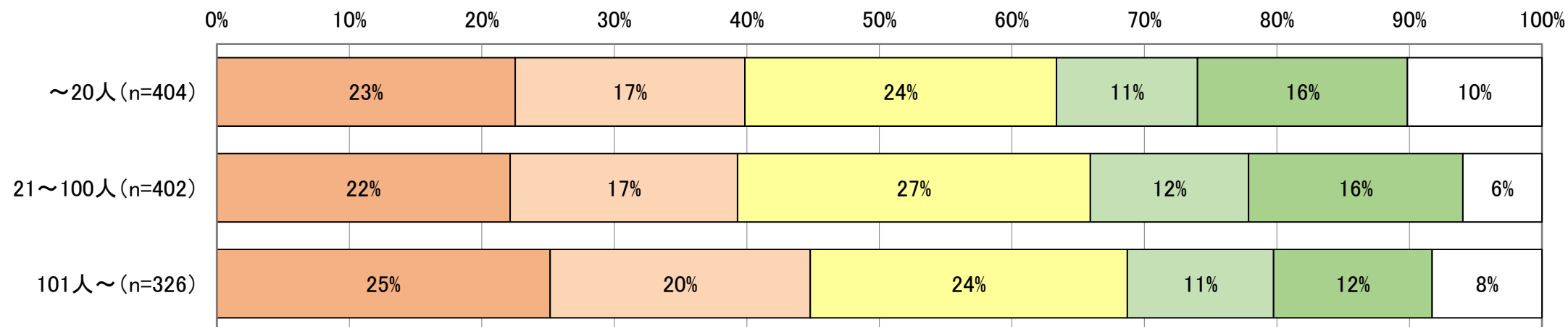
Q8. 事業形態【現在・5年後】（従業員数別）

集計対象：A.ユーザー企業、B.メーカー企業、C.サブシステム提供企業、D.サービス提供企業、E.その他

【現在】



【5年後】



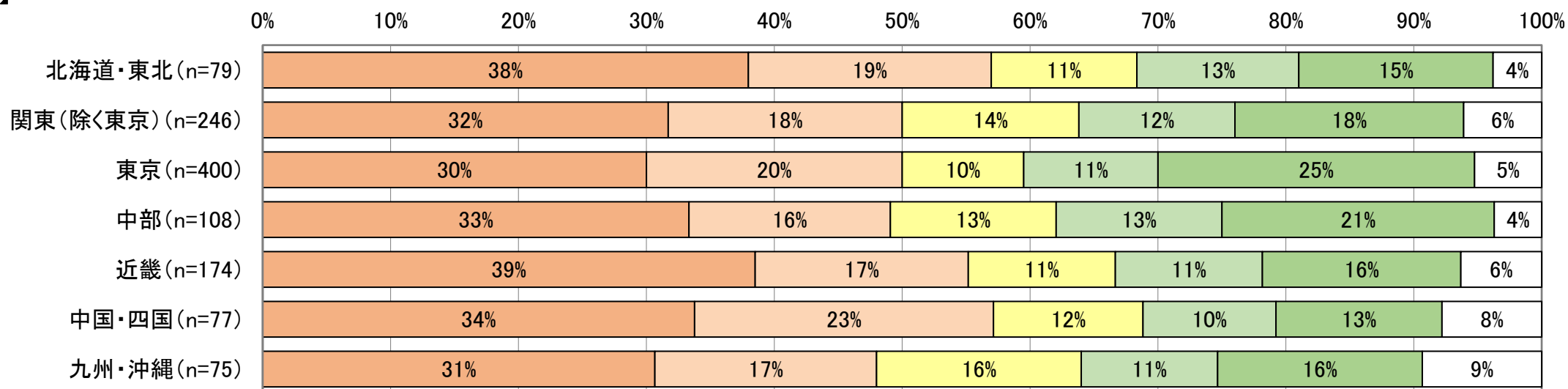
- 製品提供型の事業が中心
- 製品提供型とサービス提供型ほぼ半々
- サービス提供型の事業が中心

- どちらかという製品提供型の事業が多い
- どちらかというサービス提供型の事業が多い
- わからない

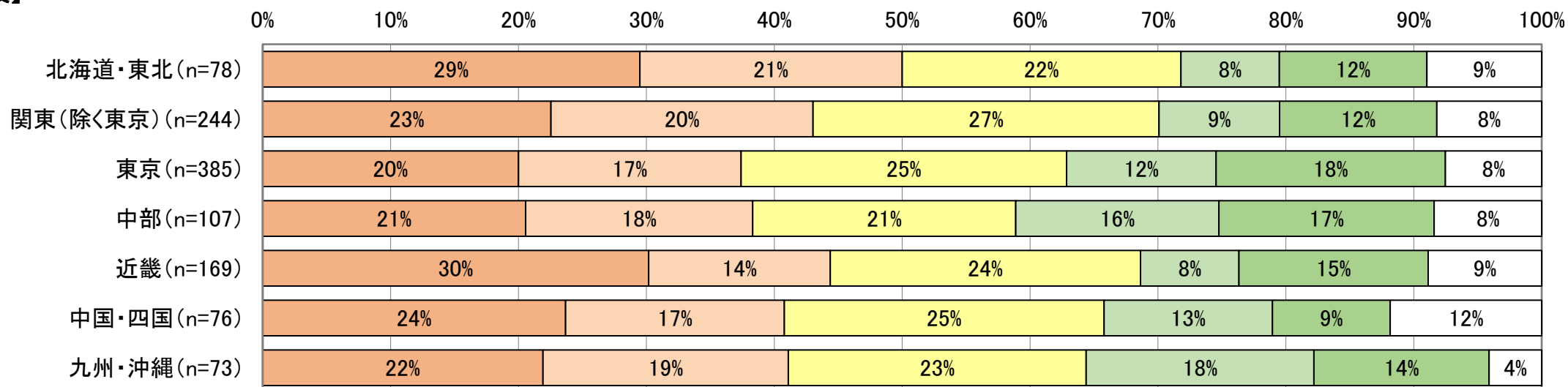
Q8. 事業形態【現在・5年後】（地域別）

集計対象：A.ユーザー企業、B.メーカー企業、C.サブシステム提供企業、D.サービス提供企業、E.その他

【現在】



【5年後】



- プロダクト提供型の事業が中心
- どちらかというサービス提供型の事業が多い
- どちらかというプロダクト提供型の事業が多い
- サービス提供型の事業が中心
- プロダクト提供型とサービス提供型ほぼ半々
- わからない

位置づけ

従業員数

地域

事業分野

提供先

DX取組

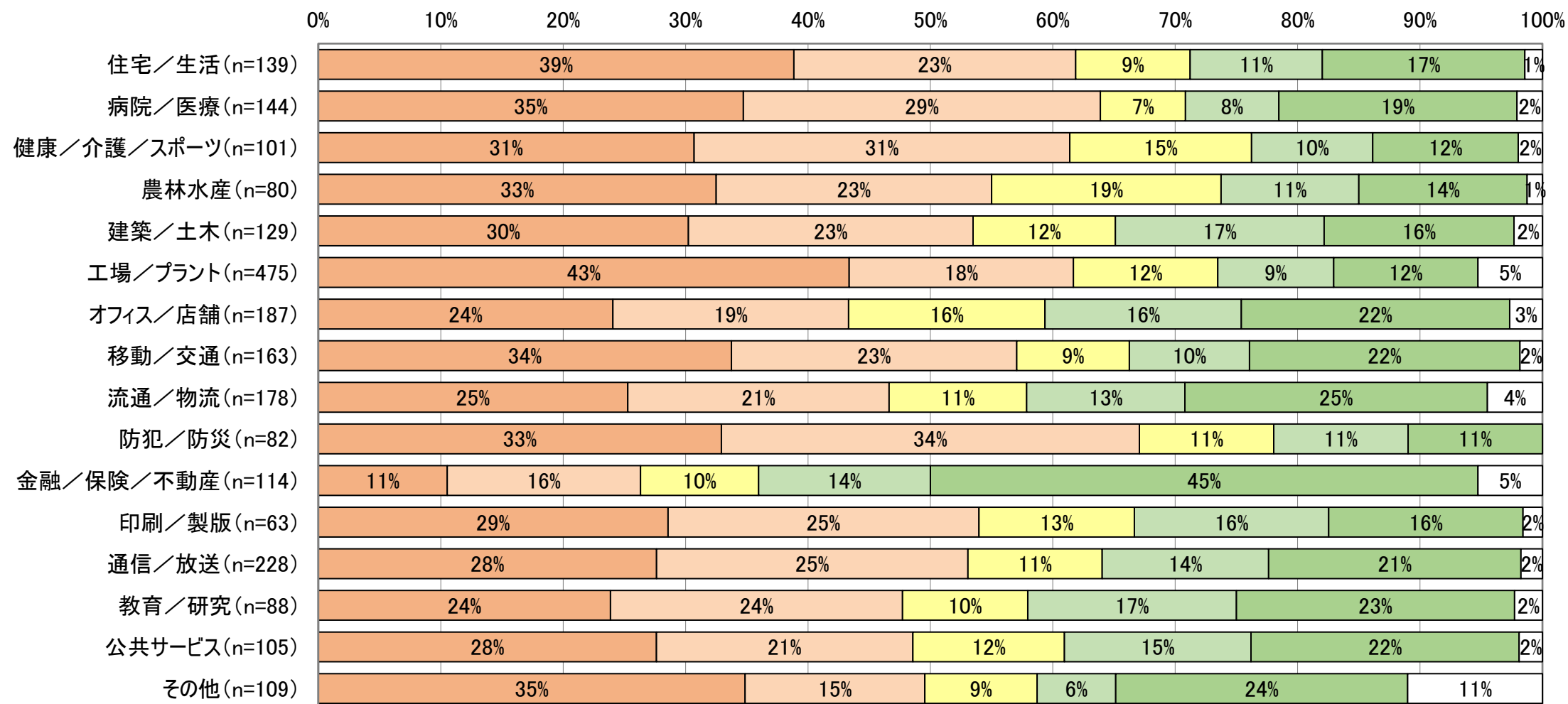
その他

経年

Q8. 事業形態【現在】（事業分野別）

集計対象：A.ユーザー企業、B.メーカー企業、C.サブシステム提供企業、D.サービス提供企業、E.その他

【現在】



- 製品提供型の事業が中心
- どちらかというと製品提供型の事業が多い
- 製品提供型とサービス提供型ほぼ半々
- どちらかというとサービス提供型の事業が多い
- サービス提供型の事業が中心
- わからない

位置づけ

従業員数

地域

事業分野

提供先

DX取組

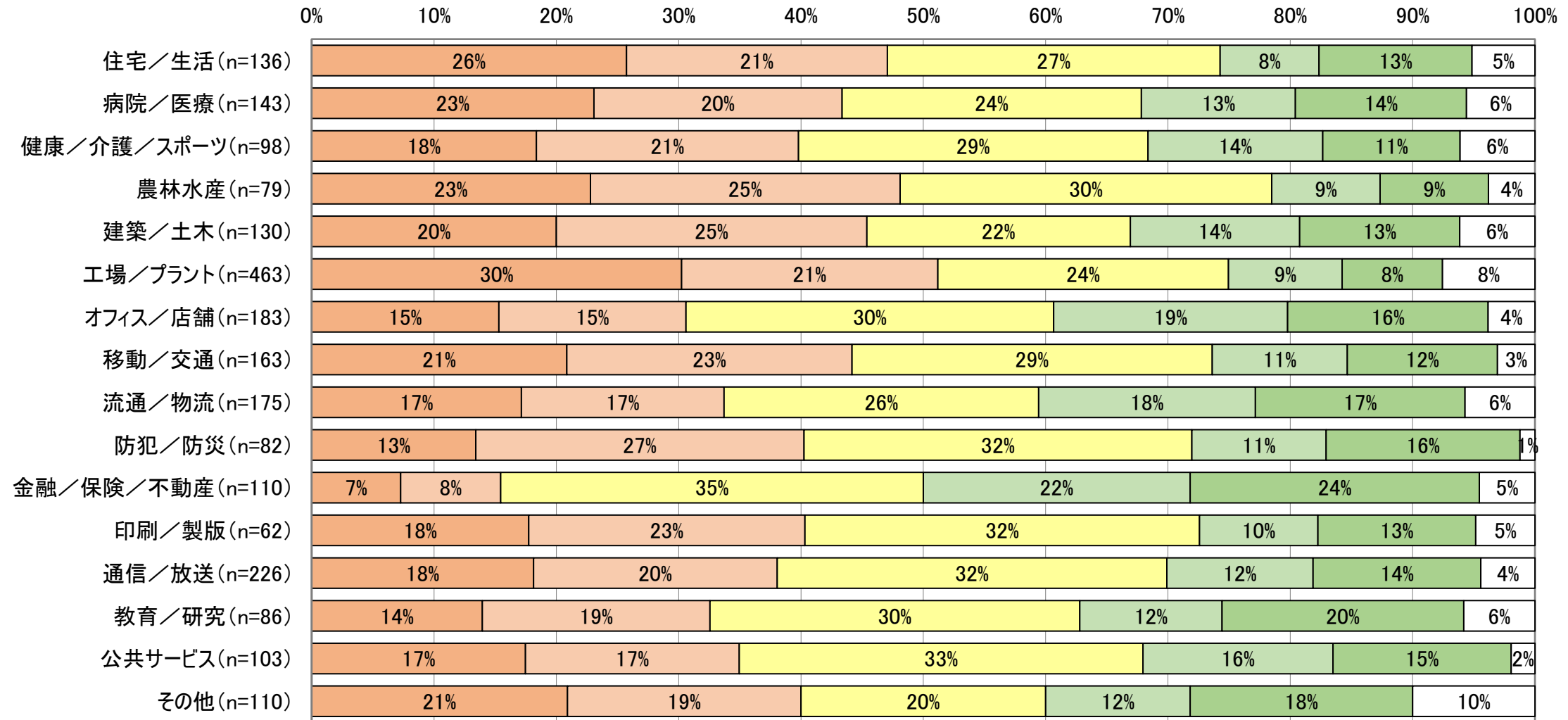
その他

経年

Q8. 事業形態【5年後】（事業分野別）

集計対象：A.ユーザー企業、B.メーカー企業、C.サブシステム提供企業、D.サービス提供企業、E.その他

【5年後】



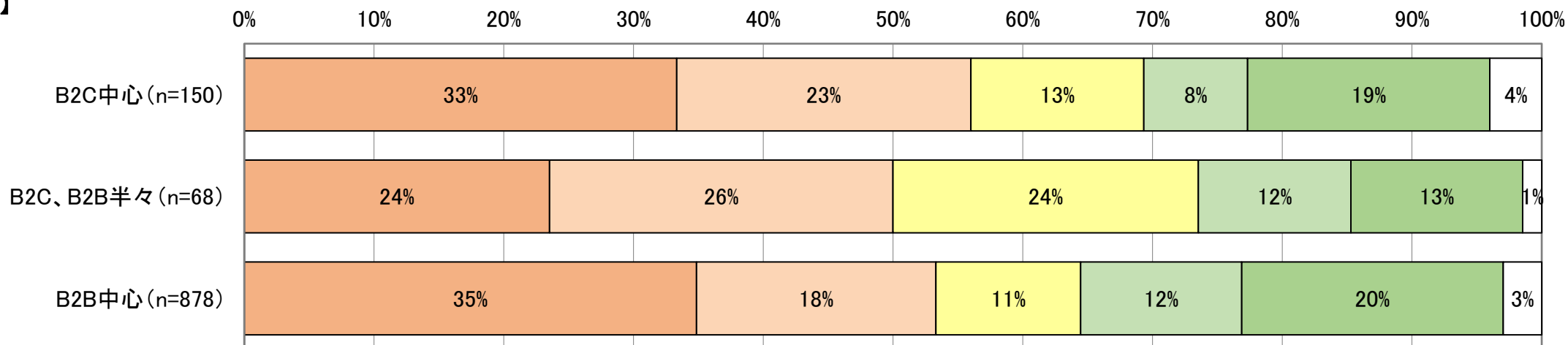
-

位置づけ
従業員数
地域
事業分野
提供先
DX取組
その他
経年

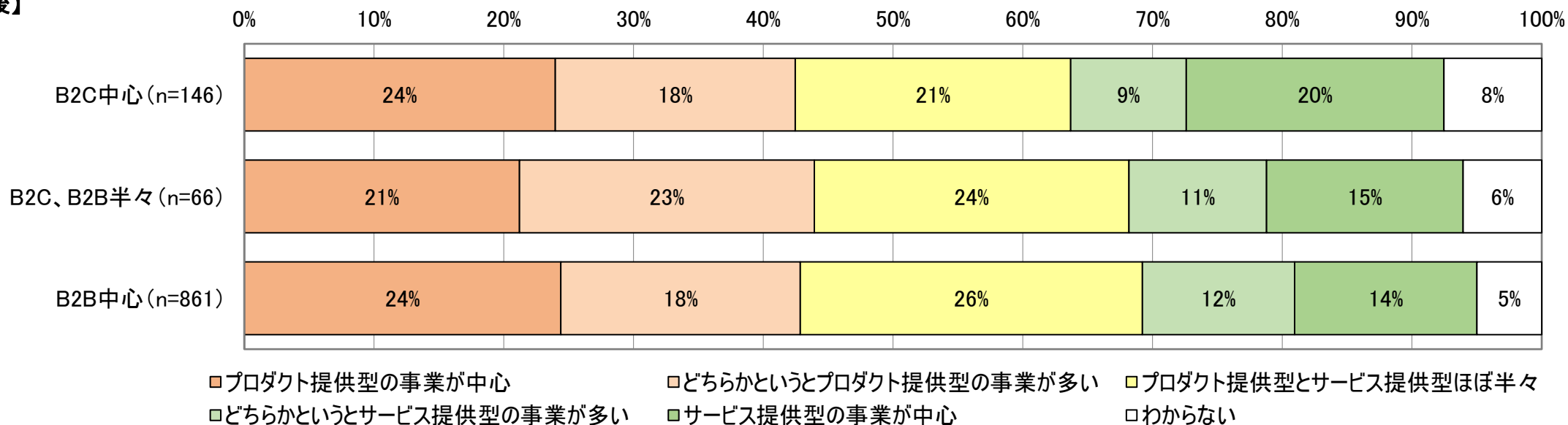
Q8. 事業形態【現在・5年後】（製品・サービスの提供先別）

集計対象：A.ユーザー企業、B.メーカー企業、C.サブシステム提供企業、D.サービス提供企業、E.その他

【現在】



【5年後】

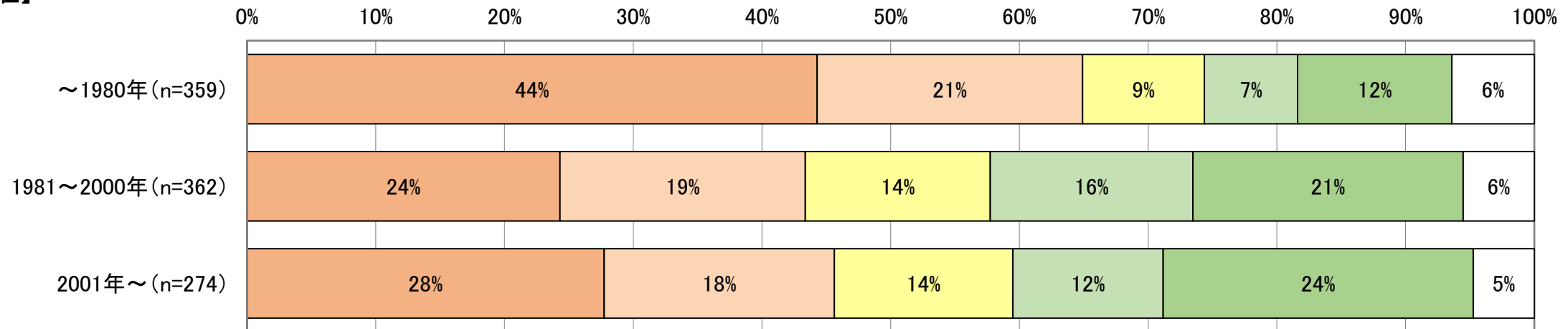


※製品・サービスの提供先別は、Q9.において自社または事業部門の製品・サービスの提供先が「エンドユーザ中心（B2C）」または「ビジネスユーザ（B2B）」であるかを調査したもの。

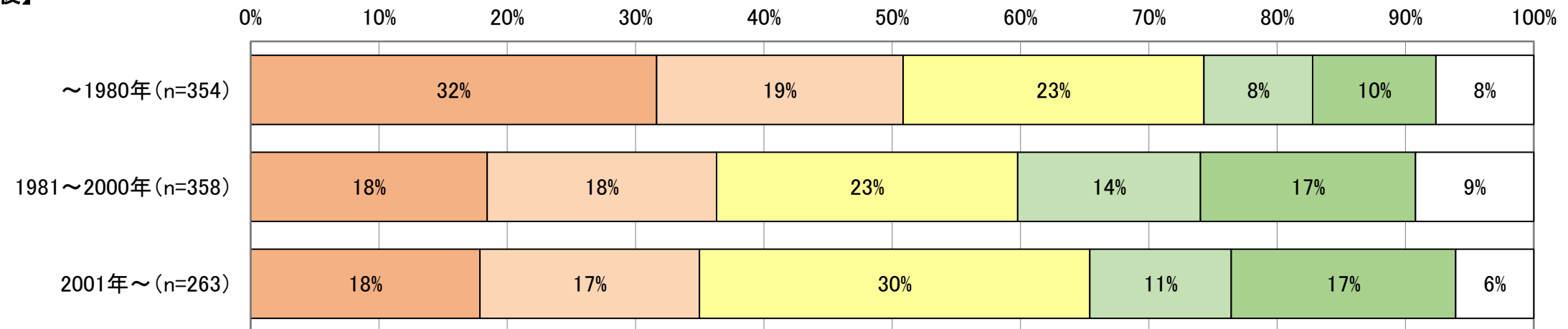
Q8. 事業形態【現在・5年後】（設立年別）

集計対象：A.ユーザー企業、B.メーカー企業、C.サブシステム提供企業、D.サービス提供企業、E.その他

【現在】



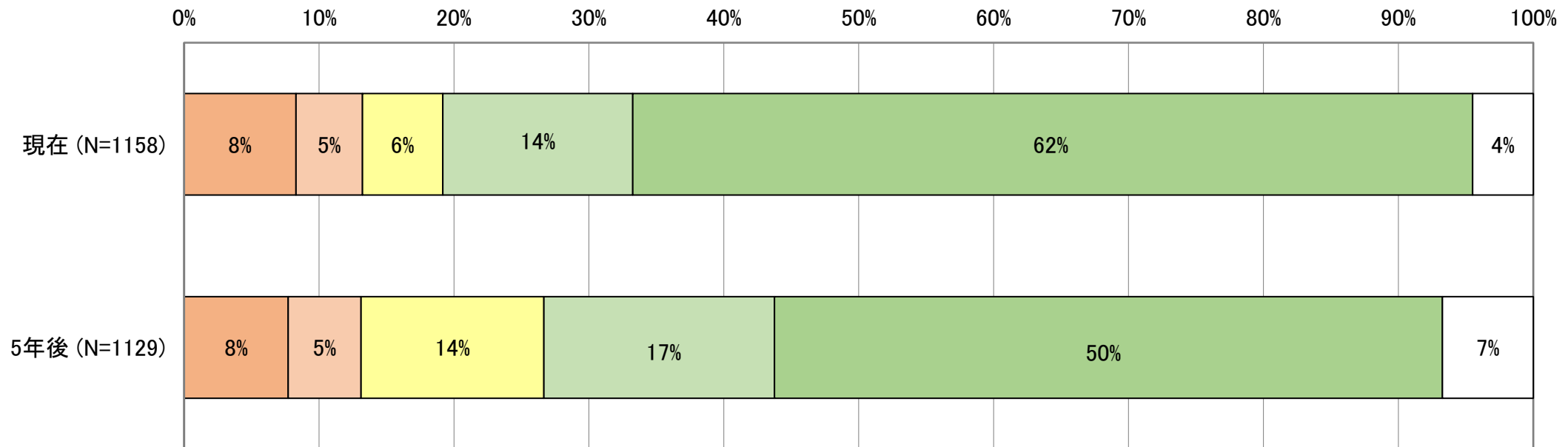
【5年後】



-
-

Q9. 製品・サービスの提供先【現在・5年後】

集計対象：A.ユーザー企業、B.メーカー企業、C.サブシステム提供企業、D.サービス提供企業、E.その他



■エンドユーザへの提供 (B2C) が中心

■エンドユーザ (B2C) ・ビジネスユーザ (B2B) ほぼ半々

■ビジネスユーザへの提供 (B2B) が中心

■どちらかというエンドユーザへの提供 (B2C) が多い

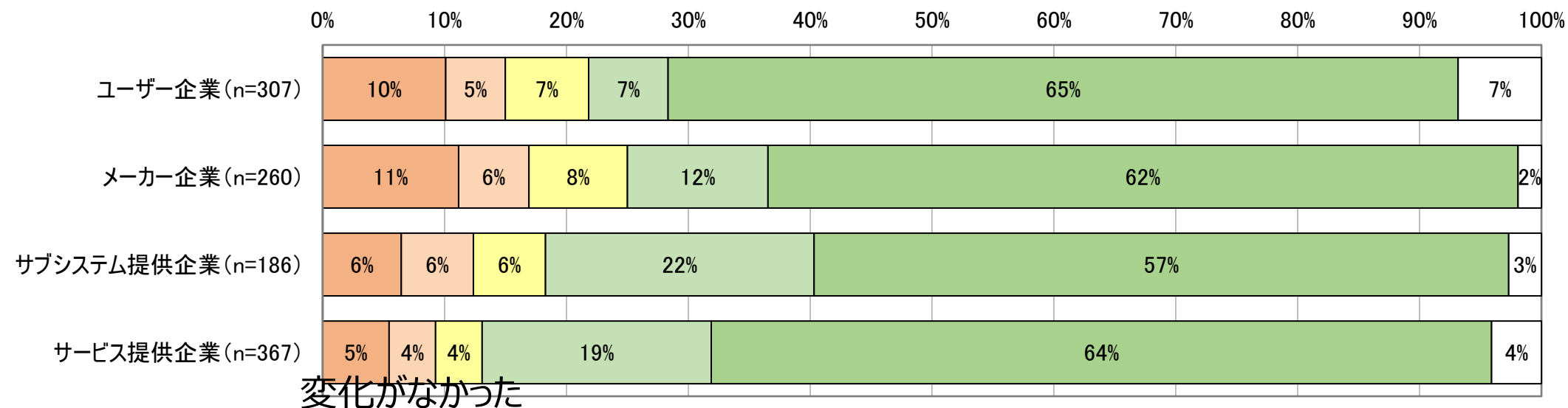
■どちらかというビジネスユーザへの提供 (B2B) が多い

□わからない

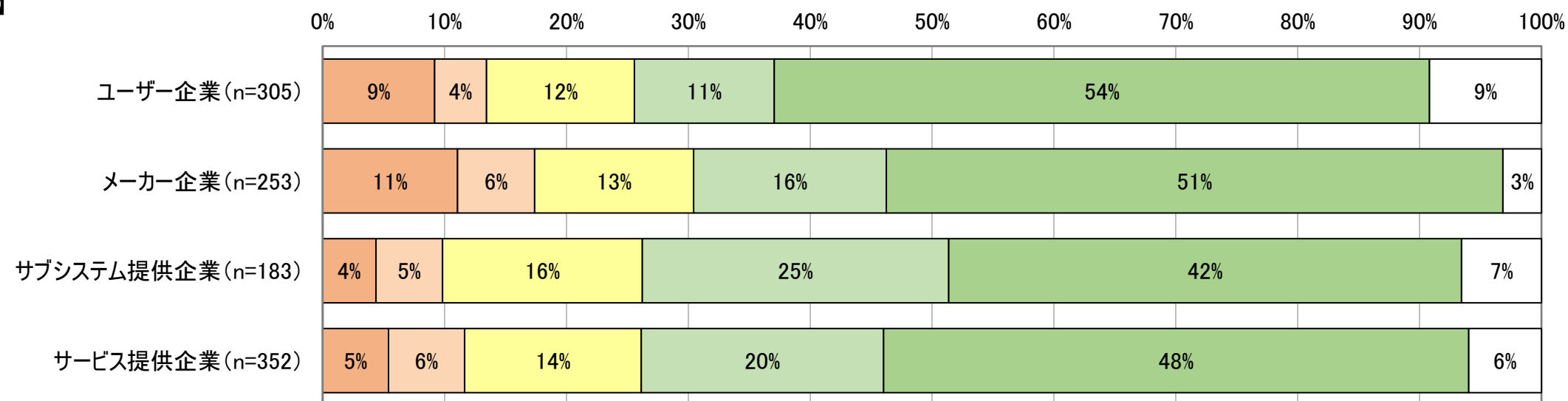
Q9. 製品・サービスの提供先【現在・5年後】（位置づけ別）

集計対象：A.ユーザー企業、B.メーカー企業、C.サブシステム提供企業、D.サービス提供企業

【現在】



【5年後】

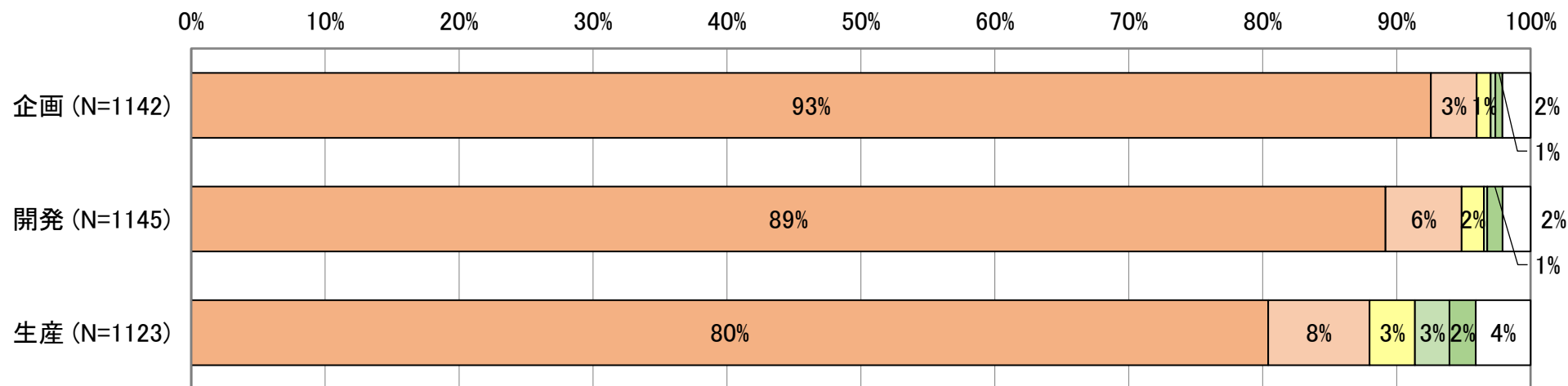


□B2Cが中心 □どちらかというB2Cが多い □B2CとB2Bほぼ半々 □どちらかというB2Bが多い □B2Bが中心 □わからない

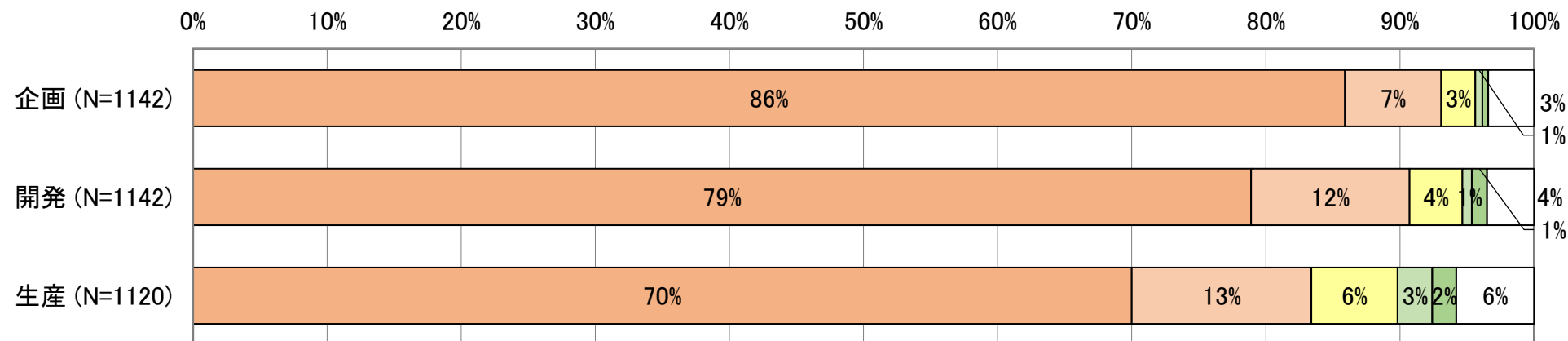
Q10-A. 製品・サービスの拠点【現在・5年後】

集計対象：A.ユーザー企業、B.メーカー企業、C.サブシステム提供企業、D.サービス提供企業、E.その他

【現在】



【5年後】



■ ほとんど国内
 ■ どちらかという国内が多い
 ■ 国内と海外が半々
 ■ どちらかという海外が多い
 ■ ほとんど海外
 ■ わからない

位置づけ

従業員数

地域

事業分野

提供先

DX取組

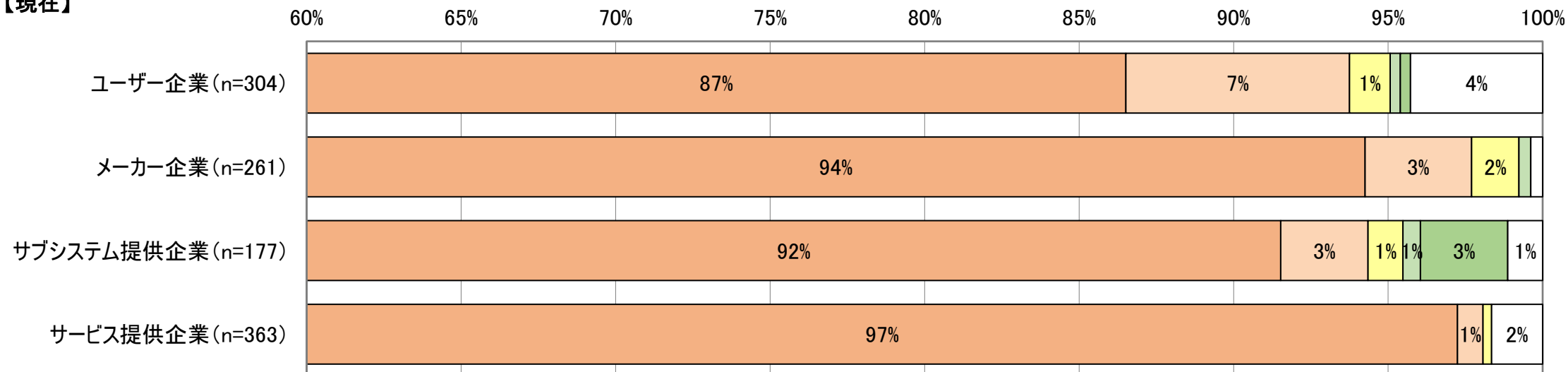
その他

経年

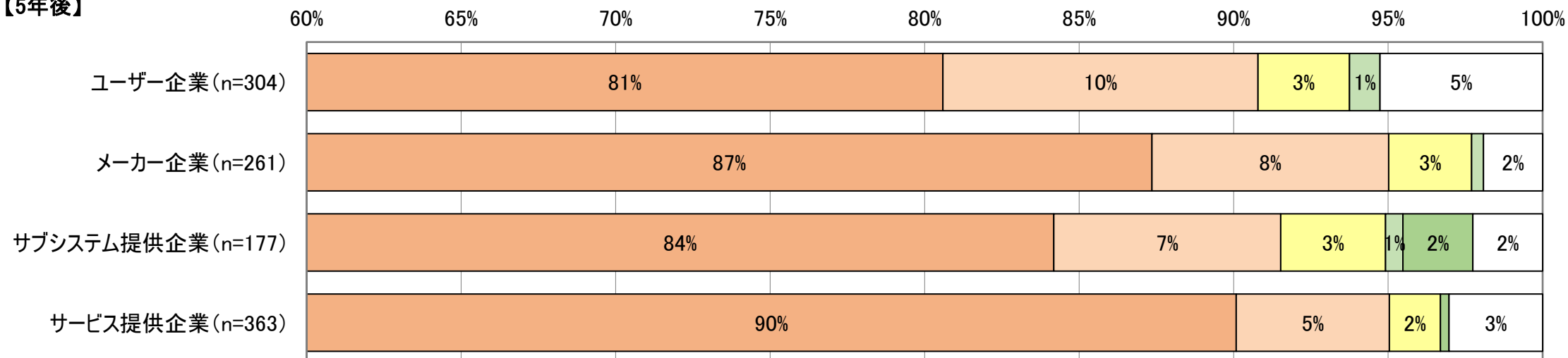
Q10-A. 製品・サービスの拠点-企画【現在・5年後】（位置づけ別）

集計対象：A.ユーザー企業、B.メーカー企業、C.サブシステム提供企業、D.サービス提供企業

【現在】



【5年後】

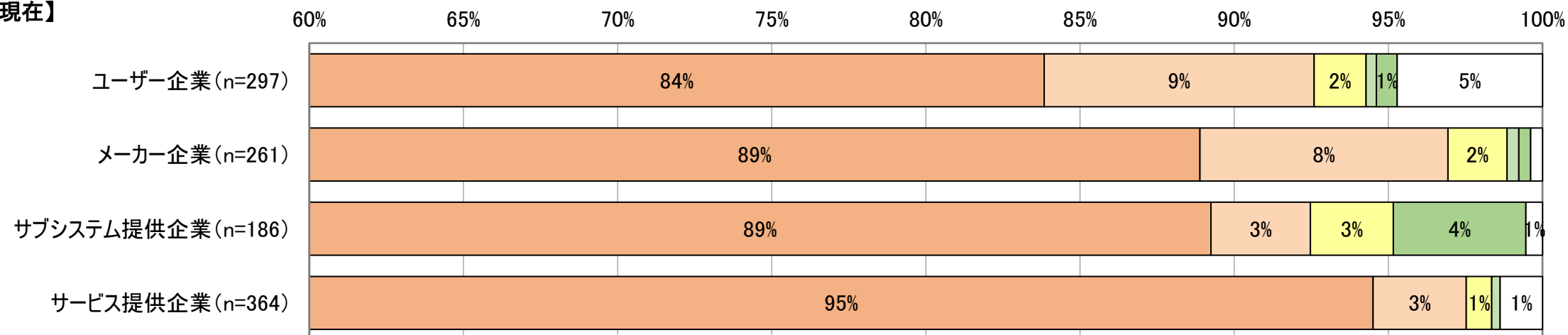


ほとんど国内
 どちらかという国内が多い
 国内と海外が半々
 どちらかという海外が多い
 ほとんど海外
 わからない

Q10-B. 製品・サービスの拠点-開発【現在・5年後】（位置づけ別）

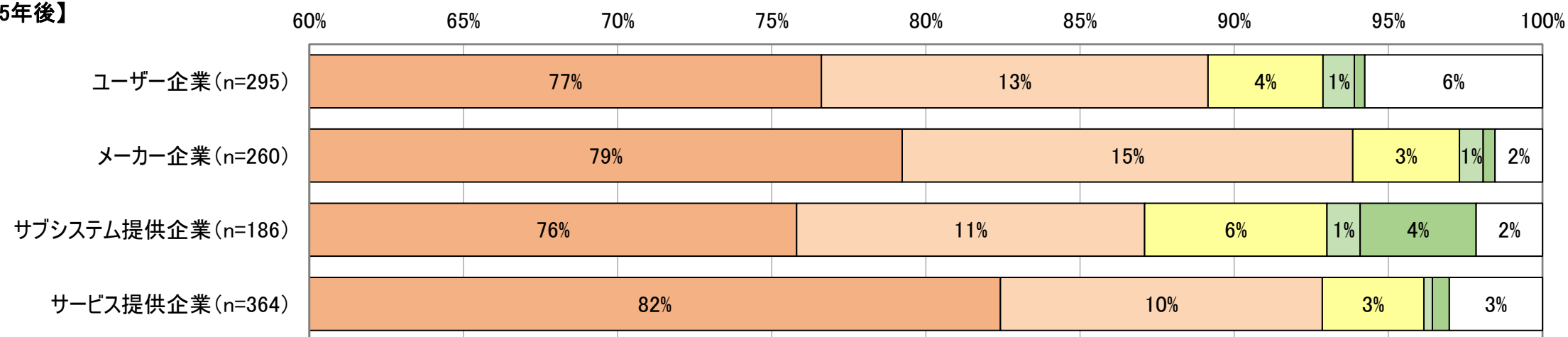
集計対象：A.ユーザー企業、B.メーカー企業、C.サブシステム提供企業、D.サービス提供企業

【現在】



ほとんど国内
 どちらかという国内が多い
 国内と海外が半々
 どちらかという海外が多い
 ほとんど海外
 わからない

【5年後】

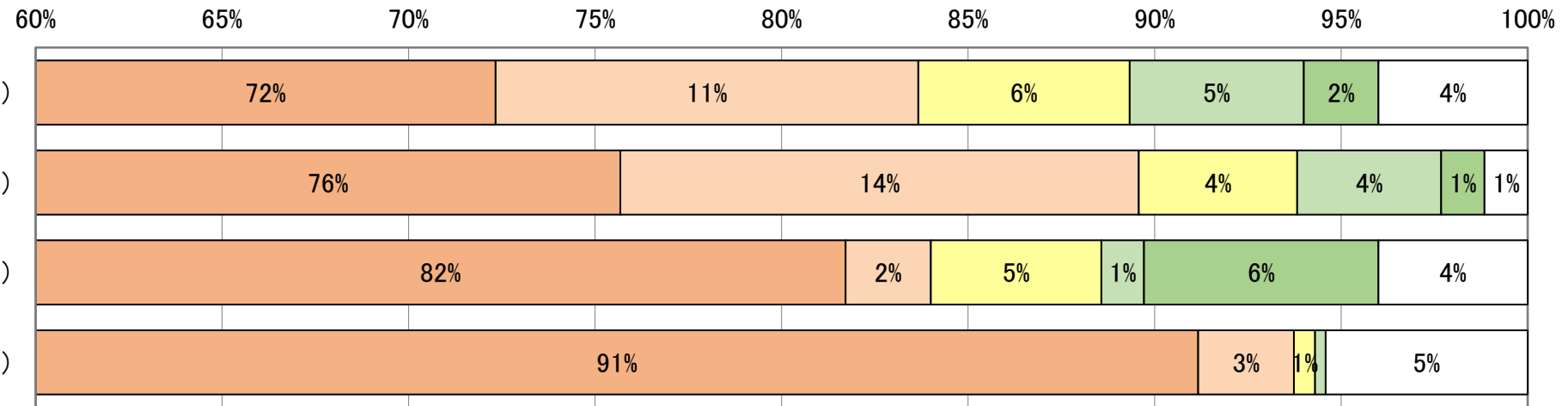


ほとんど国内
 どちらかという国内が多い
 国内と海外が半々
 どちらかという海外が多い
 ほとんど海外
 わからない

Q10-C. 製品・サービスの拠点-生産【現在・5年後】（位置づけ別）

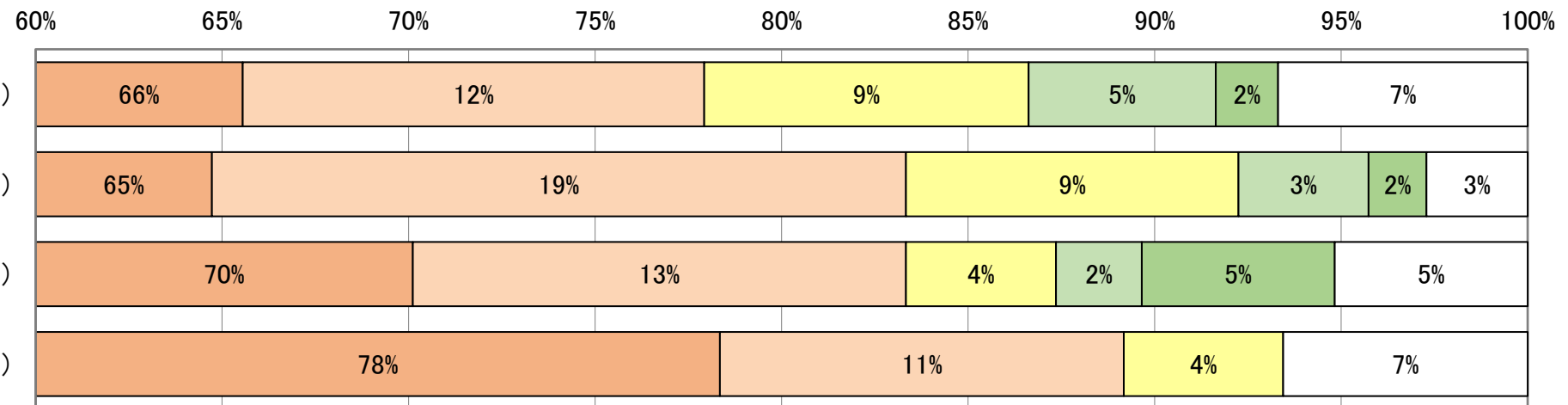
集計対象：A.ユーザー企業、B.メーカー企業、C.サブシステム提供企業、D.サービス提供企業

【現在】



■ ほとんど国内
 ■ どちらかという国内が多い
 ■ 国内と海外が半々
 ■ どちらかという海外が多い
 ■ ほとんど海外
 ■ わからない

【5年後】



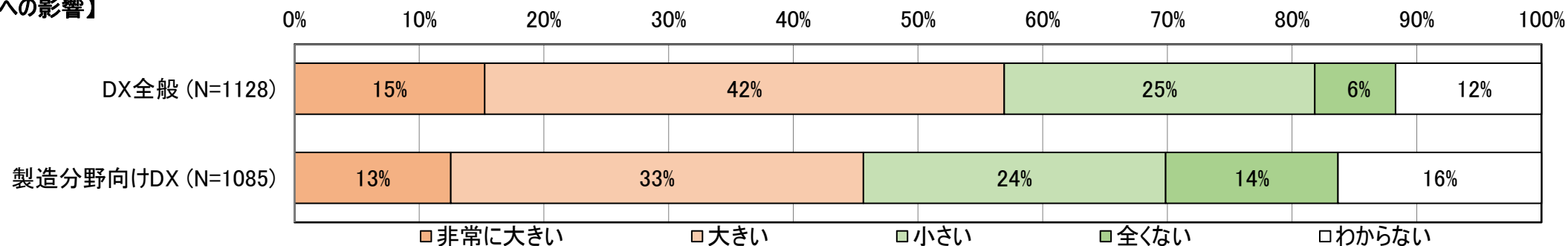
■ ほとんど国内
 ■ どちらかという国内が多い
 ■ 国内と海外が半々
 ■ どちらかという海外が多い
 ■ ほとんど海外
 ■ わからない

3. DXに関する取り組み

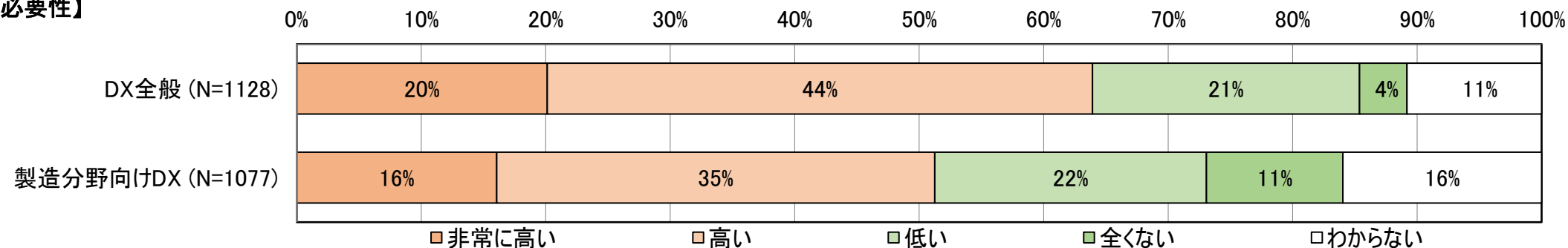
Q11. DXの動きによる事業への影響等【事業への影響・DXの必要性・DXの取り組み状況】

集計対象：A.ユーザー企業、B.メーカー企業、C.サブシステム提供企業、D.サービス提供企業、E.その他

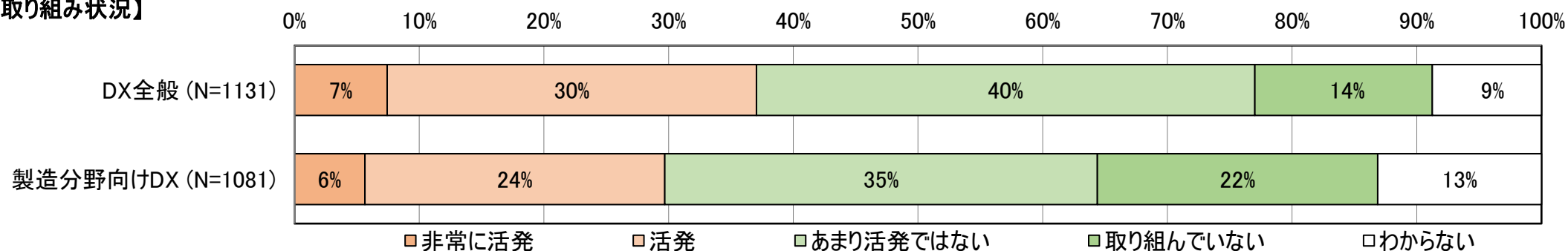
【事業への影響】



【DXの必要性】



【DXの取り組み状況】



位置づけ

従業員数

地域

事業分野

提供先

DX取組

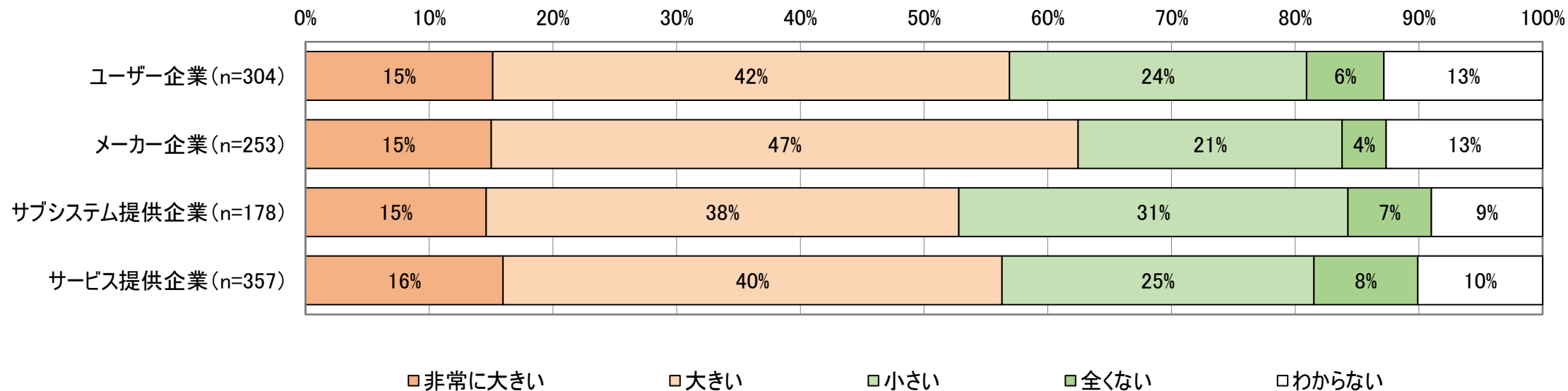
その他

経年

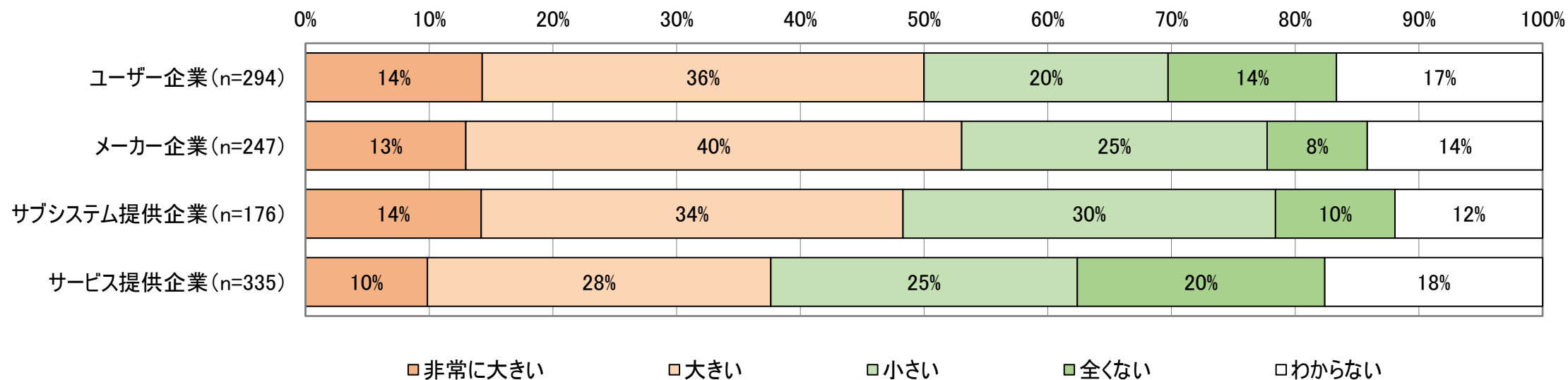
Q11. DXの動きによる事業への影響等【事業への影響】（位置づけ別）

集計対象：A.ユーザー企業、B.メーカー企業、C.サブシステム提供企業、D.サービス提供企業

【DX全般】



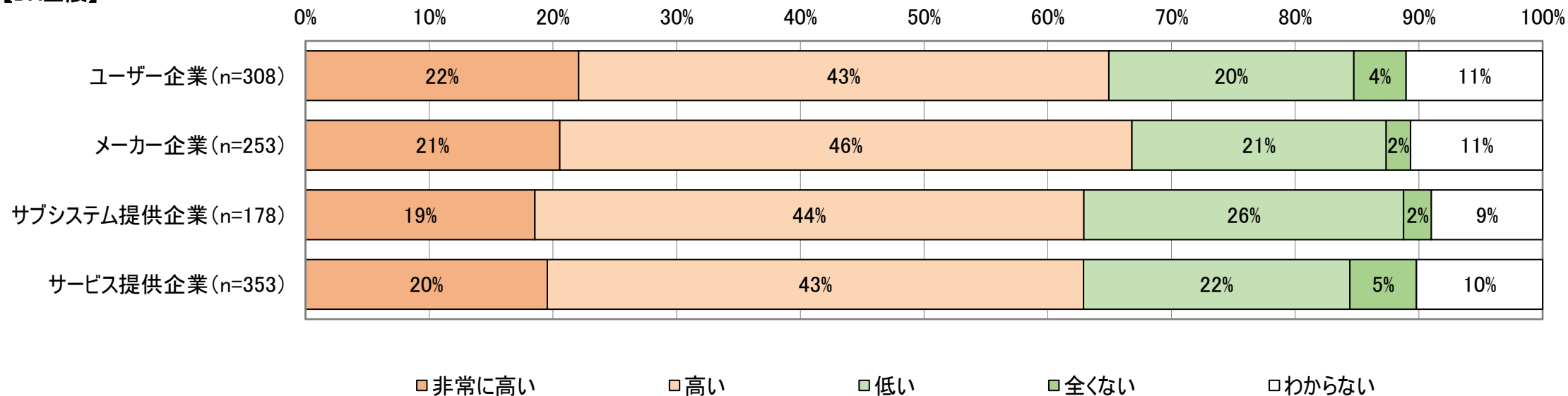
【製造分野向けDX】



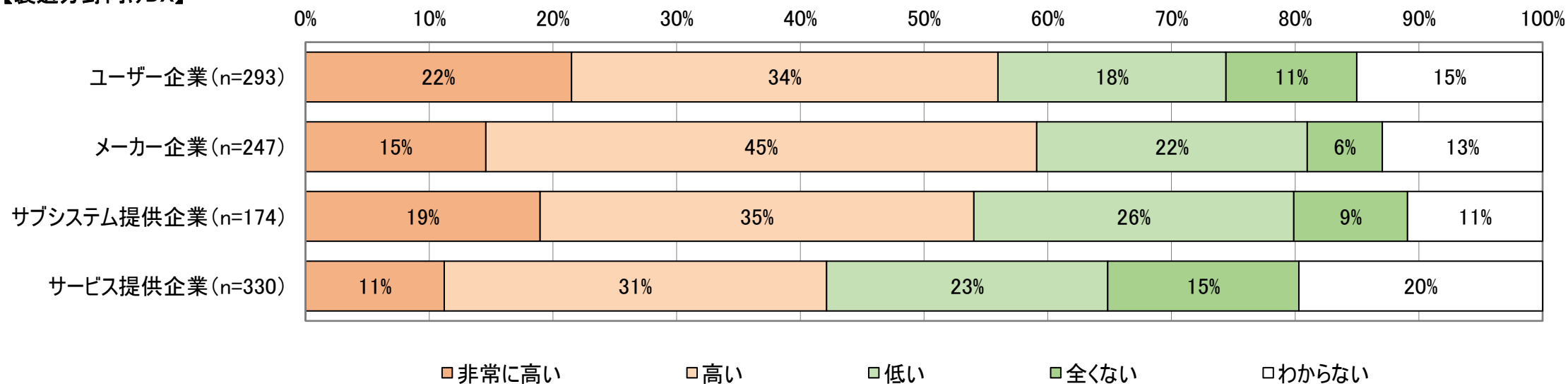
Q11. DXの動きによる事業への影響等【DXの必要性】（位置づけ別）

集計対象：A.ユーザー企業、B.メーカー企業、C.サブシステム提供企業、D.サービス提供企業

【DX全般】



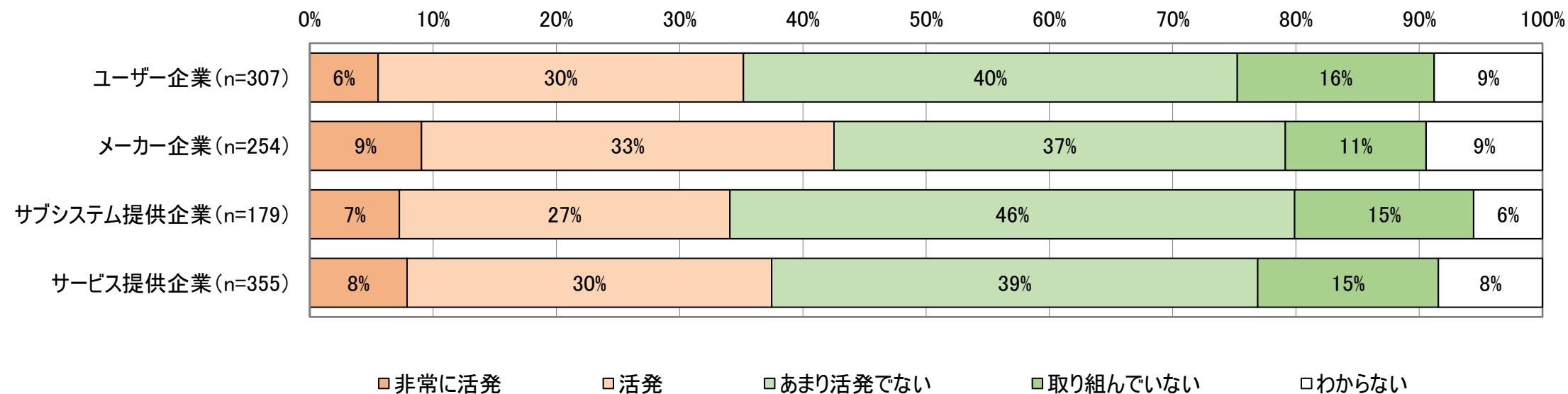
【製造分野向けDX】



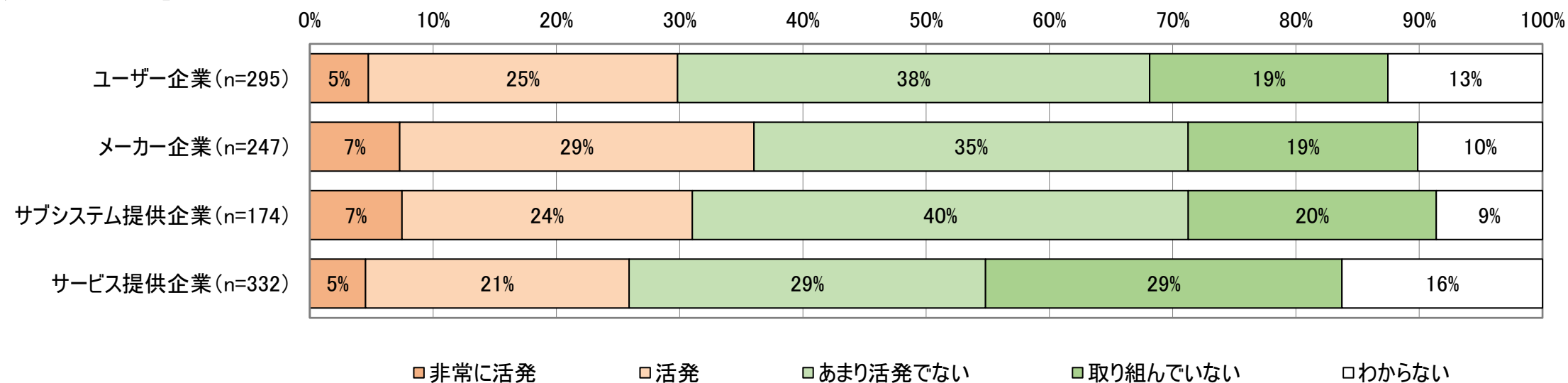
Q11. DXの動きによる事業への影響等【DXの取り組み状況】（位置づけ別）

集計対象：A.ユーザー企業、B.メーカー企業、C.サブシステム提供企業、D.サービス提供企業

【DX全般】



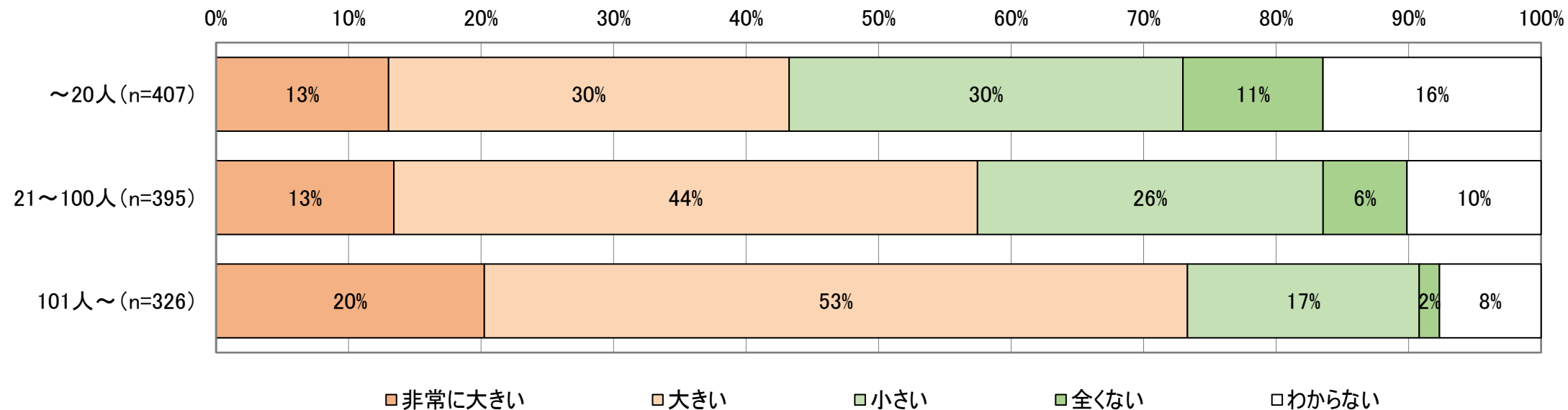
【製造分野向けDX】



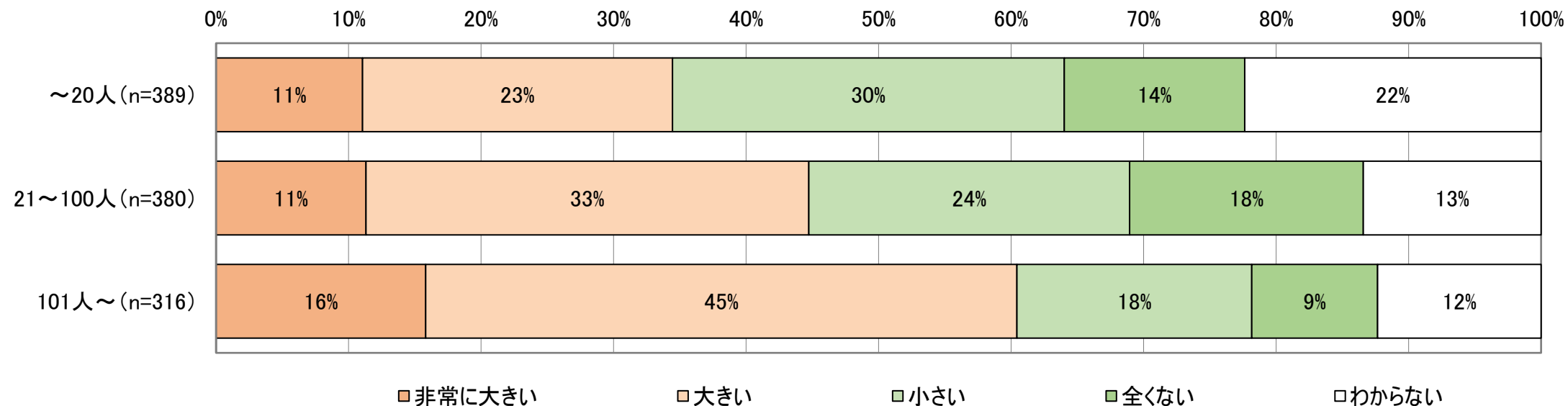
Q11. DXの動きによる事業への影響等【事業への影響】（従業員数別）

集計対象：A.ユーザー企業、B.メーカー企業、C.サブシステム提供企業、D.サービス提供企業、E.その他

【DX全般】



【製造分野向けDX】



位置づけ

従業員数

地域

事業分野

提供先

DX取組

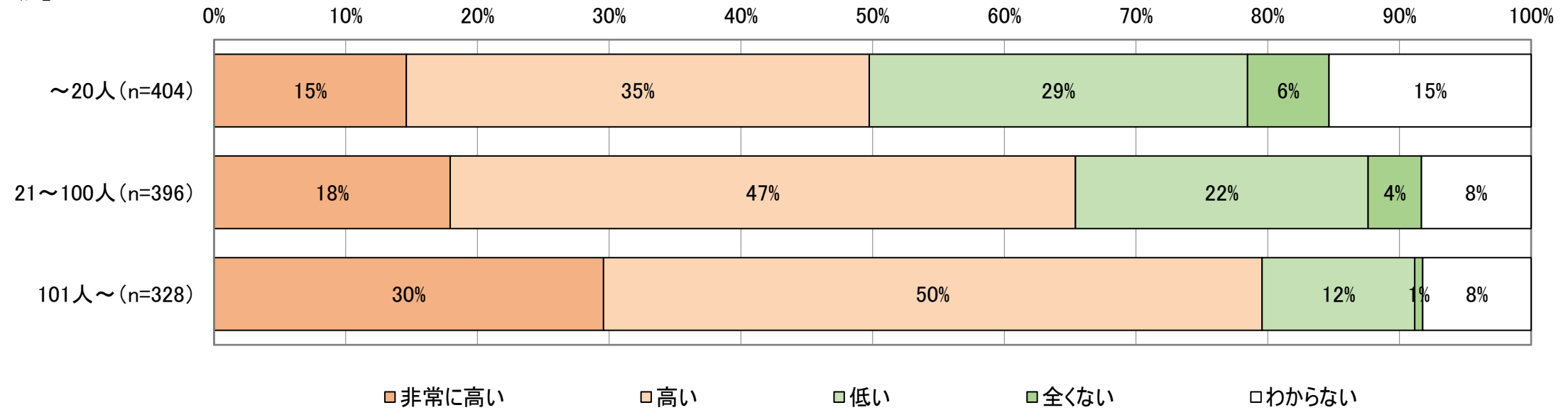
その他

経年

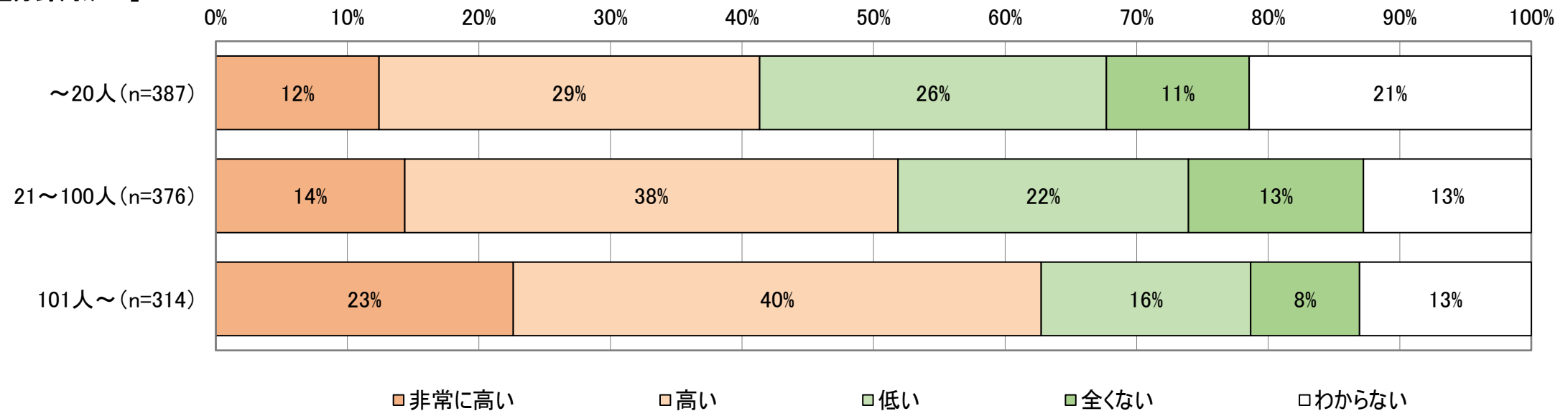
Q11. DXの動きによる事業への影響等【DXの必要性】（従業員数別）

集計対象：A.ユーザー企業、B.メーカー企業、C.サブシステム提供企業、D.サービス提供企業、E.その他

【DX全般】



【製造分野向けDX】



位置づけ

従業員数

地域

事業分野

提供先

DX取組

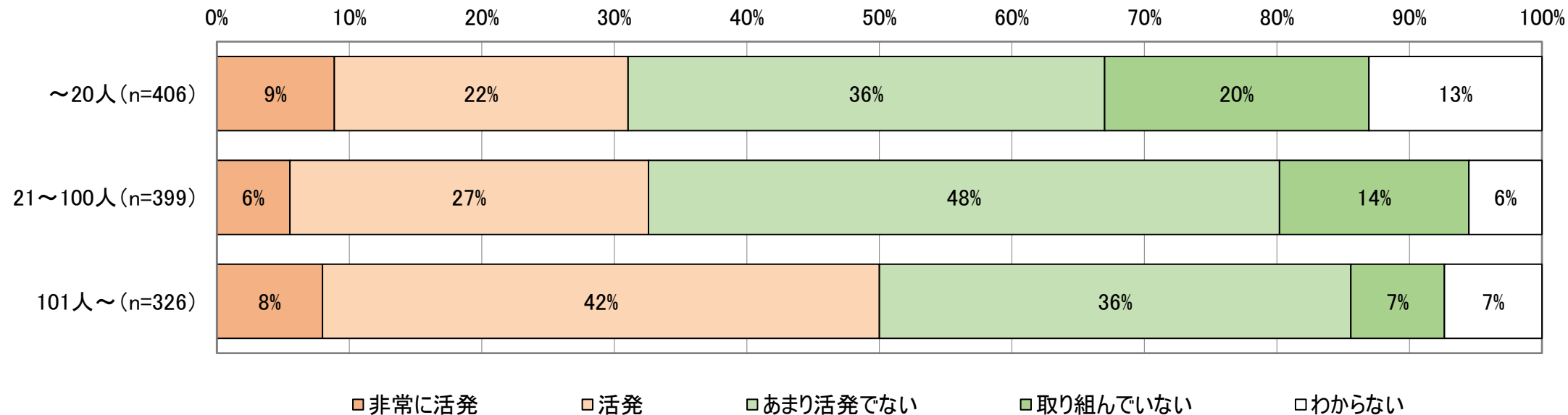
その他

経年

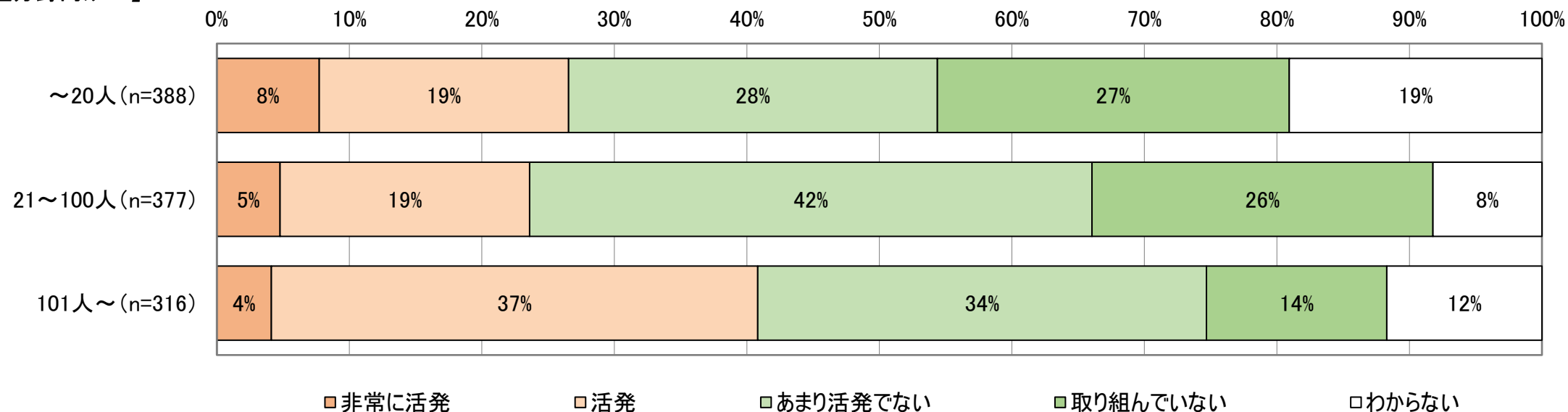
Q11. DXの動きによる事業への影響等【DXの取り組み状況】（従業員数別）

集計対象：A.ユーザー企業、B.メーカー企業、C.サブシステム提供企業、D.サービス提供企業、E.その他

【DX全般】



【製造分野向けDX】



位置づけ

従業員数

地域

事業分野

提供先

DX取組

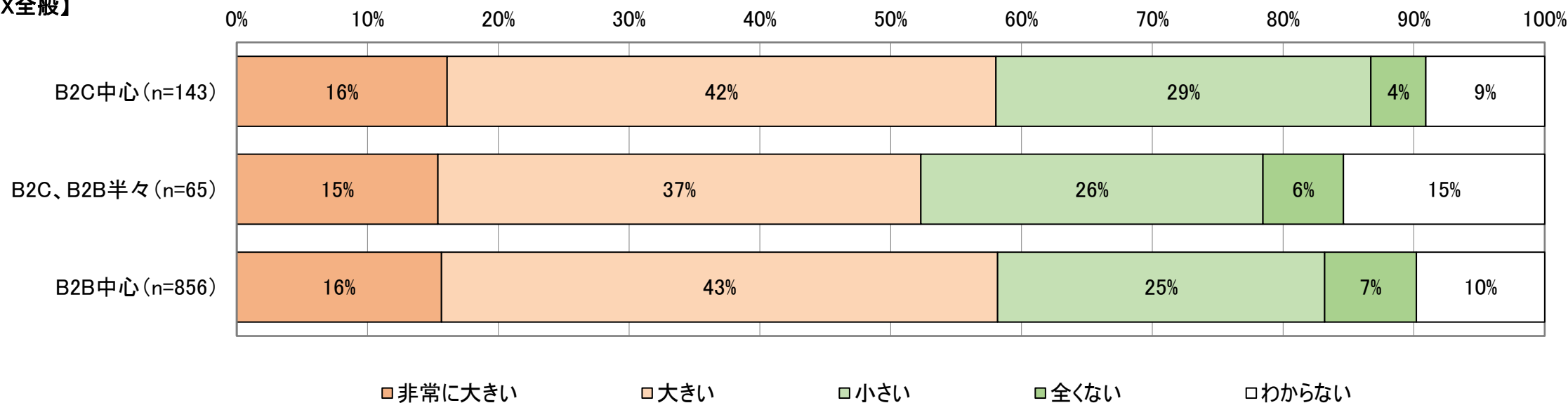
その他

経年

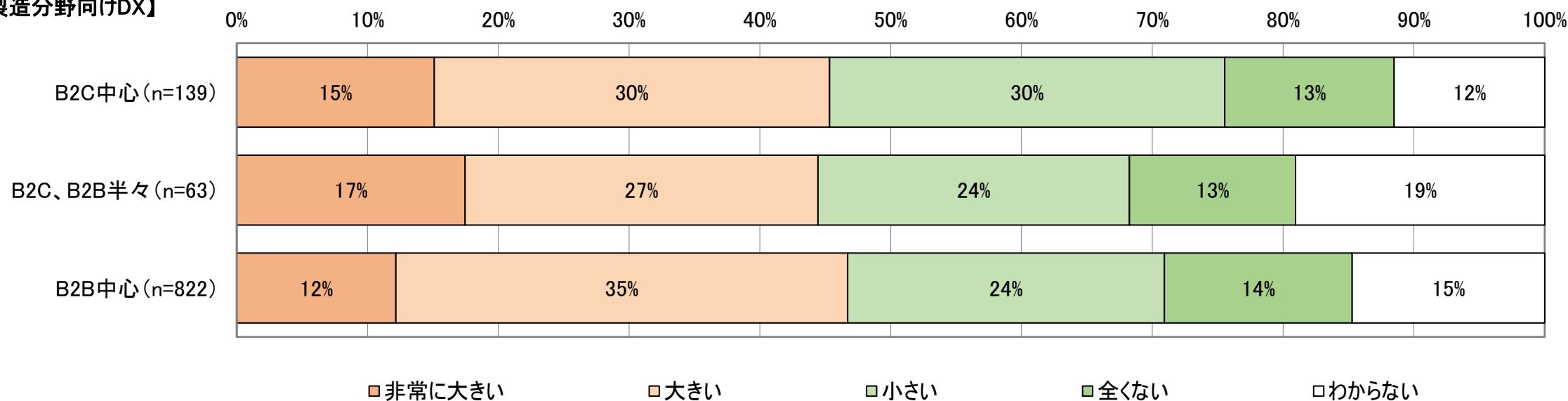
Q11. DXの動きによる事業への影響等【事業への影響】（製品・サービスの提供先別）

集計対象：A.ユーザー企業、B.メーカー企業、C.サブシステム提供企業、D.サービス提供企業、E.その他

【DX全般】



【製造分野向けDX】



位置づけ

従業員数

地域

事業分野

提供先

DX取組

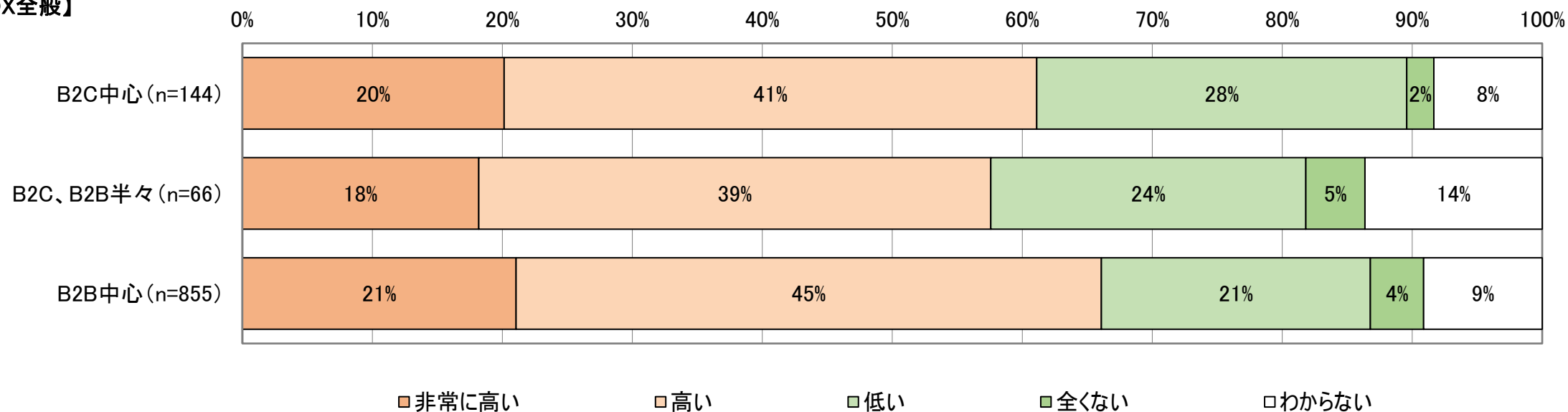
その他

経年

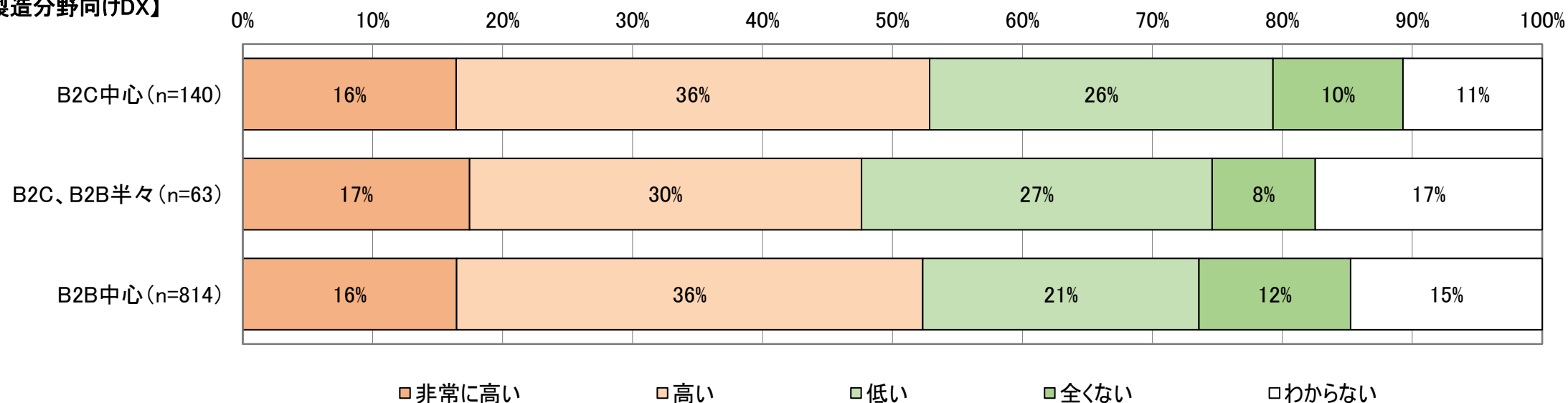
Q11. DXの動きによる事業への影響等【DXの必要性】（製品・サービスの提供先別）

集計対象：A.ユーザー企業、B.メーカー企業、C.サブシステム提供企業、D.サービス提供企業、E.その他

【DX全般】



【製造分野向けDX】



位置づけ

従業員数

地域

事業分野

提供先

DX取組

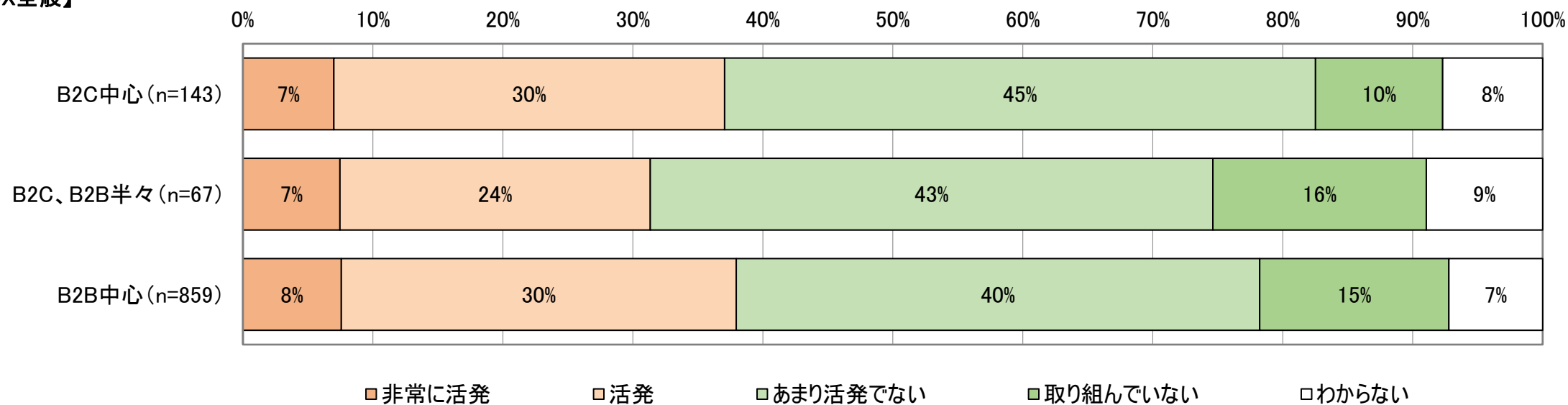
その他

経年

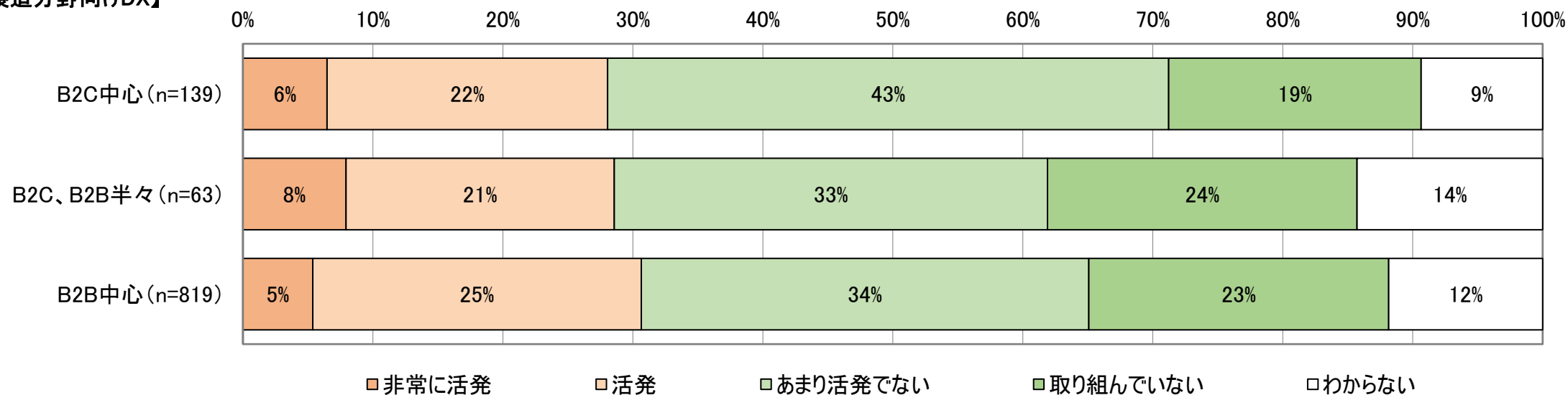
Q11. DXの動きによる事業への影響等【DXの取り組み状況】（製品・サービスの提供先別）

集計対象：A.ユーザー企業、B.メーカー企業、C.サブシステム提供企業、D.サービス提供企業、E.その他

【DX全般】



【製造分野向けDX】



位置づけ

従業員数

地域

事業分野

提供先

DX取組

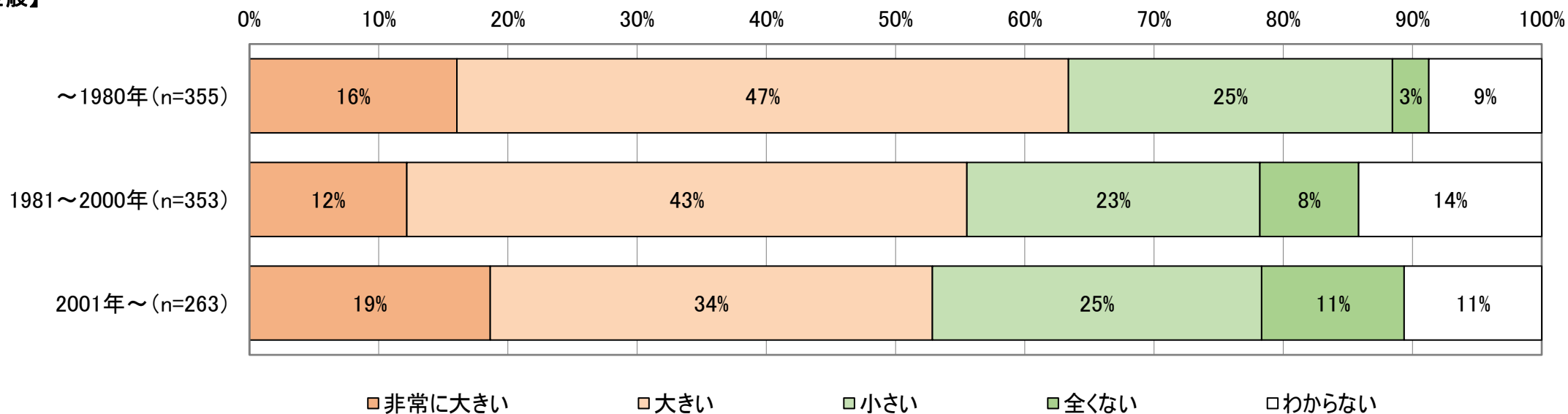
その他

経年

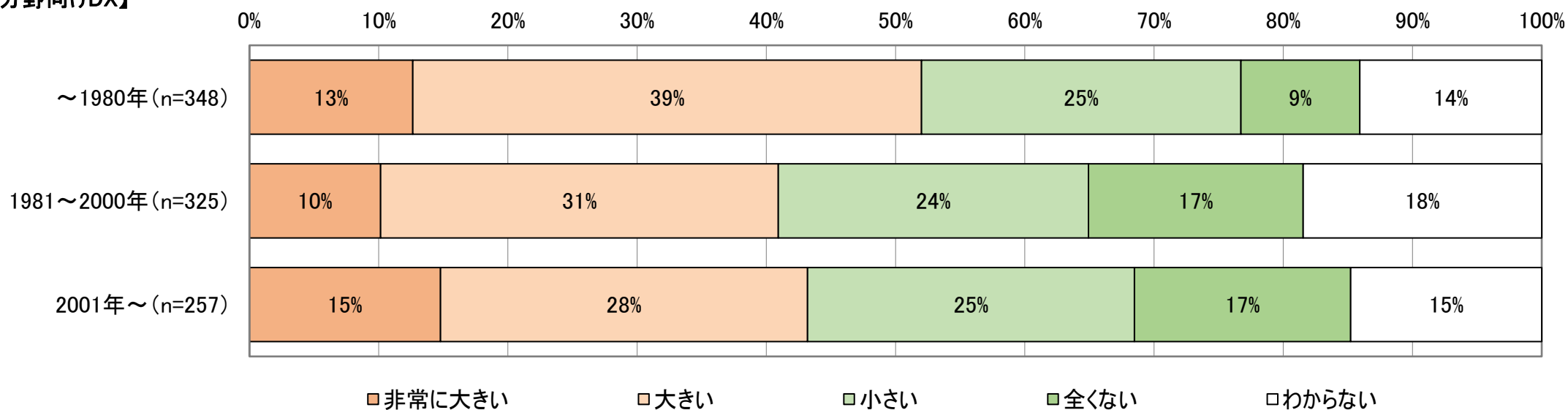
Q11. DXの動きによる事業への影響等【事業への影響】（設立年別）

集計対象：A.ユーザー企業、B.メーカー企業、C.サブシステム提供企業、D.サービス提供企業、E.その他

【DX全般】



【製造分野向けDX】



位置づけ

従業員数

地域

事業分野

提供先

DX取組

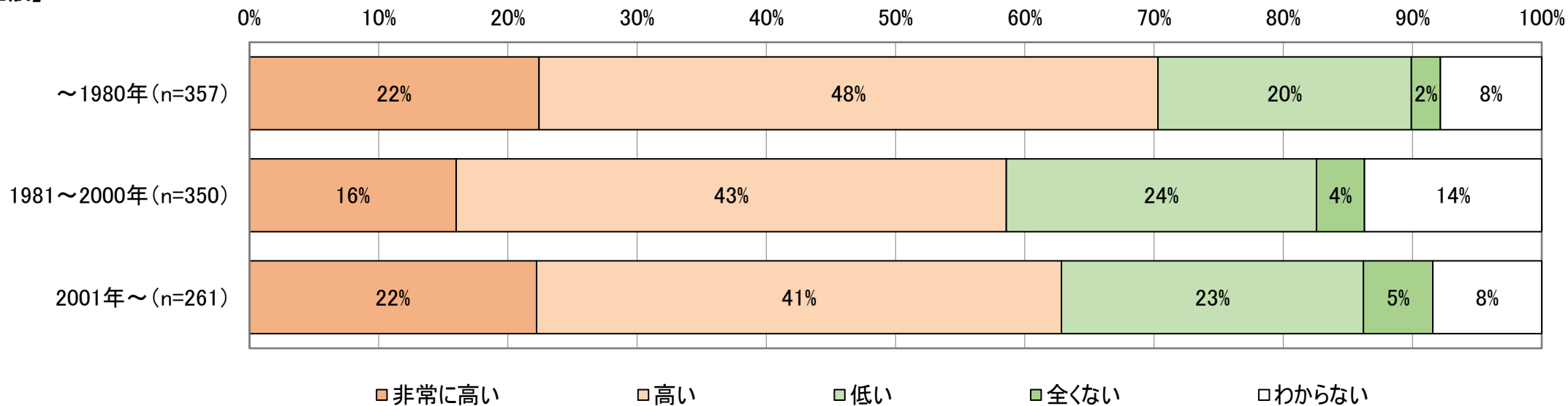
その他

経年

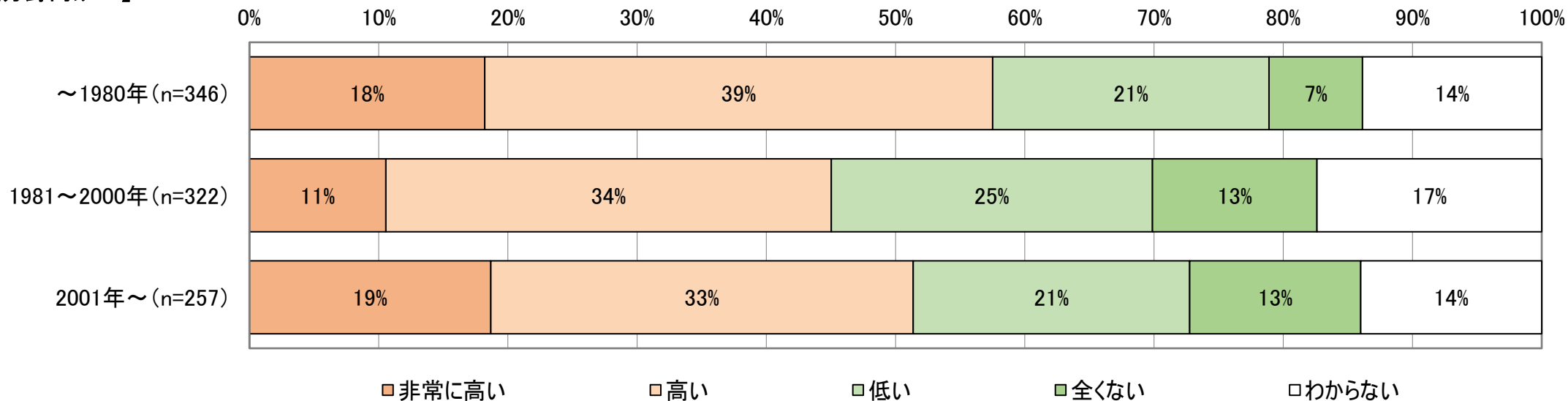
Q11. DXの動きによる事業への影響等【DXの必要性】（設立年別）

集計対象：A.ユーザー企業、B.メーカー企業、C.サブシステム提供企業、D.サービス提供企業、E.その他

【DX全般】



【製造分野向けDX】



位置づけ

従業員数

地域

事業分野

提供先

DX取組

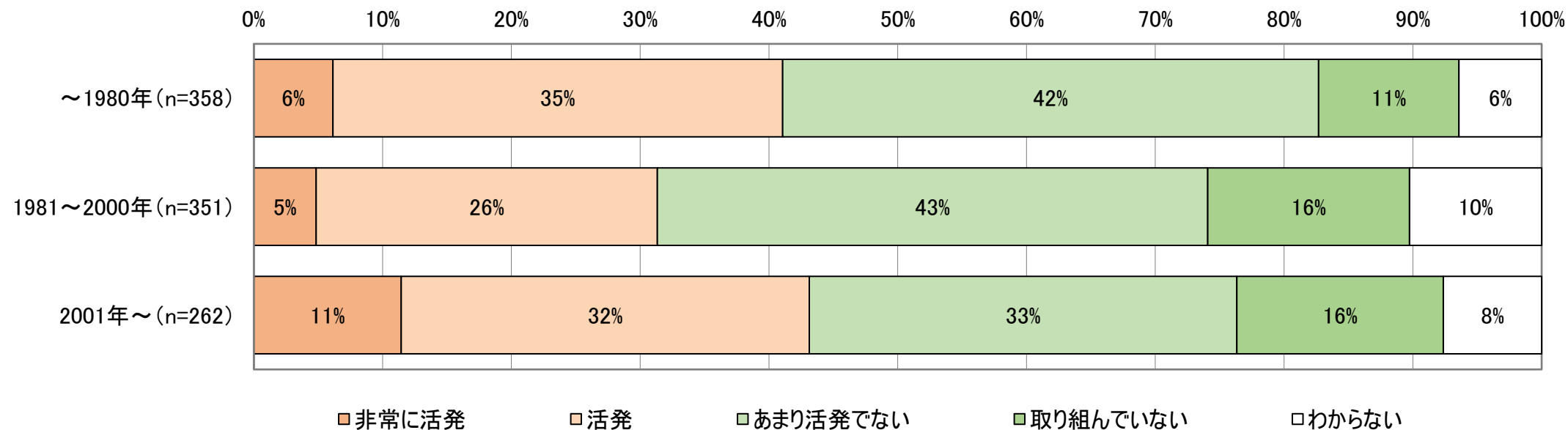
その他

経年

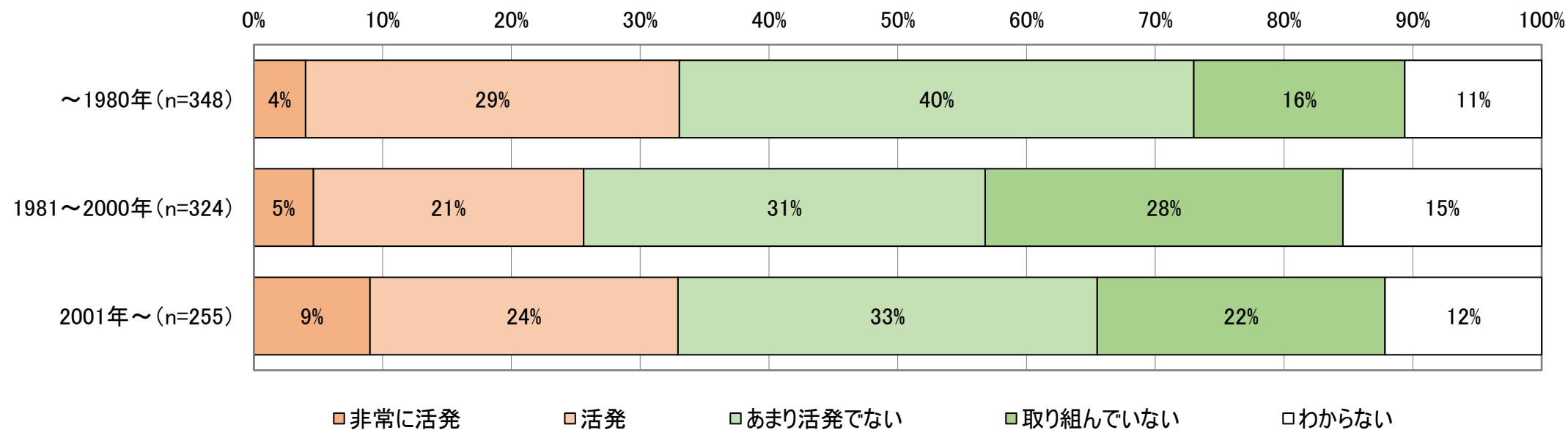
Q11. DXの動きによる事業への影響等【DXの取り組み状況】（設立年別）

集計対象：A.ユーザー企業、B.メーカー企業、C.サブシステム提供企業、D.サービス提供企業、E.その他

【DX全般】



【製造分野向けDX】



位置づけ

従業員数

地域

事業分野

提供先

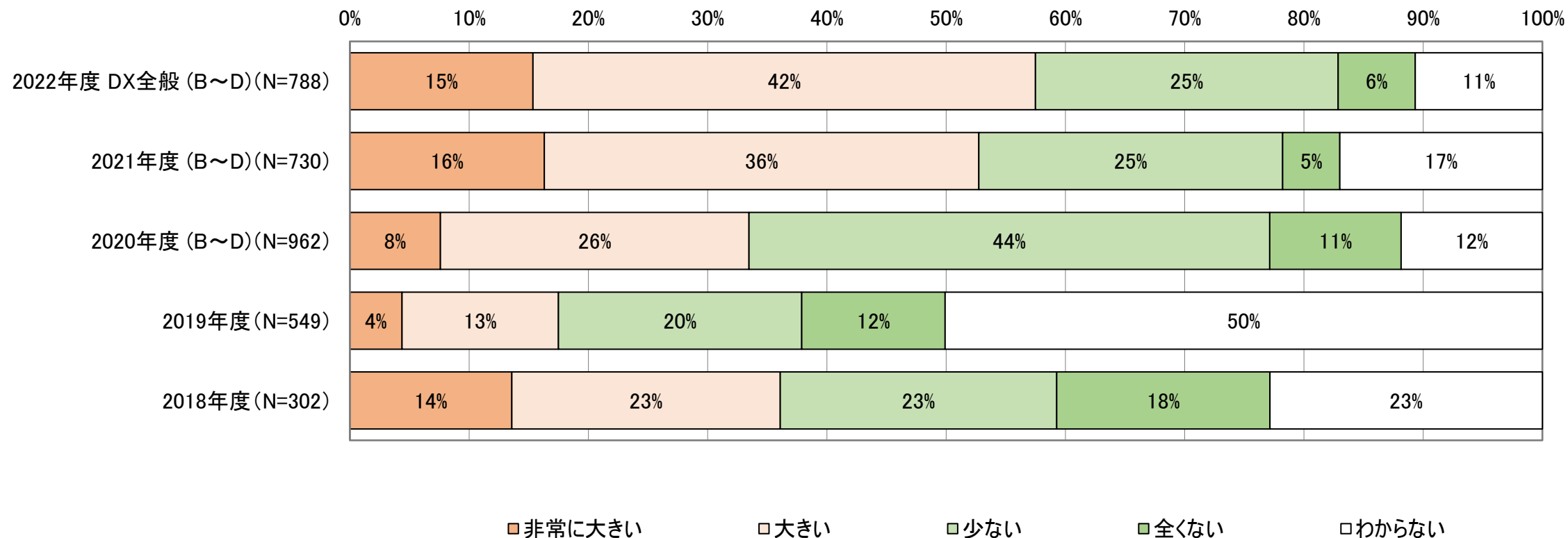
DX取組

その他

経年

Q11. DXの動きによる事業への影響等【事業への影響】（経年変化）

集計対象：B.メーカー企業、C.サブシステム提供企業、D.サービス提供企業



※2018年度～2019年度の集計は、B.メーカー企業と「系列ソフトウェア企業」、「受託ソフトウェア企業」、「独立系ソフトウェア企業」を対象にしている。

位置づけ

従業員数

地域

事業分野

提供先

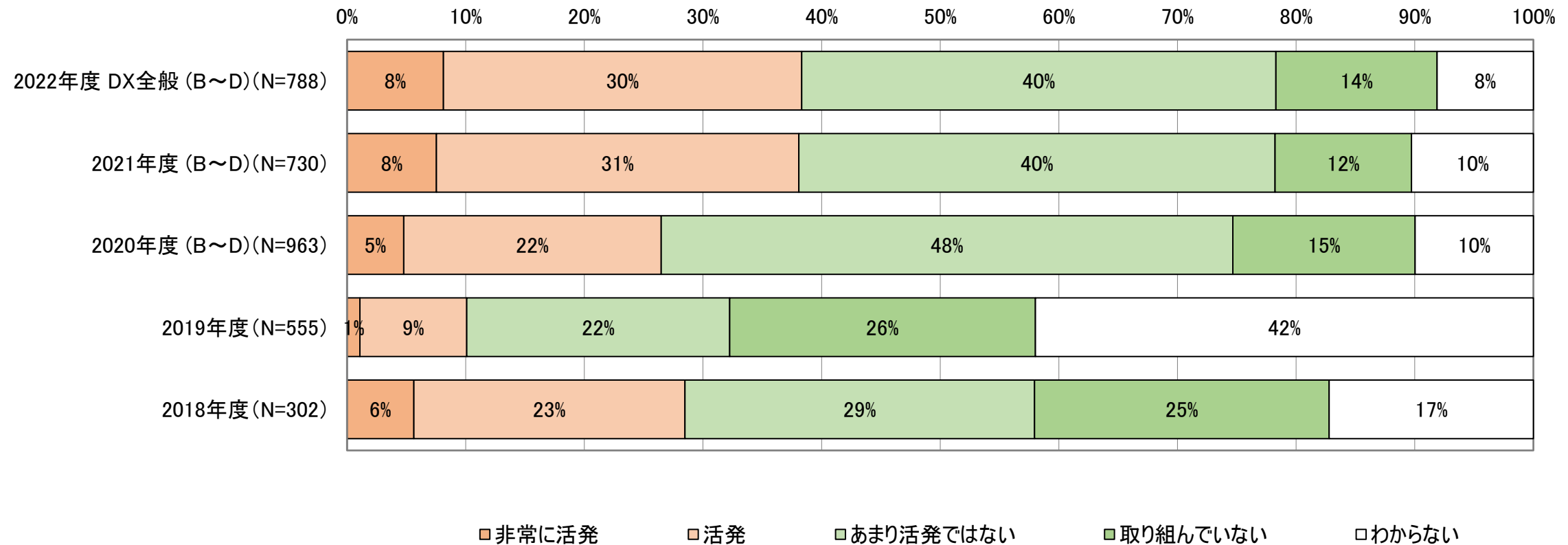
DX取組

その他

経年

Q11. DXの動きによる事業への影響等【DXの取り組み状況】（経年変化）

集計対象：B.メーカー企業、C.サブシステム提供企業、D.サービス提供企業



※2018年度～2019年度の集計は、B.メーカー企業と「系列ソフトウェア企業」、「受託ソフトウェア企業」、「独立系ソフトウェア企業」を対象にしている。

位置づけ

従業員数

地域

事業分野

提供先

DX取組

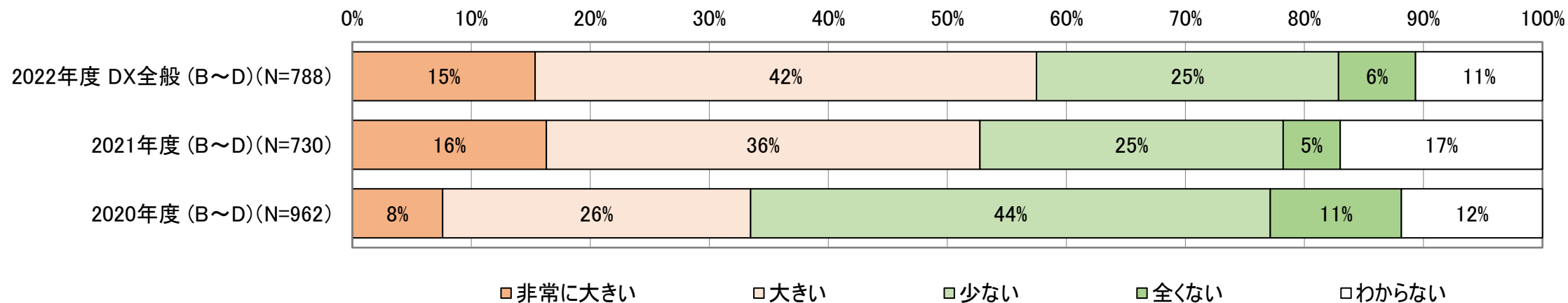
その他

経年

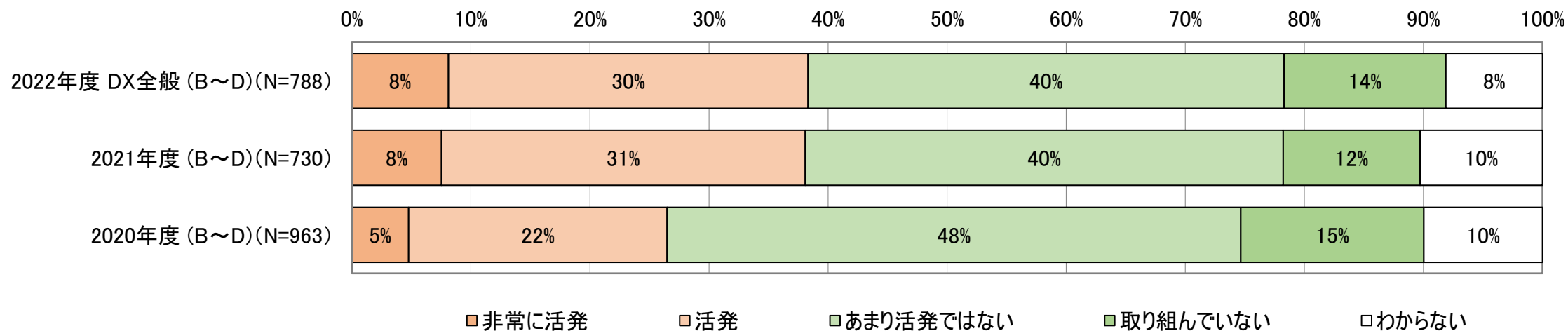
Q11. DXの動きによる事業への影響等【事業への影響/取り組み】（経年変化）

集計対象：B.メーカー企業、C.サブシステム提供企業、D.サービス提供企業

DXの動きによる事業への影響等【事業への影響】（経年変化）



DXの動きによる事業への影響等【DXの取り組み状況】（経年変化）



位置づけ

従業員数

地域

事業分野

提供先

DX取組

その他

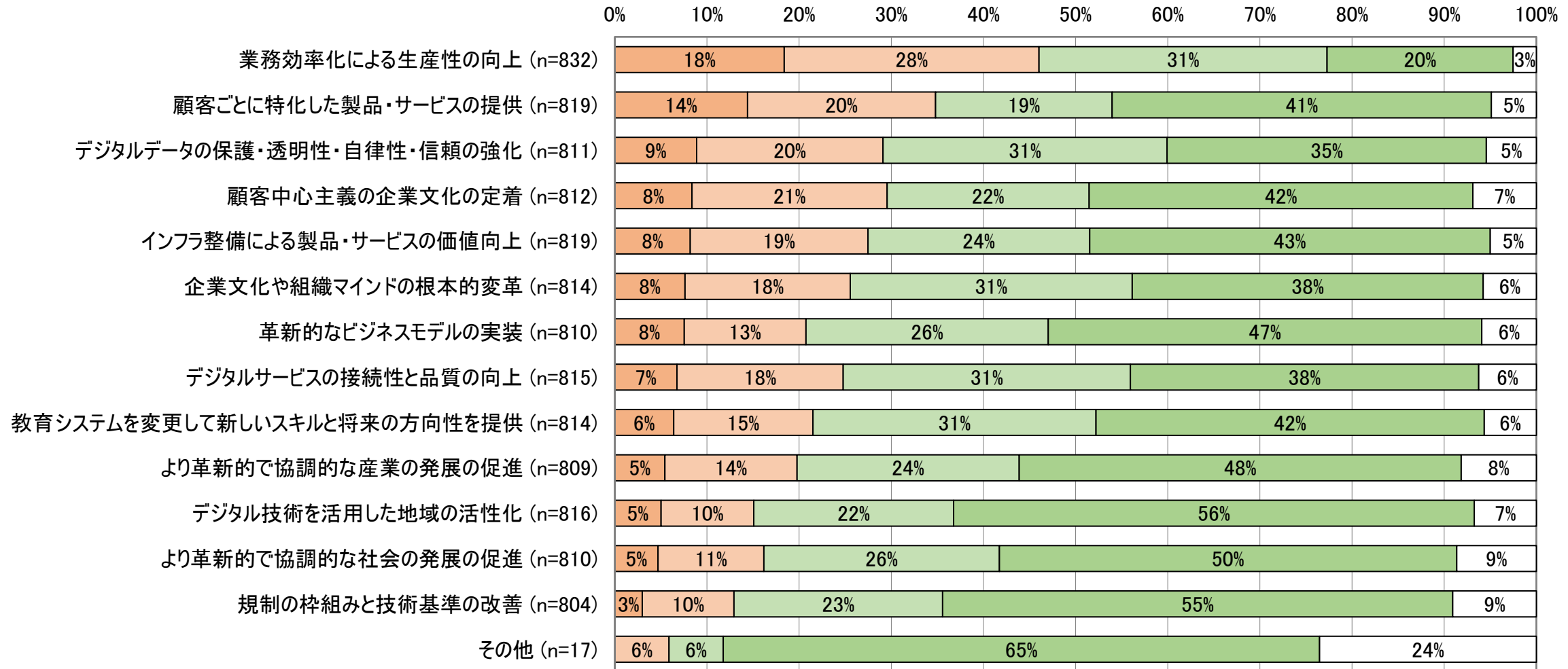
経年

Q12. DXについて設定した目標

集計対象：A.ユーザー企業、B.メーカー企業、C.サブシステム提供企業、D.サービス提供企業、E.その他

このうち、Q11でDXの取り組み状況でDXに取り組んでいる企業として、「非常に活発」「活発」「あまり活発ではない」と回答した企業

DXについて設定した目標 (N=849)



■重点目標として設定している □設定している □設定を検討している □特にしていない □わからない

位置づけ

従業員数

地域

事業分野

提供先

DX取組

その他

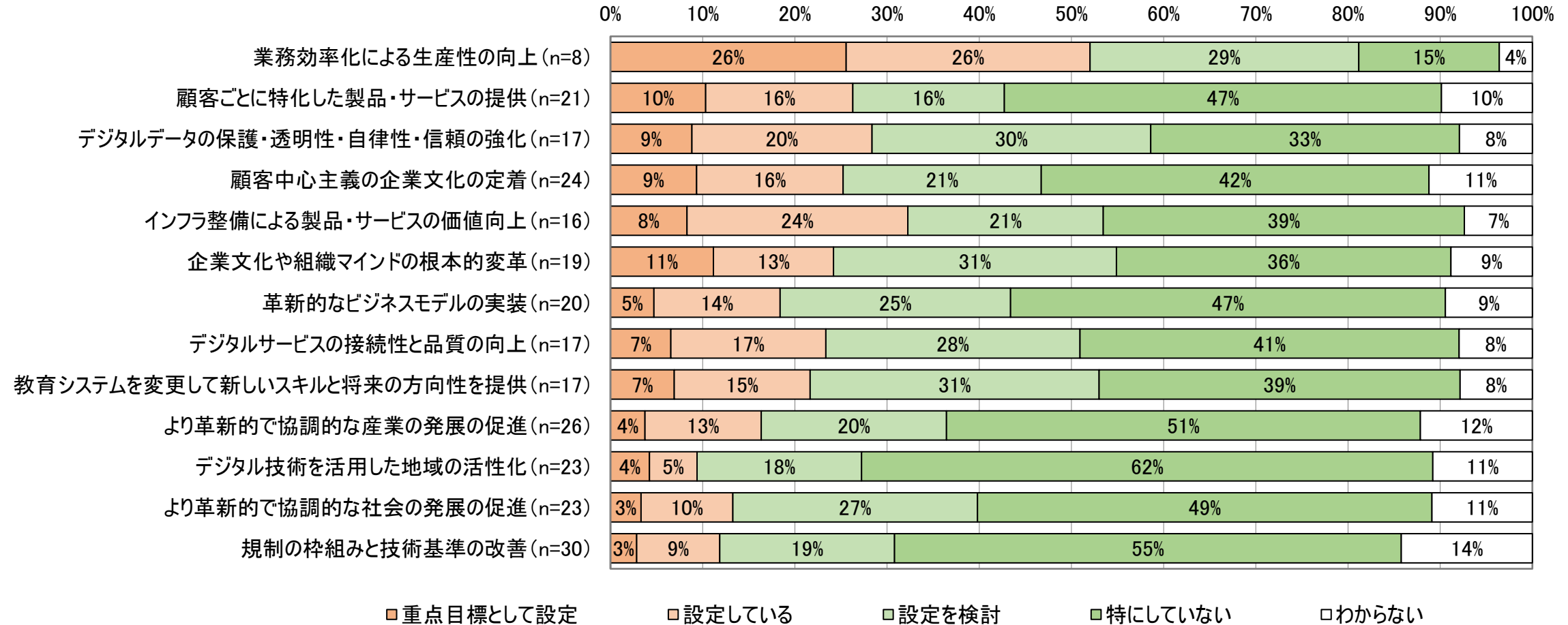
経年

Q12. DXについて設定した目標（位置づけ別）-1

集計対象：A.ユーザー企業

このうち、Q11でDXの取り組み状況でDXに取り組んでいる企業として、「非常に活発」「活発」「あまり活発ではない」と回答した企業

ユーザー企業

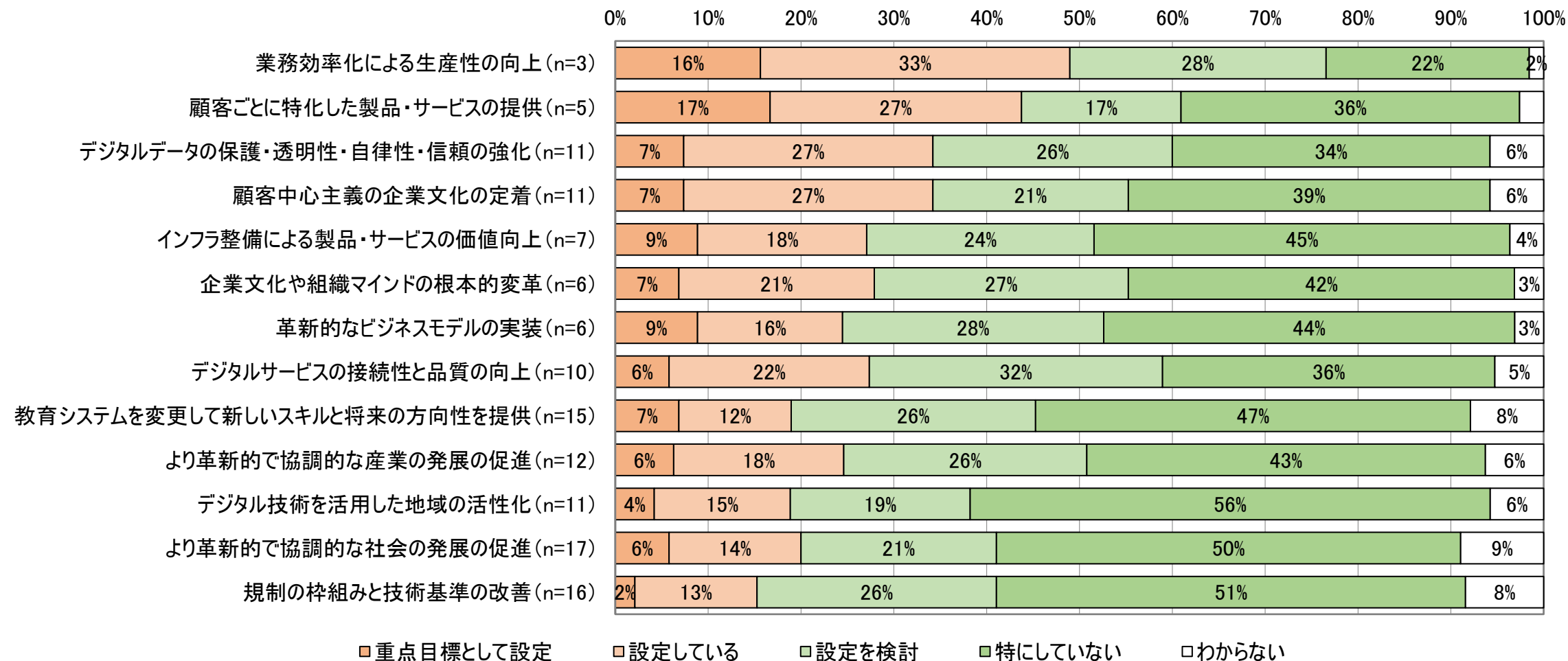


Q12. DXについて設定した目標（位置づけ別）-2

集計対象：B.メーカー企業

このうち、Q11でDXの取り組み状況でDXに取り組んでいる企業として、「非常に活発」「活発」「あまり活発ではない」と回答した企業

メーカー企業

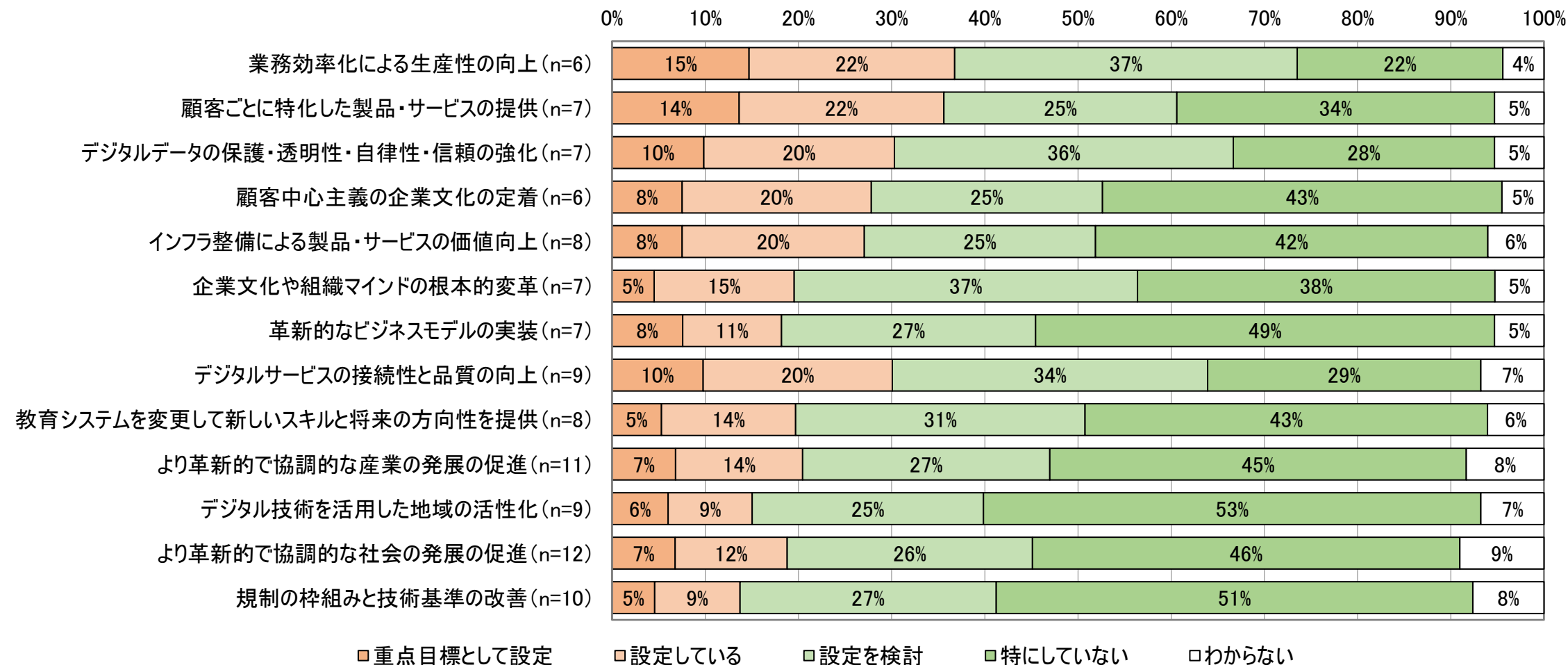


Q12. DXについて設定した目標（位置づけ別）-3

集計対象：C.サブシステム提供企業

このうち、Q11でDXの取り組み状況でDXに取り組んでいる企業として、「非常に活発」「活発」「あまり活発ではない」と回答した企業

サブシステム提供企業

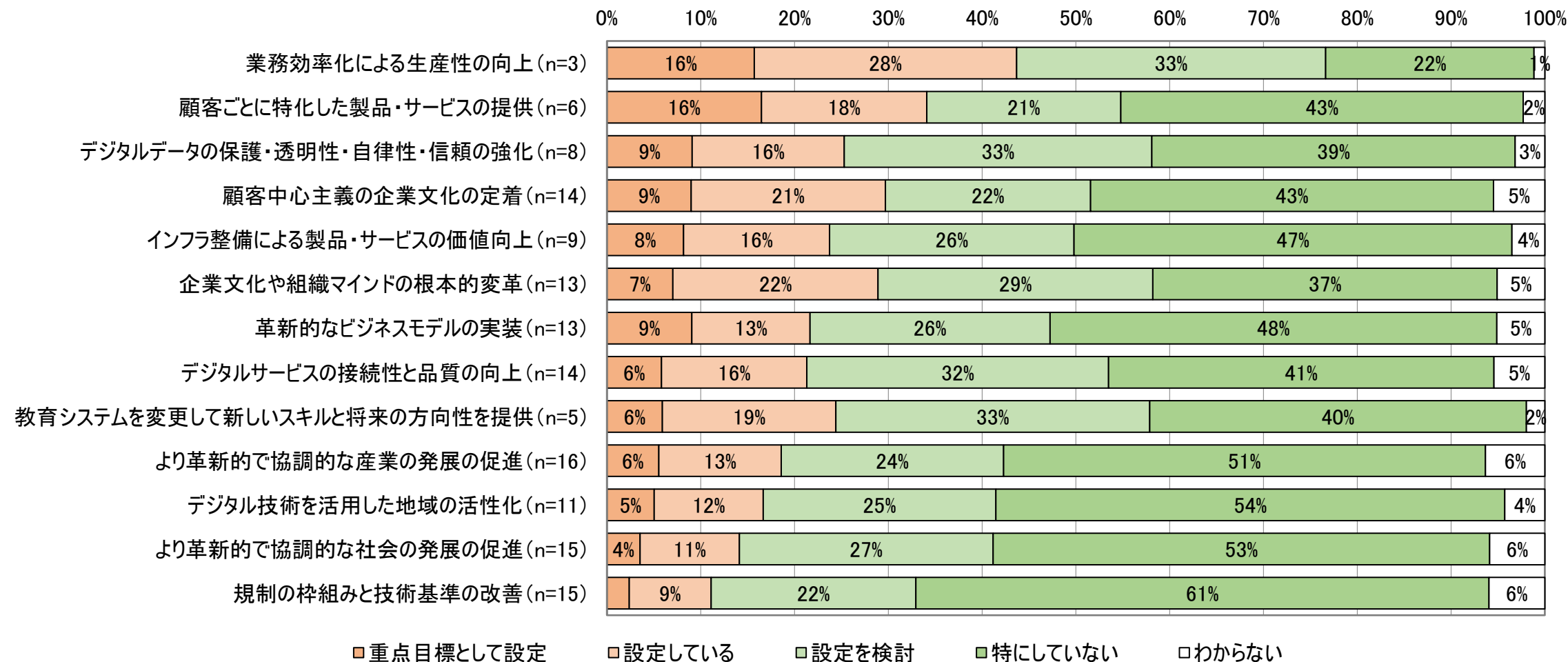


Q12. DXについて設定した目標（位置づけ別）-4

集計対象：D.サービス提供企業

このうち、Q11でDXの取り組み状況でDXに取り組んでいる企業として、「非常に活発」「活発」「あまり活発ではない」と回答した企業

サービス提供企業

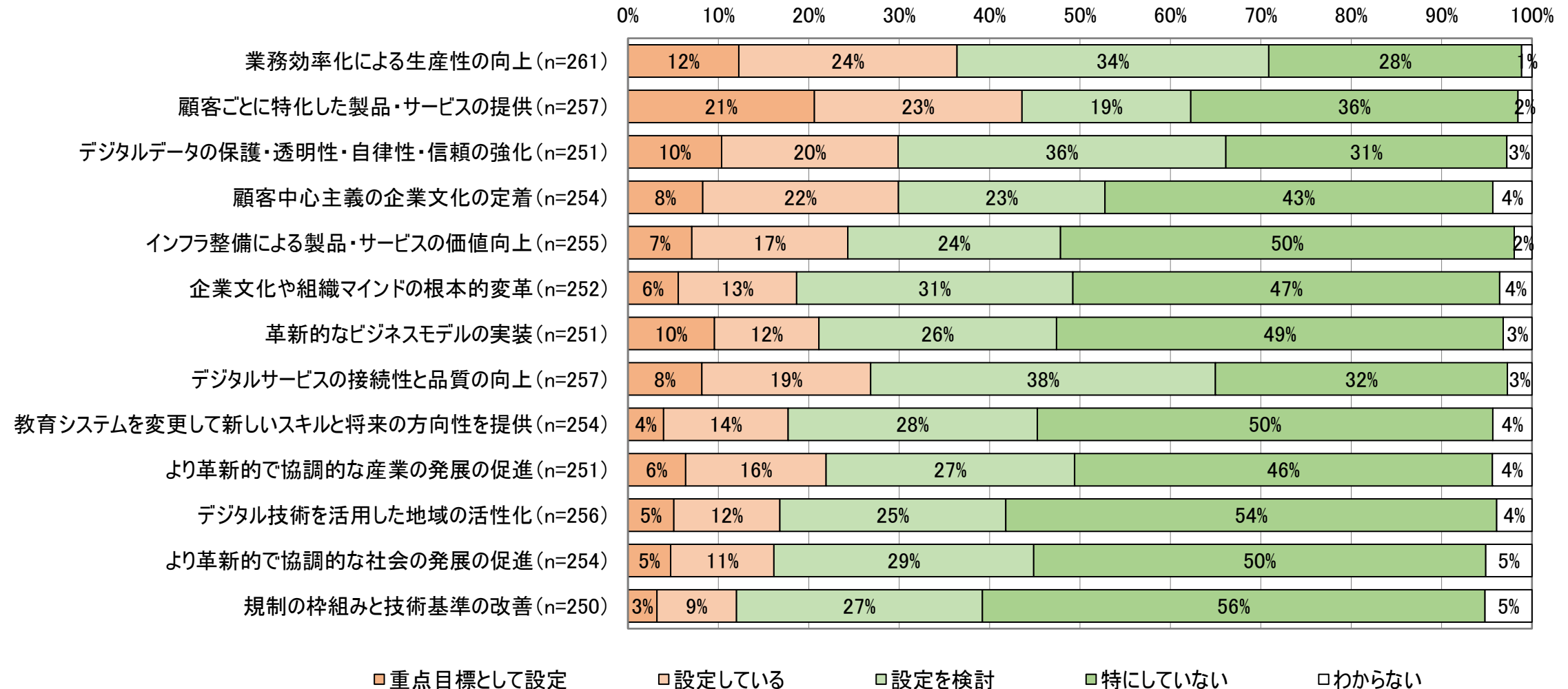


Q12. DXについて設定した目標（従業員数別）-1

集計対象：A.ユーザー企業、B.メーカー企業、C.サブシステム提供企業、D.サービス提供企業、E.その他

このうち、Q11でDXの取り組み状況でDXに取り組んでいる企業として、「非常に活発」「活発」「あまり活発ではない」と回答した企業

～20人

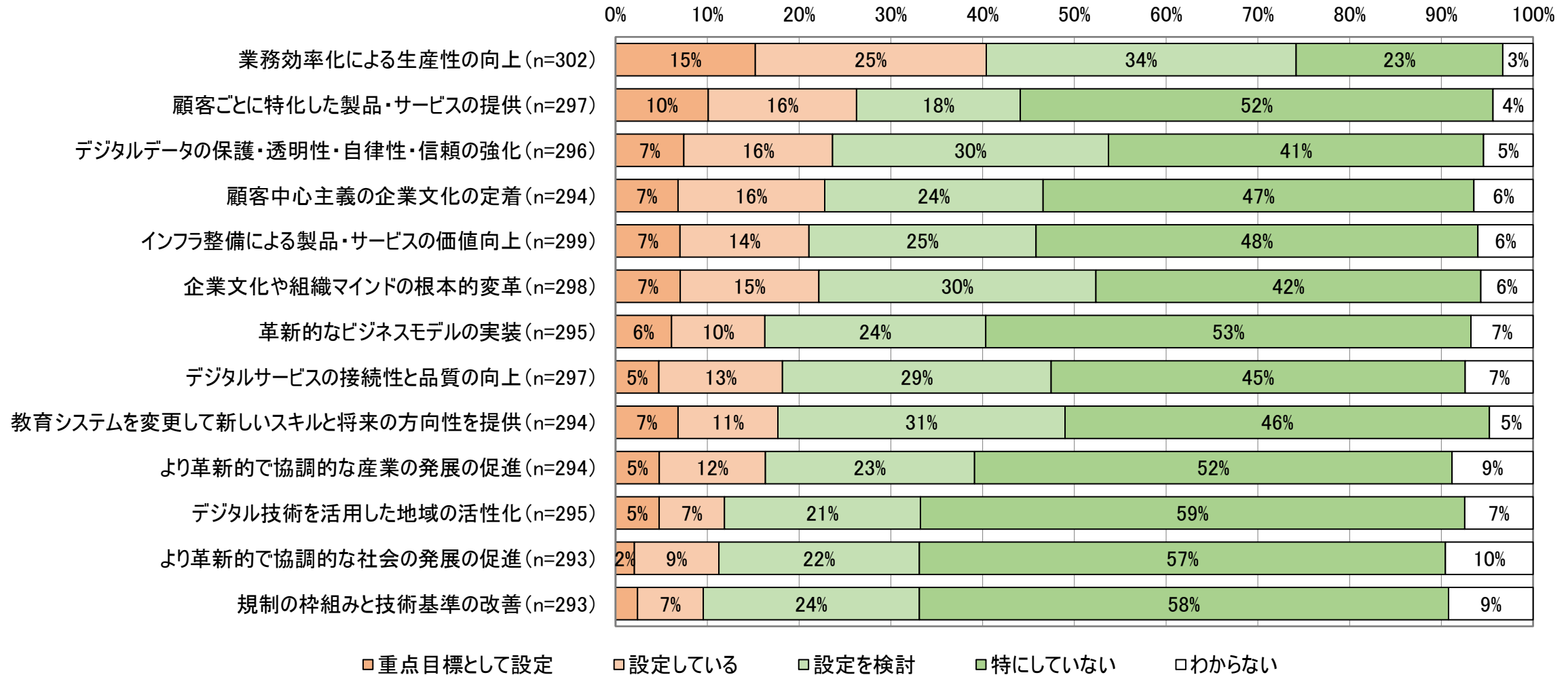


Q12. DXについて設定した目標（従業員数別）-2

集計対象：A.ユーザー企業、B.メーカー企業、C.サブシステム提供企業、D.サービス提供企業、E.その他

このうち、Q11でDXの取り組み状況でDXに取り組んでいる企業として、「非常に活発」「活発」「あまり活発ではない」と回答した企業

21～100人

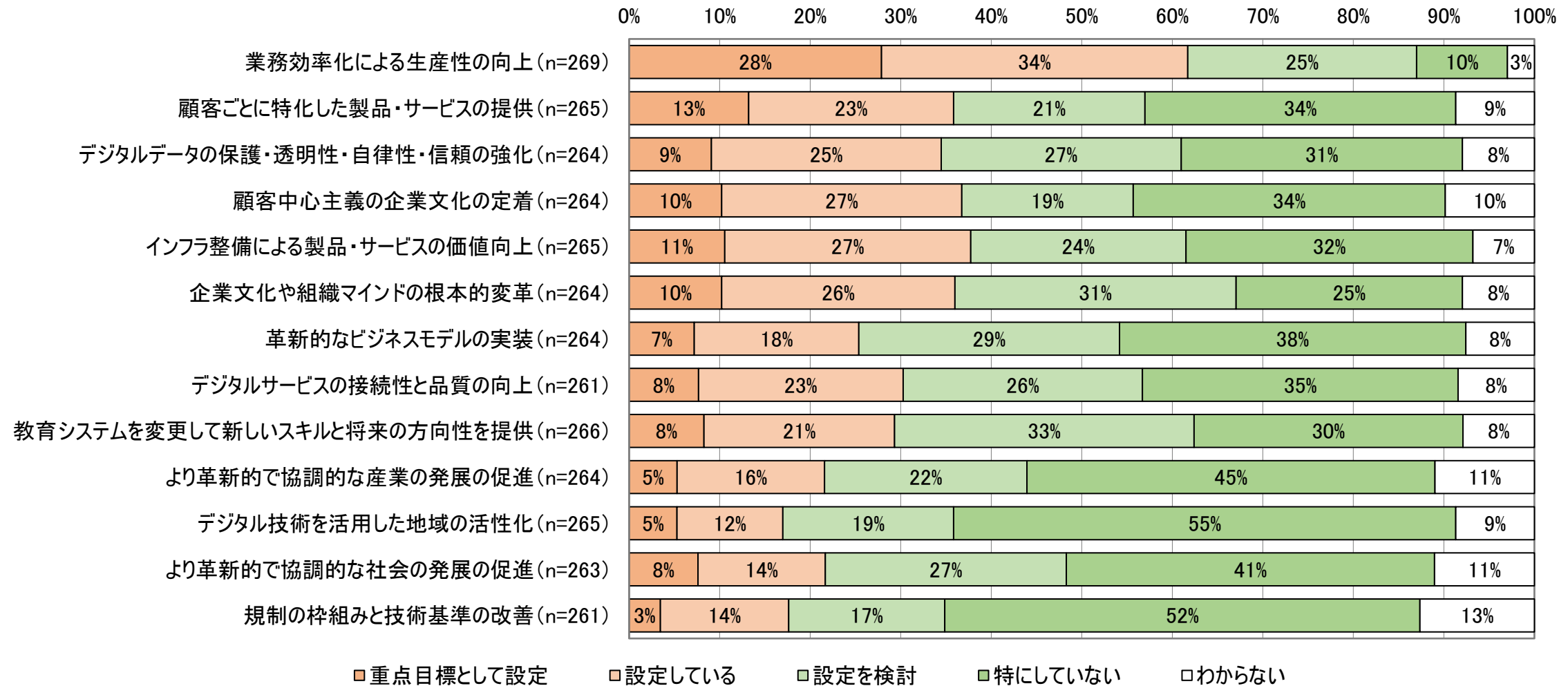


Q12. DXについて設定した目標（従業員数別）-3

集計対象：A.ユーザー企業、B.メーカー企業、C.サブシステム提供企業、D.サービス提供企業、E.その他

このうち、Q11でDXの取り組み状況でDXに取り組んでいる企業として、「非常に活発」「活発」「あまり活発ではない」と回答した企業

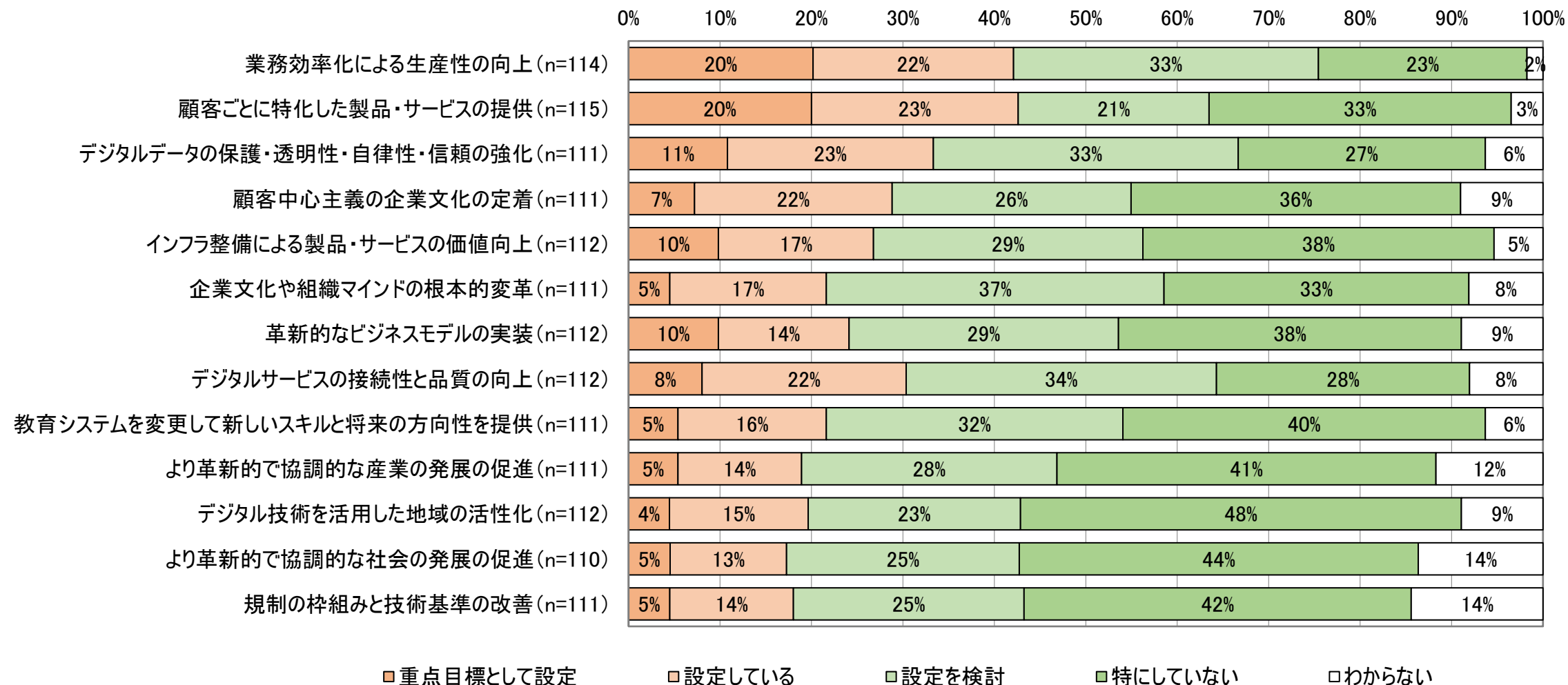
101人～



Q12. DXについて設定した目標（製品・サービスの提供先別）-1

集計対象：A.ユーザー企業、B.メーカー企業、C.サブシステム提供企業、D.サービス提供企業、E.その他

B2C中心



※製品・サービスの提供先別は、Q9において自社または事業部門の製品・サービスの提供先が「エンドユーザー中心(B2C)」または「ビジネスユーザー(B2B)」であるかを調査したもの。

位置づけ

従業員数

地域

事業分野

提供先

DX取組

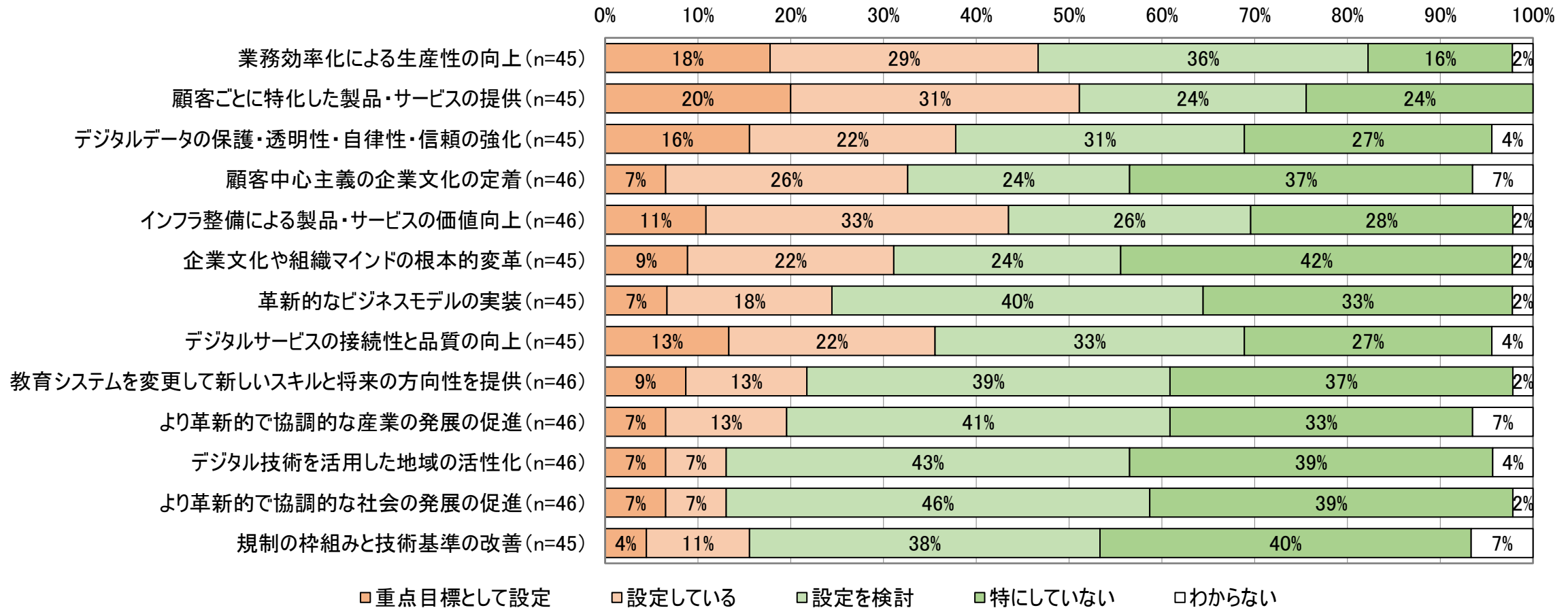
その他

経年

Q12. DXについて設定した目標（製品・サービスの提供先別）-2

集計対象：A.ユーザー企業、B.メーカー企業、C.サブシステム提供企業、D.サービス提供企業、E.その他

B2C、B2B半々

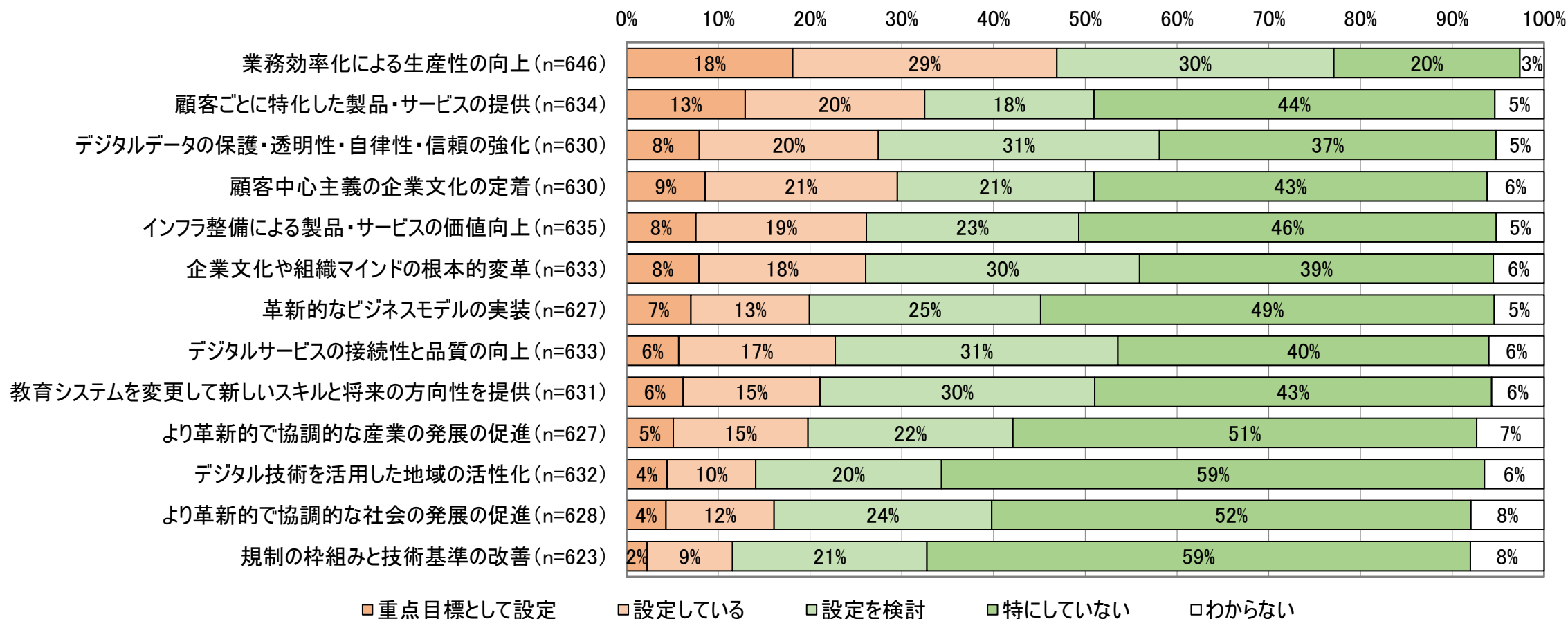


※製品・サービスの提供先別は、Q9において自社または事業部門の製品・サービスの提供先が「エンドユーザ中心(B2C)」または「ビジネスユーザ(B2B)」であるかを調査したものです。

Q12. DXについて設定した目標（製品・サービスの提供先別）-3

集計対象：A.ユーザー企業、B.メーカー企業、C.サブシステム提供企業、D.サービス提供企業、E.その他

B2B中心

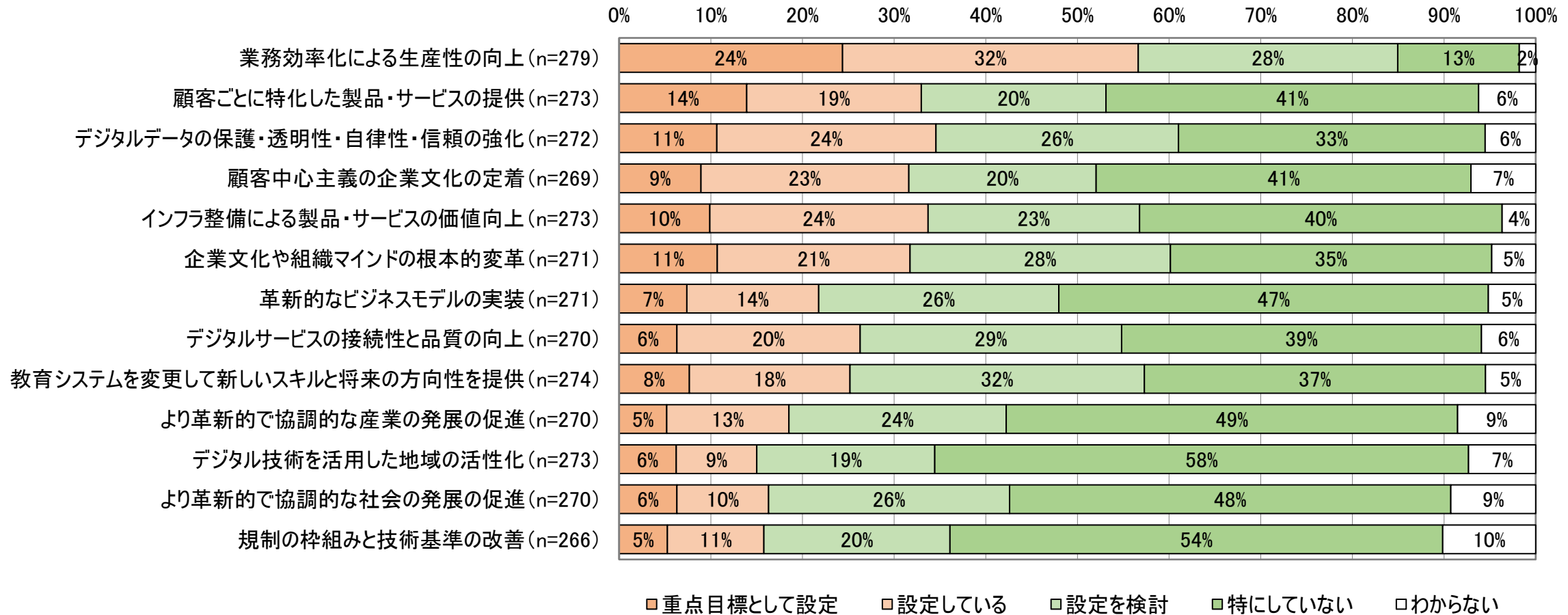


※製品・サービスの提供先別は、Q9において自社または事業部門の製品・サービスの提供先が「エンドユーザ中心(B2C)」または「ビジネスユーザ(B2B)」であるかを調査したもの。

Q12. DXについて設定した目標（設立年別）-1

集計対象：A.ユーザー企業、B.メーカー企業、C.サブシステム提供企業、D.サービス提供企業、E.その他

～1980年



※設立年別は、Q1.において設立年を「1980年まで」、「1981年から2000年まで」、「2001年以降」の3区分として構成割合で調査したもの。

位置づけ

従業員数

地域

事業分野

提供先

DX取組

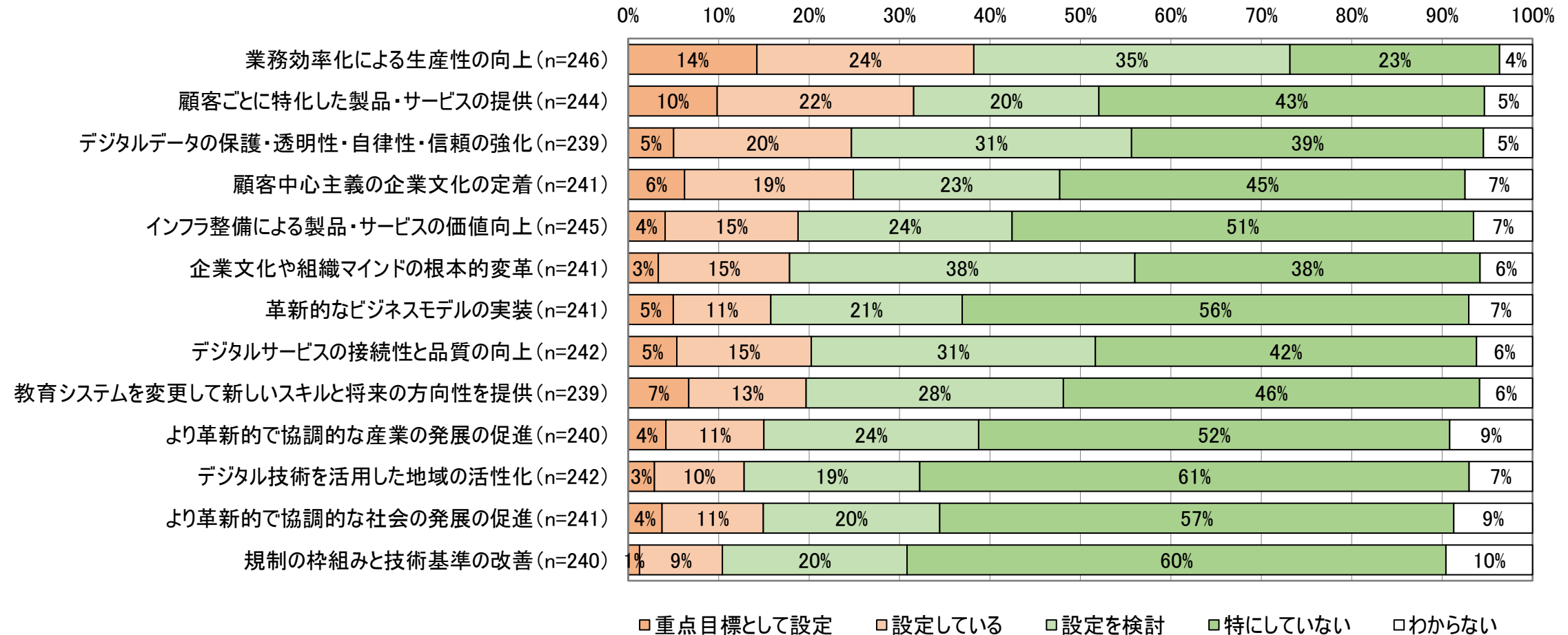
その他

経年

Q12. DXについて設定した目標（設立年別）-2

集計対象：A.ユーザー企業、B.メーカー企業、C.サブシステム提供企業、D.サービス提供企業、E.その他

1981～2000年

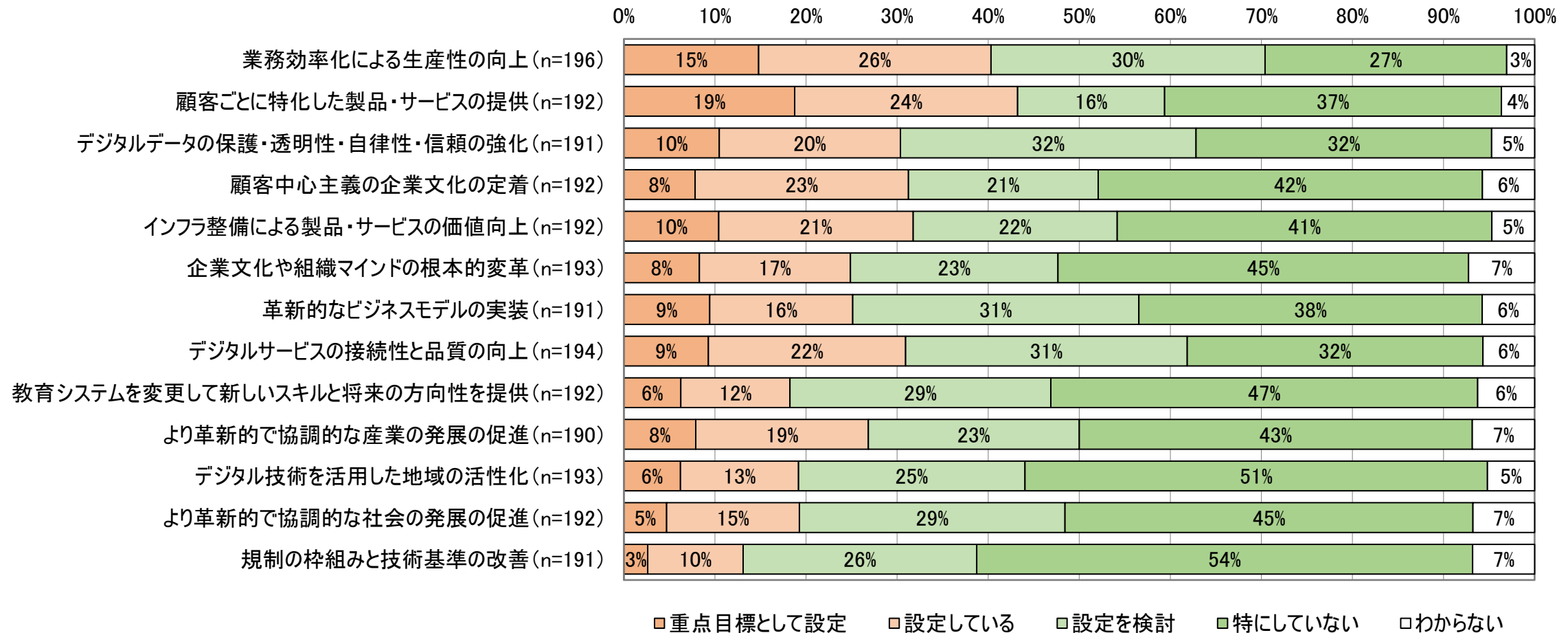


※設立年別は、Q1.において設立年を「1980年まで」、「1981年から2000年まで」、「2001年以降」の3区分として構成割合で調査した
もの。

Q12. DXについて設定した目標（設立年別）-3

集計対象：A.ユーザー企業、B.メーカー企業、C.サブシステム提供企業、D.サービス提供企業、E.その他

2001年～



※設立年別は、Q1.において設立年を「1980年まで」、「1981年から2000年まで」、「2001年以降」の3区分として構成割合で調査したもの。

位置づけ

従業員数

地域

事業分野

提供先

DX取組

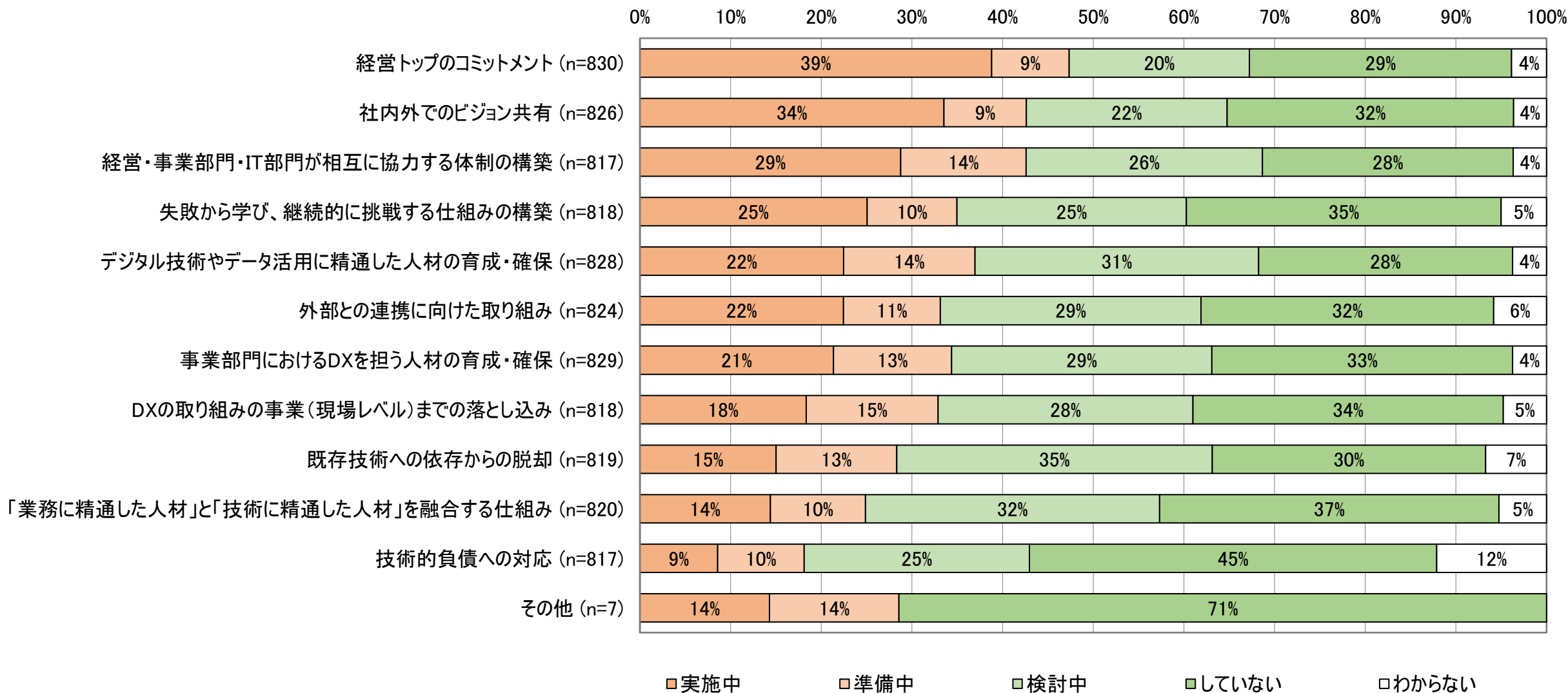
その他

経年

Q13. DXについての取り組み

集計対象：A.ユーザー企業、B.メーカー企業、C.サブシステム提供企業、D.サービス提供企業、E.その他
 このうち、Q11でDXの取り組み状況でDXに取り組んでいる企業として、「非常に活発」「活発」「あまり活発ではない」と回答した企業

DXについての取り組み (N=854)



位置づけ

従業員数

地域

事業分野

提供先

DX取組

その他

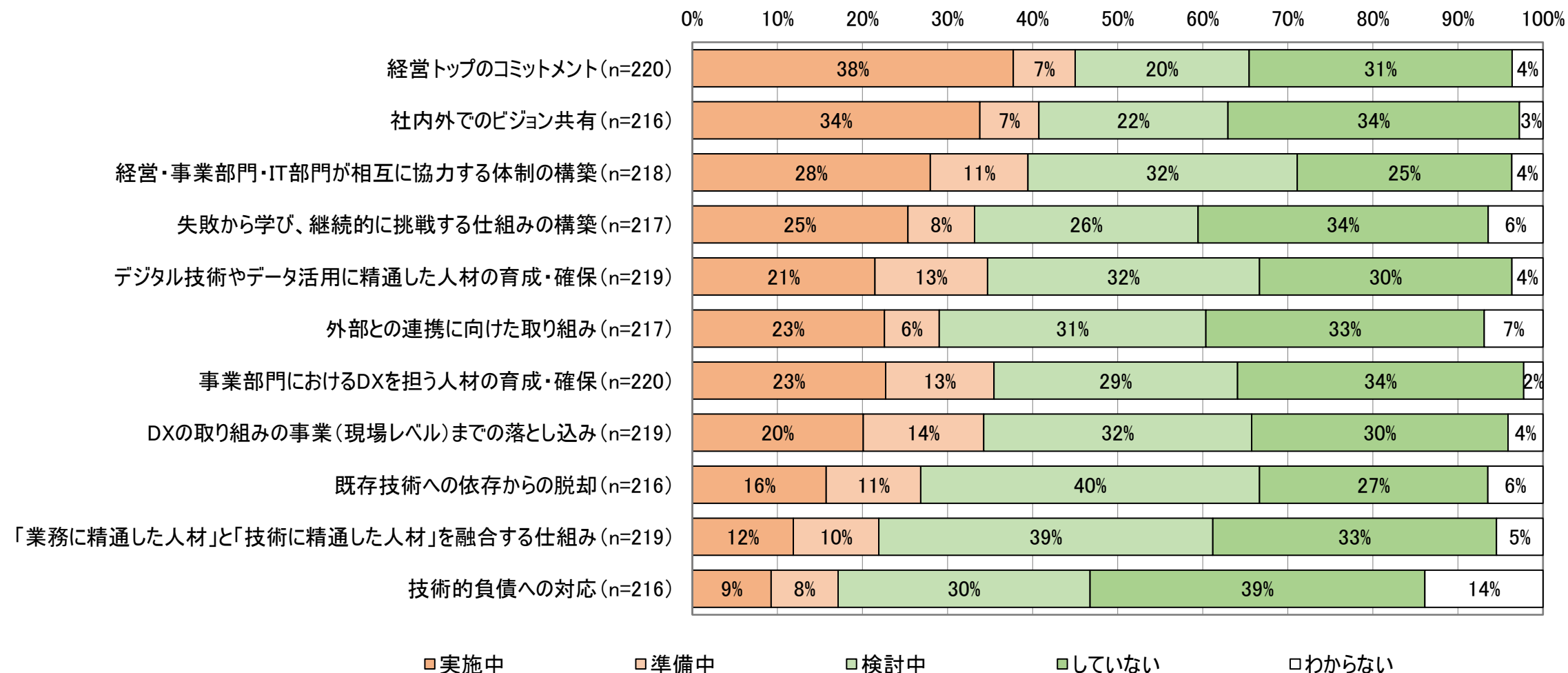
経年

Q13. DXについての取り組み（位置づけ別）-1

集計対象：A.ユーザー企業

このうち、Q11でDXの取り組み状況でDXに取り組んでいる企業として、「非常に活発」「活発」「あまり活発ではない」と回答した企業

ユーザー企業

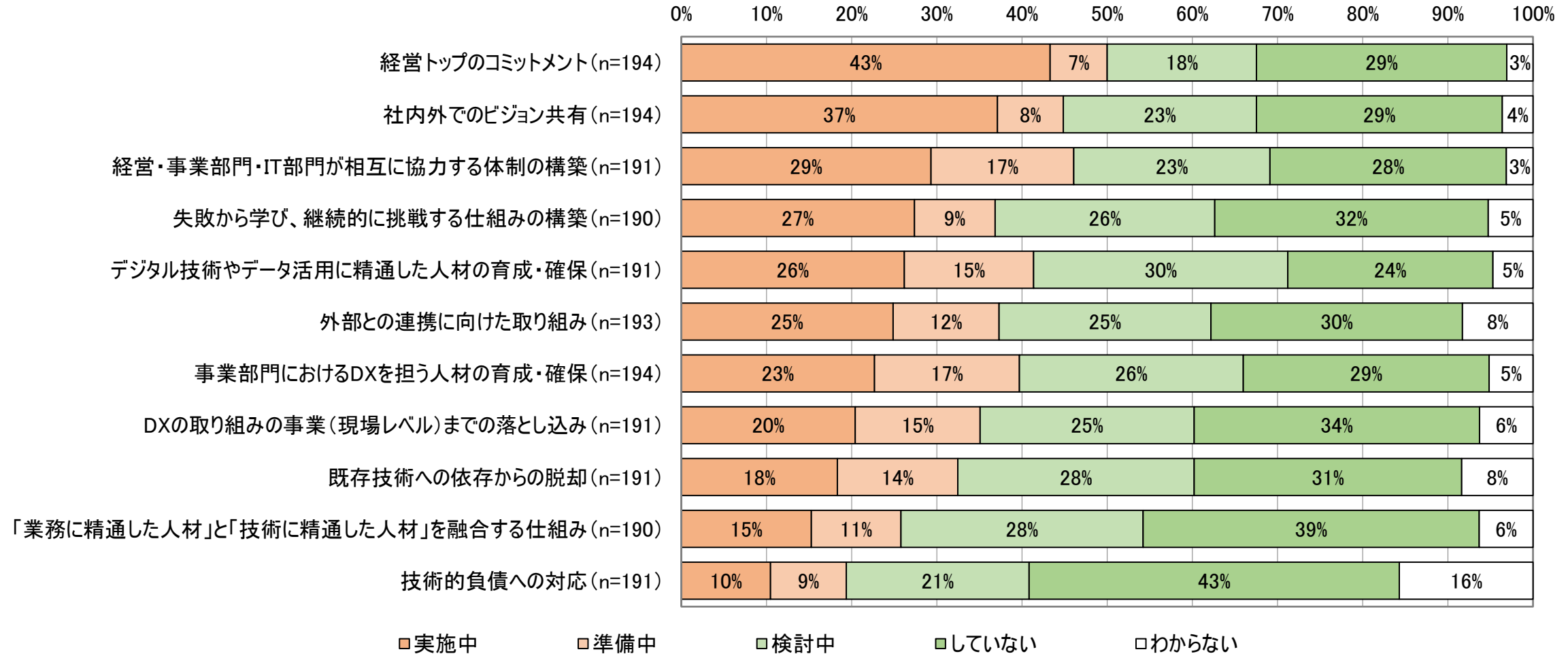


Q13. DXについての取り組み（位置づけ別）-2

集計対象：B.メーカー企業

このうち、Q11でDXの取り組み状況でDXに取り組んでいる企業として、「非常に活発」「活発」「あまり活発ではない」と回答した企業

メーカー企業

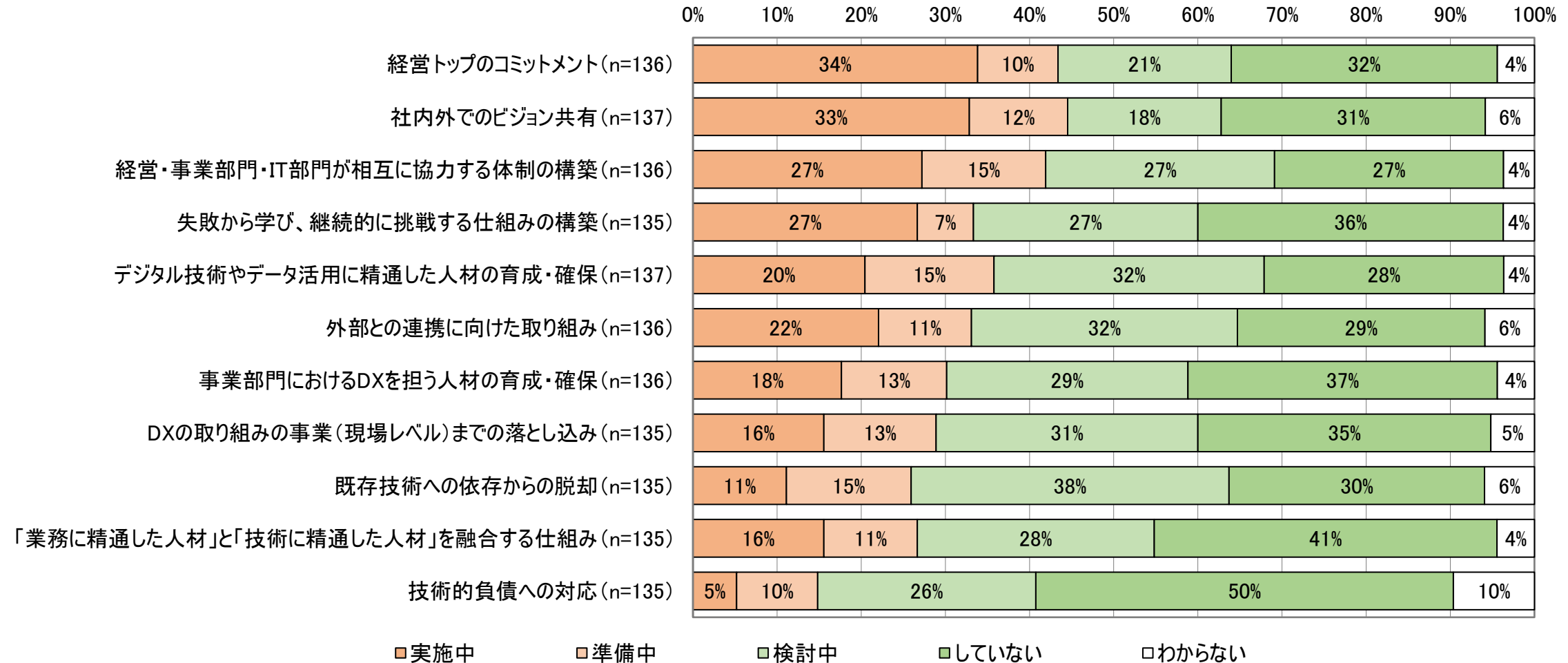


Q13. DXについての取り組み（位置づけ別）-3

集計対象：C.サブシステム提供企業

このうち、Q11でDXの取り組み状況でDXに取り組んでいる企業として、「非常に活発」「活発」「あまり活発ではない」と回答した企業

サブシステム提供企業

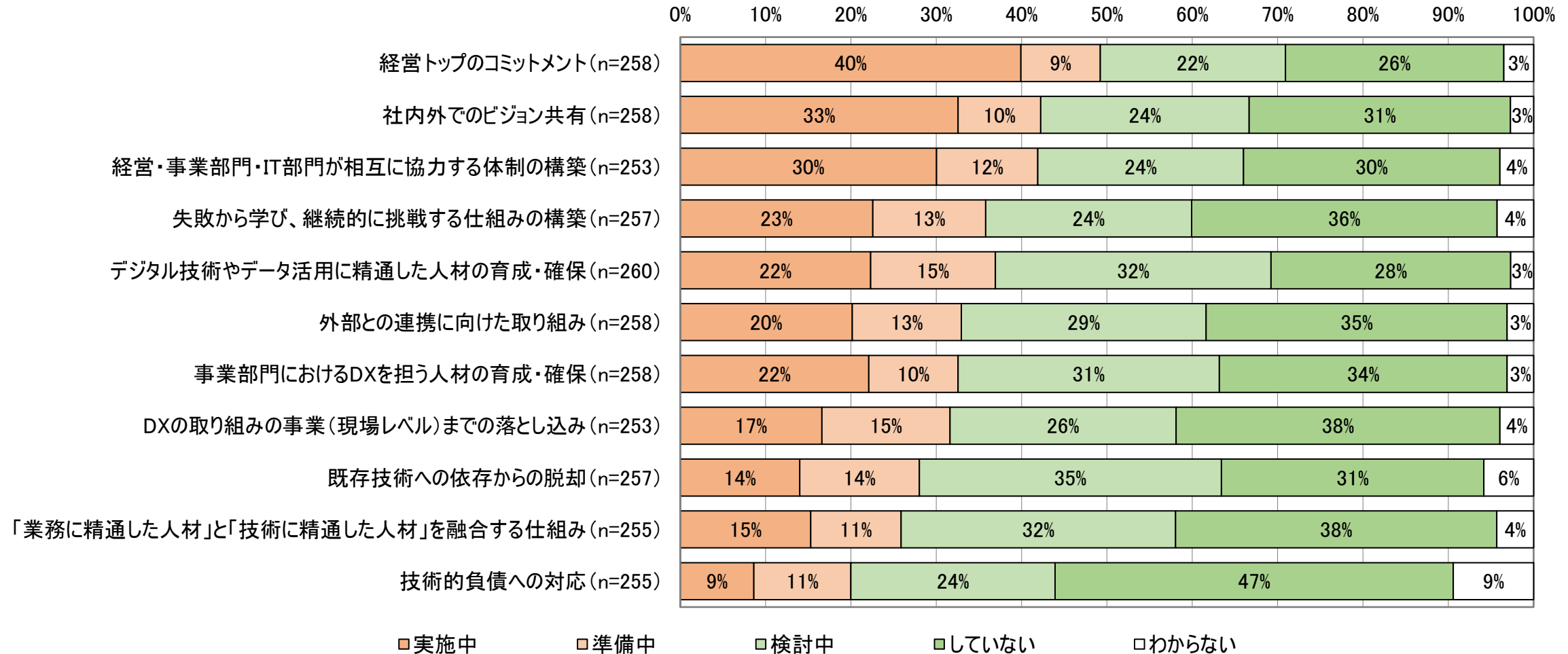


Q13. DXについての取り組み（位置づけ別）-4

集計対象：D.サービス提供企業

このうち、Q11でDXの取り組み状況でDXに取り組んでいる企業として、「非常に活発」「活発」「あまり活発ではない」と回答した企業

サービス提供企業

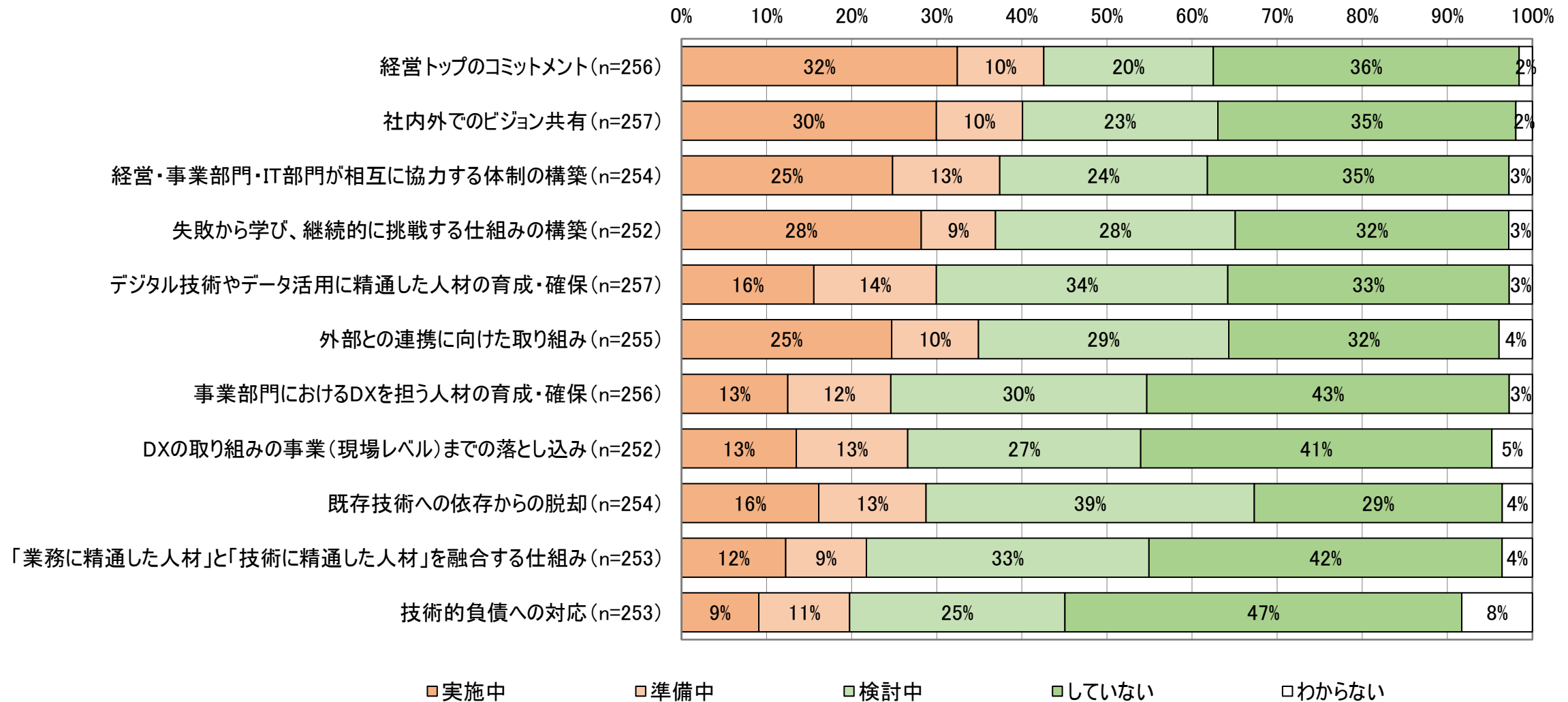


Q13. DXについての取り組み（従業員数別）-1

集計対象：A.ユーザー企業、B.メーカー企業、C.サブシステム提供企業、D.サービス提供企業、E.その他

このうち、Q11でDXの取り組み状況でDXに取り組んでいる企業として、「非常に活発」「活発」「あまり活発ではない」と回答した企業

～20人



位置づけ

従業員数

地域

事業分野

提供先

DX取組

その他

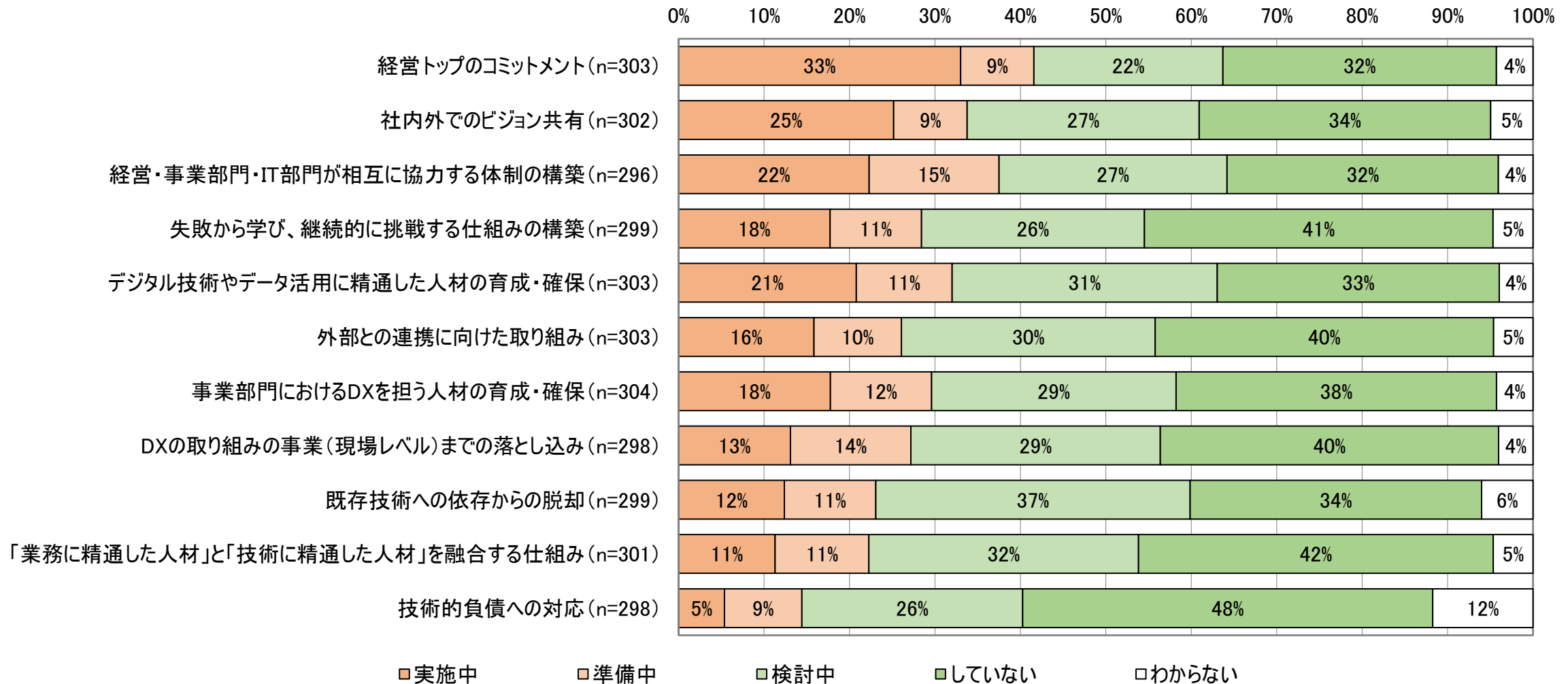
経年

Q13. DXについての取り組み（従業員数別）-2

集計対象：A.ユーザー企業、B.メーカー企業、C.サブシステム提供企業、D.サービス提供企業、E.その他

このうち、Q11でDXの取り組み状況でDXに取り組んでいる企業として、「非常に活発」「活発」「あまり活発ではない」と回答した企業

21~100人



位置づけ

従業員数

地域

事業分野

提供先

DX取組

その他

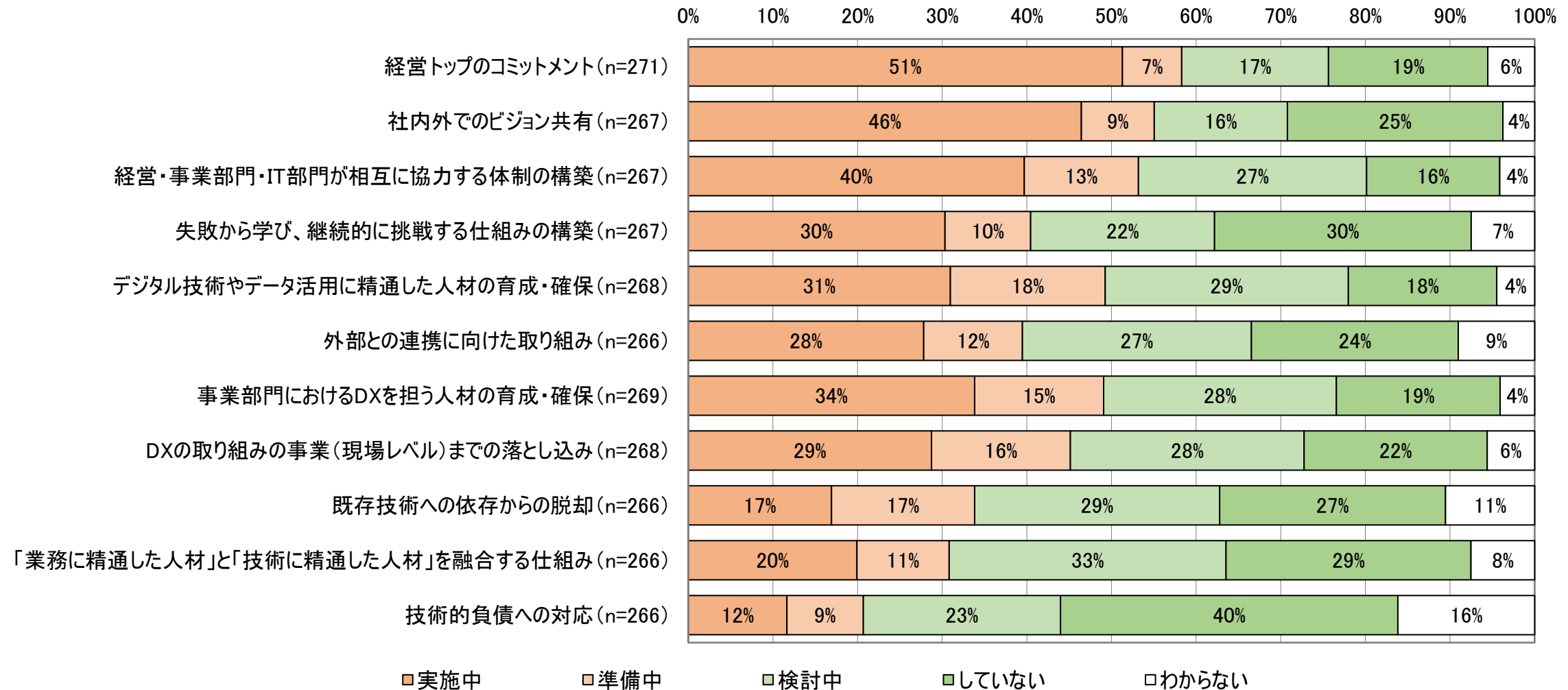
経年

Q13. DXについての取り組み（従業員数別）-3

集計対象：A.ユーザー企業、B.メーカー企業、C.サブシステム提供企業、D.サービス提供企業、E.その他

このうち、Q11でDXの取り組み状況でDXに取り組んでいる企業として、「非常に活発」「活発」「あまり活発ではない」と回答した企業

101人～



位置づけ

従業員数

地域

事業分野

提供先

DX取組

その他

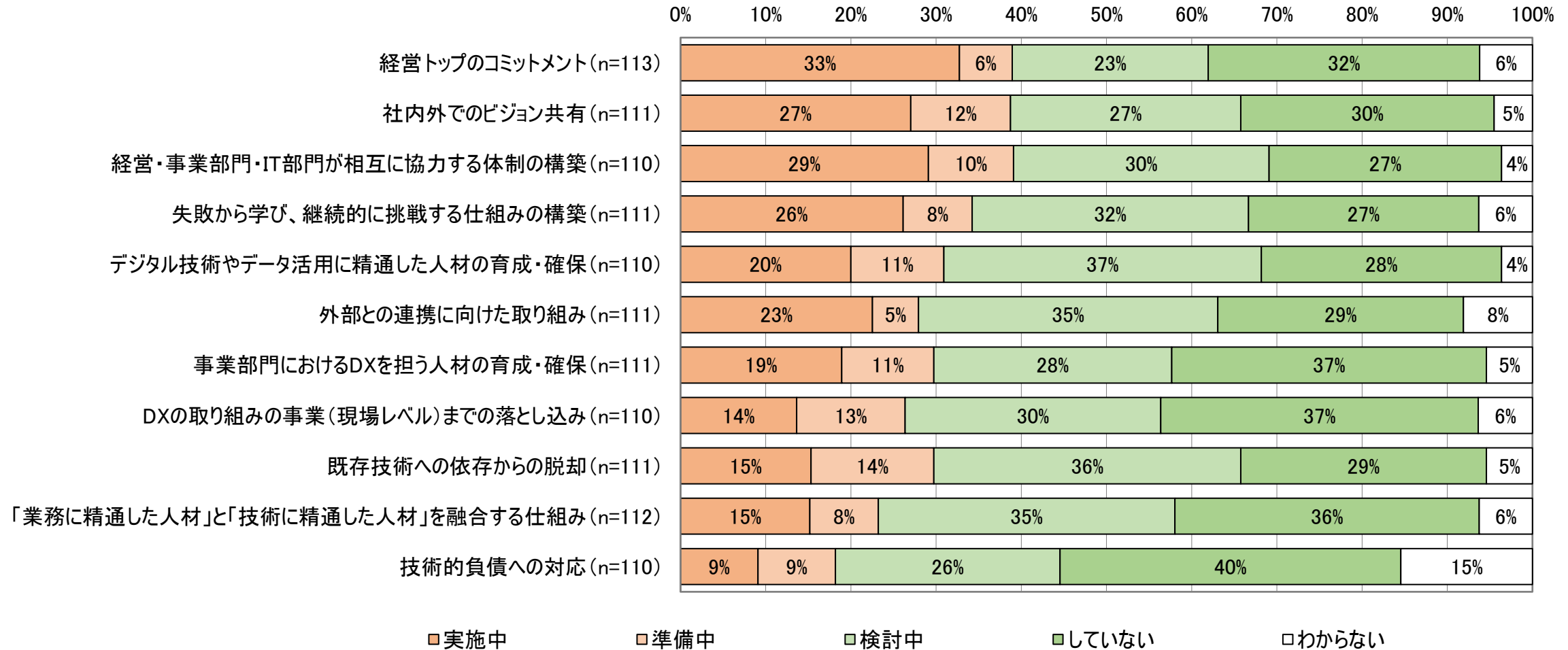
経年

Q13. DXについての取り組み（製品・サービスの提供先別）-1

集計対象：A.ユーザー企業、B.メーカー企業、C.サブシステム提供企業、D.サービス提供企業、E.その他

このうち、Q11でDXの取り組み状況でDXに取り組んでいる企業として、「非常に活発」「活発」「あまり活発ではない」と回答した企業

B2C中心



※製品・サービスの提供先別は、Q9において自社または事業部門の製品・サービスの提供先が「エンドユーザー中心（B2C）」または「ビジネスユーザー（B2B）」であるかを調査したもの。

位置づけ

従業員数

地域

事業分野

提供先

DX取組

その他

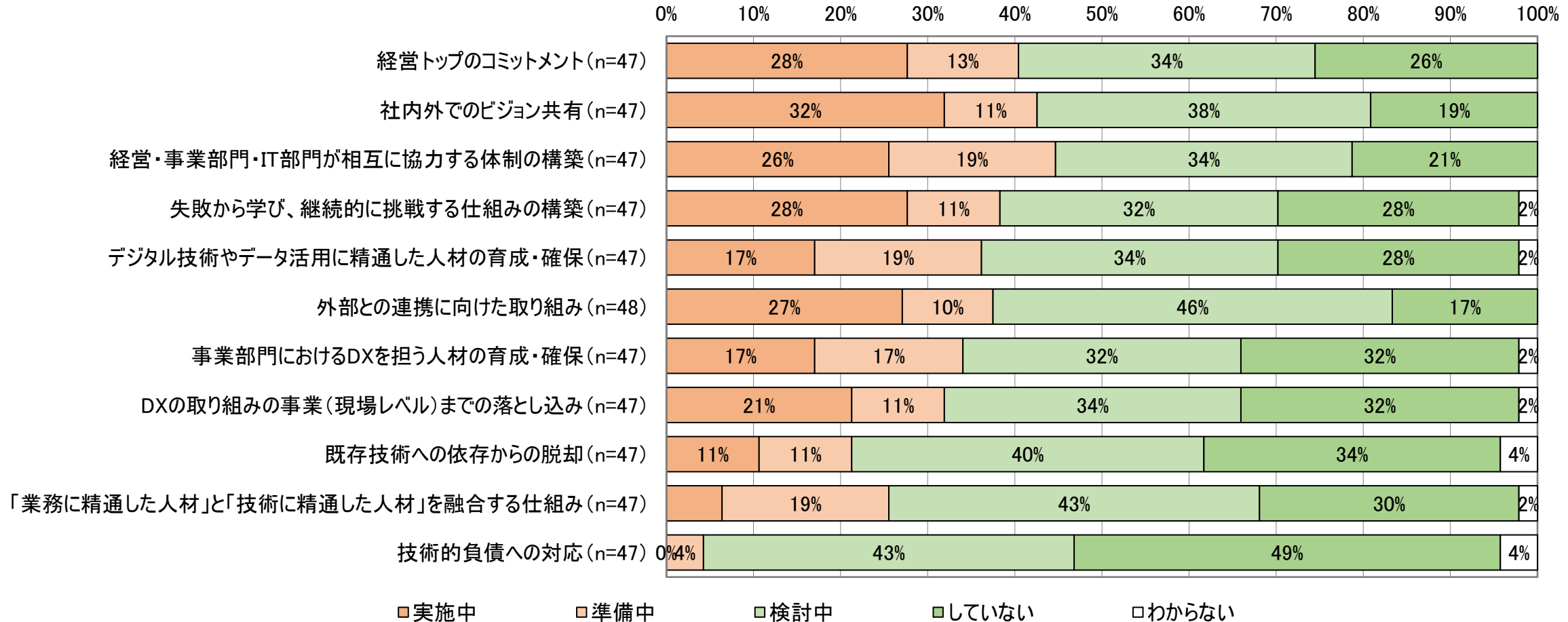
経年

Q13. DXについての取り組み（製品・サービスの提供先別）-2

集計対象：A.ユーザー企業、B.メーカー企業、C.サブシステム提供企業、D.サービス提供企業、E.その他

このうち、Q11でDXの取り組み状況でDXに取り組んでいる企業として、「非常に活発」「活発」「あまり活発ではない」と回答した企業

B2C、B2B半々



※製品・サービスの提供先別は、Q9において自社または事業部門の製品・サービスの提供先が「エンドユーザー中心（B2C）」または「ビジネスユーザー（B2B）」であるかを調査したもの。

位置づけ

従業員数

地域

事業分野

提供先

DX取組

その他

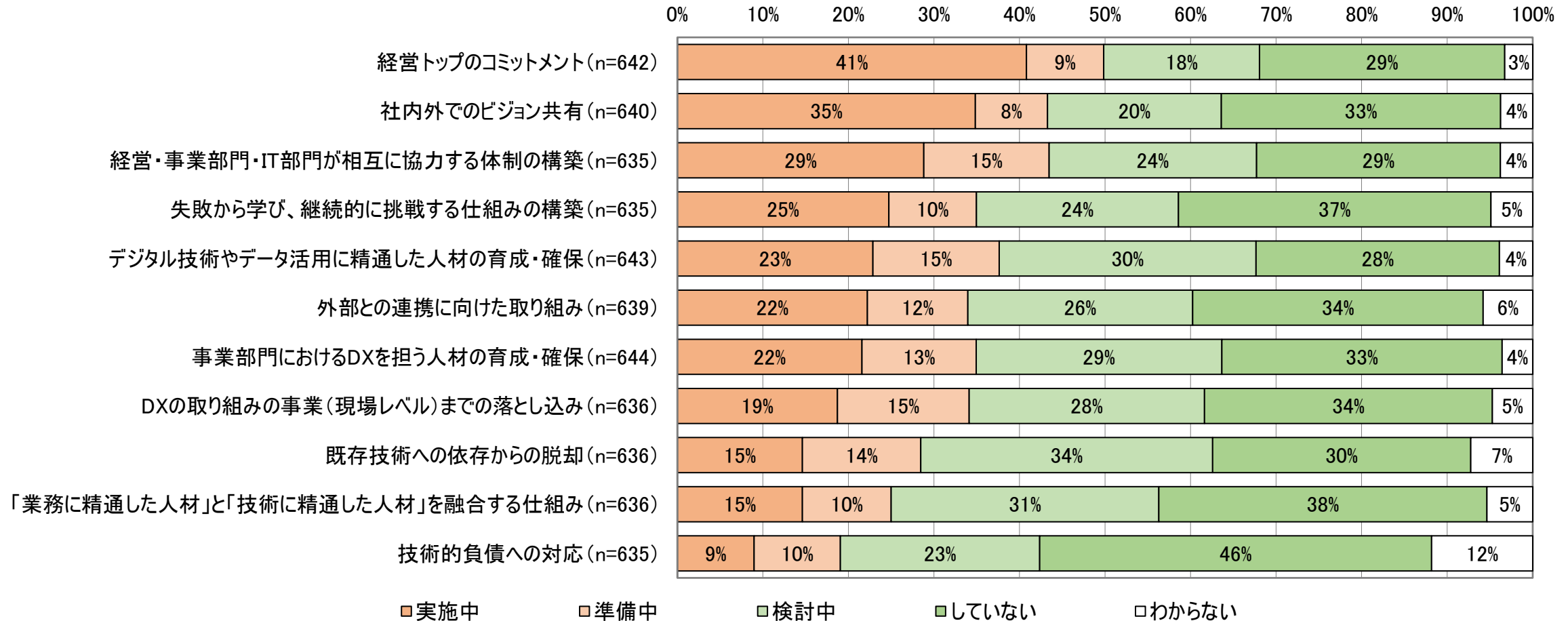
経年

Q13. DXについての取り組み（製品・サービスの提供先別）-3

集計対象：A.ユーザー企業、B.メーカー企業、C.サブシステム提供企業、D.サービス提供企業、E.その他

このうち、Q11でDXの取り組み状況でDXに取り組んでいる企業として、「非常に活発」「活発」「あまり活発ではない」と回答した企業

B2B中心



※製品・サービスの提供先別は、Q9において自社または事業部門の製品・サービスの提供先が「エンドユーザー中心（B2C）」または「ビジネスユーザー（B2B）」であるかを調査したもの。

位置づけ

従業員数

地域

事業分野

提供先

DX取組

その他

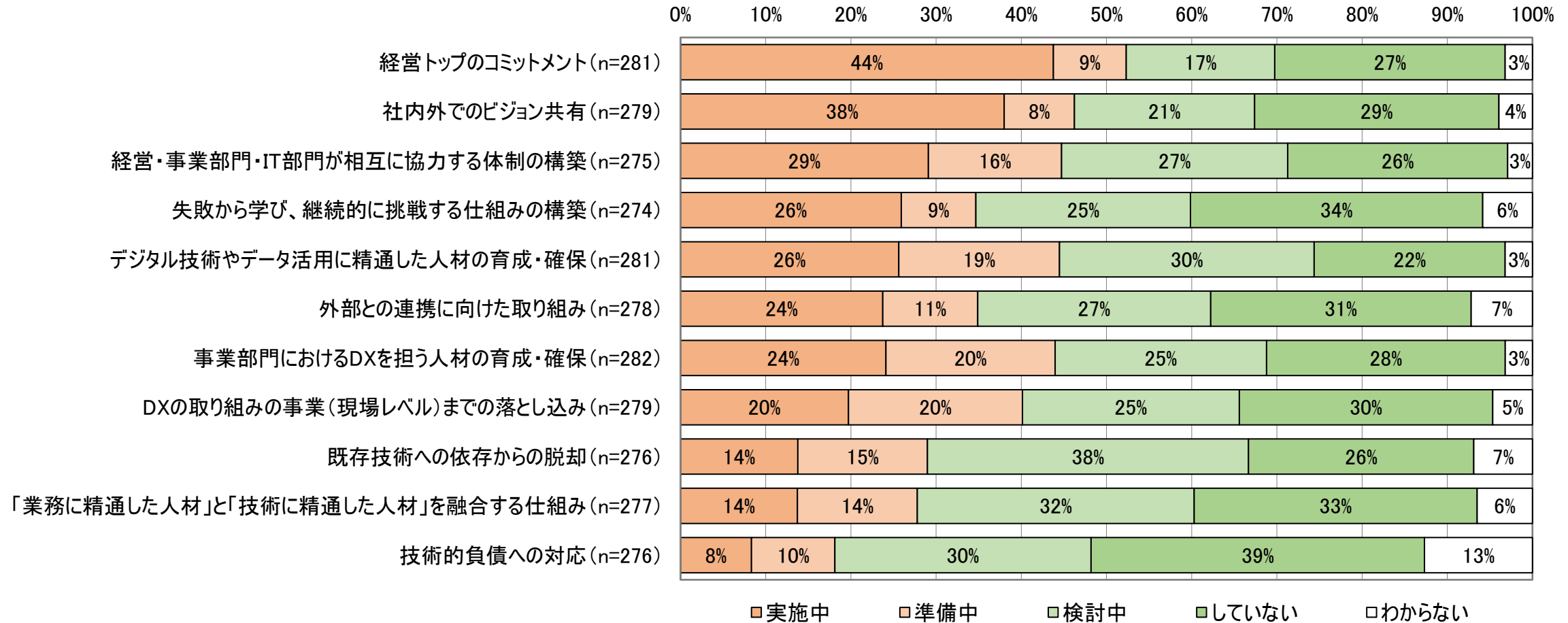
経年

Q13. DXについての取り組み（設立年別）-1

集計対象：A.ユーザー企業、B.メーカー企業、C.サブシステム提供企業、D.サービス提供企業、E.その他

このうち、Q11でDXの取り組み状況でDXに取り組んでいる企業として、「非常に活発」「活発」「あまり活発ではない」と回答した企業

～1980年



※設立年別は、Q1.において設立年を「1980年まで」、「1981年から2000年まで」、「2001年以降」の3区分として構成割合で調査したもの。

位置づけ

従業員数

地域

事業分野

提供先

DX取組

その他

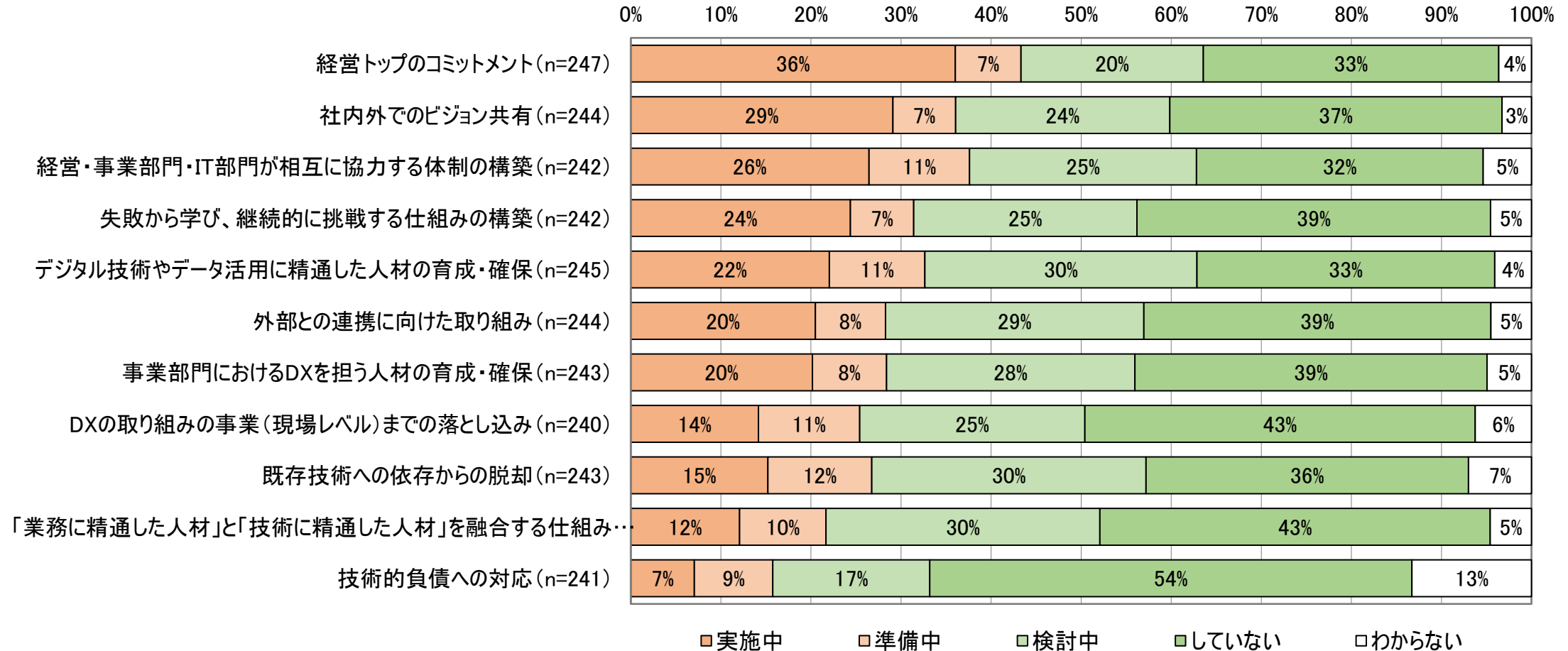
経年

Q13. DXについての取り組み（設立年別）-2

集計対象：A.ユーザー企業、B.メーカー企業、C.サブシステム提供企業、D.サービス提供企業、E.その他

このうち、Q11でDXの取り組み状況でDXに取り組んでいる企業として、「非常に活発」「活発」「あまり活発ではない」と回答した企業

1981～2000年



※設立年別は、Q1.において設立年を「1980年まで」、「1981年から2000年まで」、「2001年以降」の3区分として構成割合で調査したもの。

位置づけ

従業員数

地域

事業分野

提供先

DX取組

その他

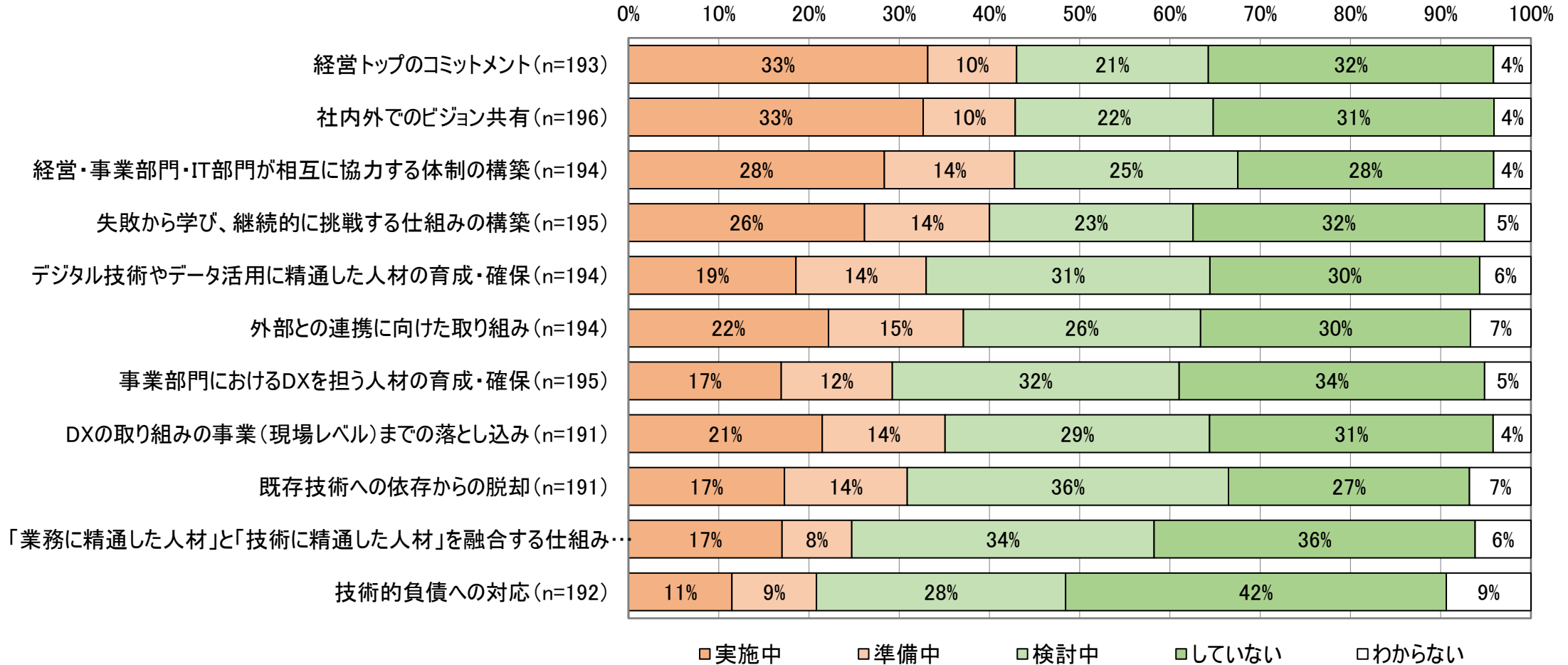
経年

Q13. DXについての取り組み（設立年別）-3

集計対象：A.ユーザー企業、B.メーカー企業、C.サブシステム提供企業、D.サービス提供企業、E.その他

このうち、Q11でDXの取り組み状況でDXに取り組んでいる企業として、「非常に活発」「活発」「あまり活発ではない」と回答した企業

2001年～



※設立年別は、Q1.において設立年を「1980年まで」、「1981年から2000年まで」、「2001年以降」の3区分として構成割合で調査したもの。

位置づけ

従業員数

地域

事業分野

提供先

DX取組

その他

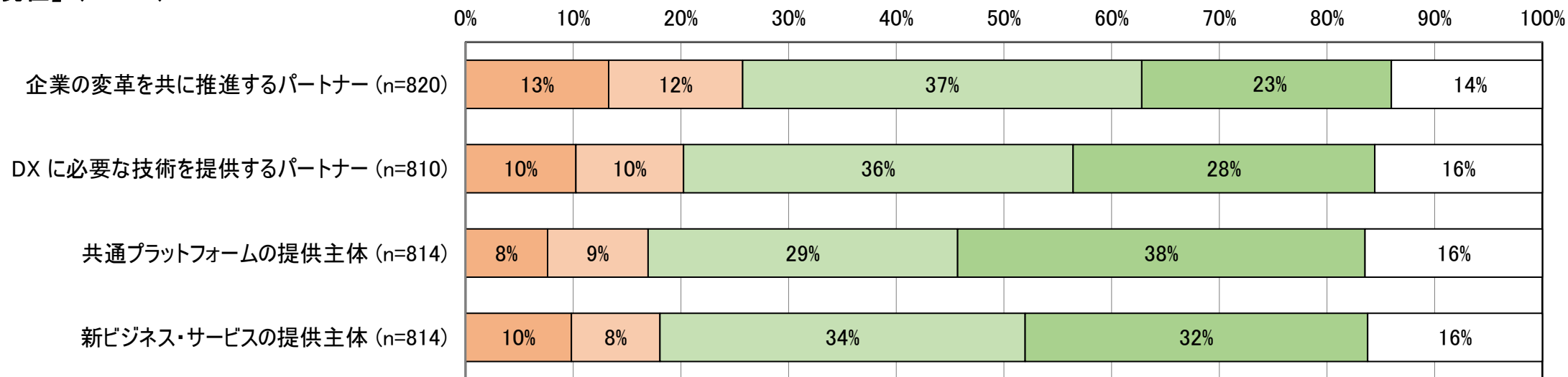
経年

Q14.デジタル産業を構成する企業類型【現在・5年後】

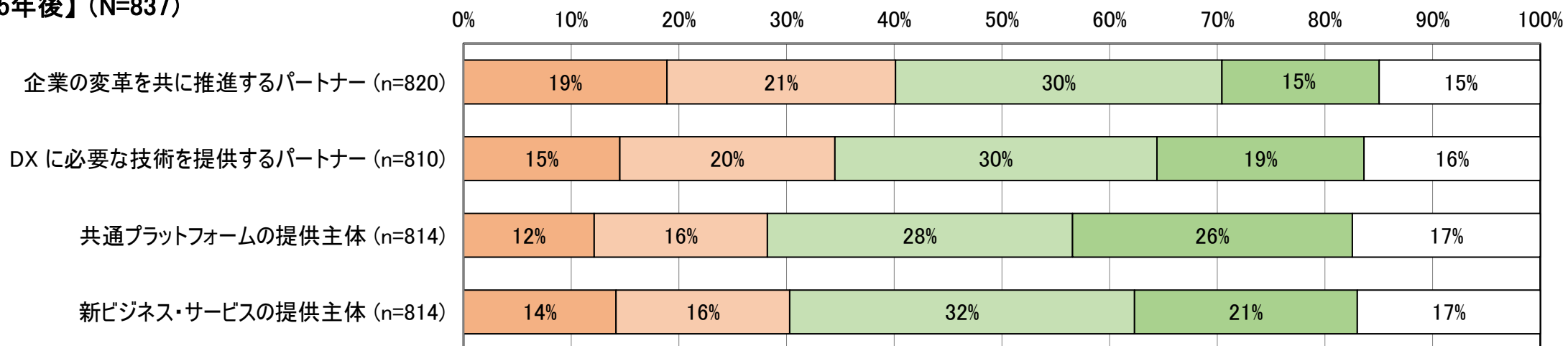
集計対象：A.ユーザー企業、B.メーカー企業、C.サブシステム提供企業、D.サービス提供企業、E.その他

このうち、Q11でDXの取り組み状況でDXに取り組んでいる企業として、「非常に活発」「活発」「あまり活発ではない」と回答した企業

【現在】(N=839)



【5年後】(N=837)



ほぼ全事業に当てはまる
 半数以上の事業に当てはまる
 一部の事業に当てはまる
 ほぼ全事業に当てはまらない
 わからない

位置づけ

従業員数

地域

事業分野

提供先

DX取組

その他

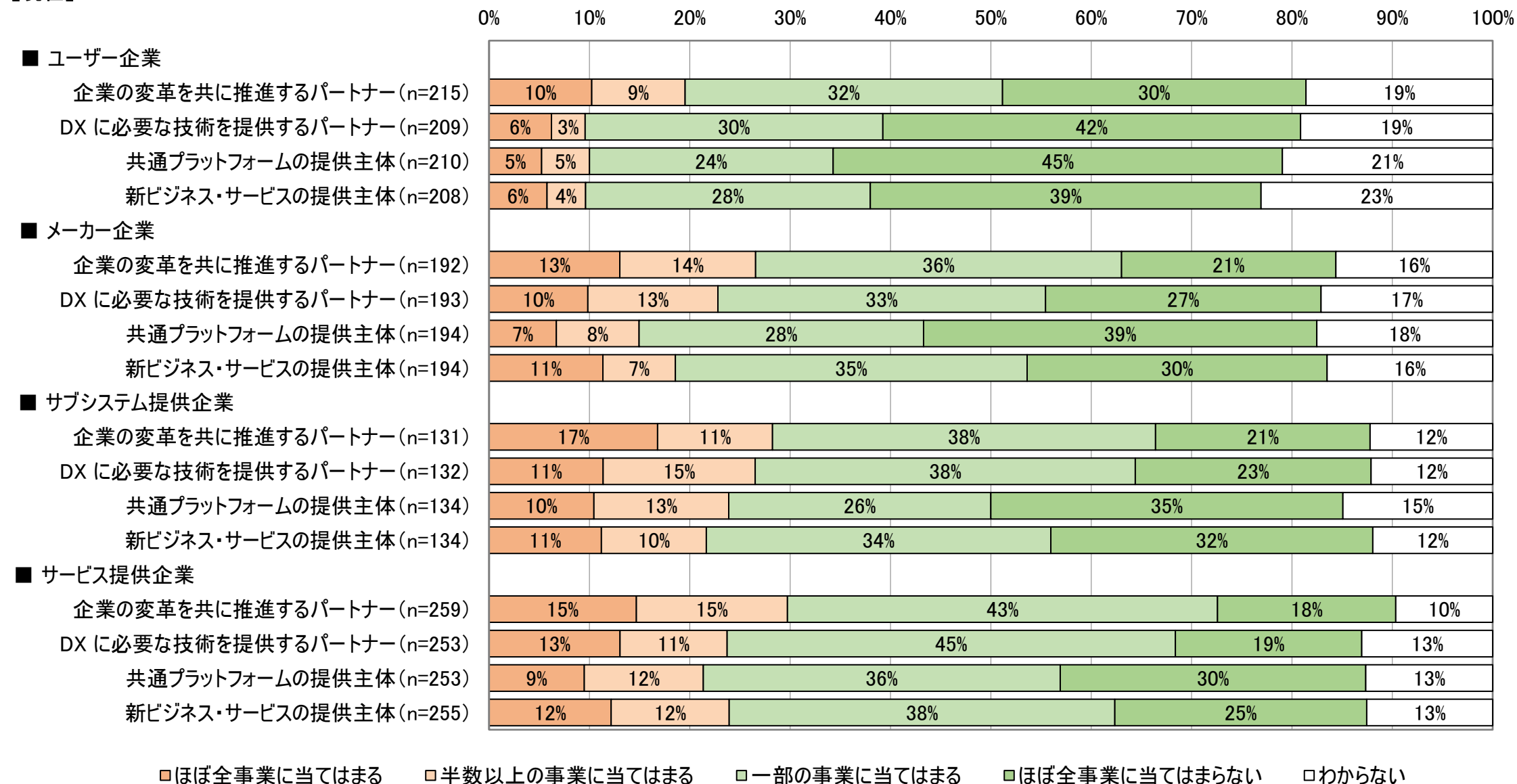
経年

Q14.デジタル産業を構成する企業類型【現在】（位置づけ別）

集計対象：A.ユーザー企業、B.メーカー企業、C.サブシステム提供企業、D.サービス提供企業、E.その他

このうち、Q11でDXの取り組み状況でDXに取り組んでいる企業として、「非常に活発」「活発」「あまり活発ではない」と回答した企業

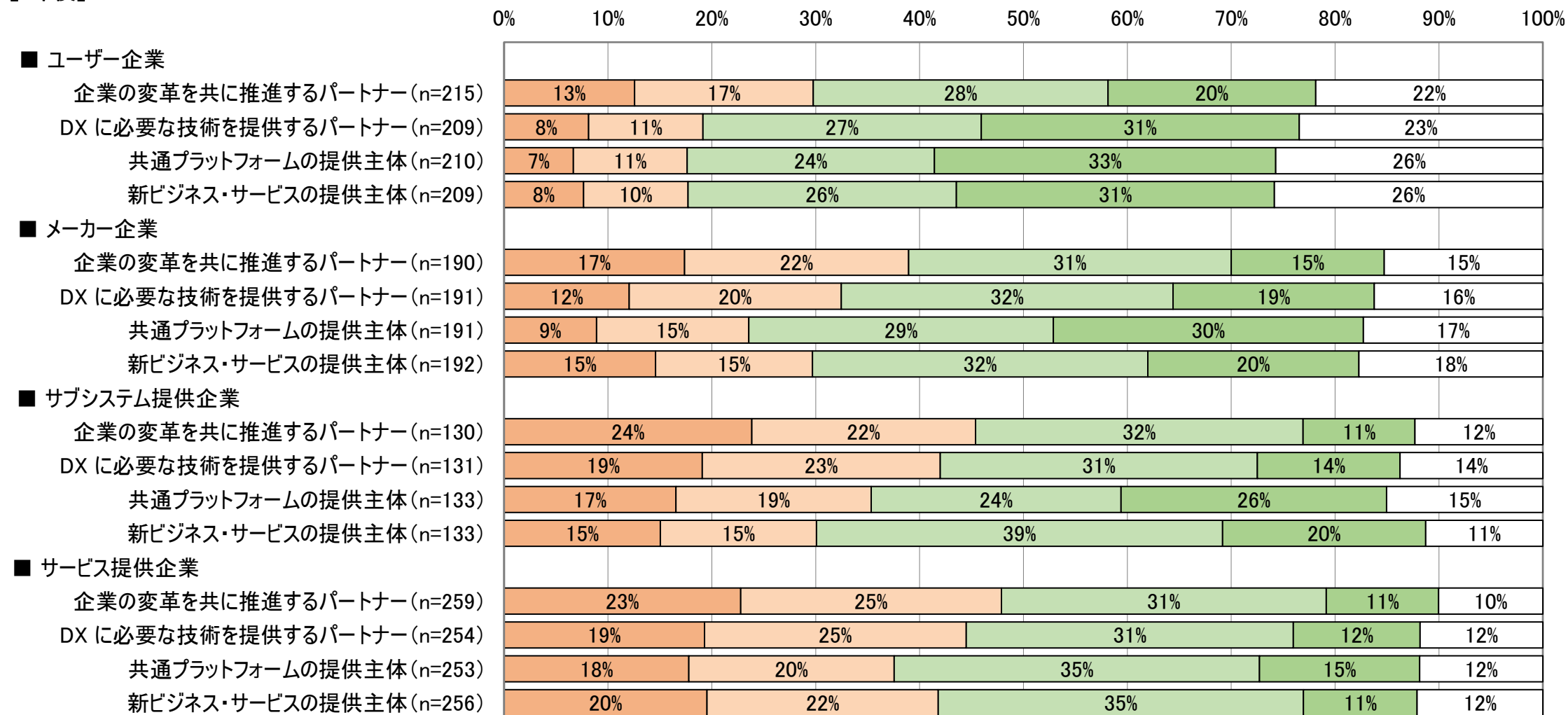
【現在】



Q14.デジタル産業を構成する企業類型【5年後】（位置づけ別）

集計対象：A.ユーザー企業、B.メーカー企業、C.サブシステム提供企業、D.サービス提供企業、E.その他
 このうち、Q11でDXの取り組み状況でDXに取り組んでいる企業として、「非常に活発」「活発」「あまり活発ではない」と回答した企業

【5年後】



ほぼ全事業に当てはまる
 半数以上の事業に当てはまる
 一部の事業に当てはまる
 ほぼ全事業に当てはまらない
 わからない

位置づけ

従業員数

地域

事業分野

提供先

DX取組

その他

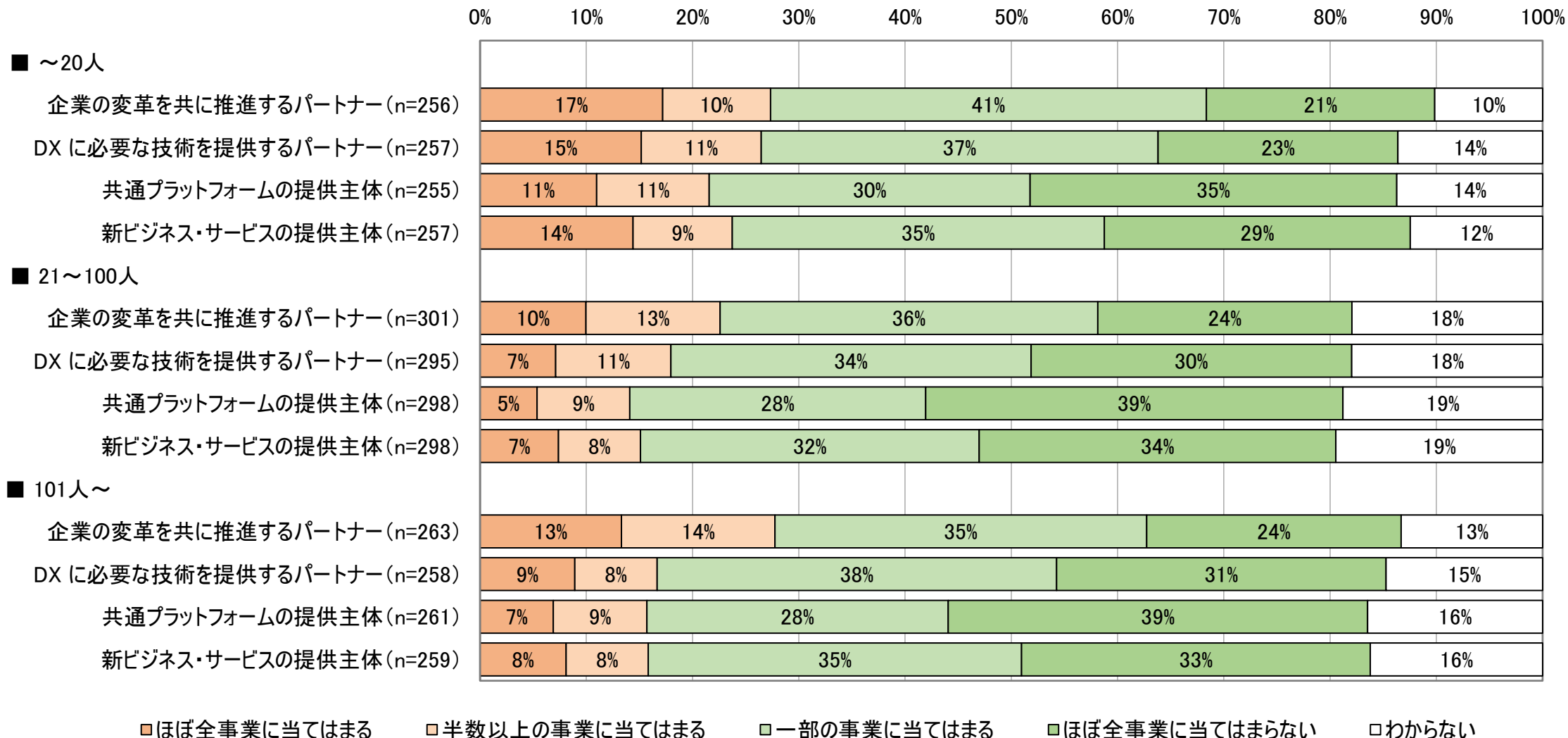
経年

Q14.デジタル産業を構成する企業類型【現在】（従業員数別）

集計対象：A.ユーザー企業、B.メーカー企業、C.サブシステム提供企業、D.サービス提供企業、E.その他

このうち、Q11でDXの取り組み状況でDXに取り組んでいる企業として、「非常に活発」「活発」「あまり活発ではない」と回答した企業

【現在】



位置づけ

従業員数

地域

事業分野

提供先

DX取組

その他

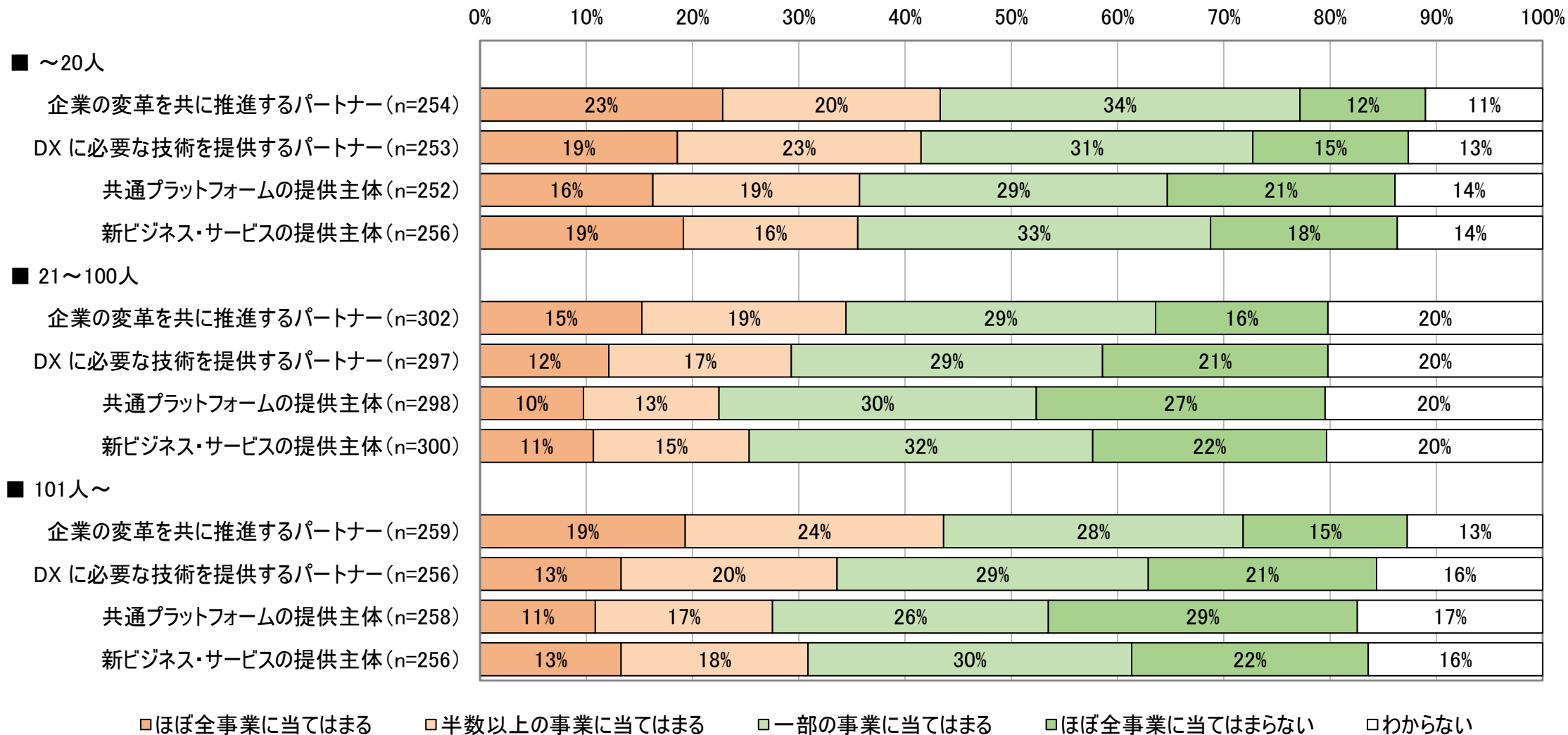
経年

Q14.デジタル産業を構成する企業類型【5年後】（従業員数別）

集計対象：A.ユーザー企業、B.メーカー企業、C.サブシステム提供企業、D.サービス提供企業、E.その他

このうち、Q11でDXの取り組み状況でDXに取り組んでいる企業として、「非常に活発」「活発」「あまり活発ではない」と回答した企業

【5年後】



位置づけ

従業員数

地域

事業分野

提供先

DX取組

その他

経年

Q14.デジタル産業を構成する企業類型【現在】（製品・サービスの提供先別）

集計対象：A.ユーザー企業、B.メーカー企業、C.サブシステム提供企業、D.サービス提供企業、E.その他

このうち、Q11でDXの取り組み状況でDXに取り組んでいる企業として、「非常に活発」「活発」「あまり活発ではない」と回答した企業

【現在】

■ B2C中心

企業の変革を共に推進するパートナー (n=112)

DXに必要な技術を提供するパートナー (n=111)

共通プラットフォームの提供主体 (n=111)

新ビジネス・サービスの提供主体 (n=111)

■ B2C、B2B半々

企業の変革を共に推進するパートナー (n=46)

DXに必要な技術を提供するパートナー (n=47)

共通プラットフォームの提供主体 (n=47)

新ビジネス・サービスの提供主体 (n=46)

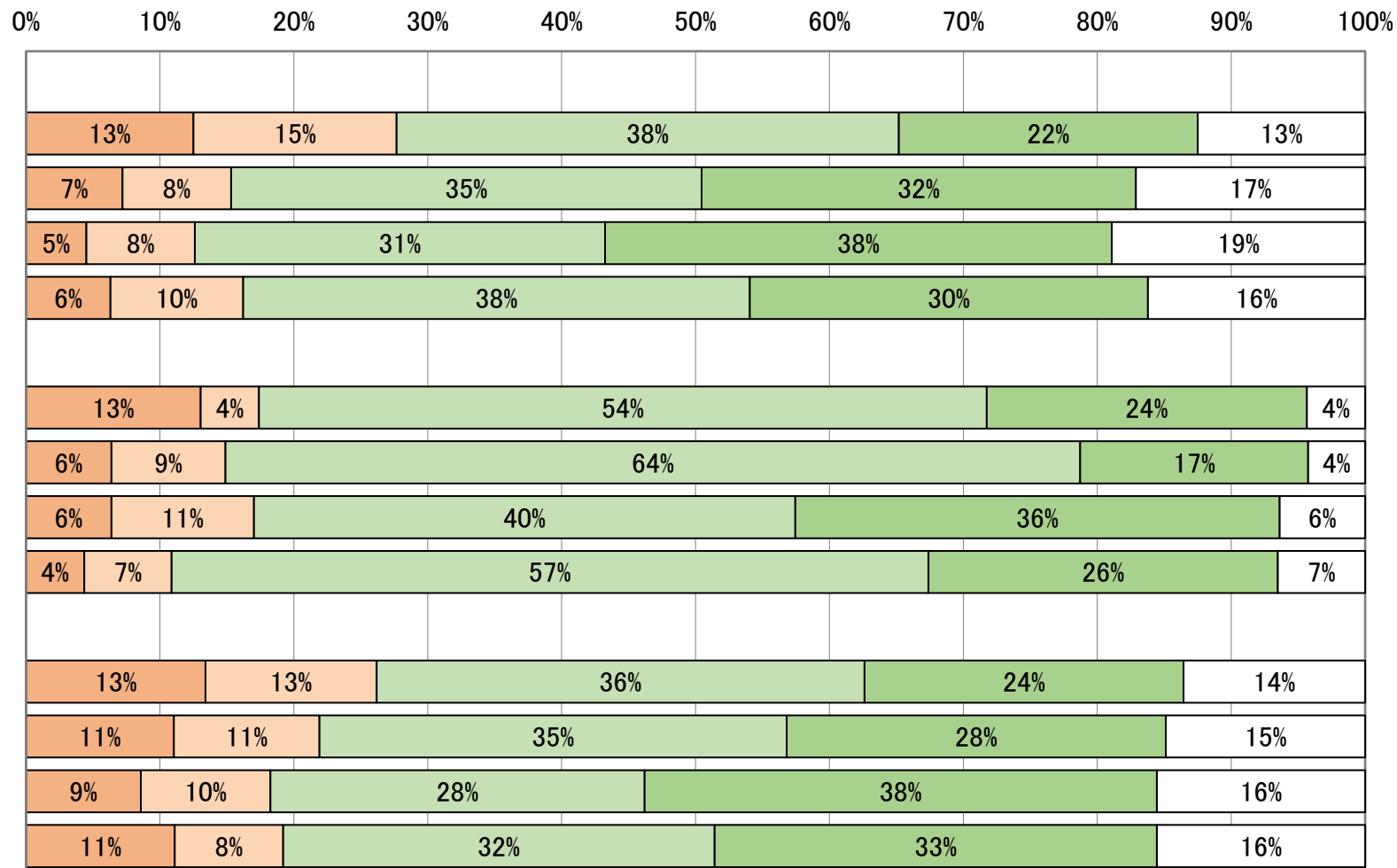
■ B2B中心

企業の変革を共に推進するパートナー (n=634)

DXに必要な技術を提供するパートナー (n=625)

共通プラットフォームの提供主体 (n=630)

新ビジネス・サービスの提供主体 (n=630)



ほぼ全事業に当てはまる
 半数以上の事業に当てはまる
 一部の事業に当てはまる
 ほぼ全事業に当てはまらない
 わからない

Q14.デジタル産業を構成する企業類型【5年後】（製品・サービスの提供先別）

集計対象：A.ユーザー企業、B.メーカー企業、C.サブシステム提供企業、D.サービス提供企業、E.その他

このうち、Q11でDXの取り組み状況でDXに取り組んでいる企業として、「非常に活発」「活発」「あまり活発ではない」と回答した企業

【5年後】

■ B2C中心

企業の変革を共に推進するパートナー (n=110)

DXに必要な技術を提供するパートナー (n=109)

共通プラットフォームの提供主体 (n=109)

新ビジネス・サービスの提供主体 (n=111)

■ B2C、B2B半々

企業の変革を共に推進するパートナー (n=46)

DXに必要な技術を提供するパートナー (n=47)

共通プラットフォームの提供主体 (n=47)

新ビジネス・サービスの提供主体 (n=46)

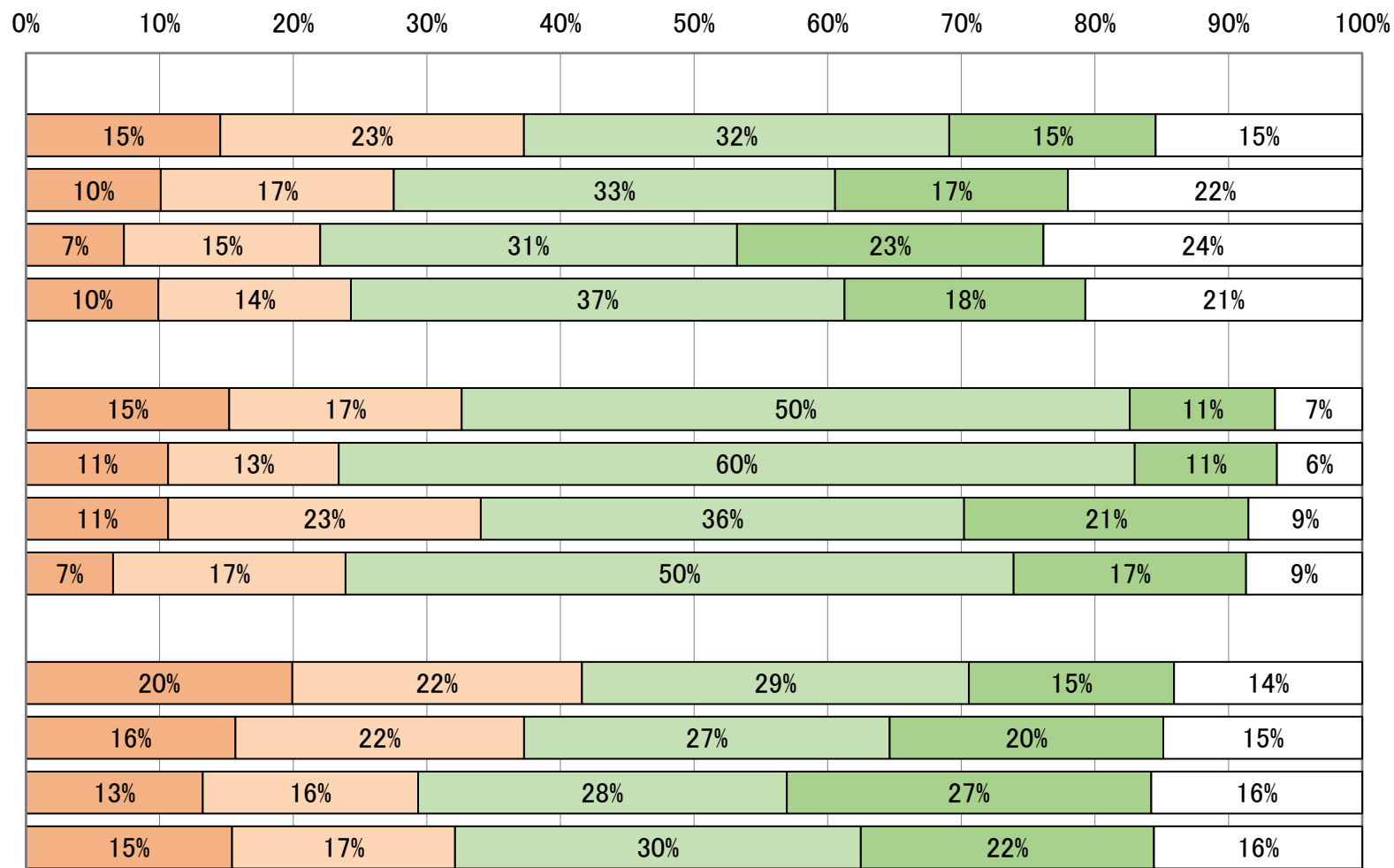
■ B2B中心

企業の変革を共に推進するパートナー (n=632)

DXに必要な技術を提供するパートナー (n=625)

共通プラットフォームの提供主体 (n=627)

新ビジネス・サービスの提供主体 (n=629)



■ ほぼ全事業に当てはまる
 ■ 半数以上の事業に当てはまる
 ■ 一部の事業に当てはまる
 ■ ほぼ全事業に当てはまらない
 ■ わからない

位置づけ

従業員数

地域

事業分野

提供先

DX取組

その他

経年

Q14.デジタル産業を構成する企業類型【現在】（設立年別）

集計対象：A.ユーザー企業、B.メーカー企業、C.サブシステム提供企業、D.サービス提供企業、E.その他

このうち、Q11でDXの取り組み状況でDXに取り組んでいる企業として、「非常に活発」「活発」「あまり活発ではない」と回答した企業

【現在】

■ ~1980年

企業の変革を共に推進するパートナー (n=277)

DXに必要な技術を提供するパートナー (n=271)

共通プラットフォームの提供主体 (n=275)

新ビジネス・サービスの提供主体 (n=272)

■ 1981~2000年

企業の変革を共に推進するパートナー (n=246)

DXに必要な技術を提供するパートナー (n=243)

共通プラットフォームの提供主体 (n=242)

新ビジネス・サービスの提供主体 (n=244)

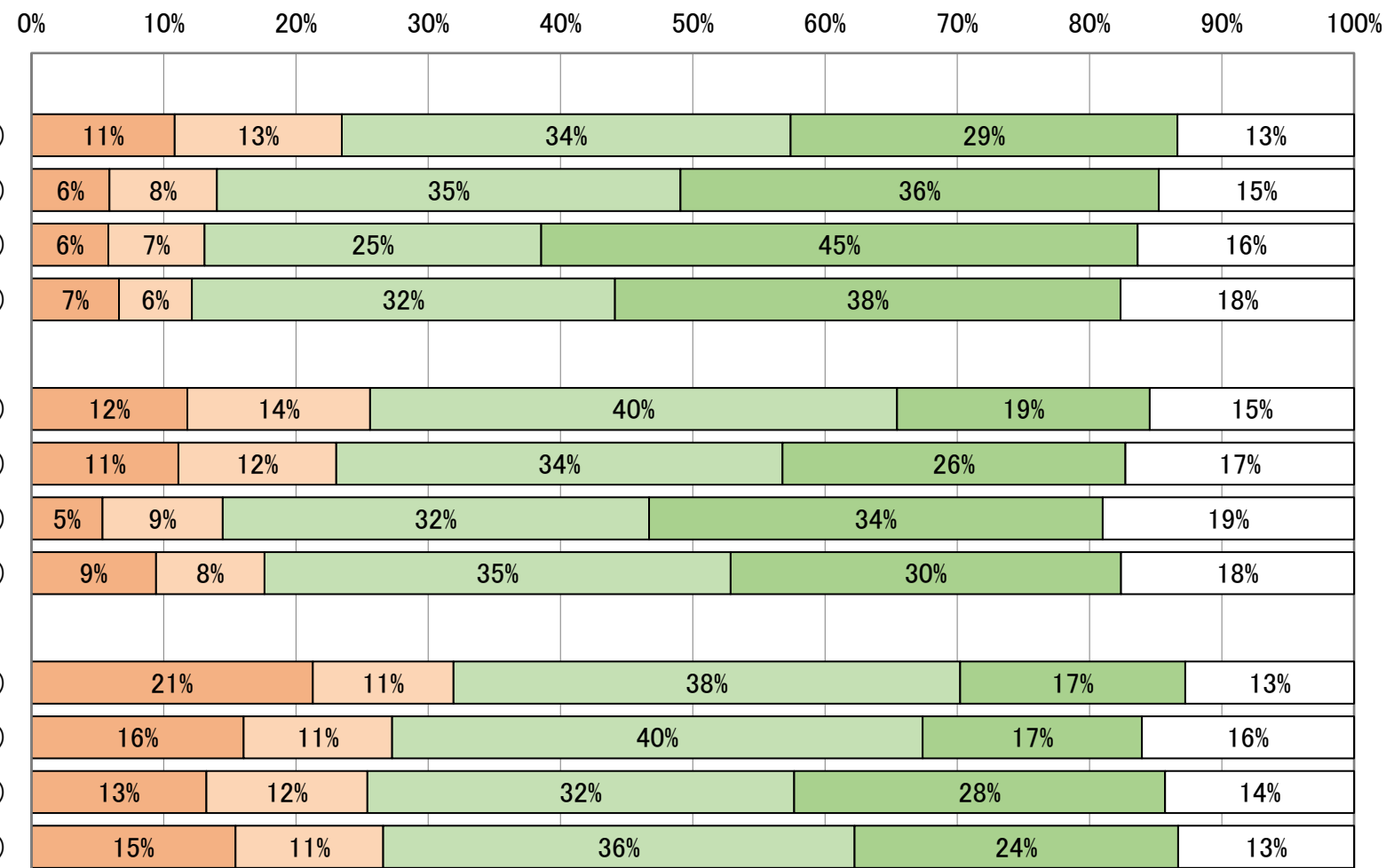
■ 2001年~

企業の変革を共に推進するパートナー (n=188)

DXに必要な技術を提供するパートナー (n=187)

共通プラットフォームの提供主体 (n=189)

新ビジネス・サービスの提供主体 (n=188)



ほぼ全事業に当てはまる
 半数以上の事業に当てはまる
 一部の事業に当てはまる
 ほぼ全事業に当てはまらない
 わからない

位置づけ

従業員数

地域

事業分野

提供先

DX取組

その他

経年

Q14.デジタル産業を構成する企業類型【5年後】（設立年別）

集計対象：A.ユーザー企業、B.メーカー企業、C.サブシステム提供企業、D.サービス提供企業、E.その他

このうち、Q11でDXの取り組み状況でDXに取り組んでいる企業として、「非常に活発」「活発」「あまり活発ではない」と回答した企業

【5年後】

■ ~1980年

企業の変革を共に推進するパートナー (n=273)

DXに必要な技術を提供するパートナー (n=268)

共通プラットフォームの提供主体 (n=271)

新ビジネス・サービスの提供主体 (n=269)

■ 1981~2000年

企業の変革を共に推進するパートナー (n=246)

DXに必要な技術を提供するパートナー (n=242)

共通プラットフォームの提供主体 (n=242)

新ビジネス・サービスの提供主体 (n=245)

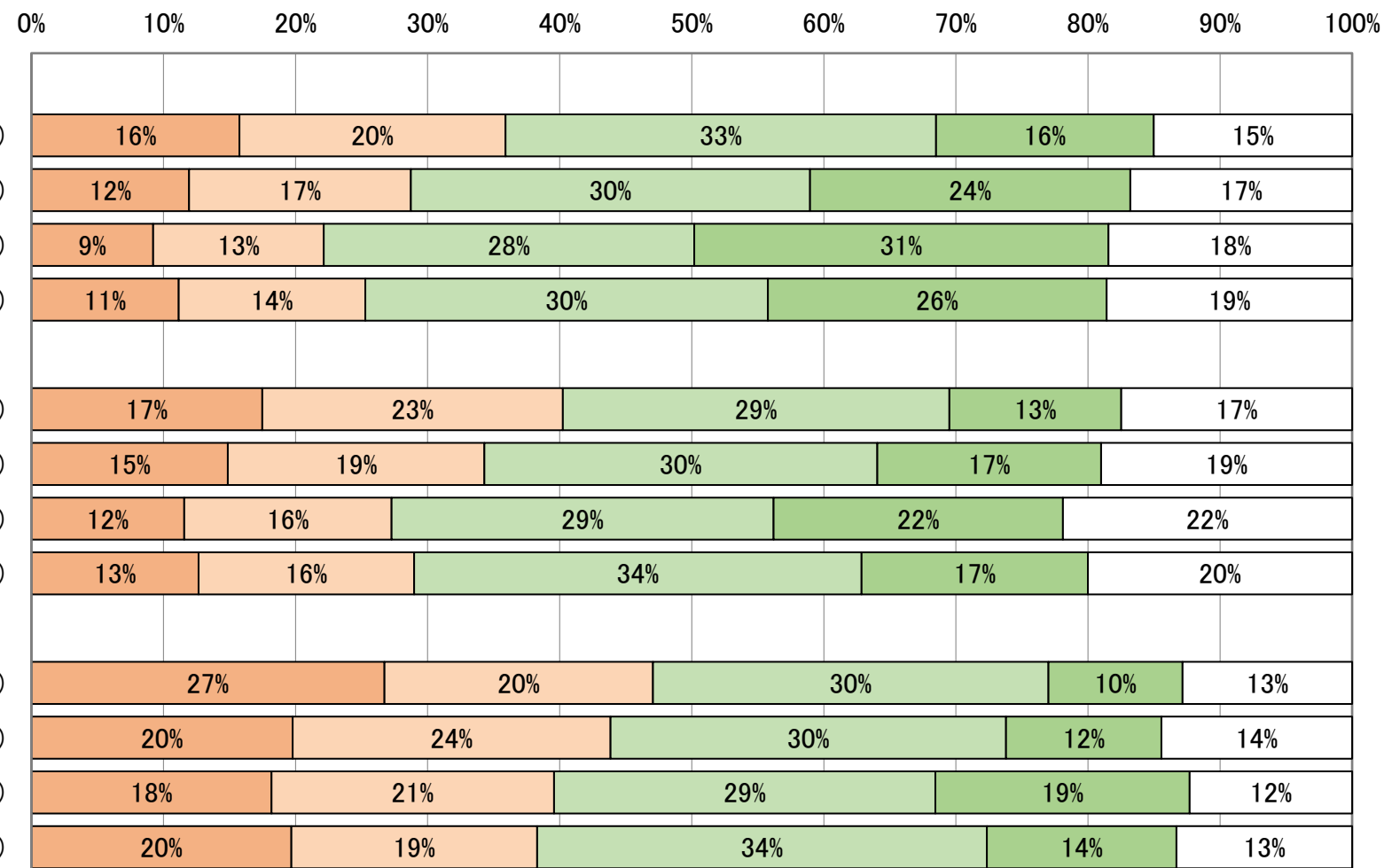
■ 2001年~

企業の変革を共に推進するパートナー (n=187)

DXに必要な技術を提供するパートナー (n=187)

共通プラットフォームの提供主体 (n=187)

新ビジネス・サービスの提供主体 (n=188)



ほぼ全事業に当てはまる
 半数以上の事業に当てはまる
 一部の事業に当てはまる
 ほぼ全事業に当てはまらない
 わからない

位置づけ

従業員数

地域

事業分野

提供先

DX取組

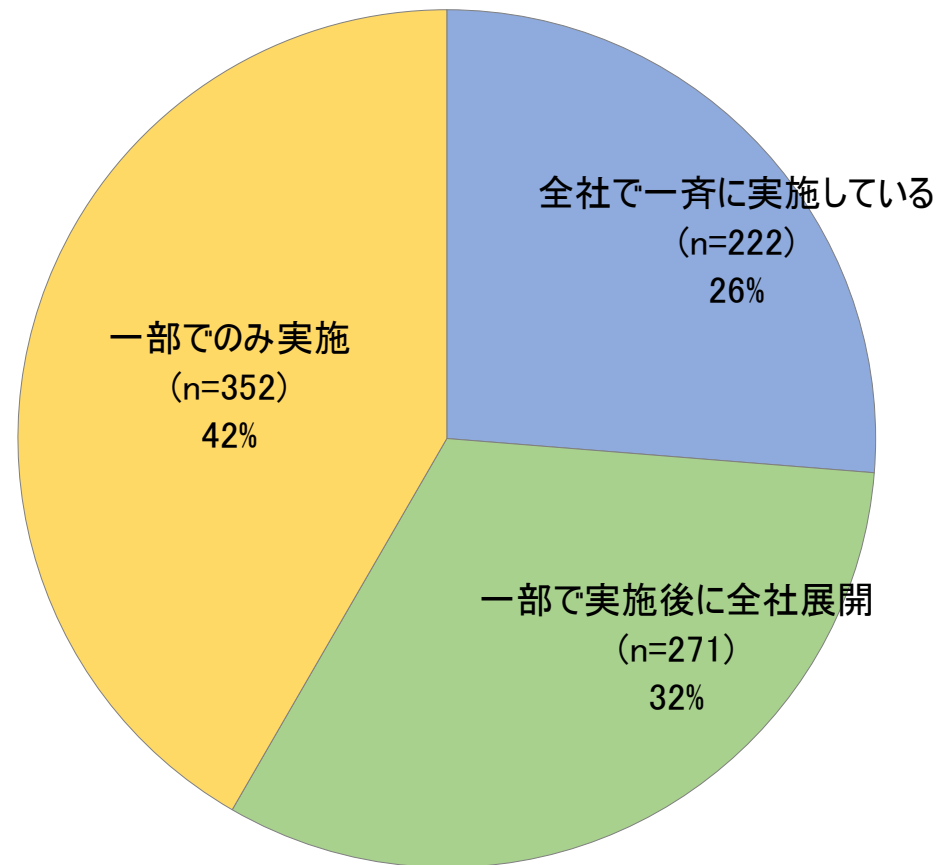
その他

経年

Q15. DXの進め方

集計対象：A.ユーザー企業、B.メーカー企業、C.サブシステム提供企業、D.サービス提供企業、E.その他

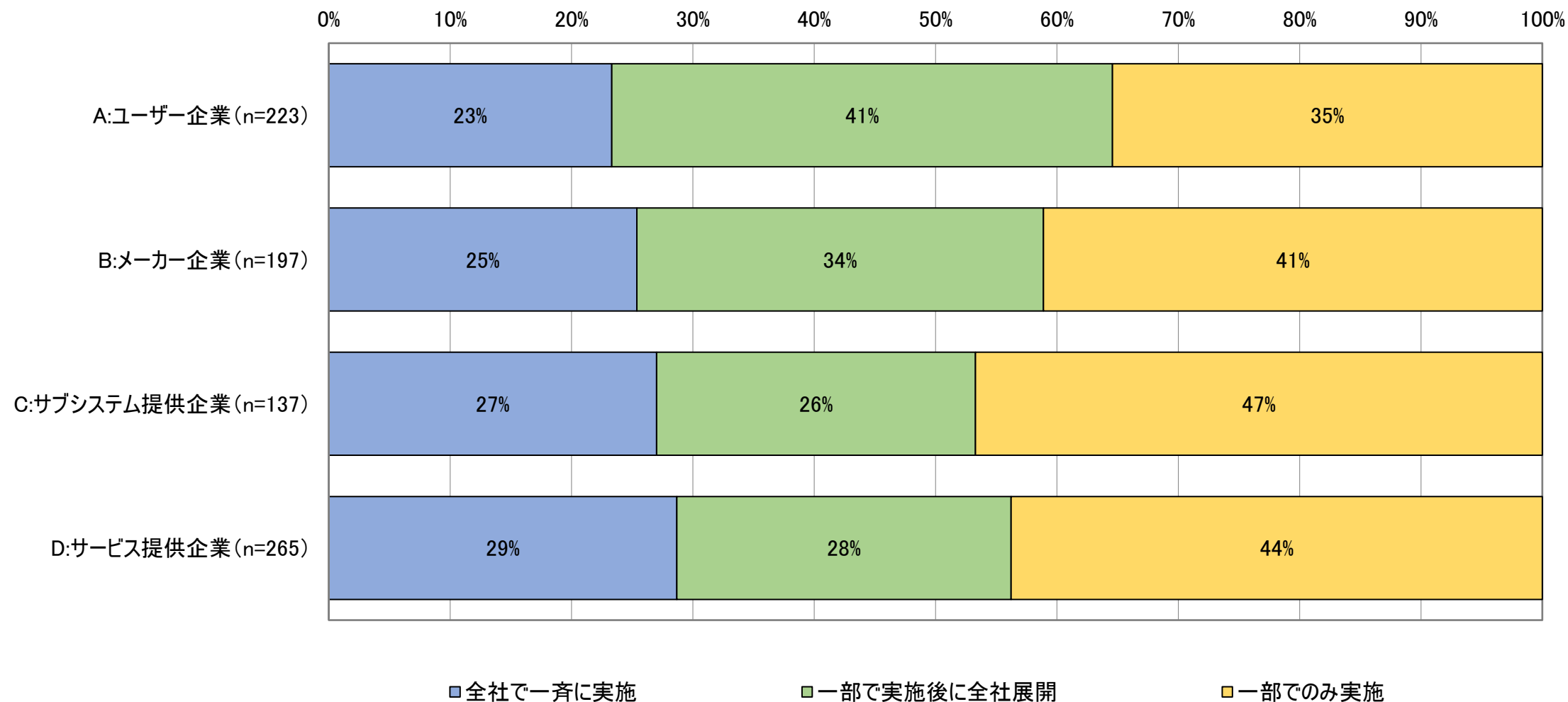
このうち、Q11でDXの取り組み状況でDXに取り組んでいる企業として、「非常に活発」「活発」「あまり活発ではない」と回答した企業



Q15. DXの進め方（位置づけ別）

集計対象：A.ユーザー企業、B.メーカー企業、C.サブシステム提供企業、D.サービス提供企業

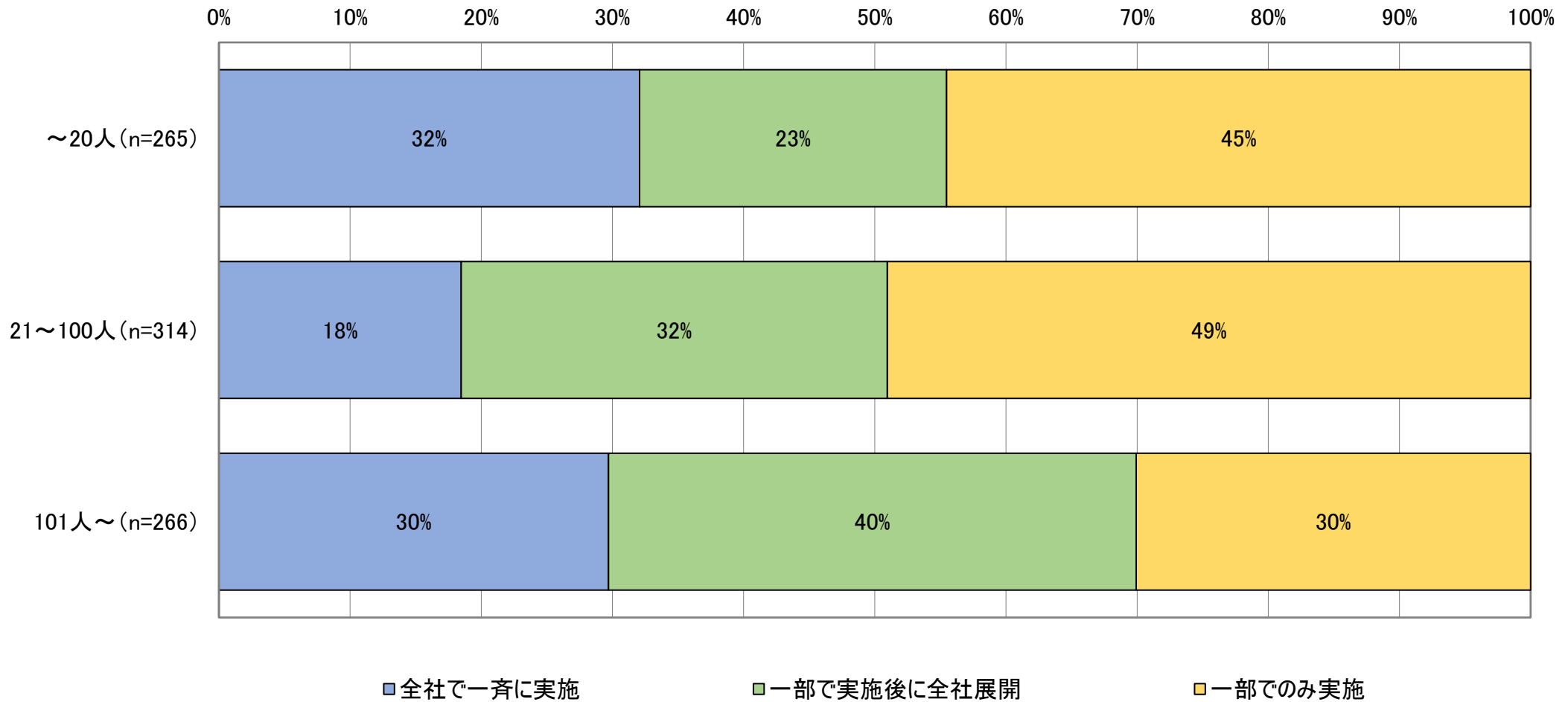
このうち、Q11でDXの取り組み状況でDXに取り組んでいる企業として、「非常に活発」「活発」「あまり活発ではない」と回答した企業



Q15. DXの進め方（従業員数別）

集計対象：A.ユーザー企業、B.メーカー企業、C.サブシステム提供企業、D.サービス提供企業、E.その他

このうち、Q11でDXの取り組み状況でDXに取り組んでいる企業として、「非常に活発」「活発」「あまり活発ではない」と回答した企業



位置づけ

従業員数

地域

事業分野

提供先

DX取組

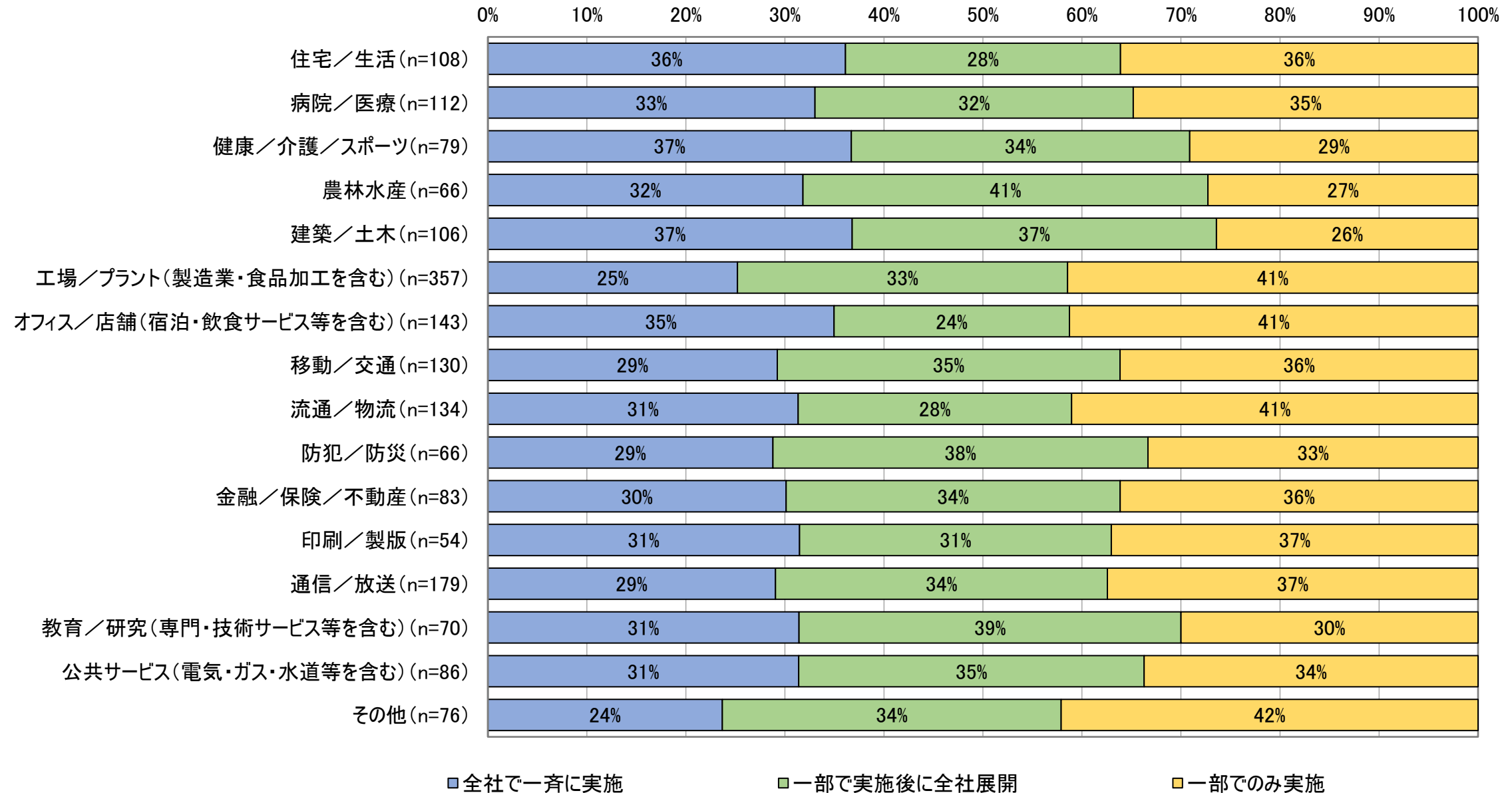
その他

経年

Q15. DXの進め方（事業分野別）

集計対象：A.ユーザー企業、B.メーカー企業、C.サブシステム提供企業、D.サービス提供企業、E.その他

このうち、Q11でDXの取り組み状況でDXに取り組んでいる企業として、「非常に活発」「活発」「あまり活発ではない」と回答した企業



位置づけ

従業員数

地域

事業分野

提供先

DX取組

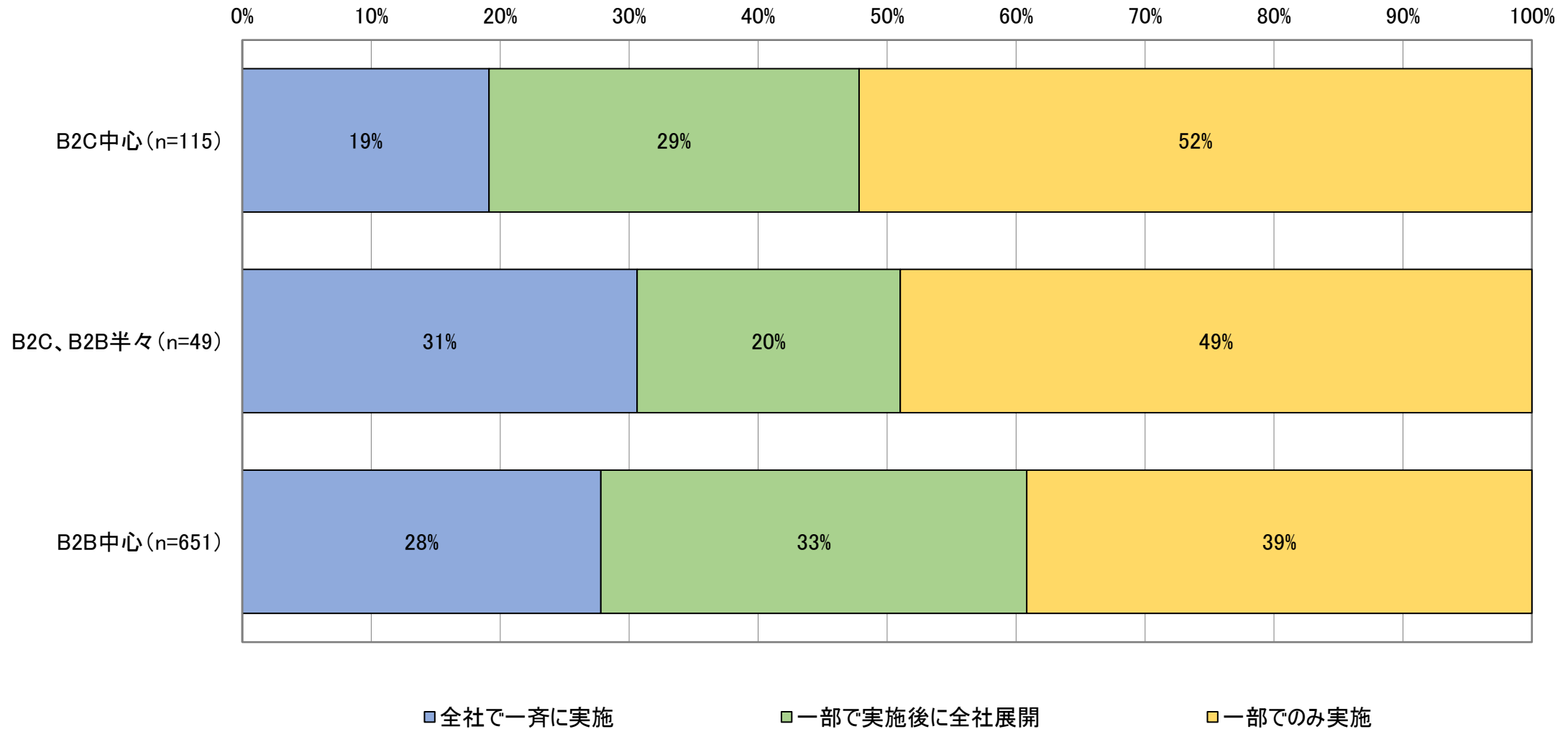
その他

経年

Q15. DXの進め方（製品・サービスの提供先別）

集計対象：A.ユーザー企業、B.メーカー企業、C.サブシステム提供企業、D.サービス提供企業、E.その他

このうち、Q11でDXの取り組み状況でDXに取り組んでいる企業として、「非常に活発」「活発」「あまり活発ではない」と回答した企業



位置づけ

従業員数

地域

事業分野

提供先

DX取組

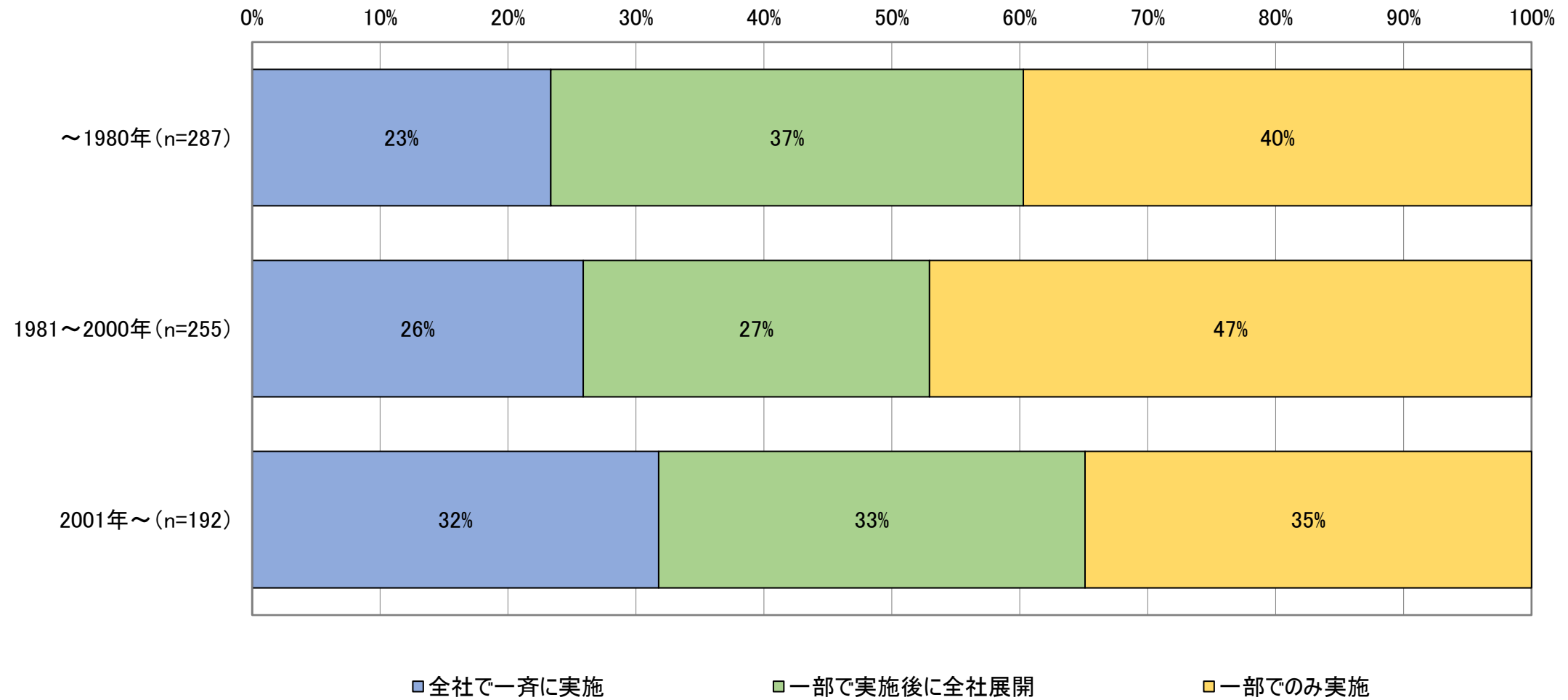
その他

経年

Q15. DXの進め方（設立年別）

集計対象：A.ユーザー企業、B.メーカー企業、C.サブシステム提供企業、D.サービス提供企業、E.その他

このうち、Q11でDXの取り組み状況でDXに取り組んでいる企業として、「非常に活発」「活発」「あまり活発ではない」と回答した企業



位置づけ

従業員数

地域

事業分野

提供先

DX取組

その他

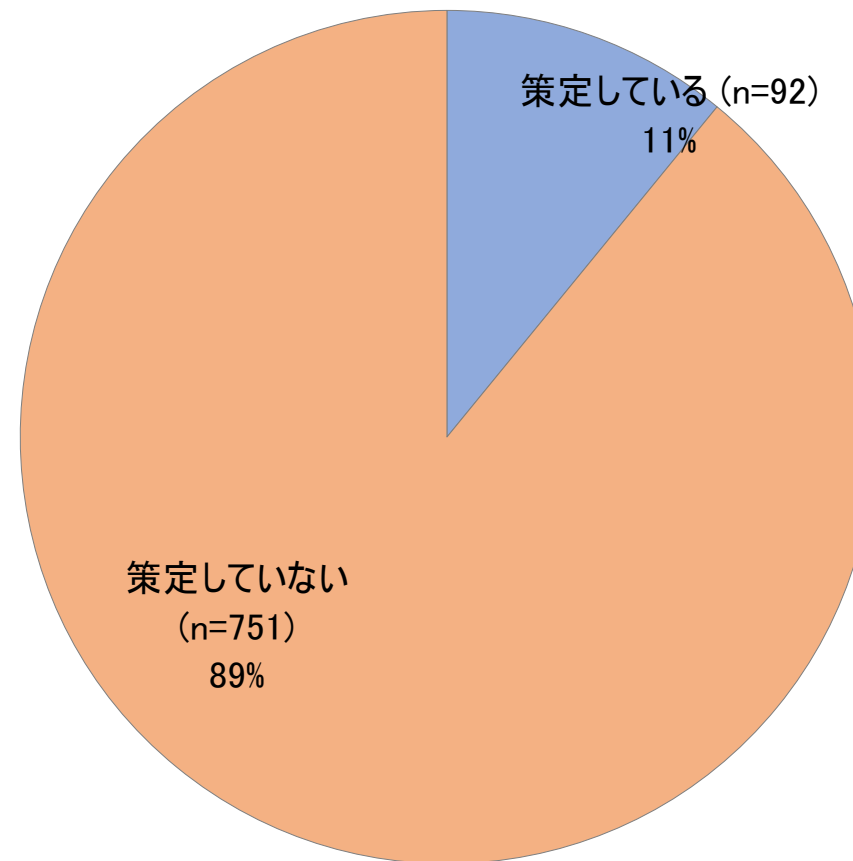
経年

Q16-1. DXの行動指針策定状況

集計対象：A.ユーザー企業、B.メーカー企業、C.サブシステム提供企業、D.サービス提供企業、E.その他

このうち、Q11でDXの取り組み状況でDXに取り組んでいる企業として、「非常に活発」「活発」「あまり活発ではない」と回答した企業

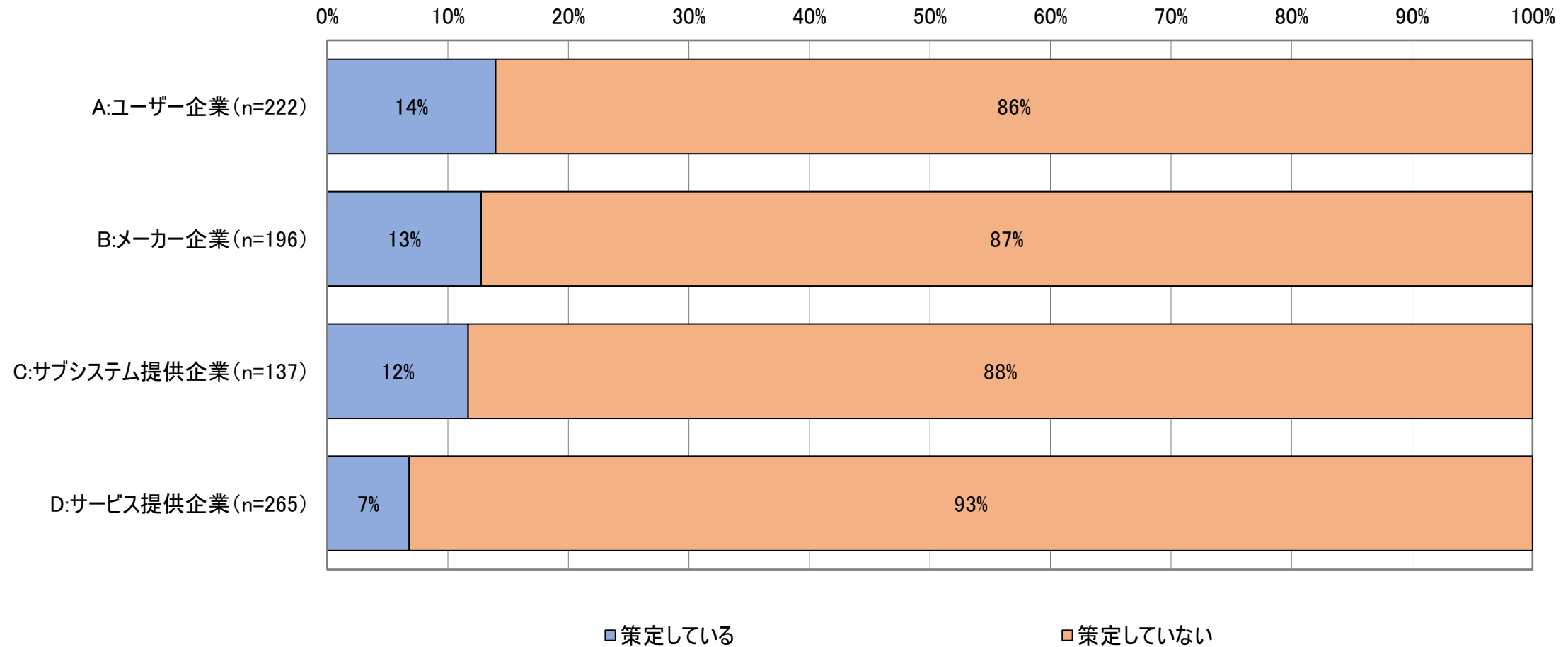
DXの行動指針策定状況の構成割合 (N=843)



Q16-1. DXの行動指針策定状況（位置づけ別）

集計対象：A.ユーザー企業、B.メーカー企業、C.サブシステム提供企業、D.サービス提供企業

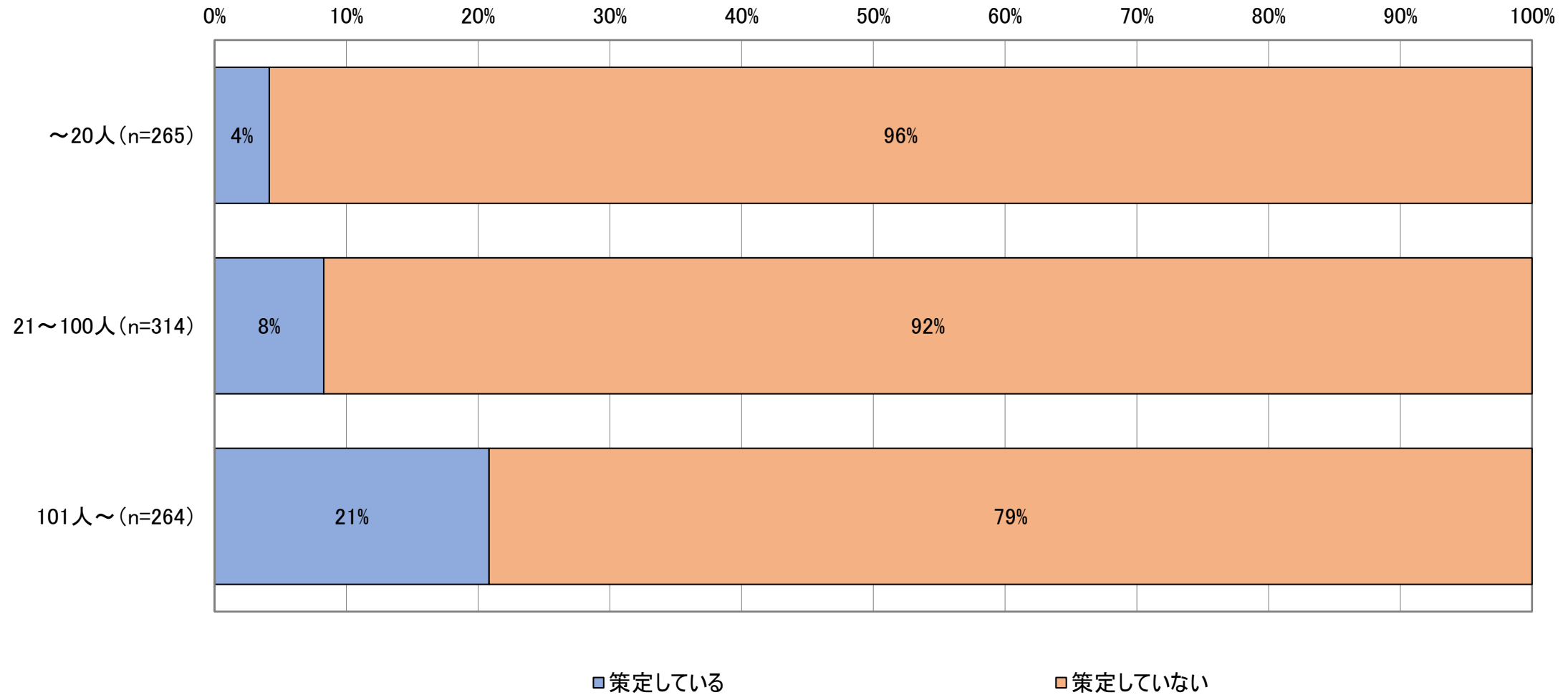
このうち、Q11でDXの取り組み状況でDXに取り組んでいる企業として、「非常に活発」「活発」「あまり活発ではない」と回答した企業



Q16-1. DXの行動指針策定状況（従業員数別）

集計対象：A.ユーザー企業、B.メーカー企業、C.サブシステム提供企業、D.サービス提供企業、E.その他

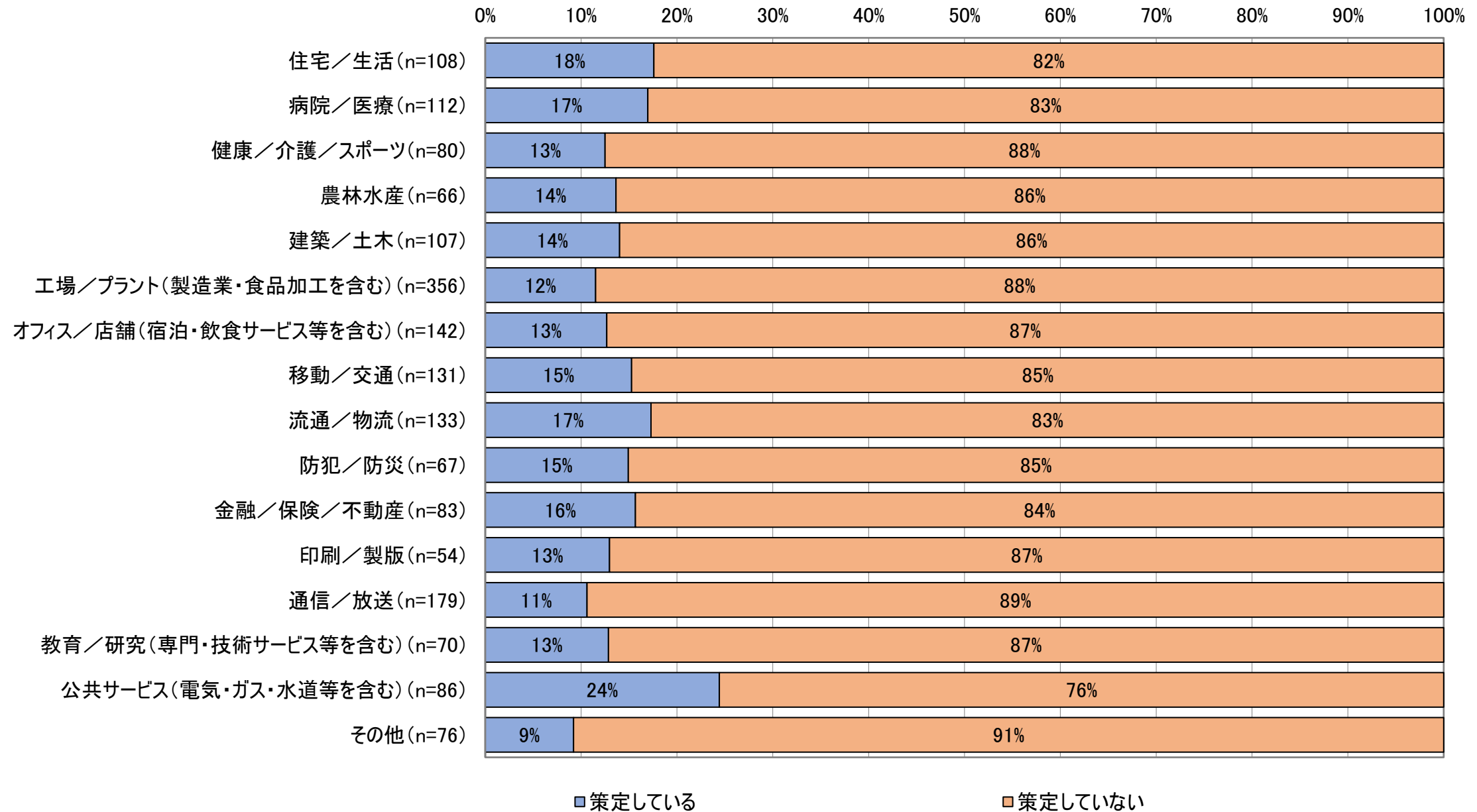
このうち、Q11でDXの取り組み状況でDXに取り組んでいる企業として、「非常に活発」「活発」「あまり活発ではない」と回答した企業



Q16-1. DXの行動指針策定状況（事業分野別）

集計対象：A.ユーザー企業、B.メーカー企業、C.サブシステム提供企業、D.サービス提供企業、E.その他

このうち、Q11でDXの取り組み状況でDXに取り組んでいる企業として、「非常に活発」「活発」「あまり活発ではない」と回答した企業



位置づけ

従業員数

地域

事業分野

提供先

DX取組

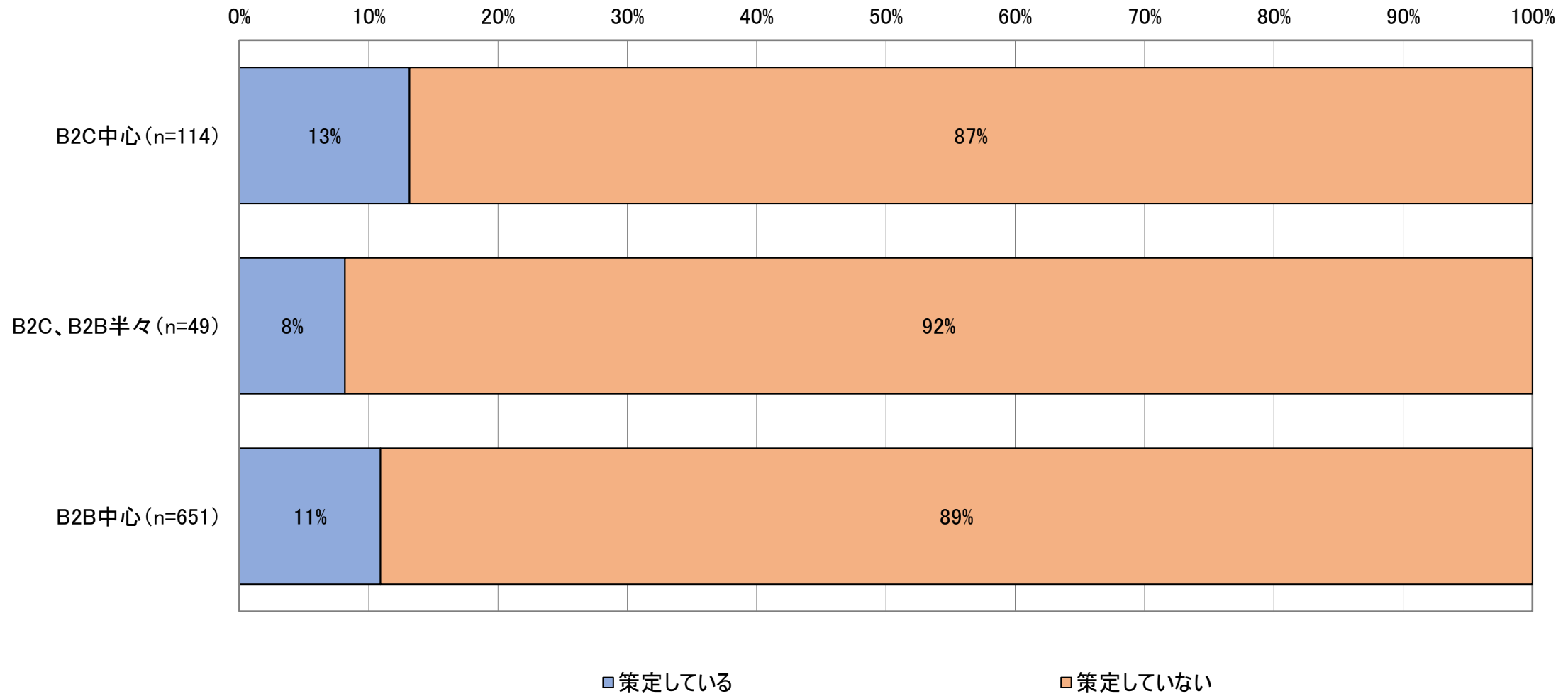
その他

経年

Q16-1. DXの行動指針策定状況（製品・サービスの提供先別）

集計対象：A.ユーザー企業、B.メーカー企業、C.サブシステム提供企業、D.サービス提供企業、E.その他

このうち、Q11でDXの取り組み状況でDXに取り組んでいる企業として、「非常に活発」「活発」「あまり活発ではない」と回答した企業



位置づけ

従業員数

地域

事業分野

提供先

DX取組

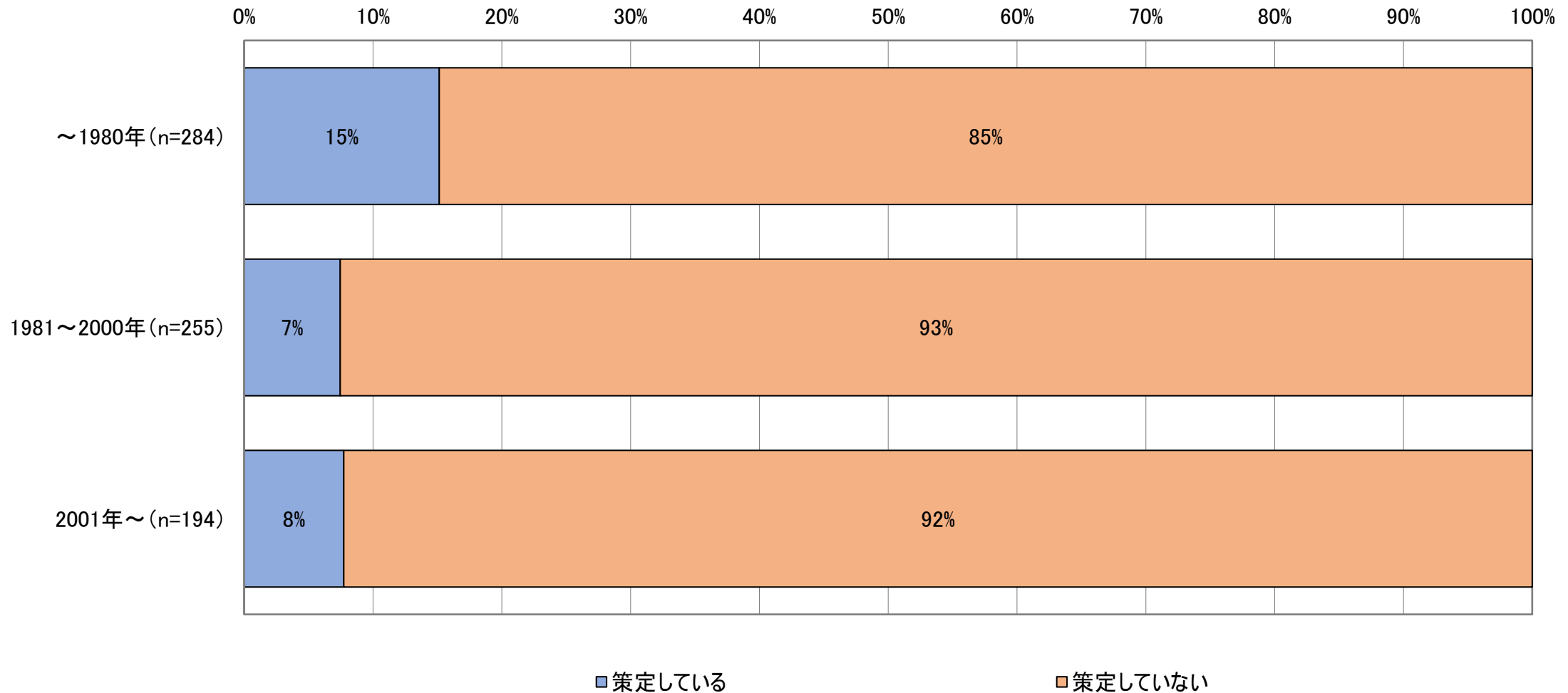
その他

経年

Q16-1. DXの行動指針策定状況（設立年別）

集計対象：A.ユーザー企業、B.メーカー企業、C.サブシステム提供企業、D.サービス提供企業、E.その他

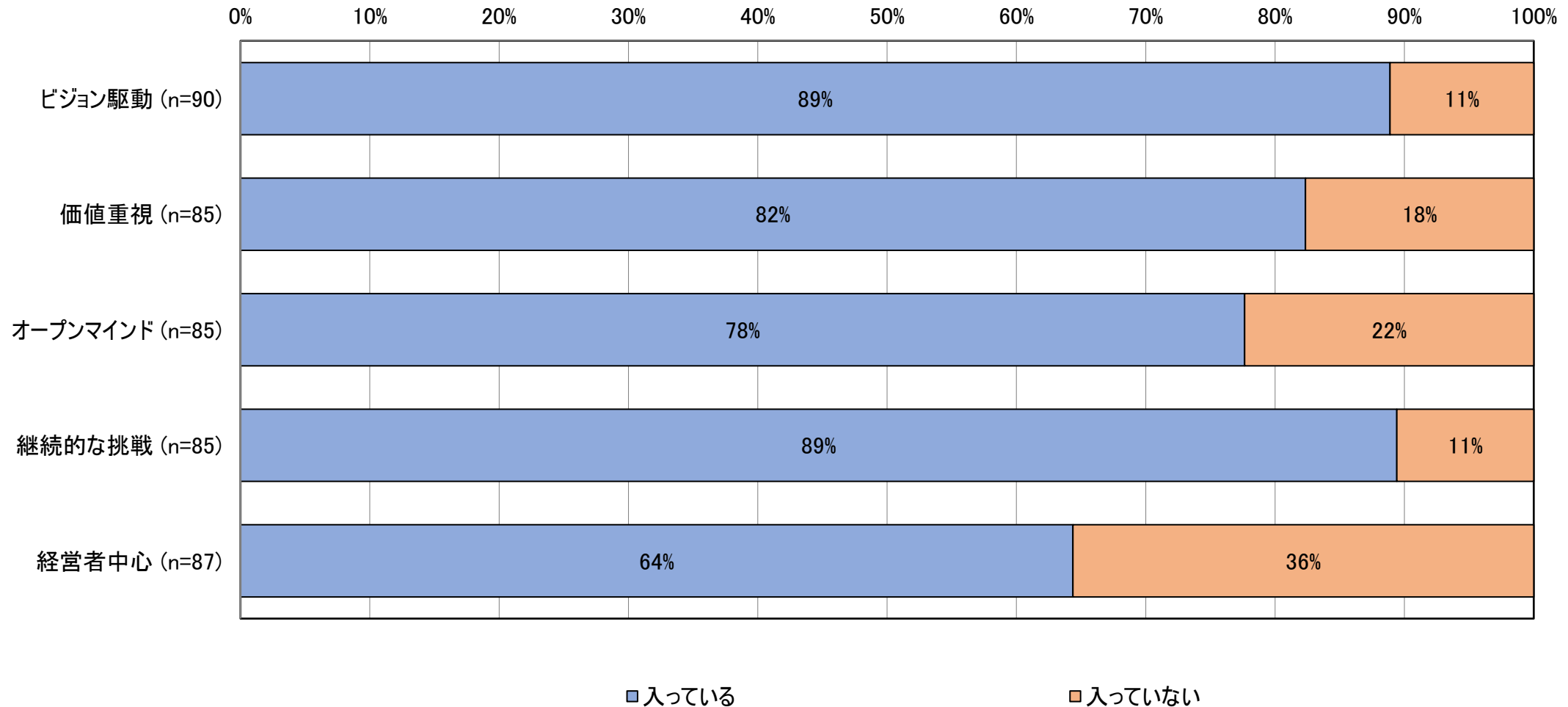
このうち、Q11でDXの取り組み状況でDXに取り組んでいる企業として、「非常に活発」「活発」「あまり活発ではない」と回答した企業



Q16-2. DXの行動指針策にしている内容

集計対象:A.ユーザー企業、B.メーカー企業、C.サブシステム提供企業、D.サービス提供企業、E.その他
このうち、Q16でDXの行動指針を「策定している」と回答した企業

DXの行動指針策にしている内容 (N=92)

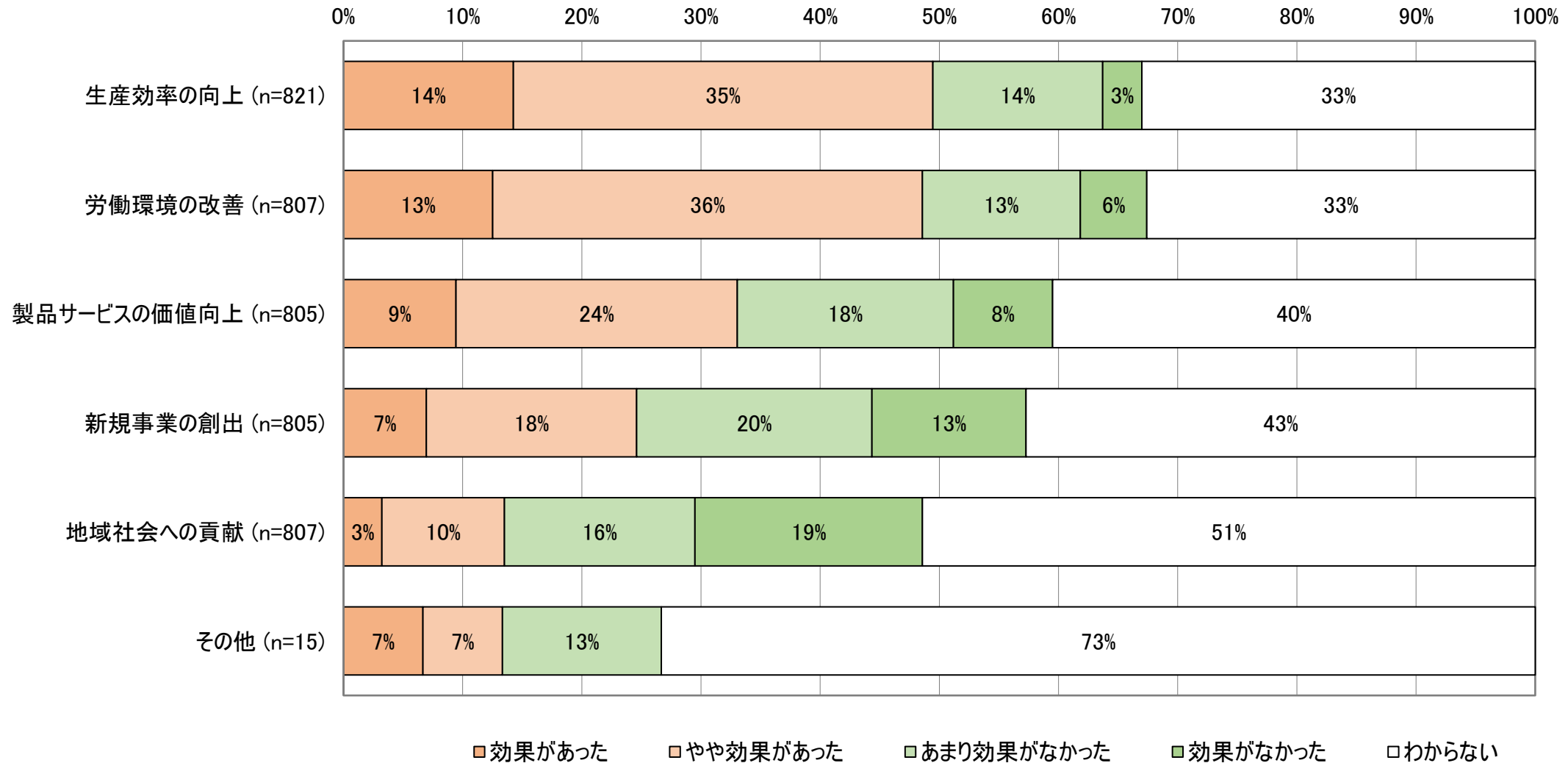


Q17. DXの効果

集計対象：A.ユーザー企業、B.メーカー企業、C.サブシステム提供企業、D.サービス提供企業、E.その他

このうち、Q11でDXの取り組み状況でDXに取り組んでいる企業として、「非常に活発」「活発」「あまり活発ではない」と回答した企業

DXの効果 (N=830)



位置づけ

従業員数

地域

事業分野

提供先

DX取組

その他

経年

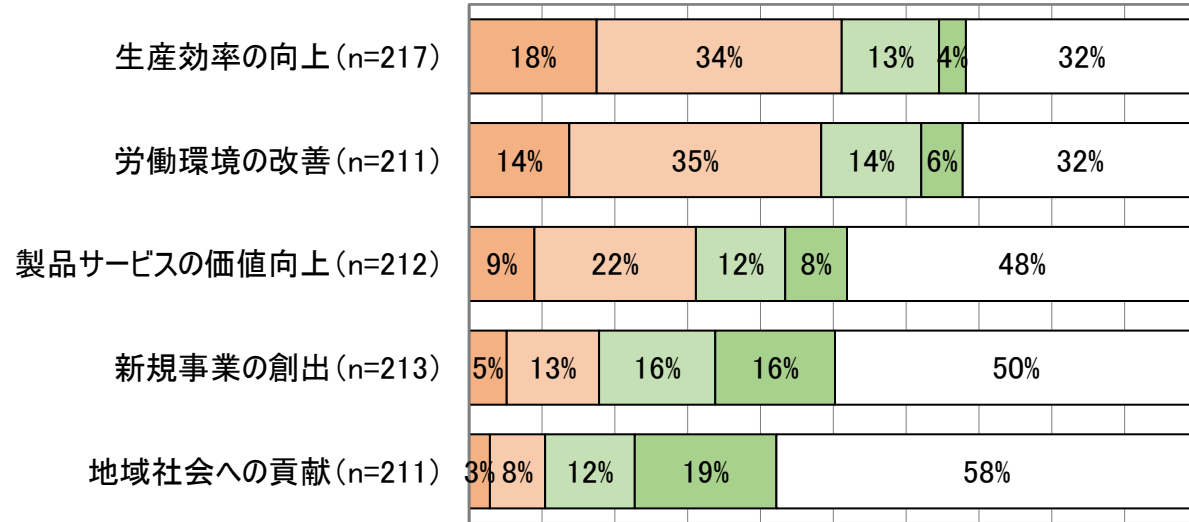
Q17. DXの効果（位置づけ別）

集計対象：A.ユーザー企業、B.メーカー企業、C.サブシステム提供企業、D.サービス提供企業

このうち、Q11でDXの取り組み状況でDXに取り組んでいる企業として、「非常に活発」「活発」「あまり活発ではない」と回答した企業

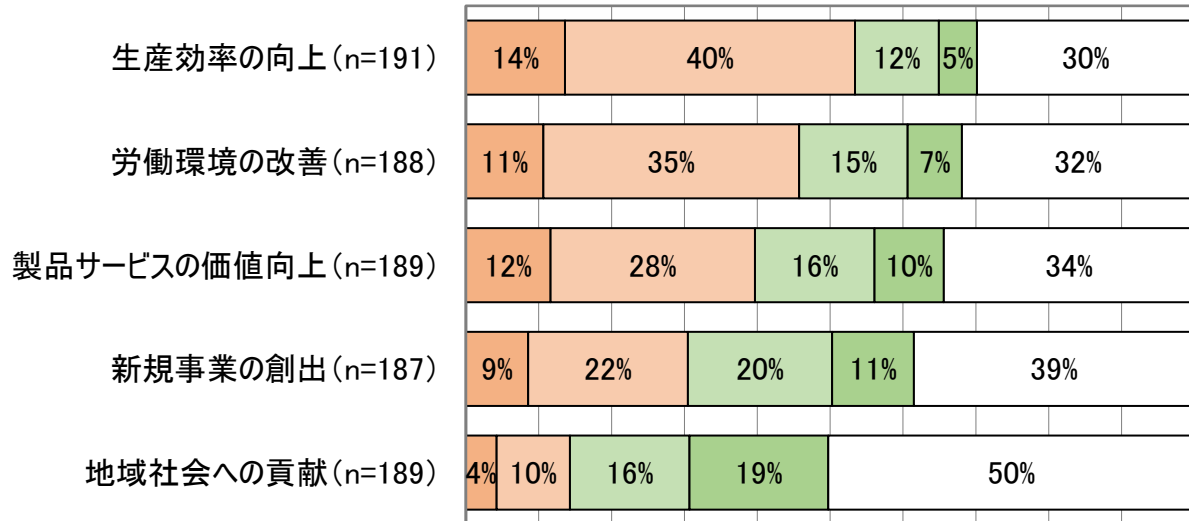
ユーザー企業

0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%



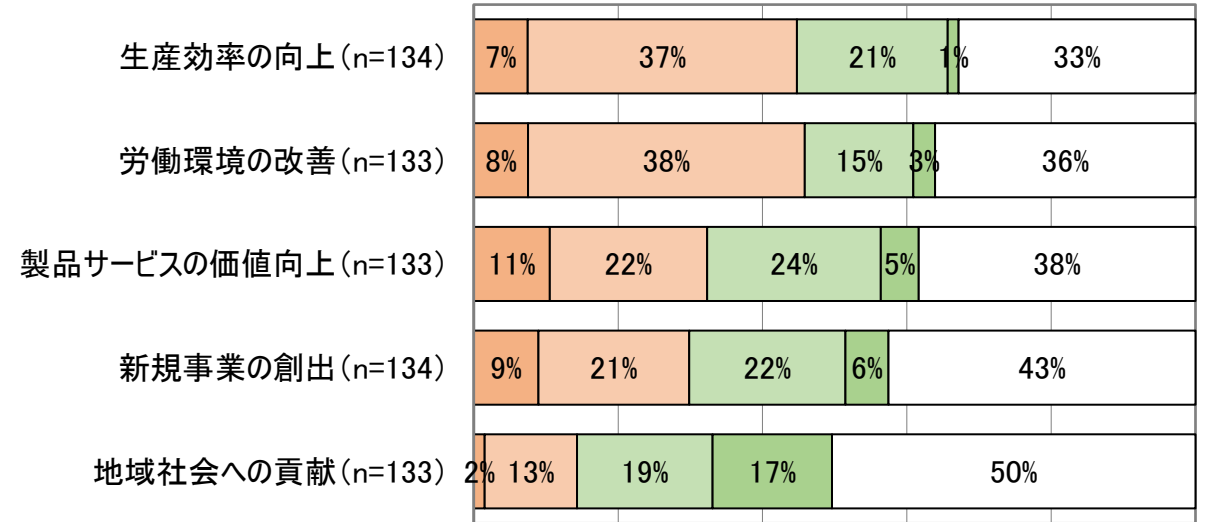
メーカー企業

0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%



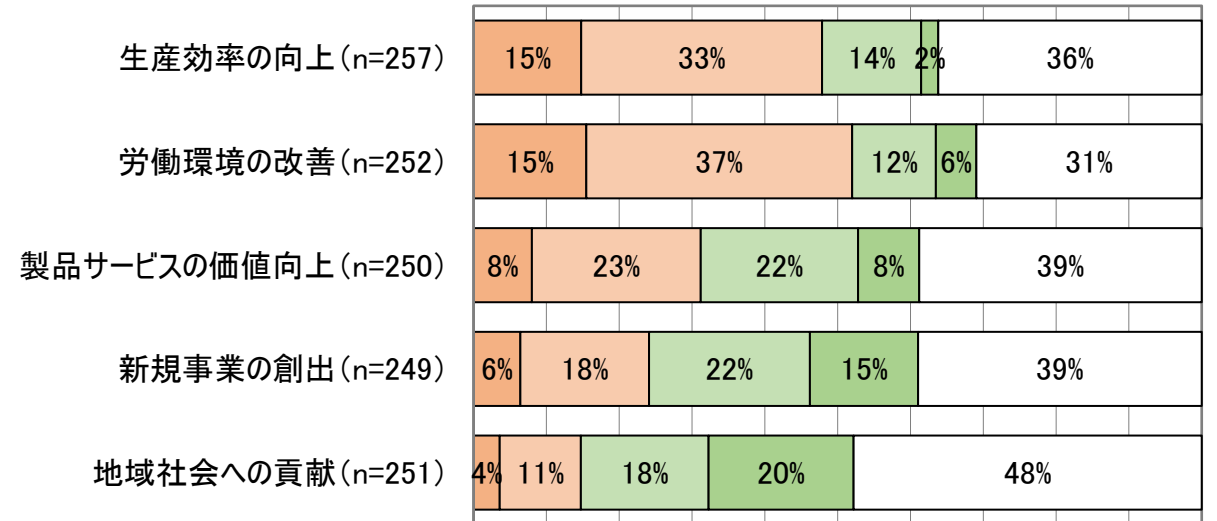
サブシステム提供企業

0% 20% 40% 60% 80% 100%



サービス提供企業

0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%



■ 効果があった ■ やや効果があった □ あまり効果がなかった
■ 効果がなかった □ わからない

■ 効果があった ■ やや効果があった □ あまり効果がなかった
■ 効果がなかった □ わからない

位置づけ

従業員数

地域

事業分野

提供先

DX取組

その他

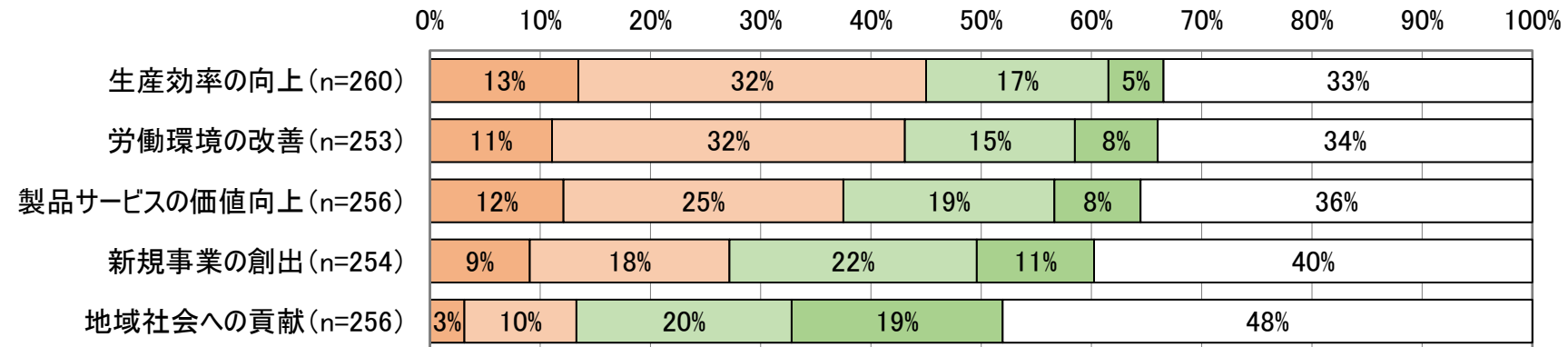
経年

Q17. DXの効果（従業員数別）

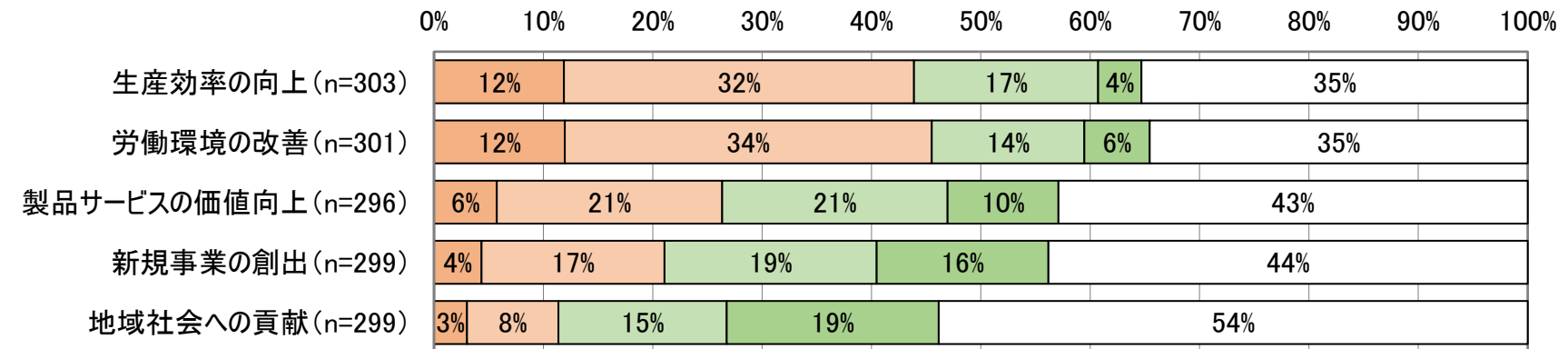
集計対象：A.ユーザー企業、B.メーカー企業、C.サブシステム提供企業、D.サービス提供企業、E.その他

このうち、Q11でDXの取り組み状況でDXに取り組んでいる企業として、「非常に活発」「活発」「あまり活発ではない」と回答した企業

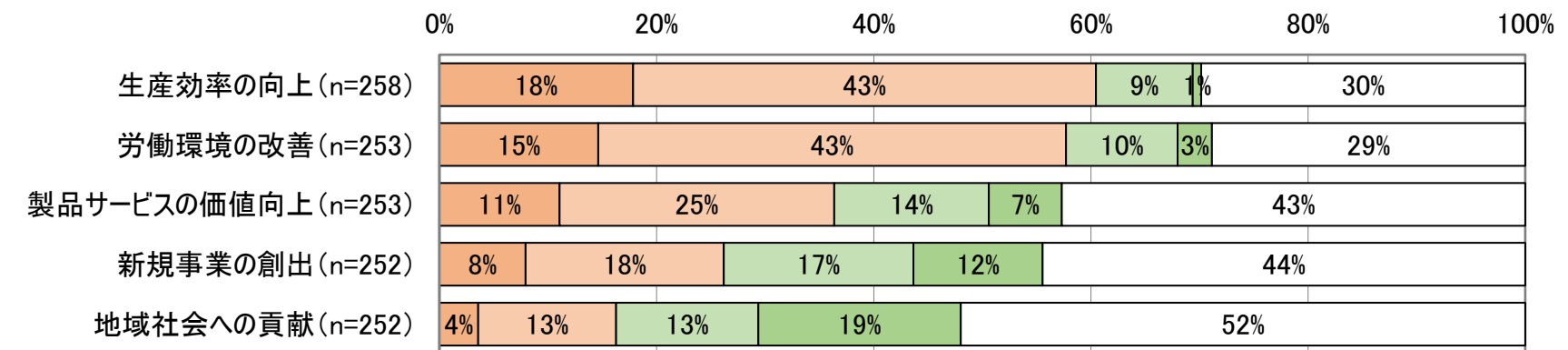
～20人



21～100人



101人～



■ 効果があった
 ■ やや効果があった
 ■ あまり効果がなかった
 ■ 効果がなかった
 ■ わからない

位置づけ

従業員数

地域

事業分野

提供先

DX取組

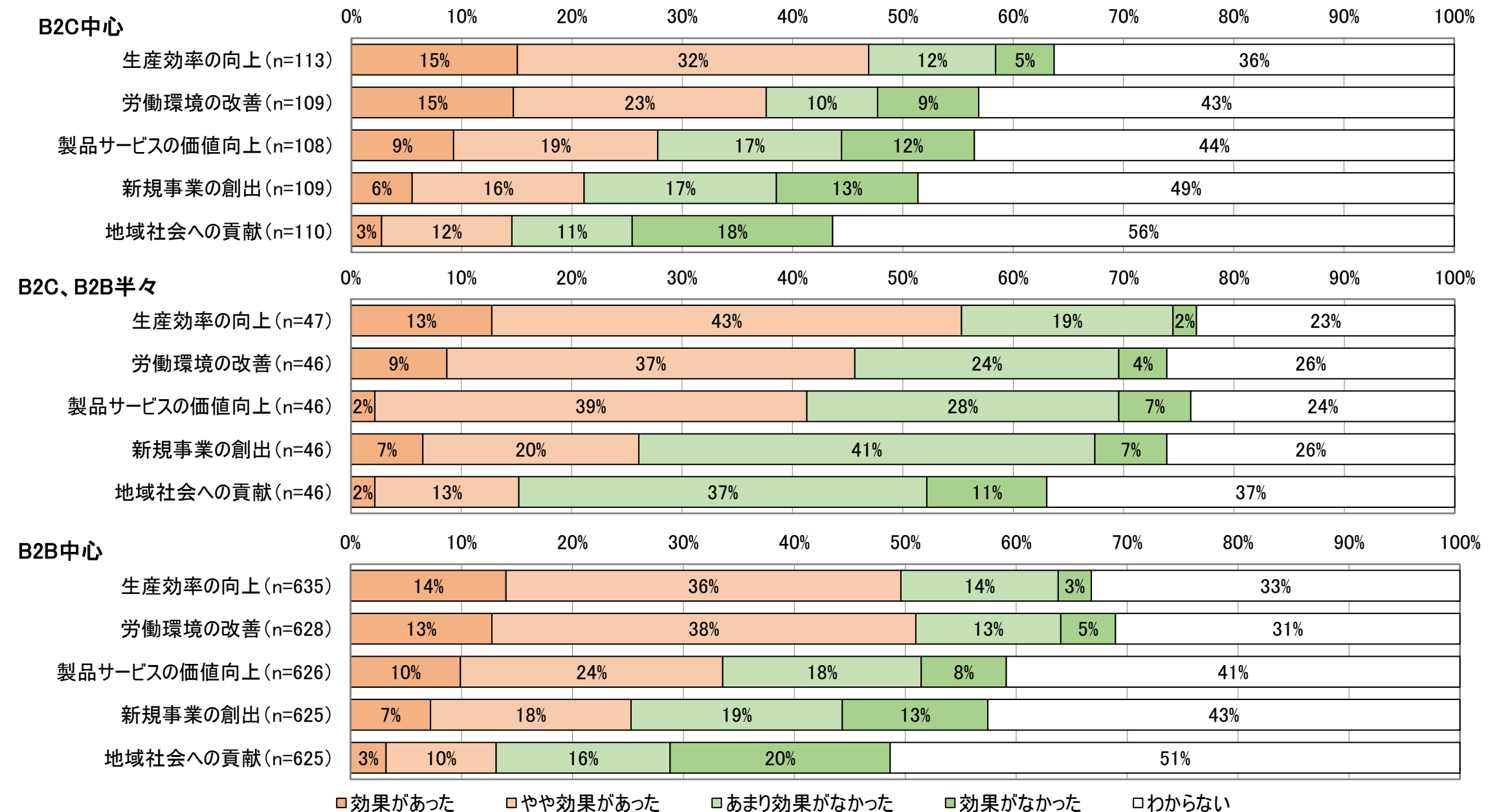
その他

経年

Q17. DXの効果（製品・サービスの提供先別）

集計対象：A.ユーザー企業、B.メーカー企業、C.サブシステム提供企業、D.サービス提供企業、E.その他

このうち、Q11でDXの取り組み状況でDXに取り組んでいる企業として、「非常に活発」「活発」「あまり活発ではない」と回答した企業



位置づけ

従業員数

地域

事業分野

提供先

DX取組

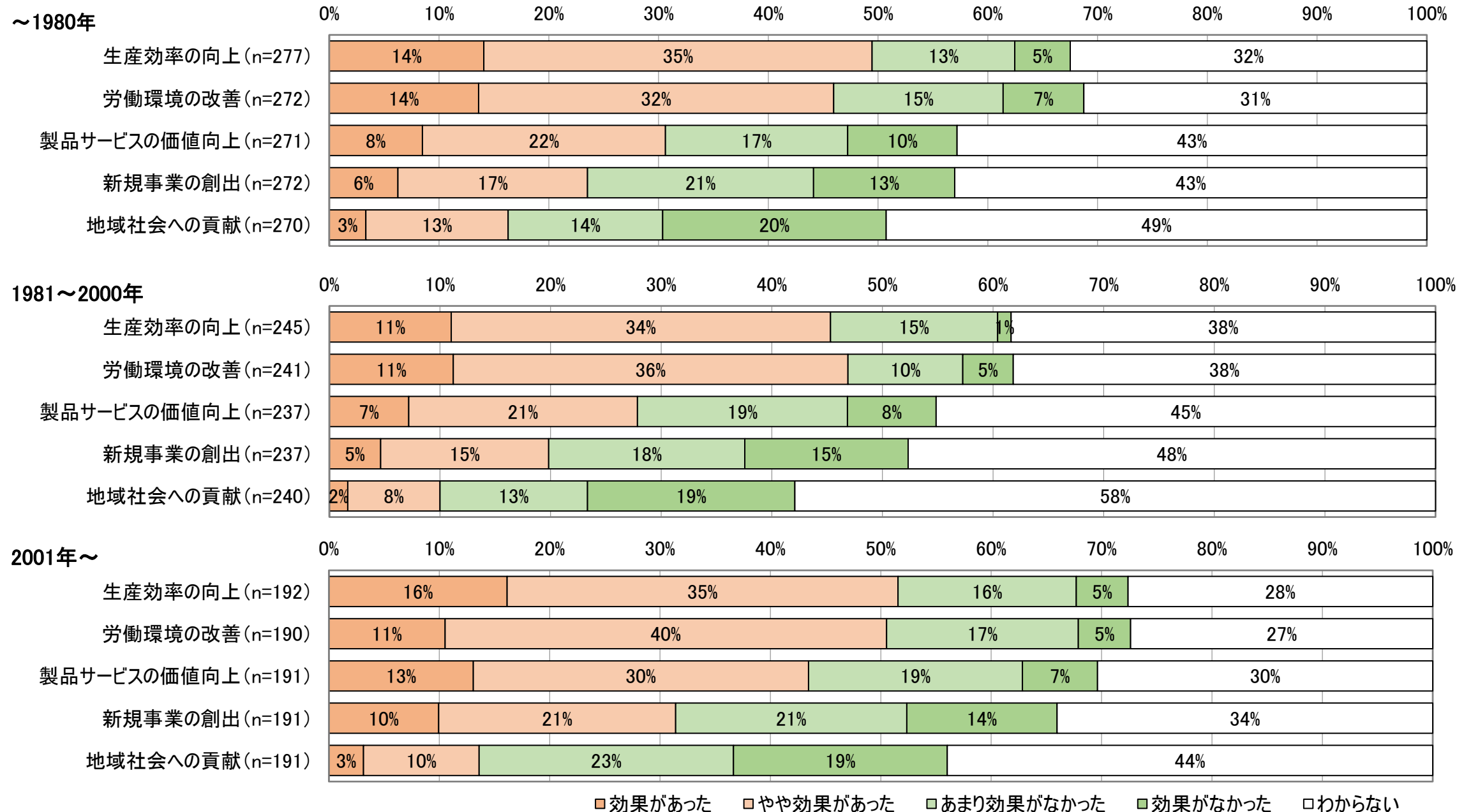
その他

経年

Q17. DXの効果（設立年別）

集計対象：A.ユーザー企業、B.メーカー企業、C.サブシステム提供企業、D.サービス提供企業、E.その他

このうち、Q11でDXの取り組み状況でDXに取り組んでいる企業として、「非常に活発」「活発」「あまり活発ではない」と回答した企業



位置づけ

従業員数

地域

事業分野

提供先

DX取組

その他

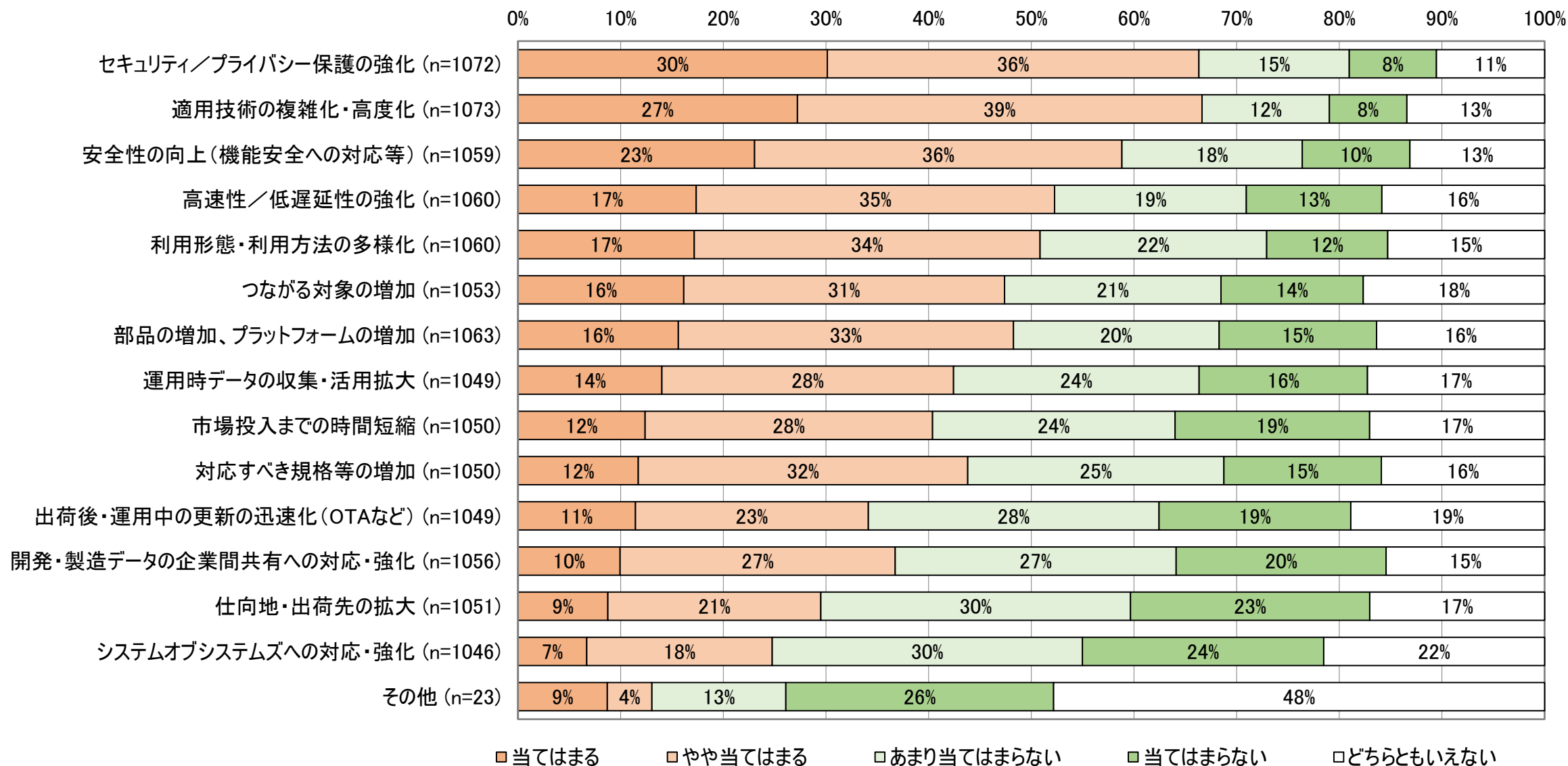
経年

4. 技術に関する取り組み

Q18. 製品・サービスに関わる要件の変化

集計対象：A.ユーザー企業、B.メーカー企業、C.サブシステム提供企業、D.サービス提供企業、E.その他

製品・サービスに関わる要件の変化 (N=1110)



位置づけ

従業員数

地域

事業分野

提供先

DX取組

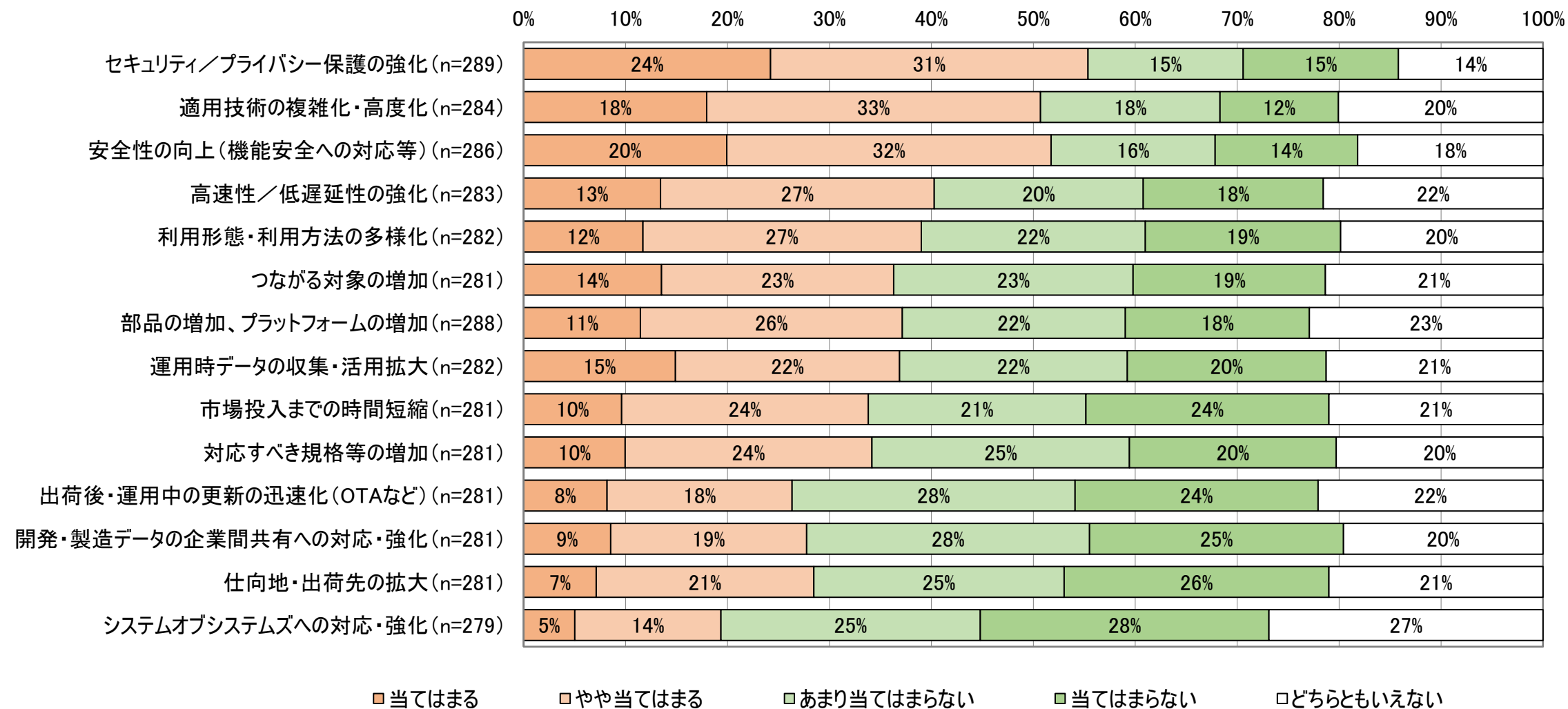
その他

経年

Q18. 製品・サービスに関わる要件の変化（位置づけ別）-1

集計対象：A.ユーザー企業

ユーザー企業



位置づけ

従業員数

地域

事業分野

提供先

DX取組

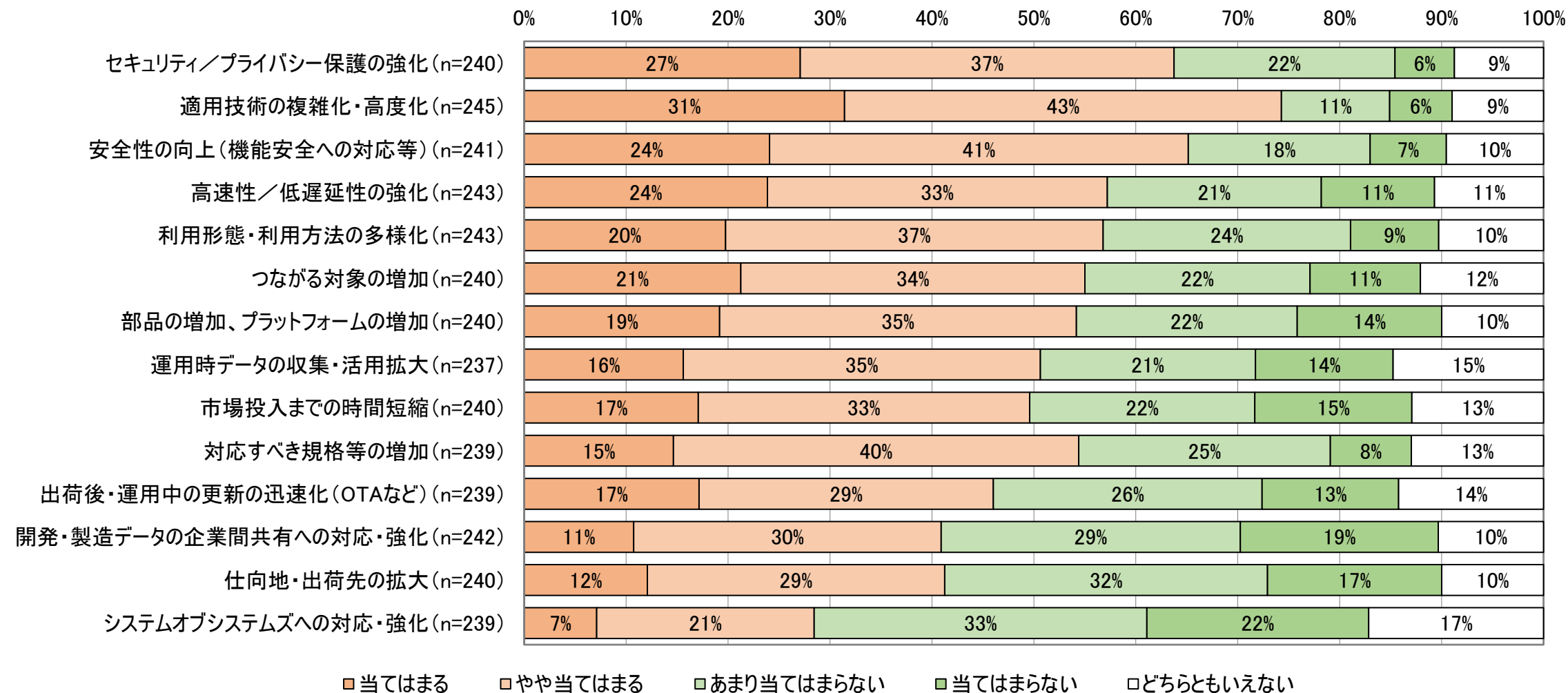
その他

経年

Q18. 製品・サービスに関わる要件の変化（位置づけ別）-2

集計対象：B.メーカー企業

メーカー企業



位置づけ

従業員数

地域

事業分野

提供先

DX取組

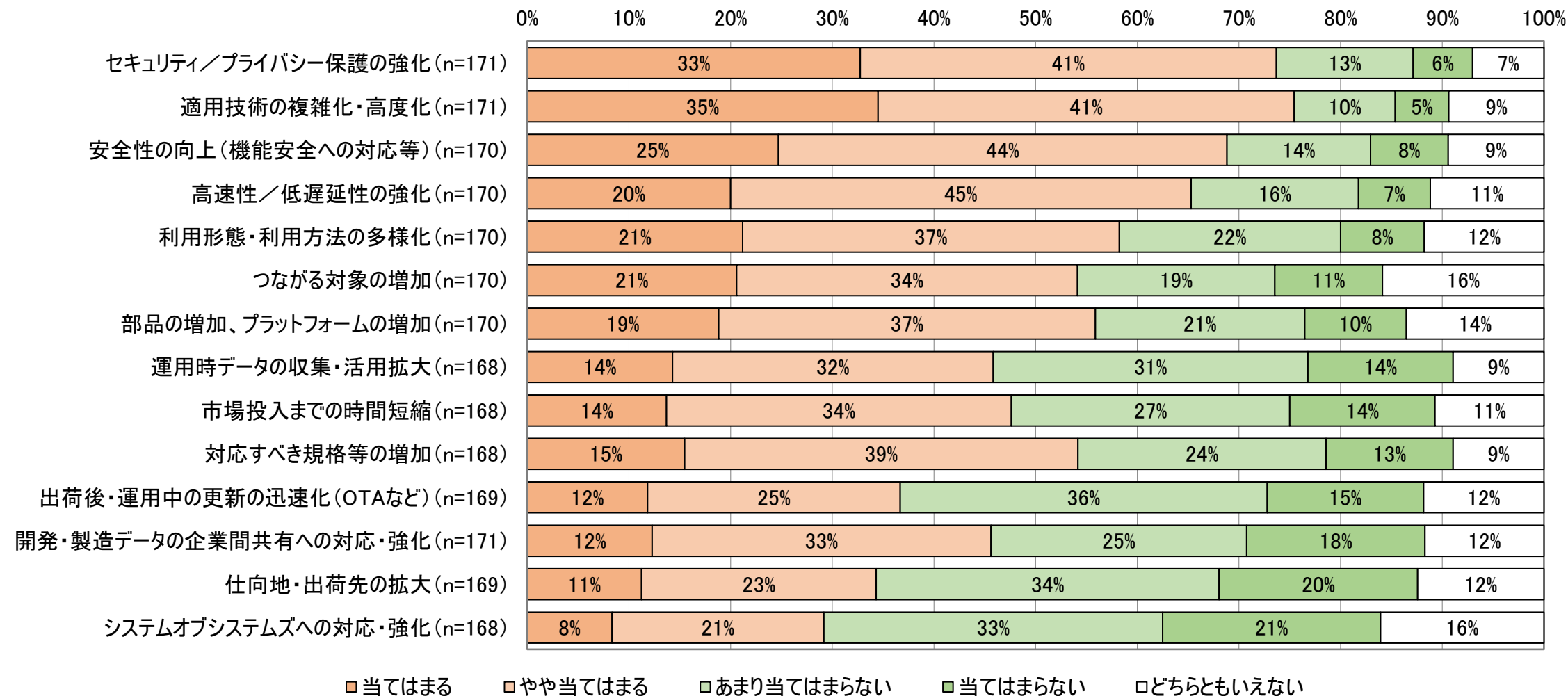
その他

経年

Q18. 製品・サービスに関わる要件の変化（位置づけ別）-3

集計対象：C.サブシステム提供企業

サブシステム提供企業



位置づけ

従業員数

地域

事業分野

提供先

DX取組

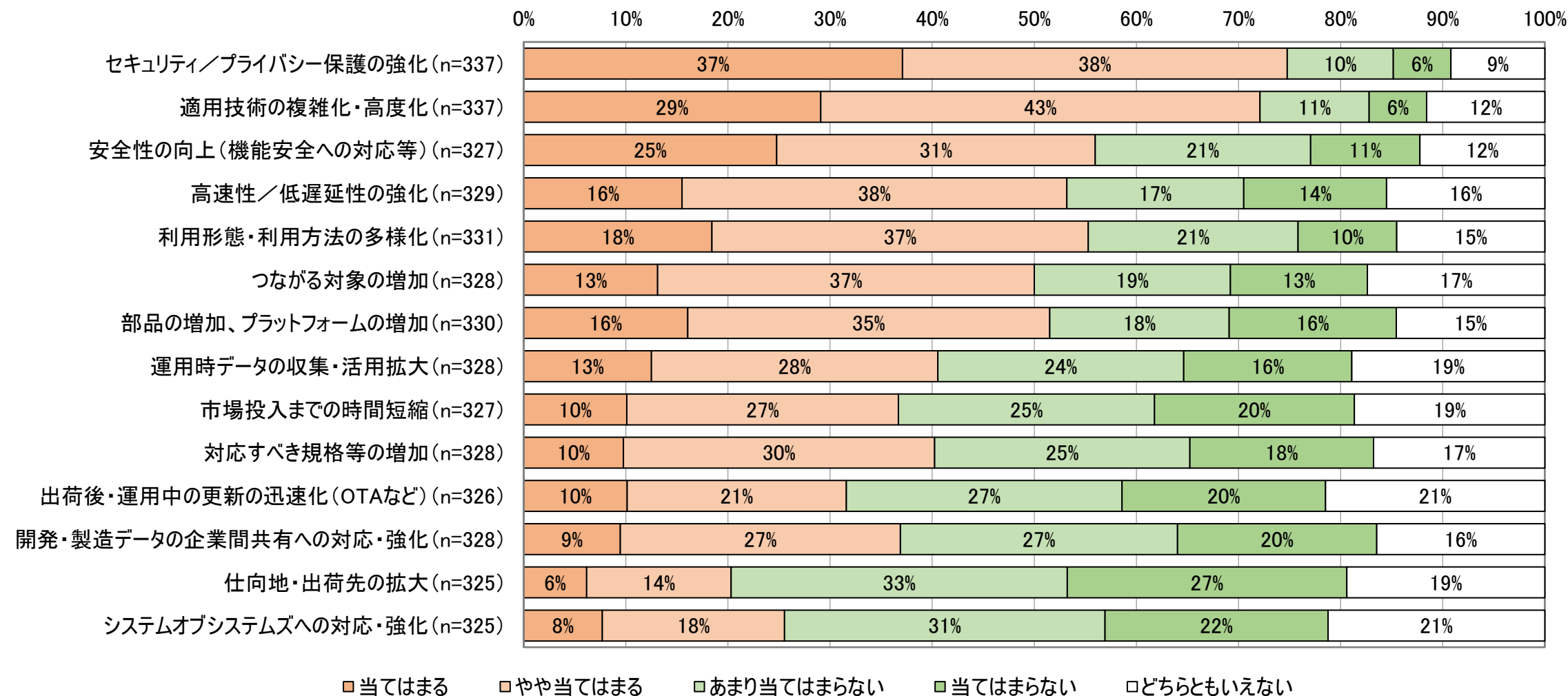
その他

経年

Q18. 製品・サービスに関する要件の変化（位置づけ別）-4

集計対象：D.サービス提供企業

サービス提供企業



位置づけ

従業員数

地域

事業分野

提供先

DX取組

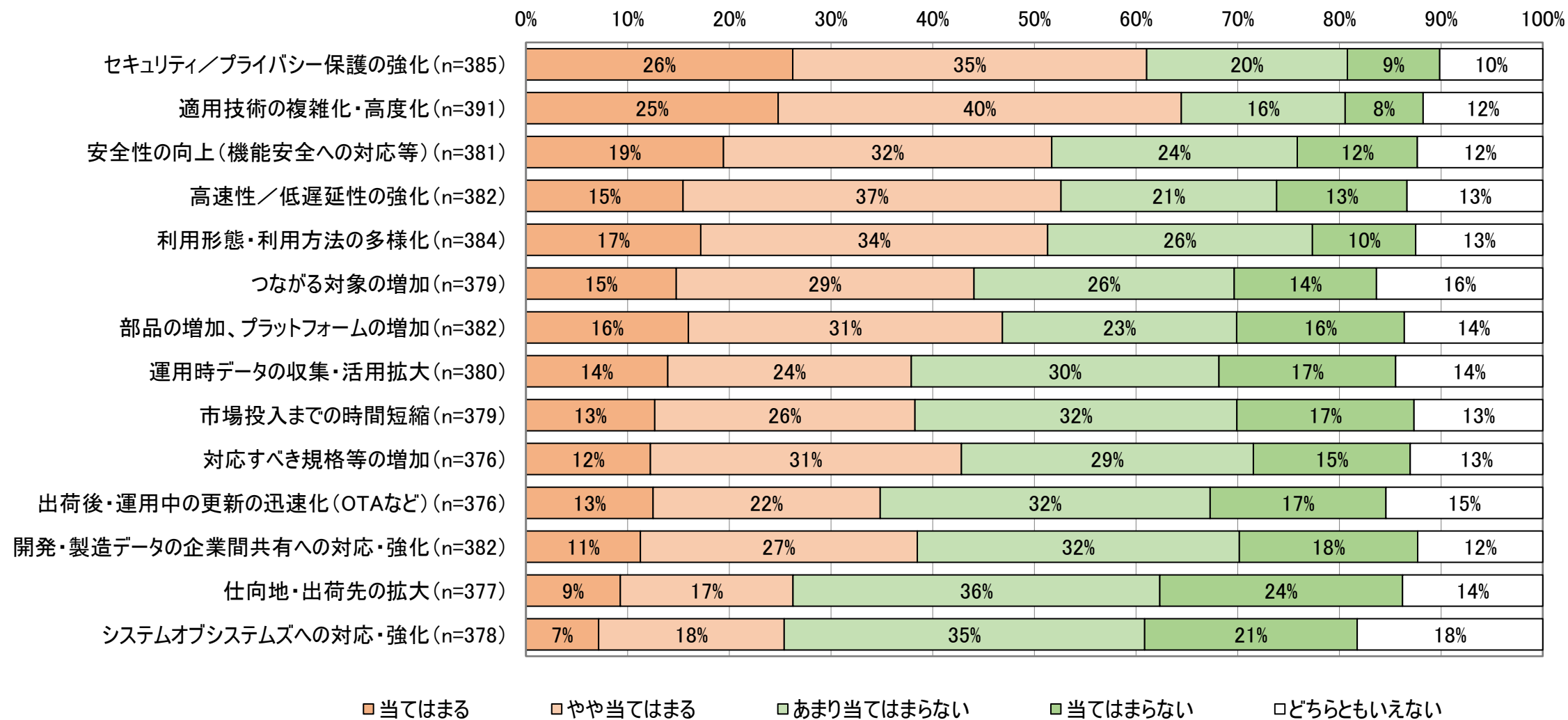
その他

経年

Q18. 製品・サービスに関わる要件の変化（従業員数別）-1

集計対象：A.ユーザー企業、B.メーカー企業、C.サブシステム提供企業、D.サービス提供企業、E.その他

～20人



位置づけ

従業員数

地域

事業分野

提供先

DX取組

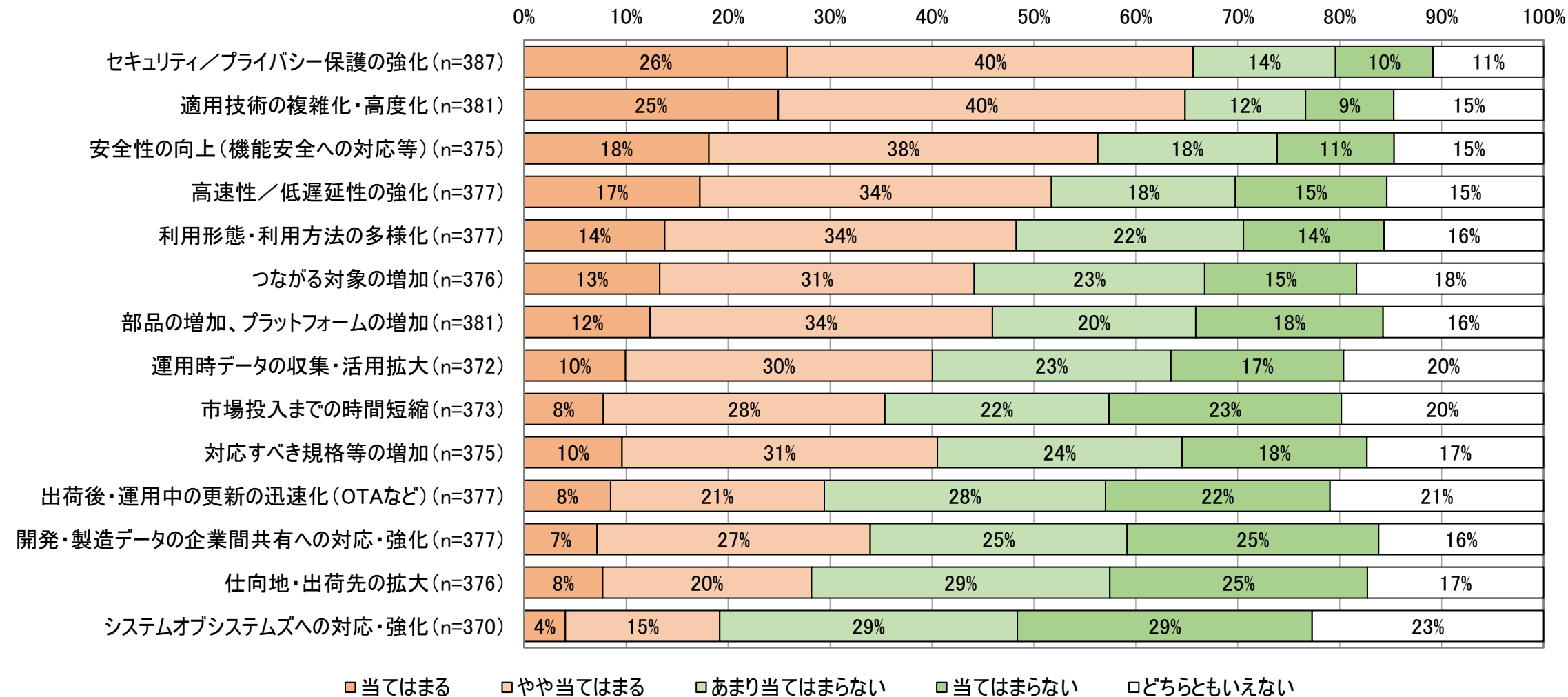
その他

経年

Q18. 製品・サービスに関わる要件の変化（従業員数別）-2

集計対象：A.ユーザー企業、B.メーカー企業、C.サブシステム提供企業、D.サービス提供企業、E.その他

21～100人



位置づけ

従業員数

地域

事業分野

提供先

DX取組

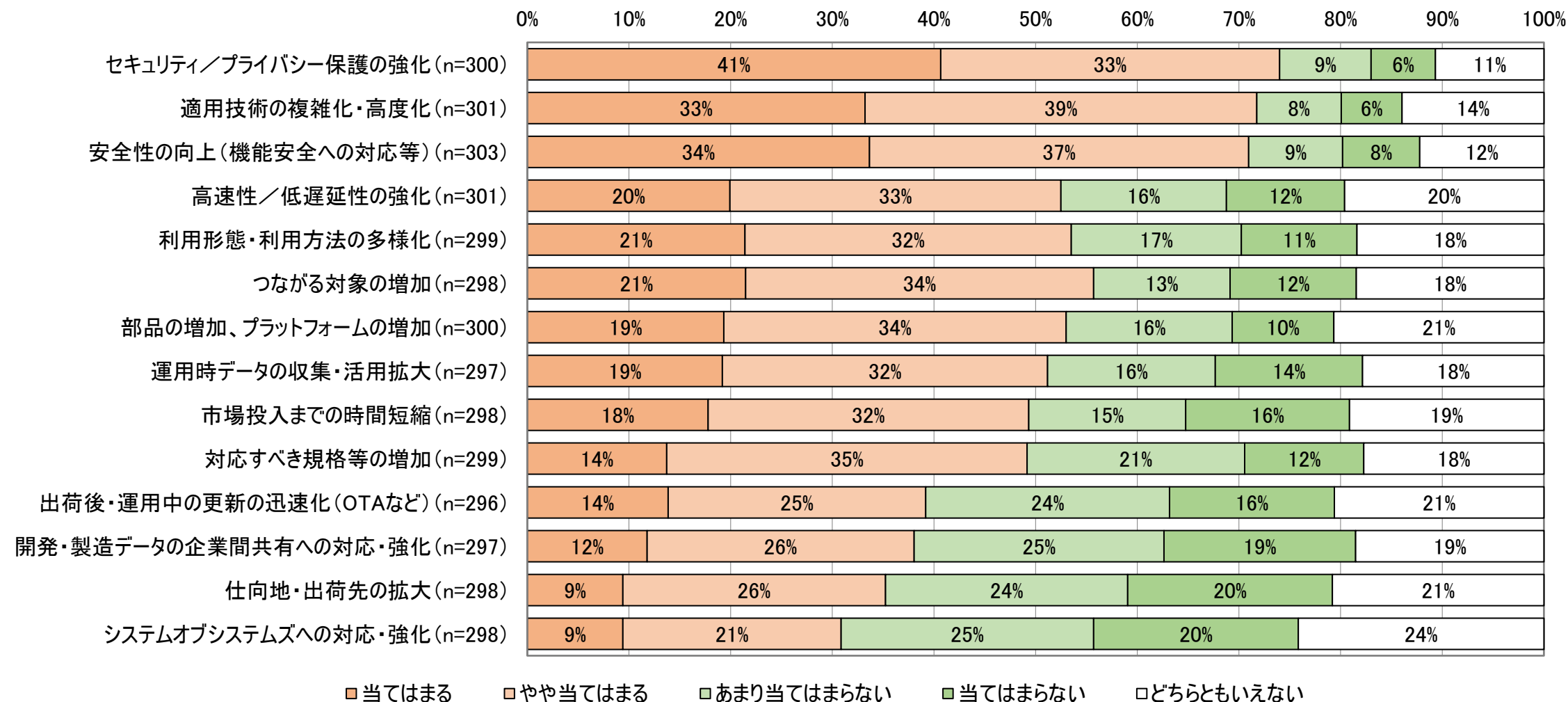
その他

経年

Q18. 製品・サービスに関わる要件の変化（従業員数別）-3

集計対象：A.ユーザー企業、B.メーカー企業、C.サブシステム提供企業、D.サービス提供企業、E.その他

101人～



位置づけ

従業員数

地域

事業分野

提供先

DX取組

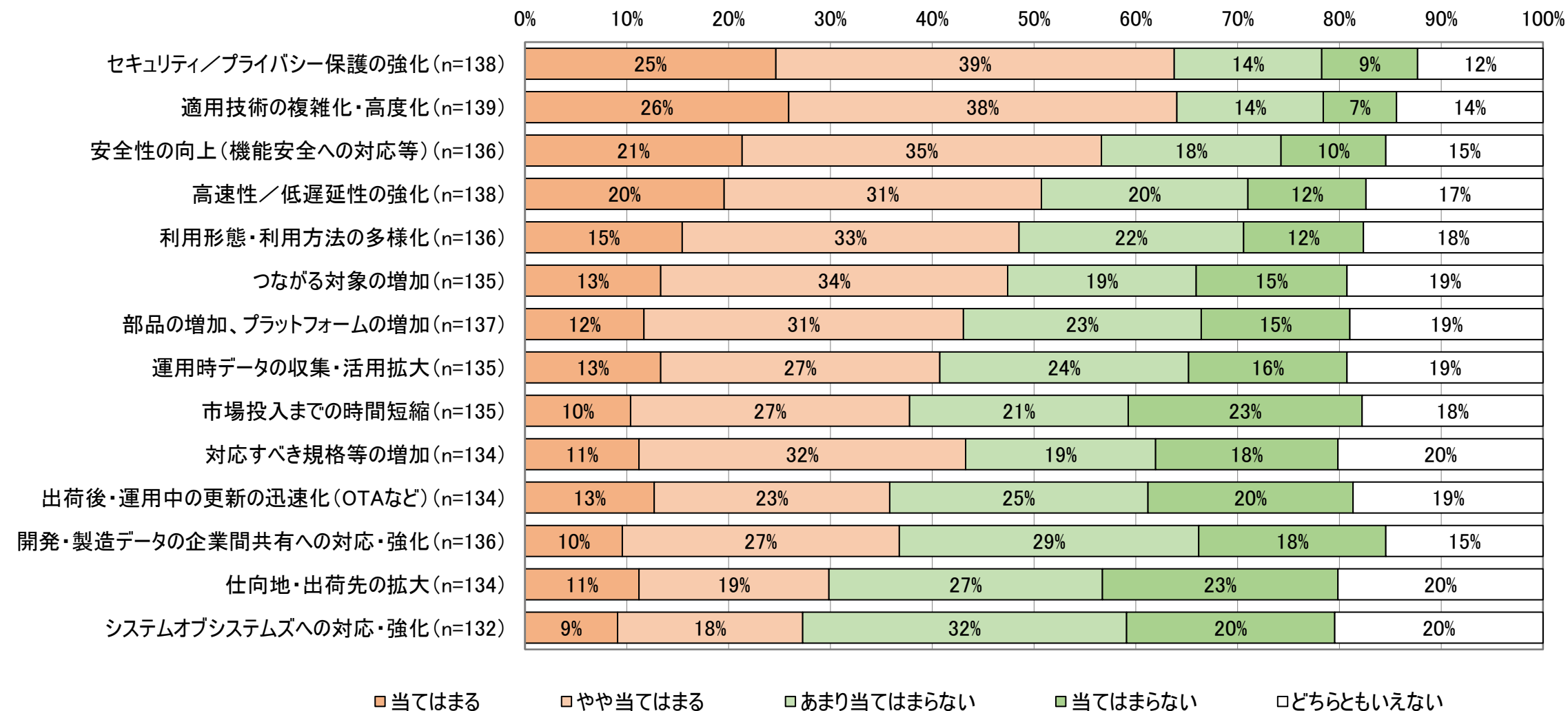
その他

経年

Q18. 製品・サービスに関わる要件の変化（製品・サービスの提供先別）-1

集計対象：A.ユーザー企業、B.メーカー企業、C.サブシステム提供企業、D.サービス提供企業、E.その他

B2C中心



位置づけ

従業員数

地域

事業分野

提供先

DX取組

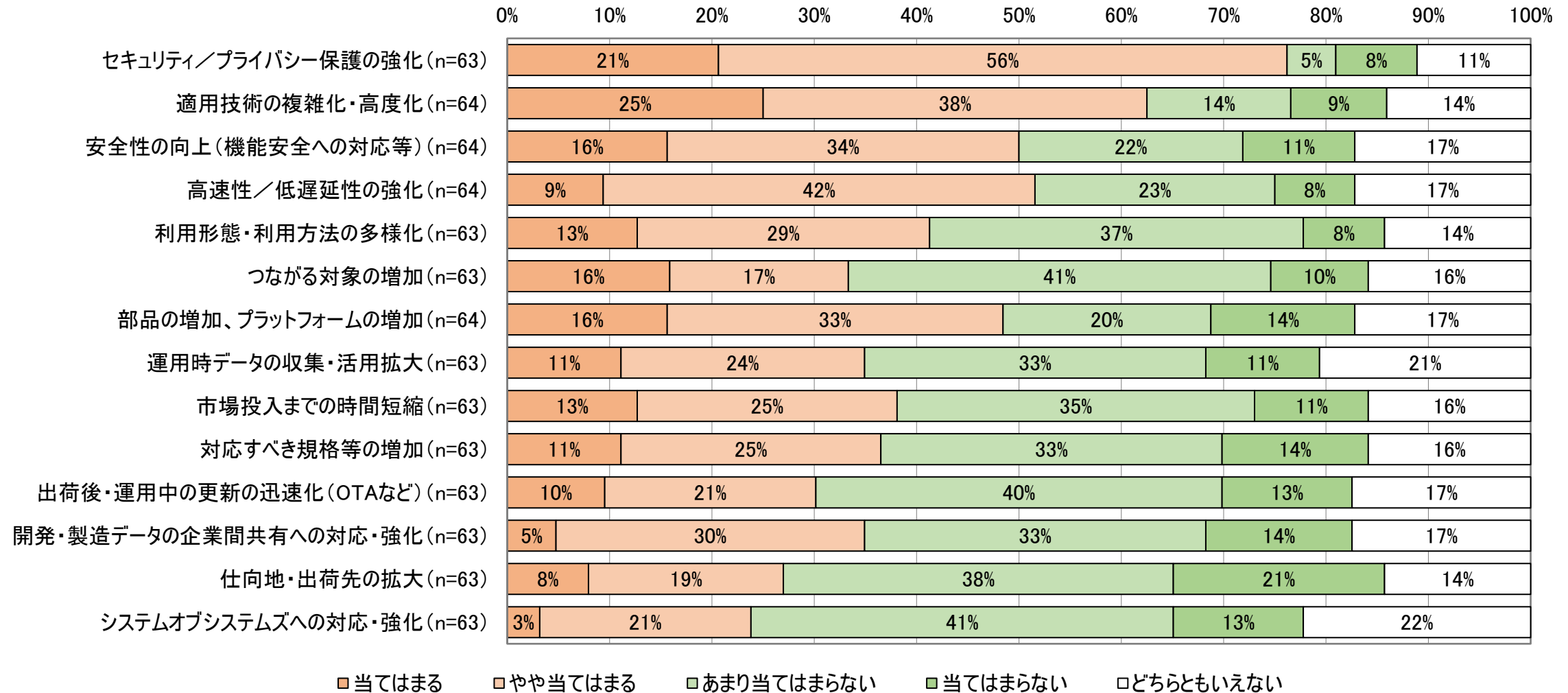
その他

経年

Q18. 製品・サービスに関わる要件の変化（製品・サービスの提供先別）-2

集計対象：A.ユーザー企業、B.メーカー企業、C.サブシステム提供企業、D.サービス提供企業、E.その他

B2C、B2B半々



位置づけ

従業員数

地域

事業分野

提供先

DX取組

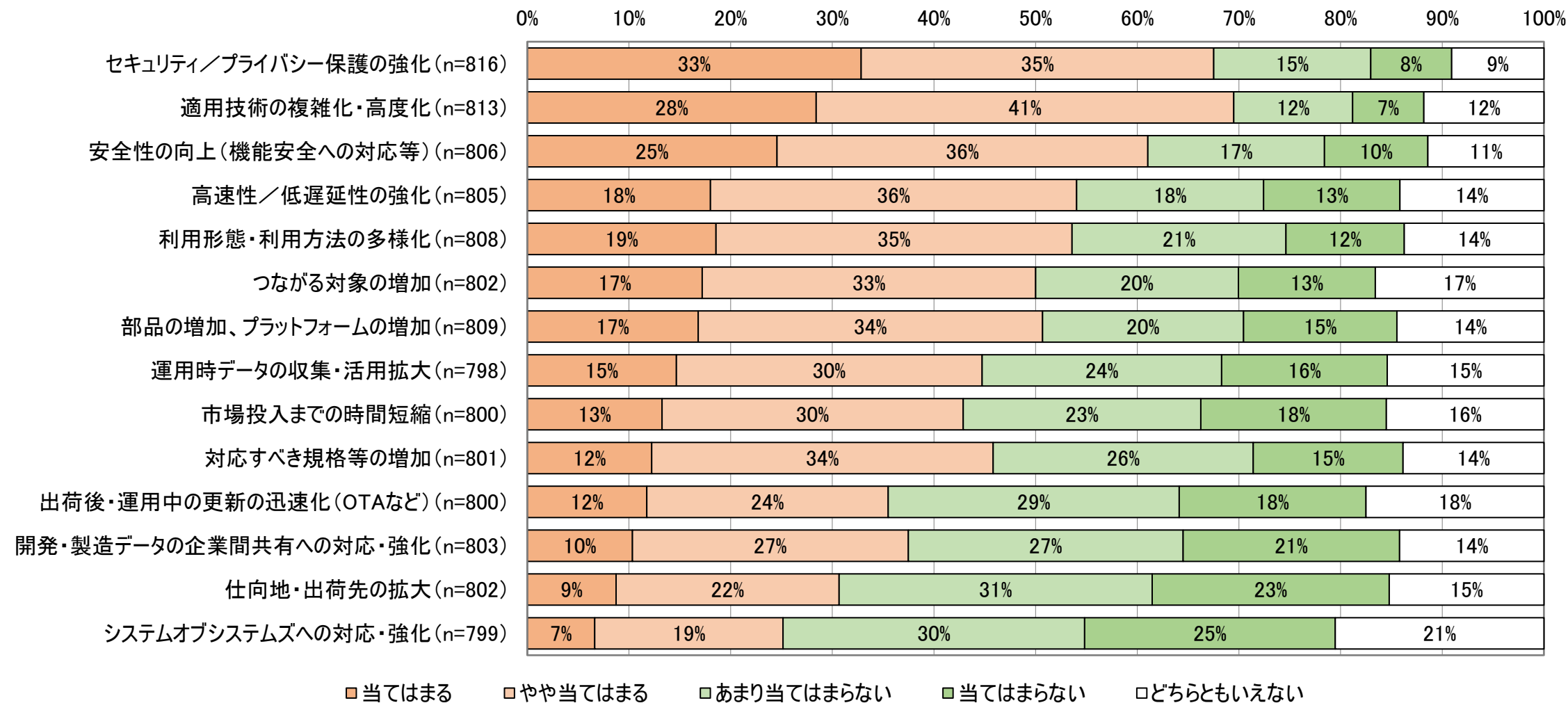
その他

経年

Q18. 製品・サービスに関わる要件の変化（製品・サービスの提供先別）-3

集計対象：A.ユーザー企業、B.メーカー企業、C.サブシステム提供企業、D.サービス提供企業、E.その他

B2B中心



位置づけ

従業員数

地域

事業分野

提供先

DX取組

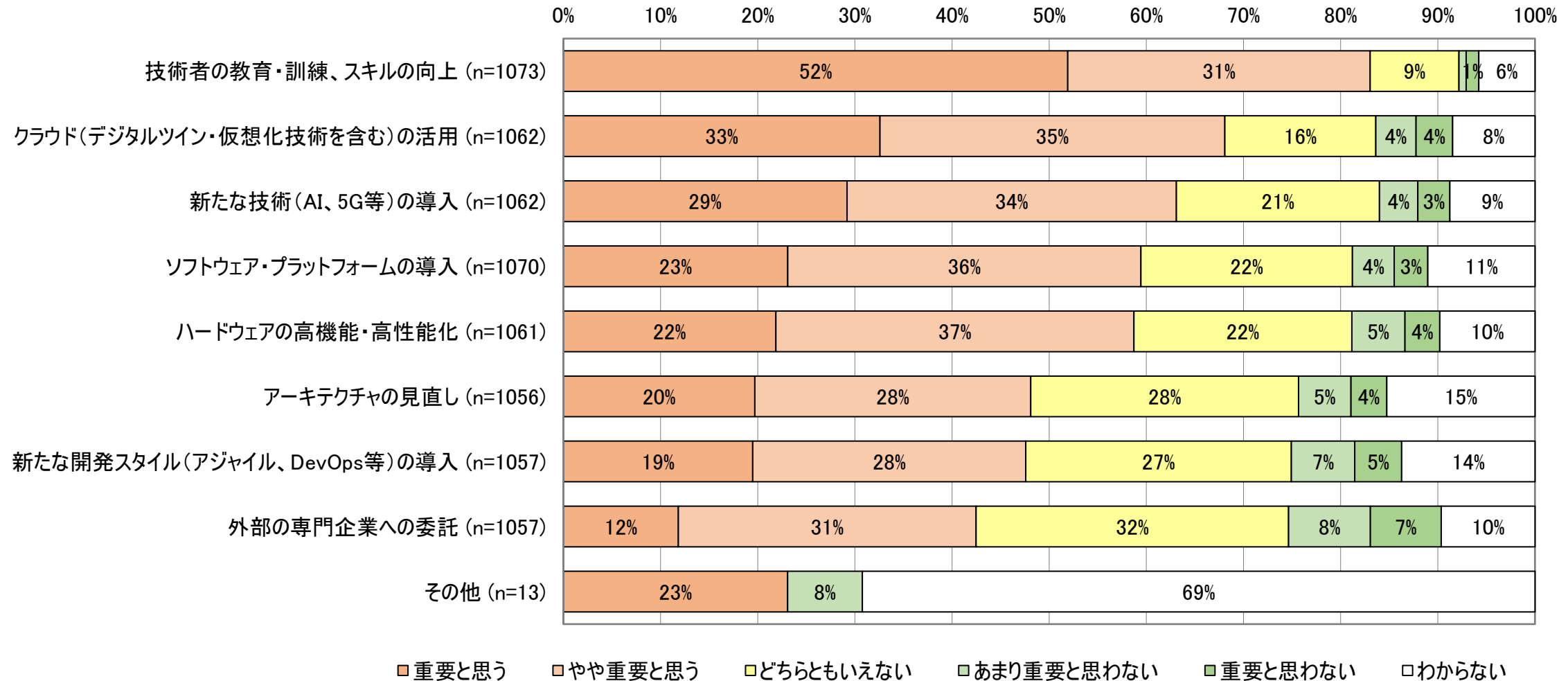
その他

経年

Q19. 製品・サービスに関わる要件の変化への対応

集計対象：A.ユーザー企業、B.メーカー企業、C.サブシステム提供企業、D.サービス提供企業、E.その他

製品・サービスに関わる要件の変化への対応 (N=1107)



位置づけ

従業員数

地域

事業分野

提供先

DX取組

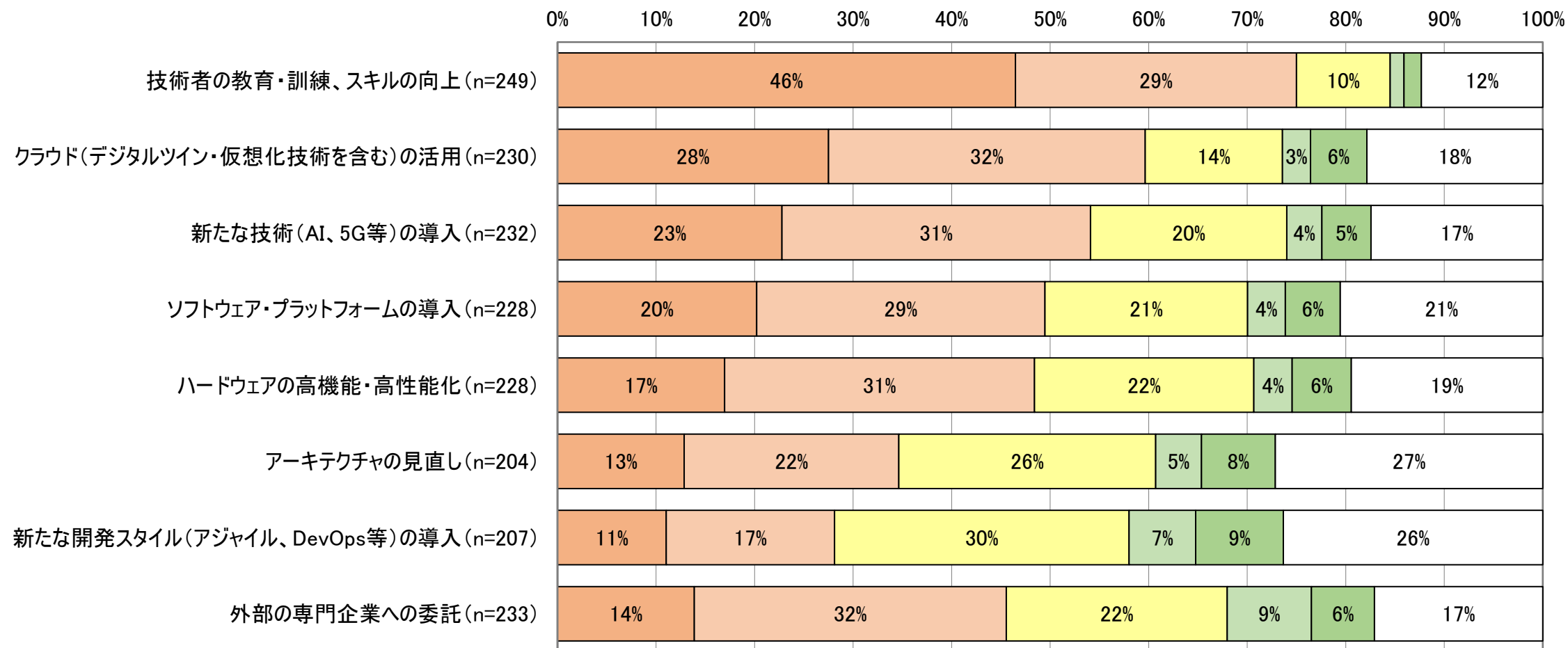
その他

経年

Q19. 製品・サービスに関わる要件の変化への対応（位置づけ別）-1

集計対象：A.ユーザー企業

ユーザー企業



重要と思う
 やや重要と思う
 どちらともいえない
 あまり重要と思わない
 重要と思わない
 わからない

位置づけ

従業員数

地域

事業分野

提供先

DX取組

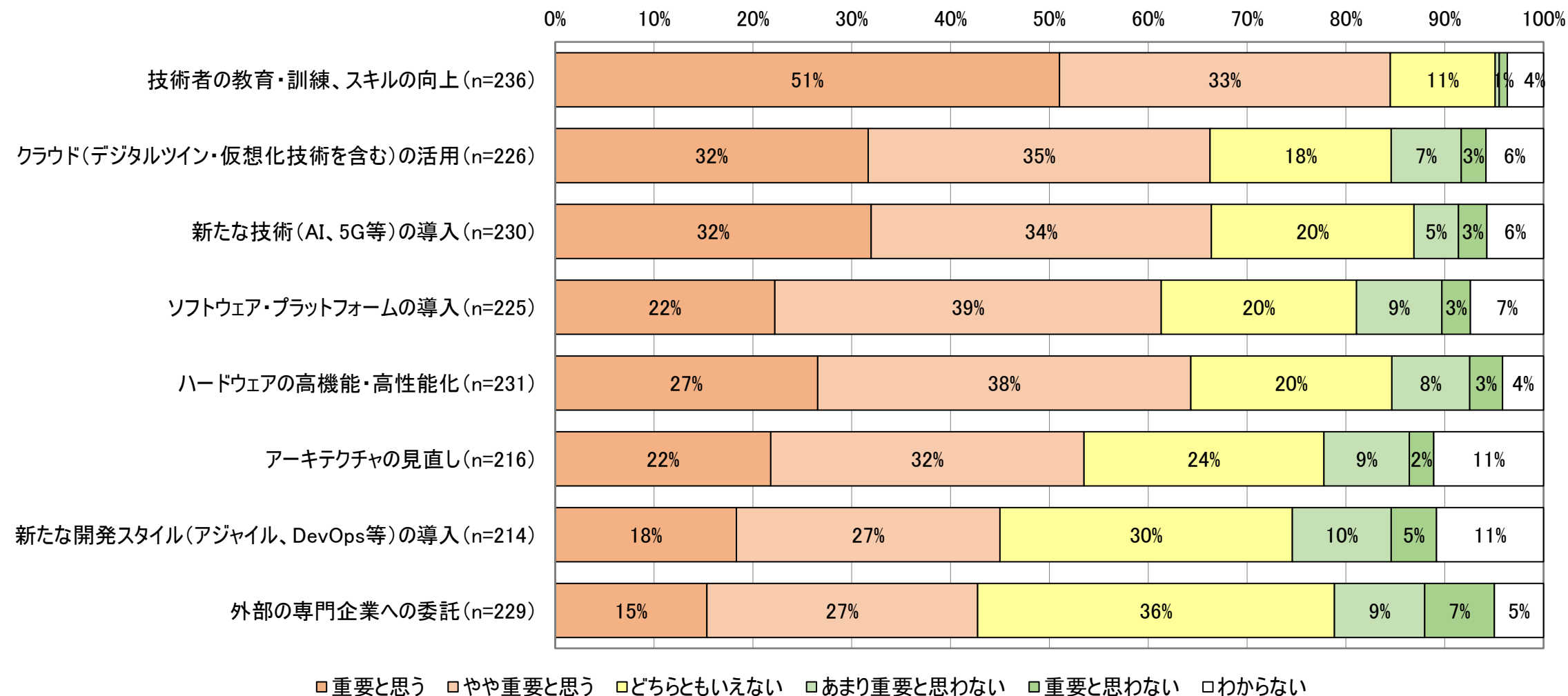
その他

経年

Q19. 製品・サービスに関わる要件の変化への対応（位置づけ別）-2

集計対象：B.メーカー企業

メーカー企業



位置づけ

従業員数

地域

事業分野

提供先

DX取組

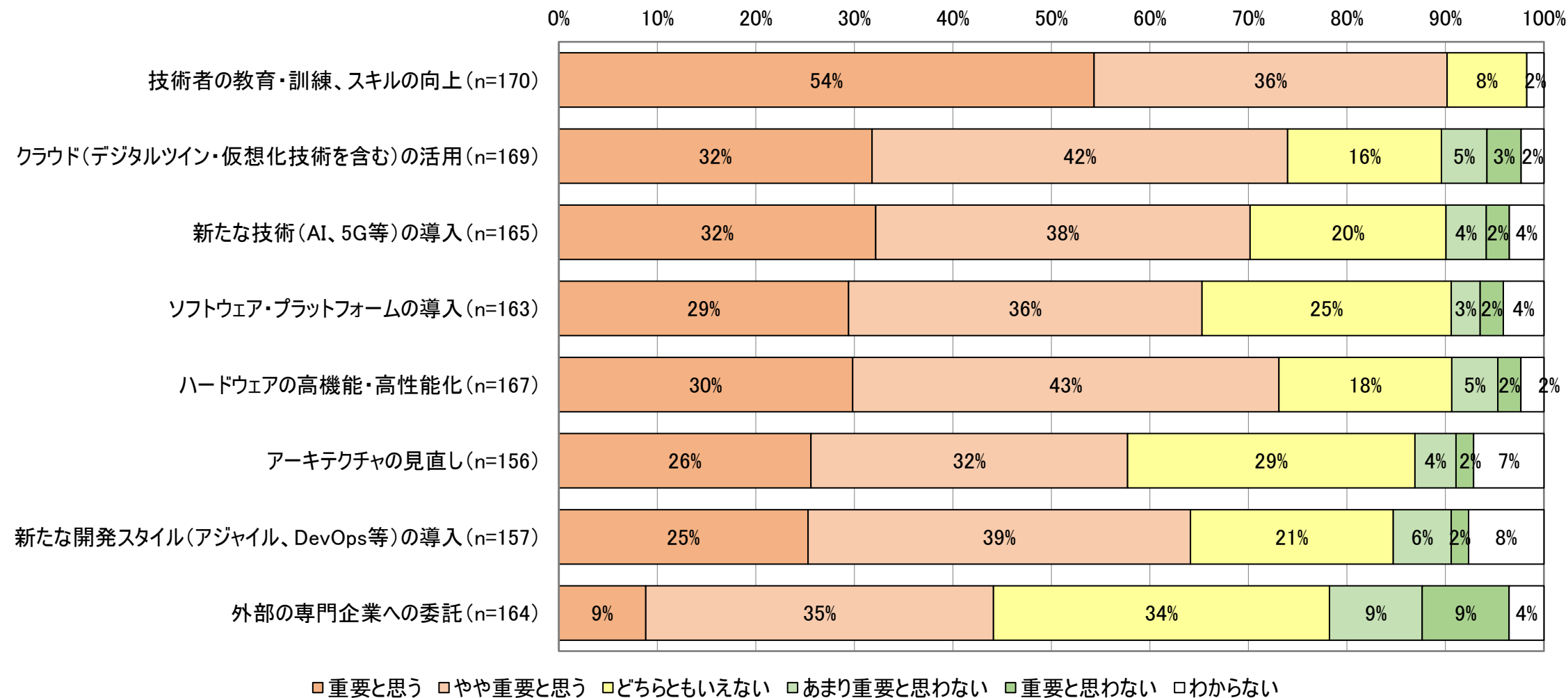
その他

経年

Q19. 製品・サービスに関わる要件の変化への対応（位置づけ別）-3

集計対象：C.サブシステム提供企業

サブシステム提供企業



位置づけ

従業員数

地域

事業分野

提供先

DX取組

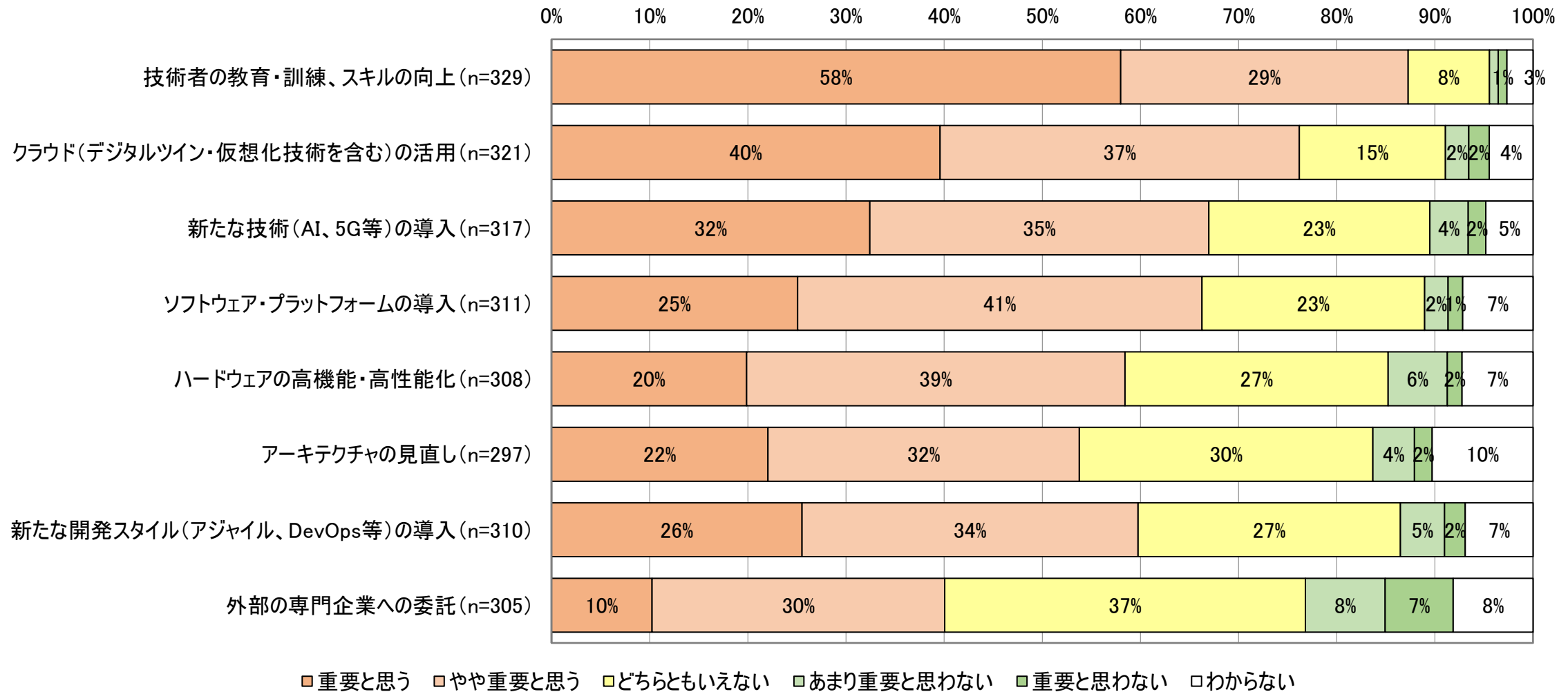
その他

経年

Q19. 製品・サービスに関わる要件の変化への対応（位置づけ別）-4

集計対象：D.サービス提供企業

サービス提供企業



位置づけ

従業員数

地域

事業分野

提供先

DX取組

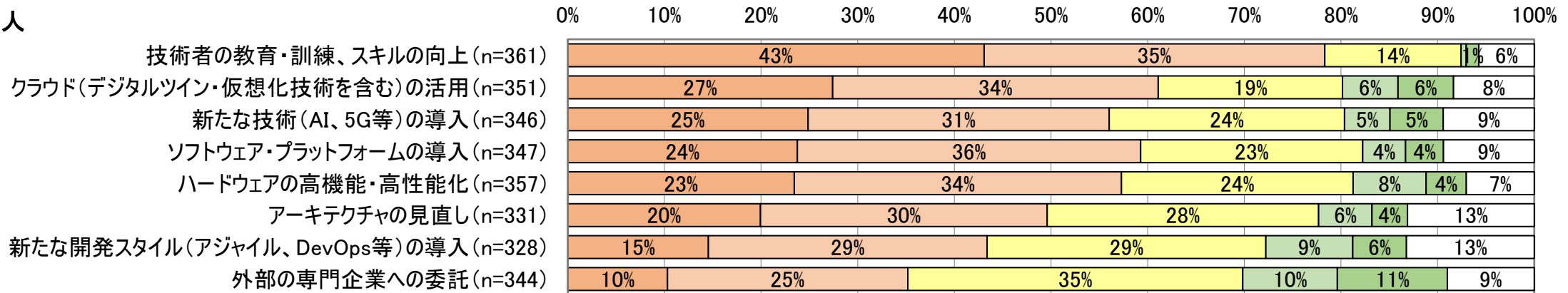
その他

経年

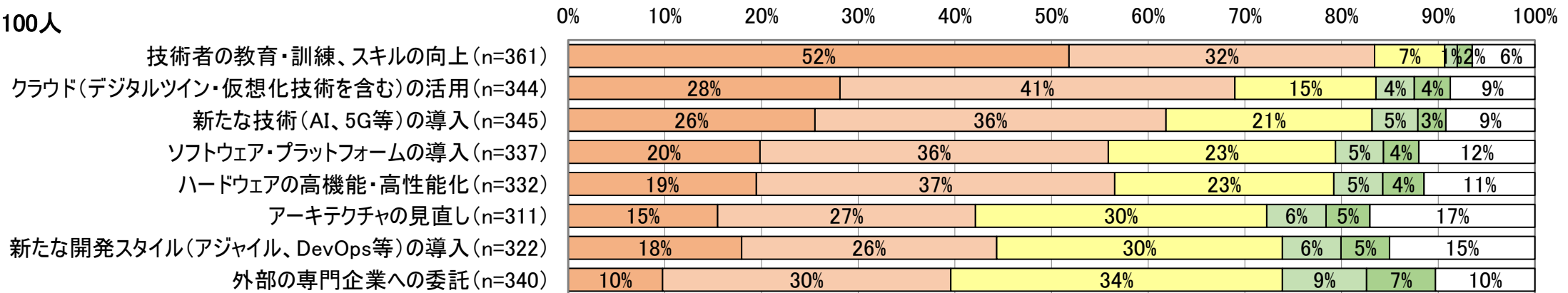
Q19. 製品・サービスに関わる要件の変化への対応（従業員数別）

集計対象：A.ユーザー企業、B.メーカー企業、C.サブシステム提供企業、D.サービス提供企業、E.その他

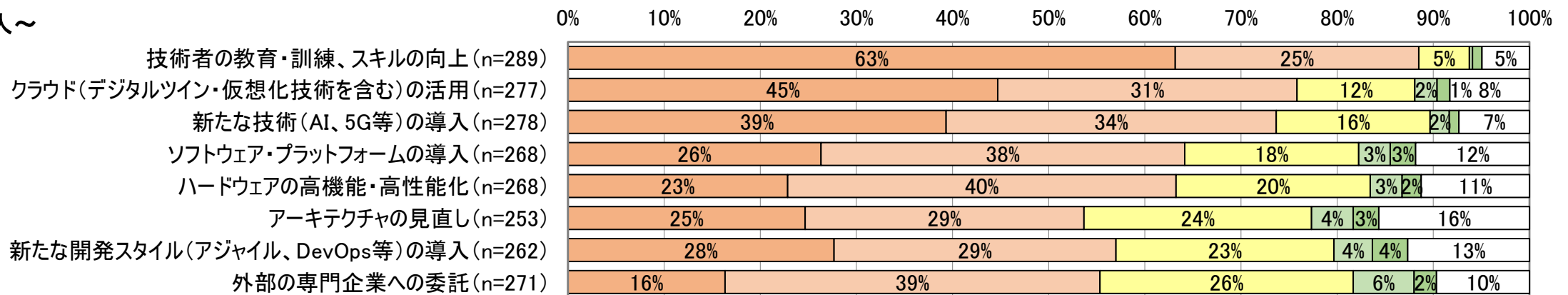
～20人



21～100人



101人～



重要と思う □ やや重要と思う □ どちらともいえない □ あまり重要と思わない □ 重要と思わない □ わからない

位置づけ

従業員数

地域

事業分野

提供先

DX取組

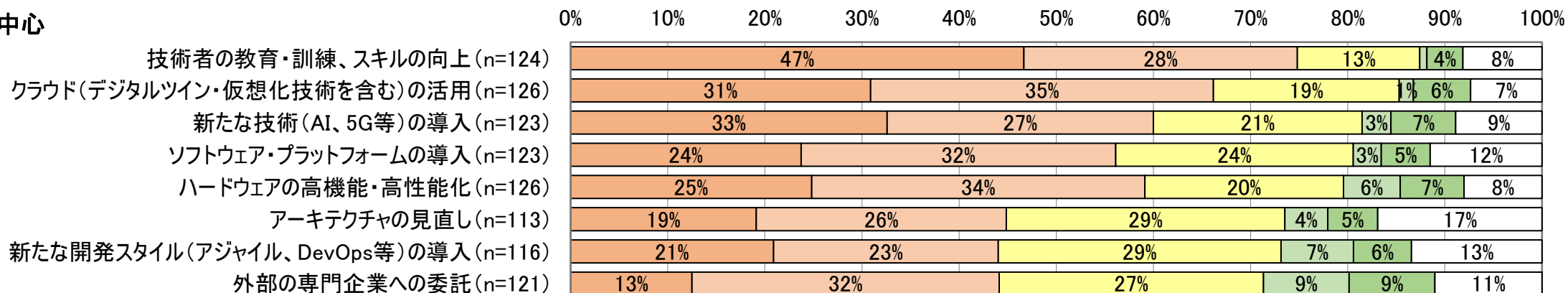
その他

経年

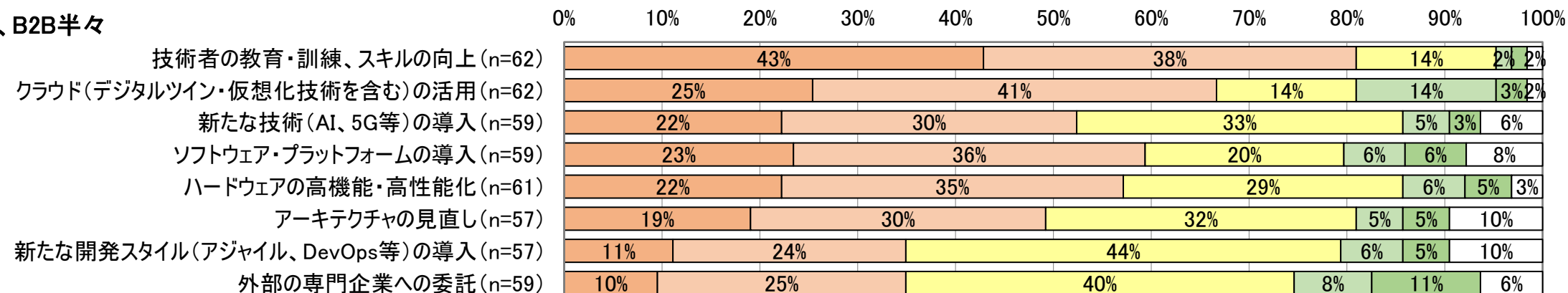
Q19. 製品・サービスに関わる要件の変化への対応（製品・サービスの提供先別）

集計対象：A.ユーザー企業、B.メーカー企業、C.サブシステム提供企業、D.サービス提供企業、E.その他

B2C中心



B2C、B2B半々



B2B中心



重要と思う
 やや重要と思う
 どちらともいえない
 あまり重要と思わない
 重要と思わない
 わからない

位置づけ

従業員数

地域

事業分野

提供先

DX取組

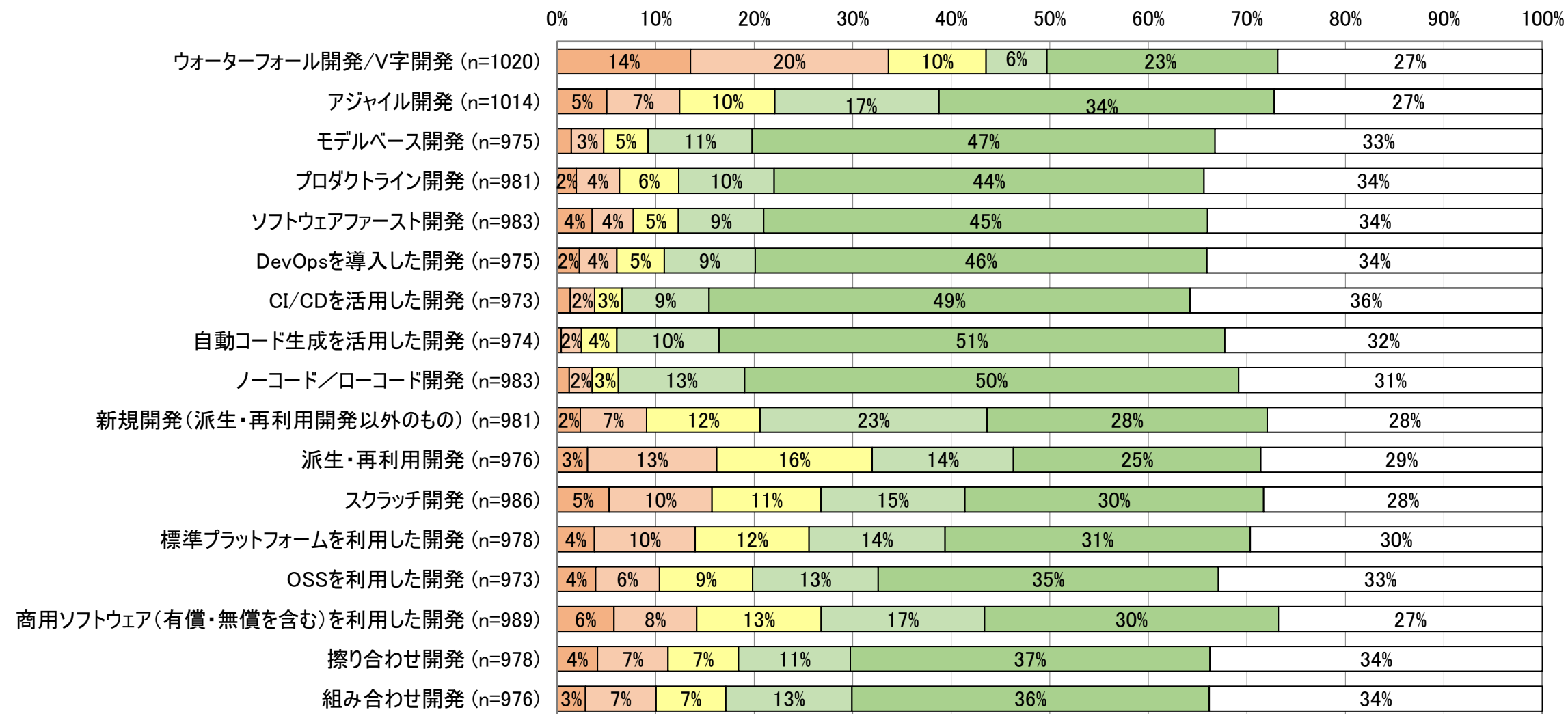
その他

経年

Q20. 開発スタイル【現在】

集計対象：A.ユーザー企業、B.メーカー企業、C.サブシステム提供企業、D.サービス提供企業、E.その他

開発スタイル【現在】(N=1077)



□ ほぼすべて(9割以上)

□ どちらかというとき少ない(1割以上4割未満)

□ どちらかというとき多い(6割以上9割未満)

□ ほとんどない(1割未満)

□ ほぼ半々(4割以上6割未満)

□ わからない

位置づけ

従業員数

地域

事業分野

提供先

DX取組

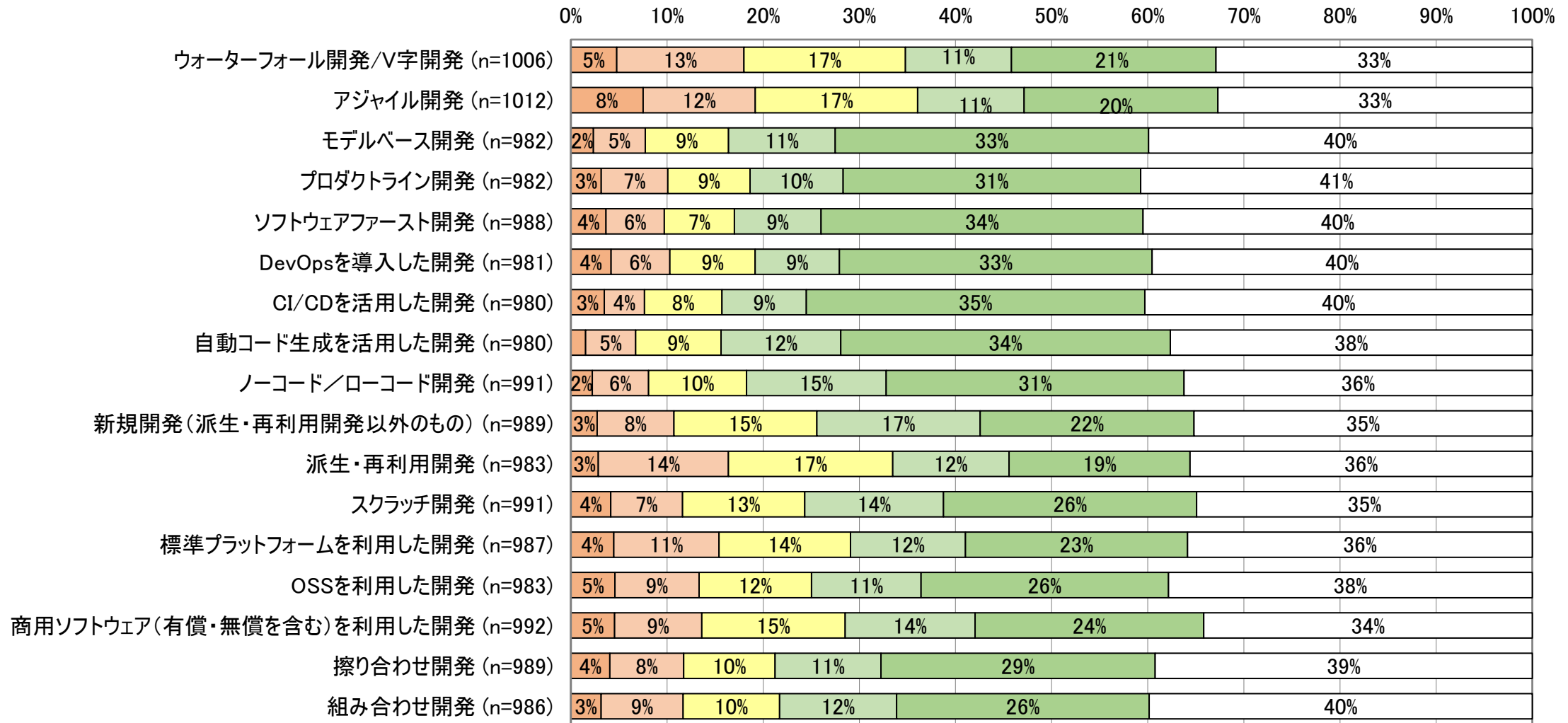
その他

経年

Q20. 開発スタイル【5年後】

集計対象：A.ユーザー企業、B.メーカー企業、C.サブシステム提供企業、D.サービス提供企業、E.その他

開発スタイル【5年後】(N=1072)



■ ほぼすべて(9割以上)

□ どちらかというとき少ない(1割以上4割未満)

■ どちらかというとき(6割以上9割未満)

□ ほとんどない(1割未満)

■ ほぼ半々(4割以上6割未満)

□ わからない

位置づけ

従業員数

地域

事業分野

提供先

DX取組

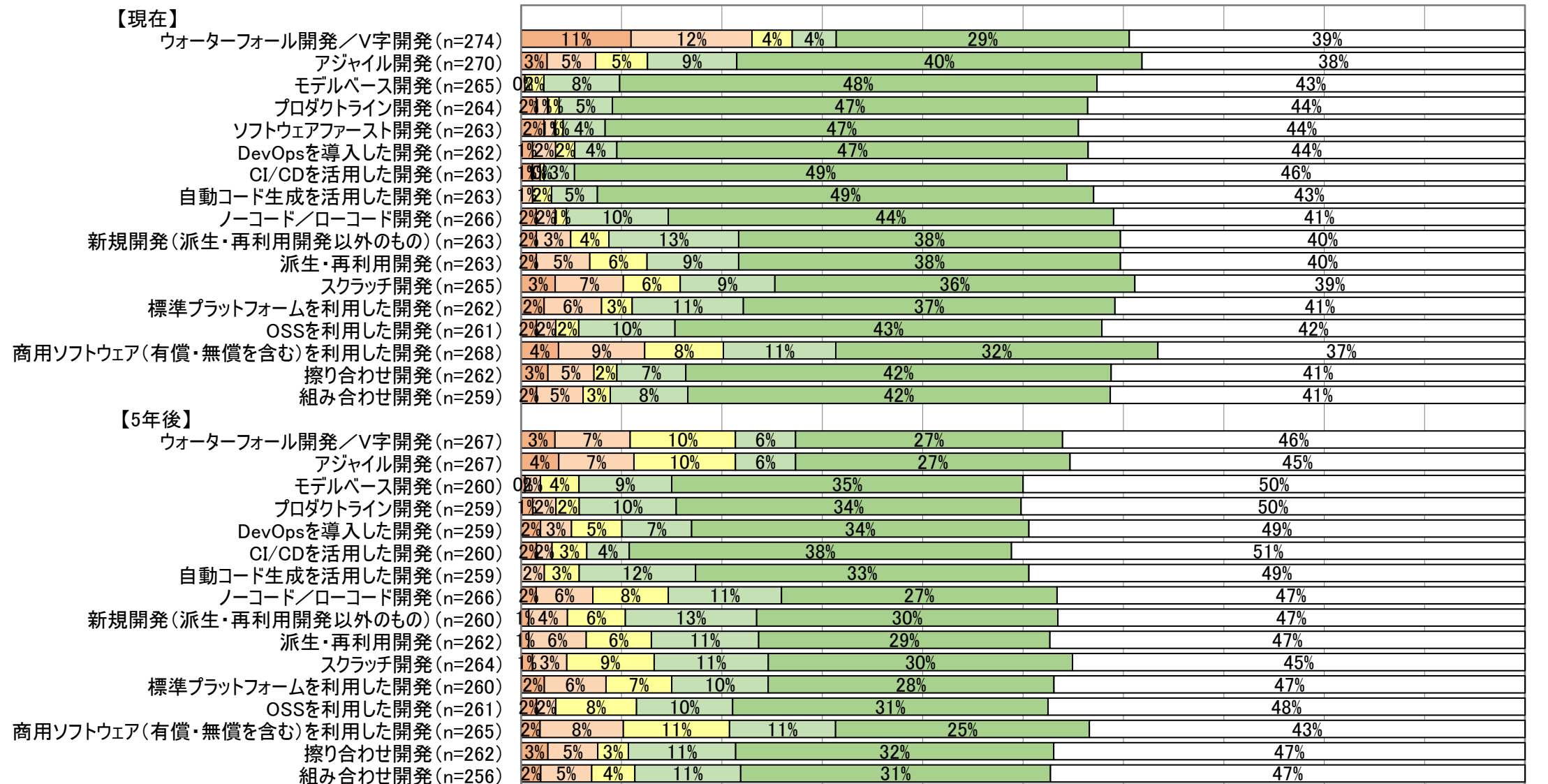
その他

経年

Q20. 開発スタイル【現在・5年後】(位置づけ別)-1

集計対象:A.ユーザー企業

ユーザー企業



- ほぼすべて(9割以上)
- どちらかというときが多い(6割以上9割未満)
- ほぼ半々(4割以上6割未満)
- どちらかというときが少ない(1割以上4割未満)
- ほとんどない(1割未満)
- わからない

位置づけ

従業員数

地域

事業分野

提供先

DX取組

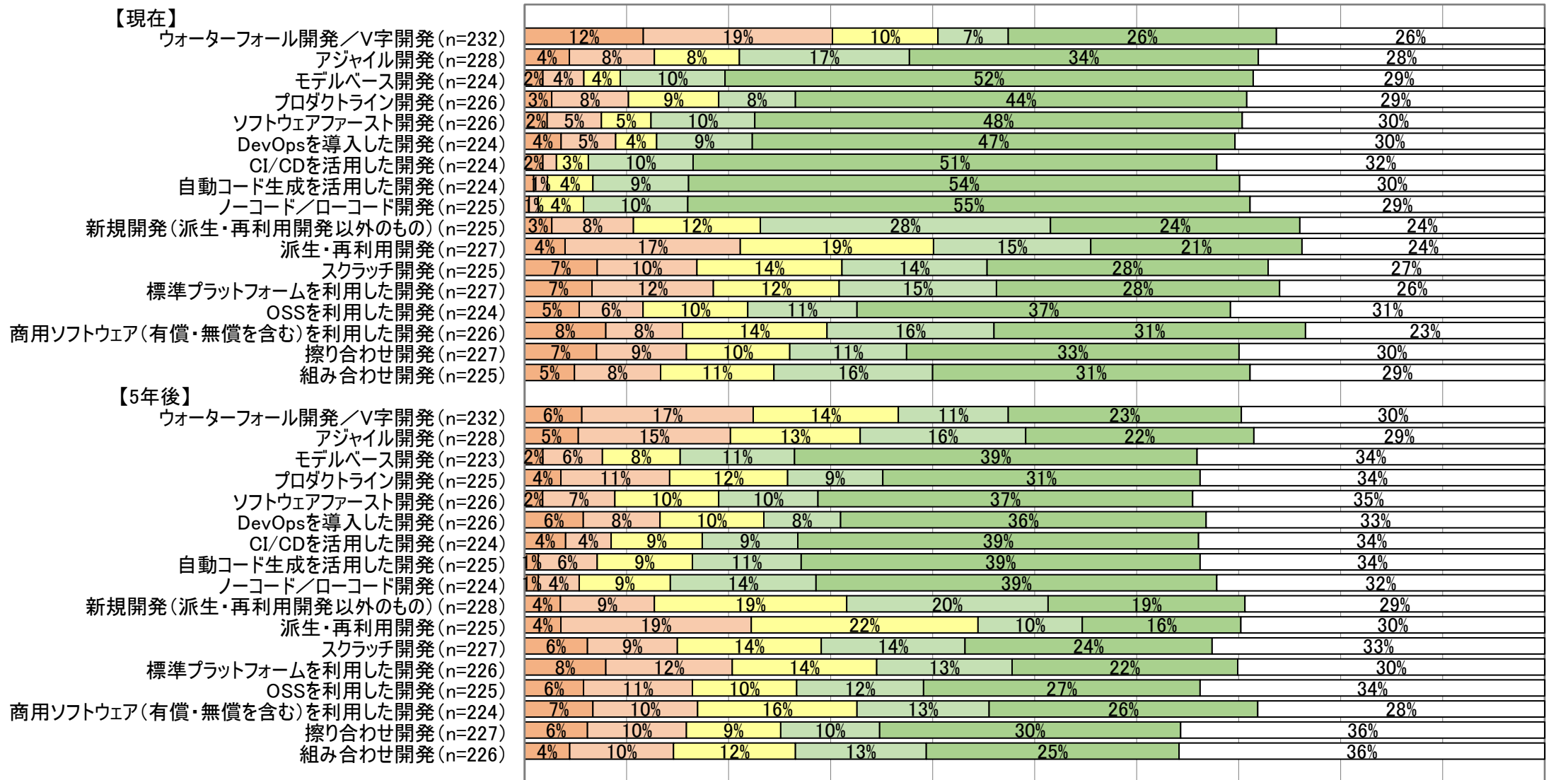
その他

経年

Q20. 開発スタイル【現在・5年後】(位置づけ別)-2

集計対象: B.メーカー企業

メーカー企業



- ほぼすべて(9割以上)
- どちらかというが多い(6割以上9割未満)
- ほぼ半々(4割以上6割未満)
- どちらかというが少ない(1割以上4割未満)
- ほとんどない(1割未満)
- わからない

位置づけ

従業員数

地域

事業分野

提供先

DX取組

その他

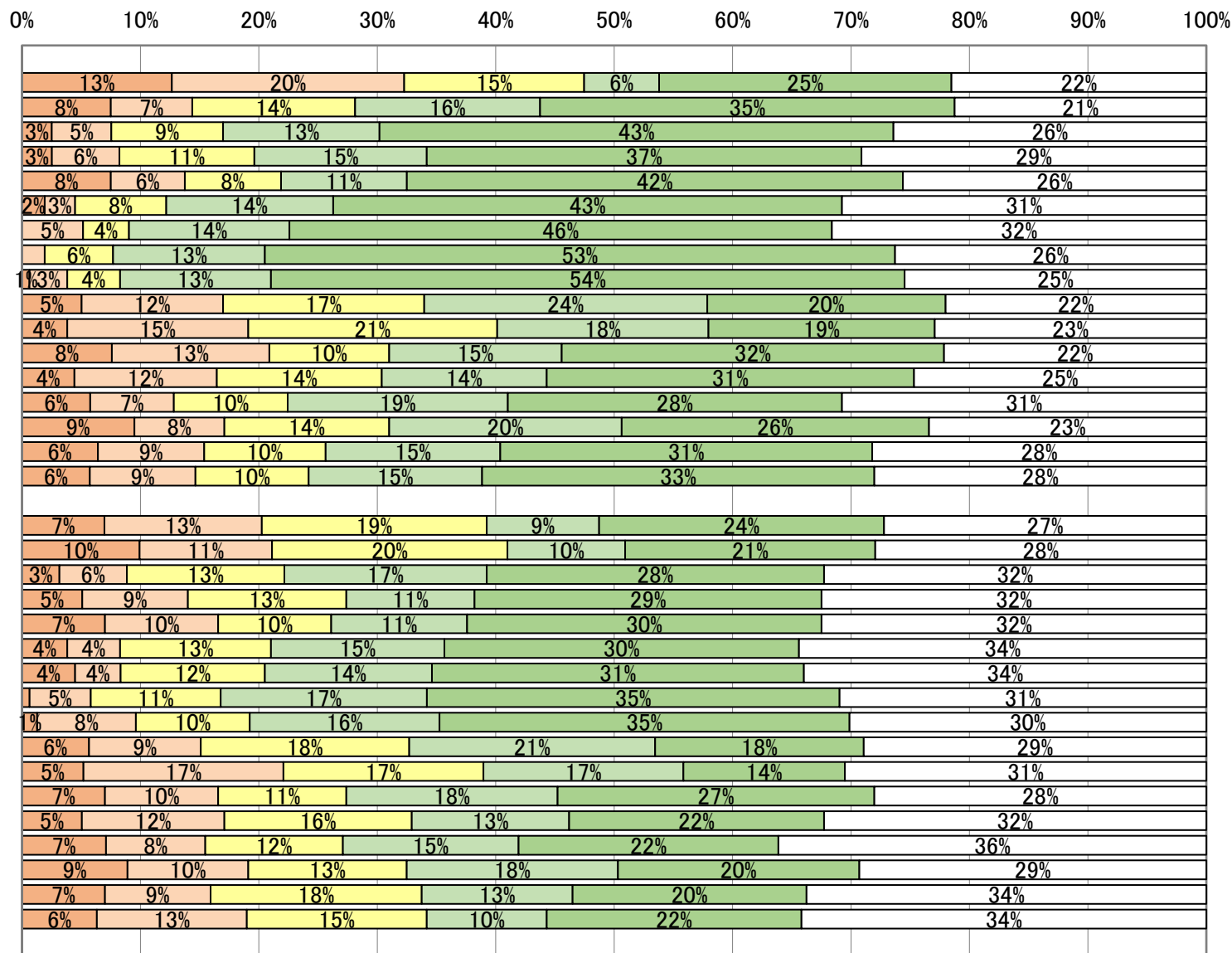
経年

Q20. 開発スタイル【現在・5年後】(位置づけ別)-3

集計対象:C.サブシステム提供企業

サブシステム提供企業

- 【現在】
- ウォーターフォール開発/V字開発 (n=158)
 - アジャイル開発 (n=160)
 - モデルベース開発 (n=159)
 - プロダクトライン開発 (n=158)
 - ソフトウェアファースト開発 (n=160)
 - DevOpsを導入した開発 (n=156)
 - CI/CDを活用した開発 (n=155)
 - 自動コード生成を活用した開発 (n=156)
 - ノーコード/ローコード開発 (n=157)
 - 新規開発(派生・再利用開発以外のもの) (n=159)
 - 派生・再利用開発 (n=157)
 - スクラッチ開発 (n=158)
 - 標準プラットフォームを利用した開発 (n=158)
 - OSSを利用した開発 (n=156)
 - 商用ソフトウェア(有償・無償を含む)を利用した開発 (n=158)
 - 擦り合わせ開発 (n=156)
 - 組み合わせ開発 (n=157)
- 【5年後】
- ウォーターフォール開発/V字開発 (n=158)
 - アジャイル開発 (n=161)
 - モデルベース開発 (n=158)
 - プロダクトライン開発 (n=157)
 - ソフトウェアファースト開発 (n=157)
 - DevOpsを導入した開発 (n=157)
 - CI/CDを活用した開発 (n=156)
 - 自動コード生成を活用した開発 (n=155)
 - ノーコード/ローコード開発 (n=156)
 - 新規開発(派生・再利用開発以外のもの) (n=159)
 - 派生・再利用開発 (n=154)
 - スクラッチ開発 (n=157)
 - 標準プラットフォームを利用した開発 (n=158)
 - OSSを利用した開発 (n=155)
 - 商用ソフトウェア(有償・無償を含む)を利用した開発 (n=157)
 - 擦り合わせ開発 (n=157)
 - 組み合わせ開発 (n=158)



- ほぼすべて(9割以上)
- どちらかというとき(6割以上9割未満)
- ほぼ半々(4割以上6割未満)
- どちらかというとき(1割以上4割未満)
- ほとんどない(1割未満)
- わからない

位置づけ

従業員数

地域

事業分野

提供先

DX取組

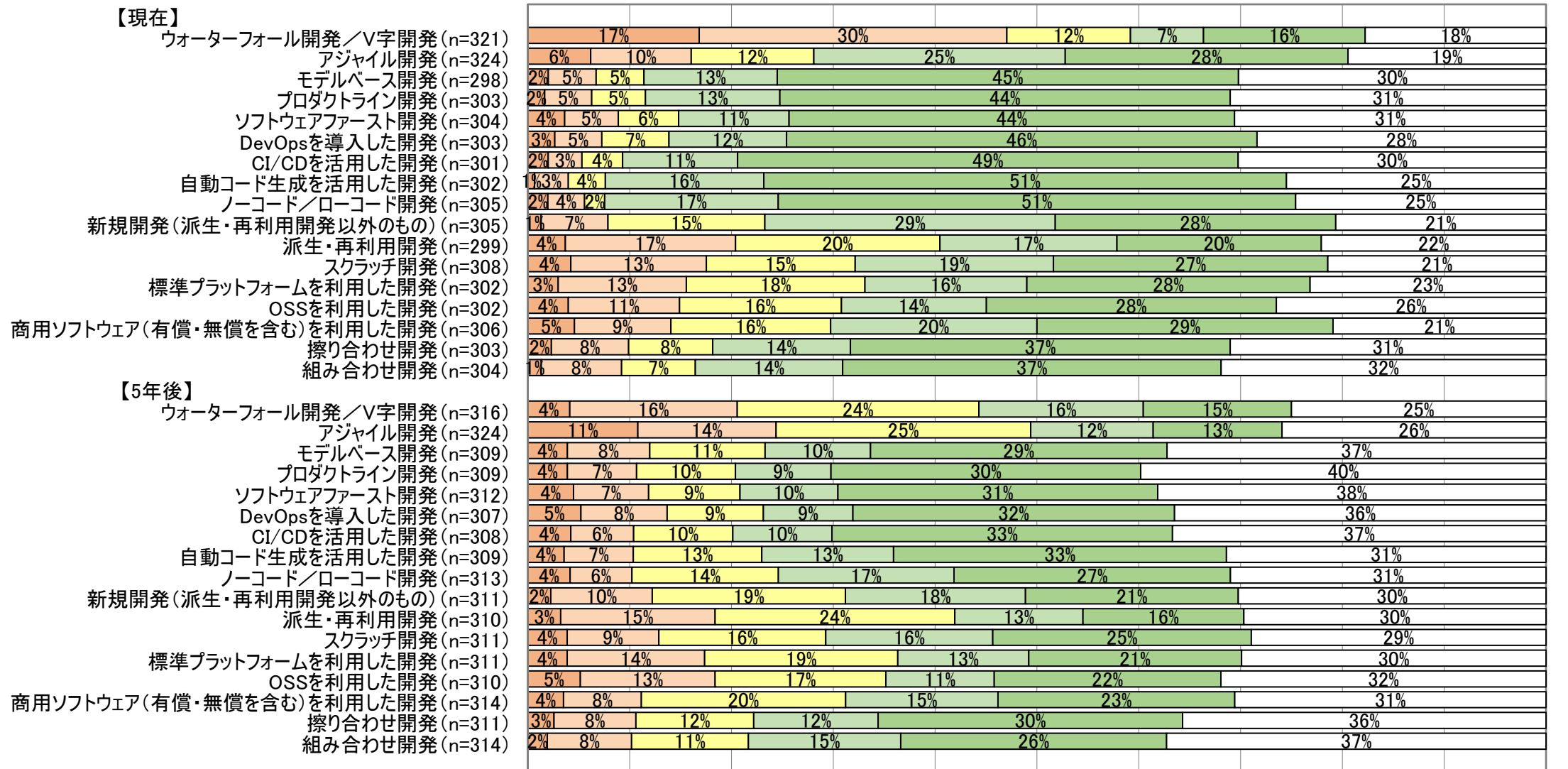
その他

経年

Q20. 開発スタイル【現在・5年後】(位置づけ別)-4

集計対象:D.サービス提供企業

サービス提供企業



ほぼすべて(9割以上)
 どちらかという多い(6割以上9割未満)
 ほぼ半々(4割以上6割未満)
 どちらかという少ない(1割以上4割未満)
 ほとんどない(1割未満)
 わからない

位置づけ

従業員数

地域

事業分野

提供先

DX取組

その他

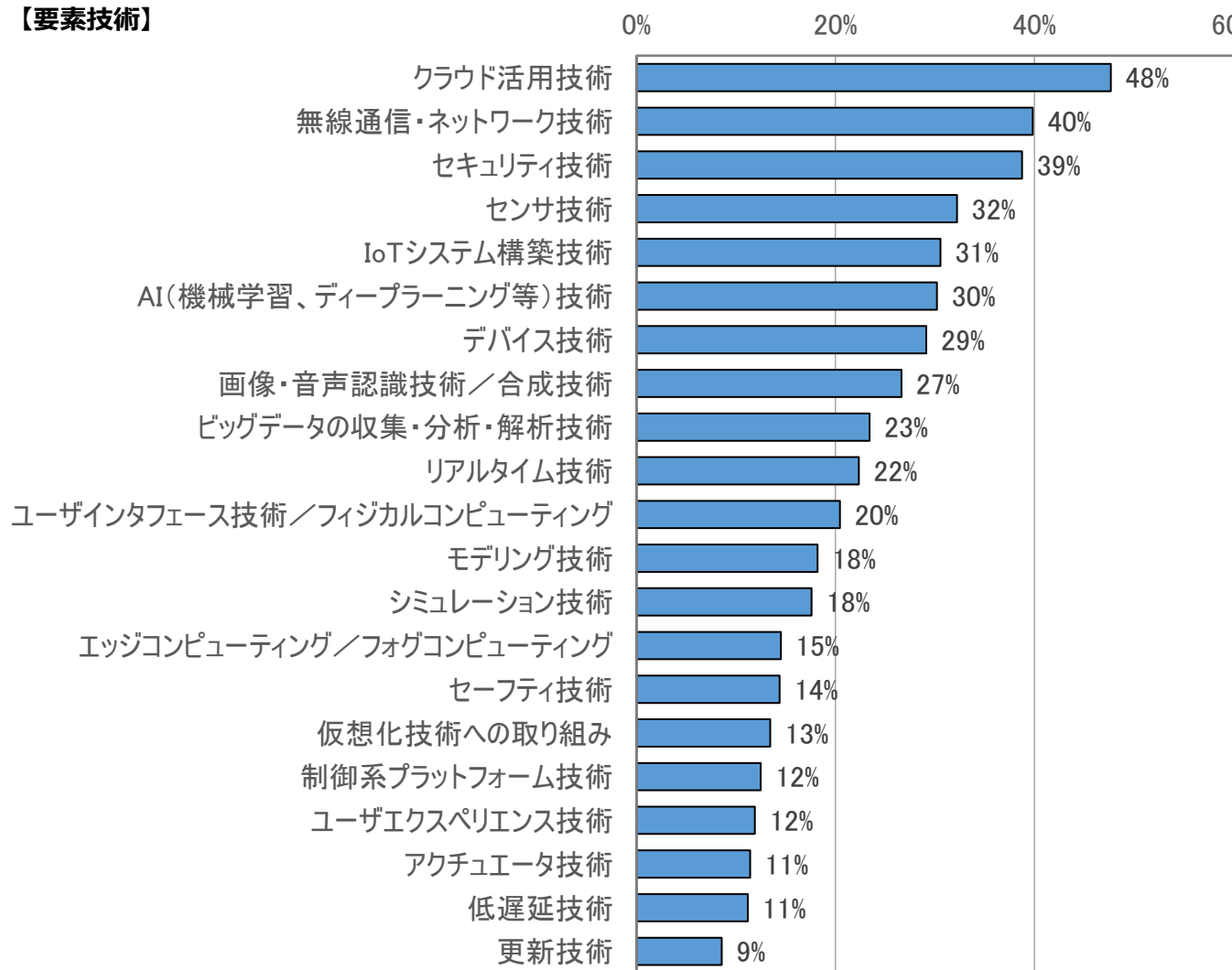
経年

Q21.事業を推進するための技術【現在必要な技術】

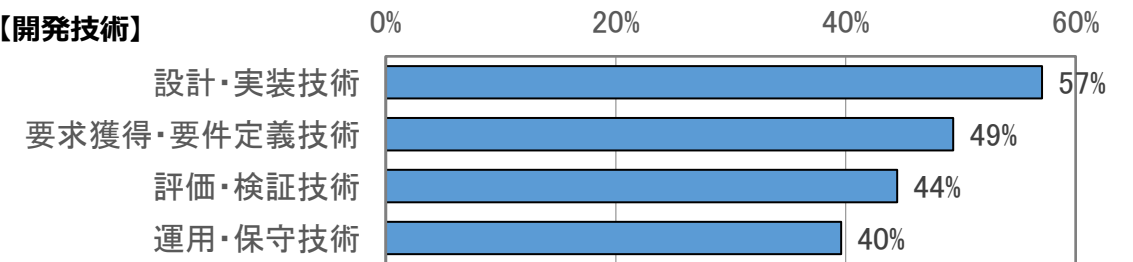
集計対象：A.ユーザー企業、B.メーカー企業、C.サブシステム提供企業、D.サービス提供企業、E.その他

事業を推進するための技術【現在必要な技術】（N=841）※複数回答

【要素技術】



【開発技術】



位置づけ

従業員数

地域

事業分野

提供先

DX取組

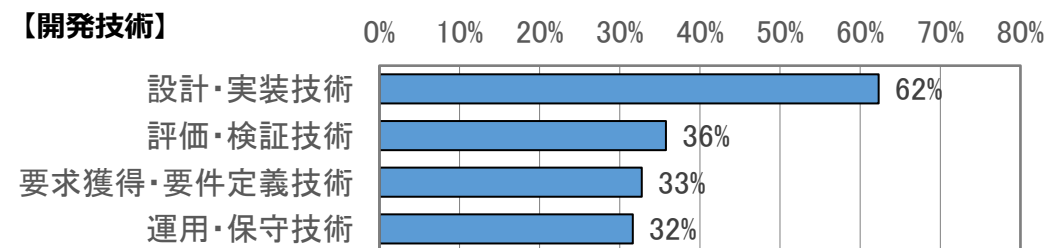
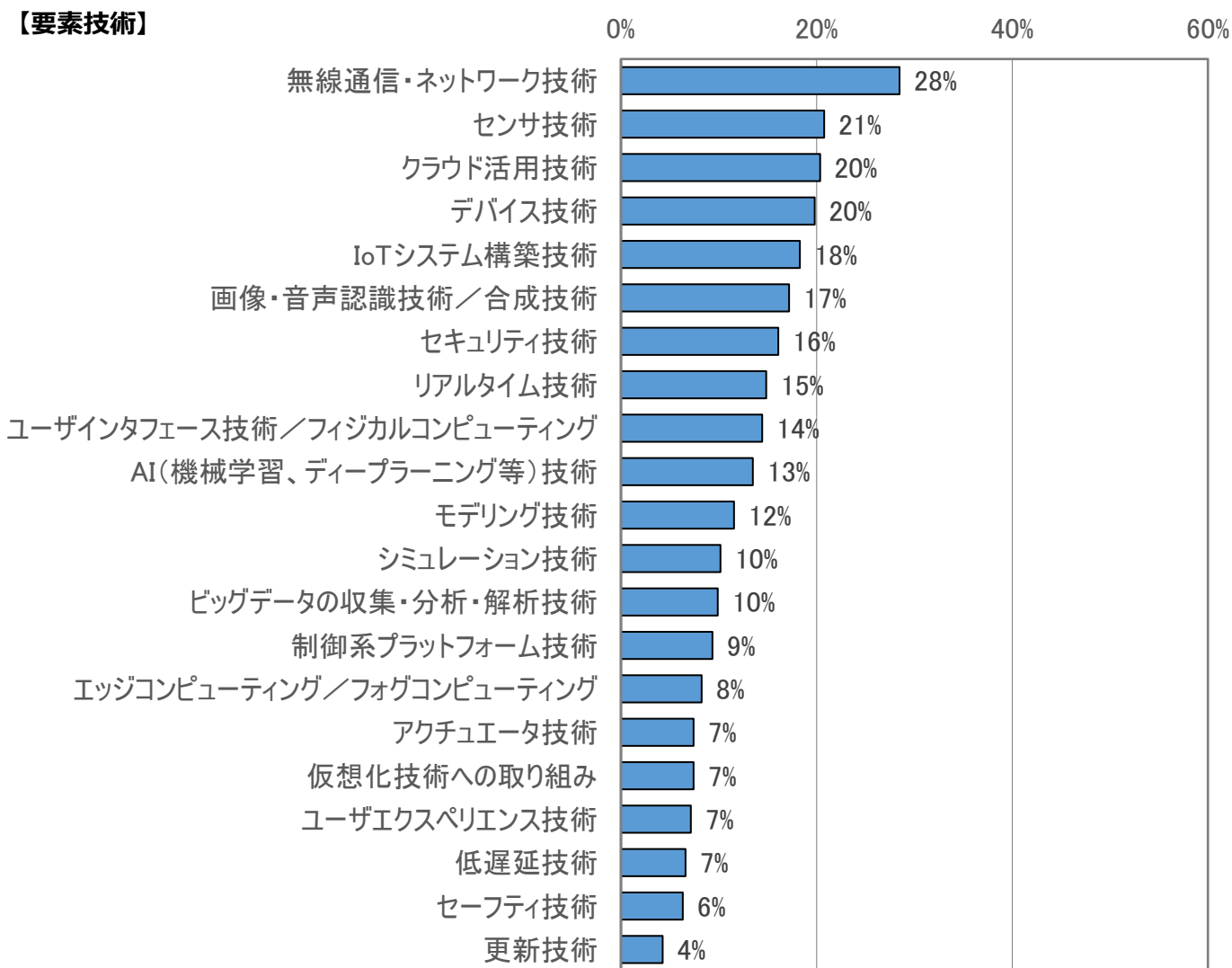
その他

経年

Q21.事業を推進するための技術【強みとしている技術】

集計対象：A.ユーザー企業、B.メーカー企業、C.サブシステム提供企業、D.サービス提供企業、E.その他

事業を推進するための技術【強みとしている技術】（N=727）※複数回答



位置づけ

従業員数

地域

事業分野

提供先

DX取組

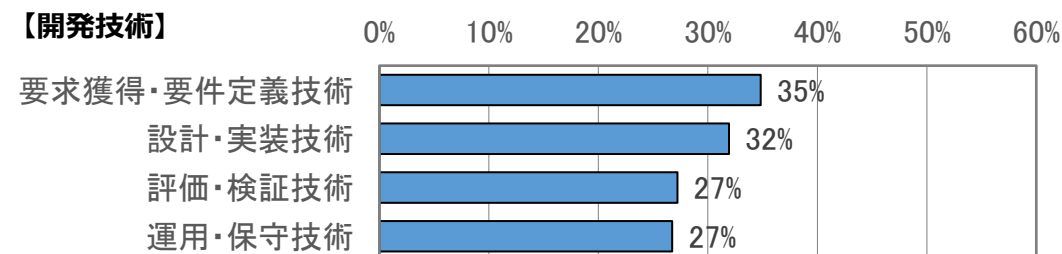
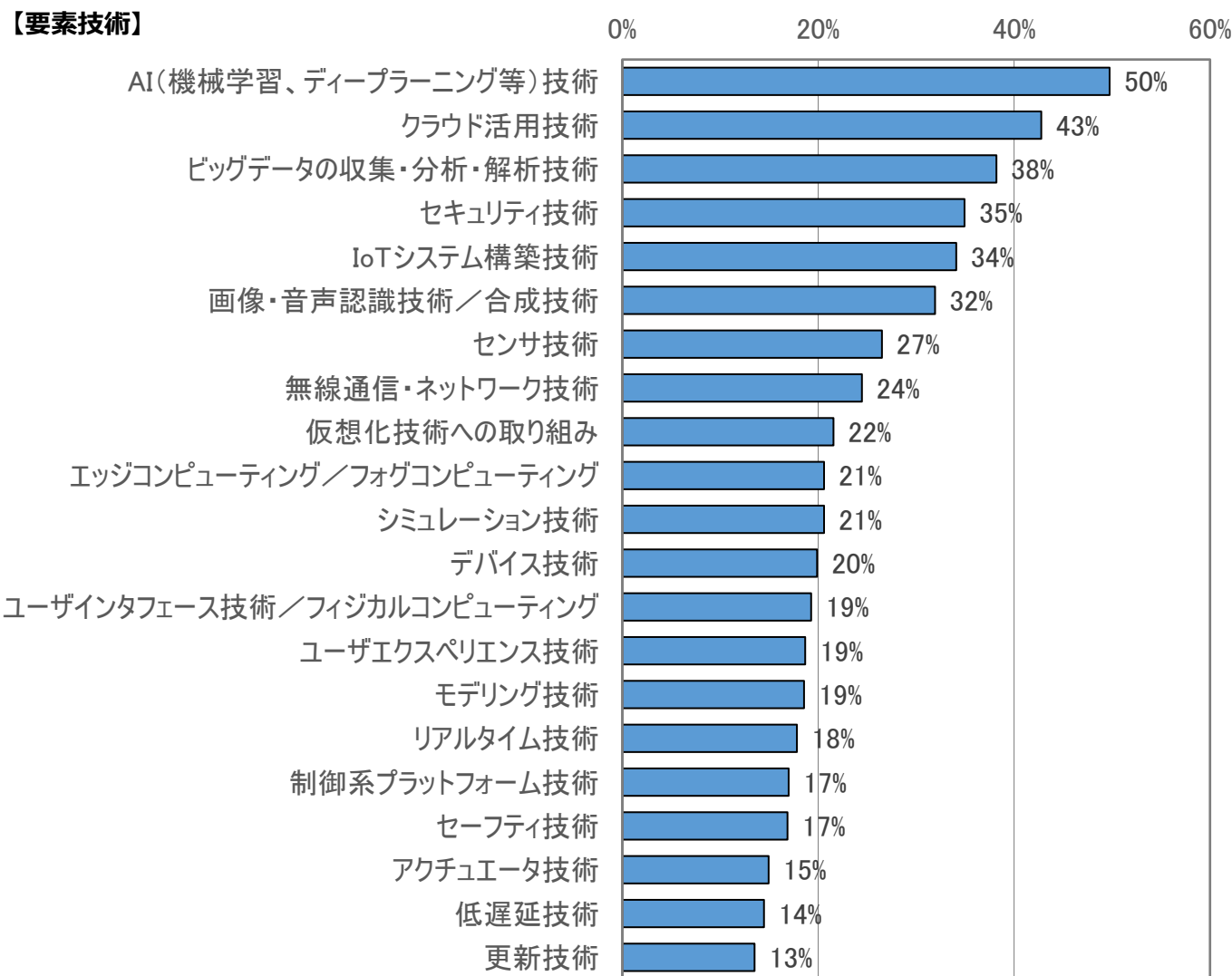
その他

経年

Q21.事業を推進するための技術【将来強化／獲得したい技術】

集計対象：A.ユーザー企業、B.メーカー企業、C.サブシステム提供企業、D.サービス提供企業、E.その他

事業を推進するための技術【将来強化／獲得したい技術】（N=830）※複数回答



位置づけ

従業員数

地域

事業分野

提供先

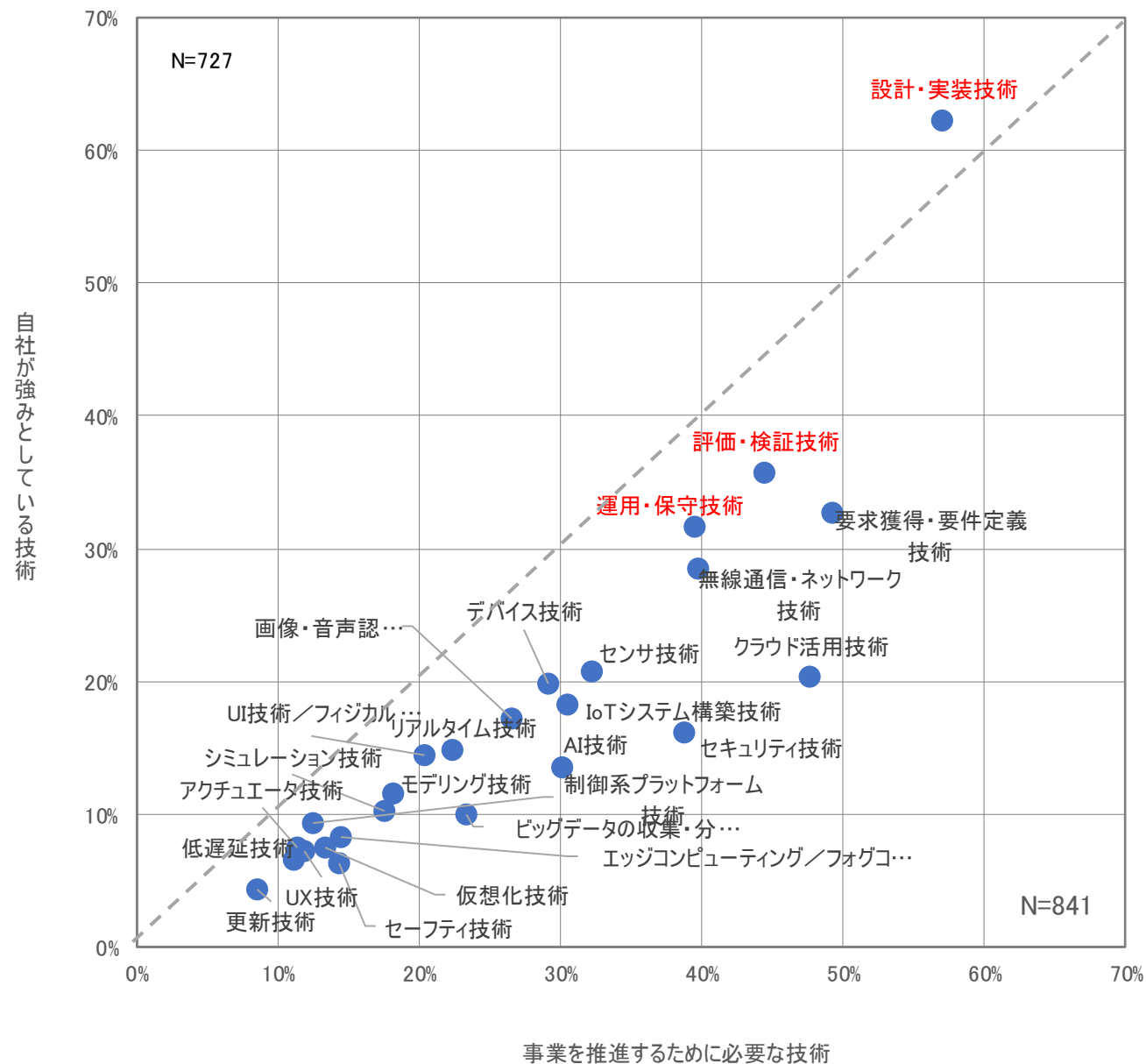
DX取組

その他

経年

Q21.事業を推進するための技術【事業を推進するために必要な技術×自社が強みとしている技術】

集計対象:A.ユーザー企業、B.メーカー企業、C.サブシステム提供企業、D.サービス提供企業、E.その他



※指標値は、各項目何れかに回答があった件数(N)に対する割合を示している。

位置づけ

従業員数

地域

事業分野

提供先

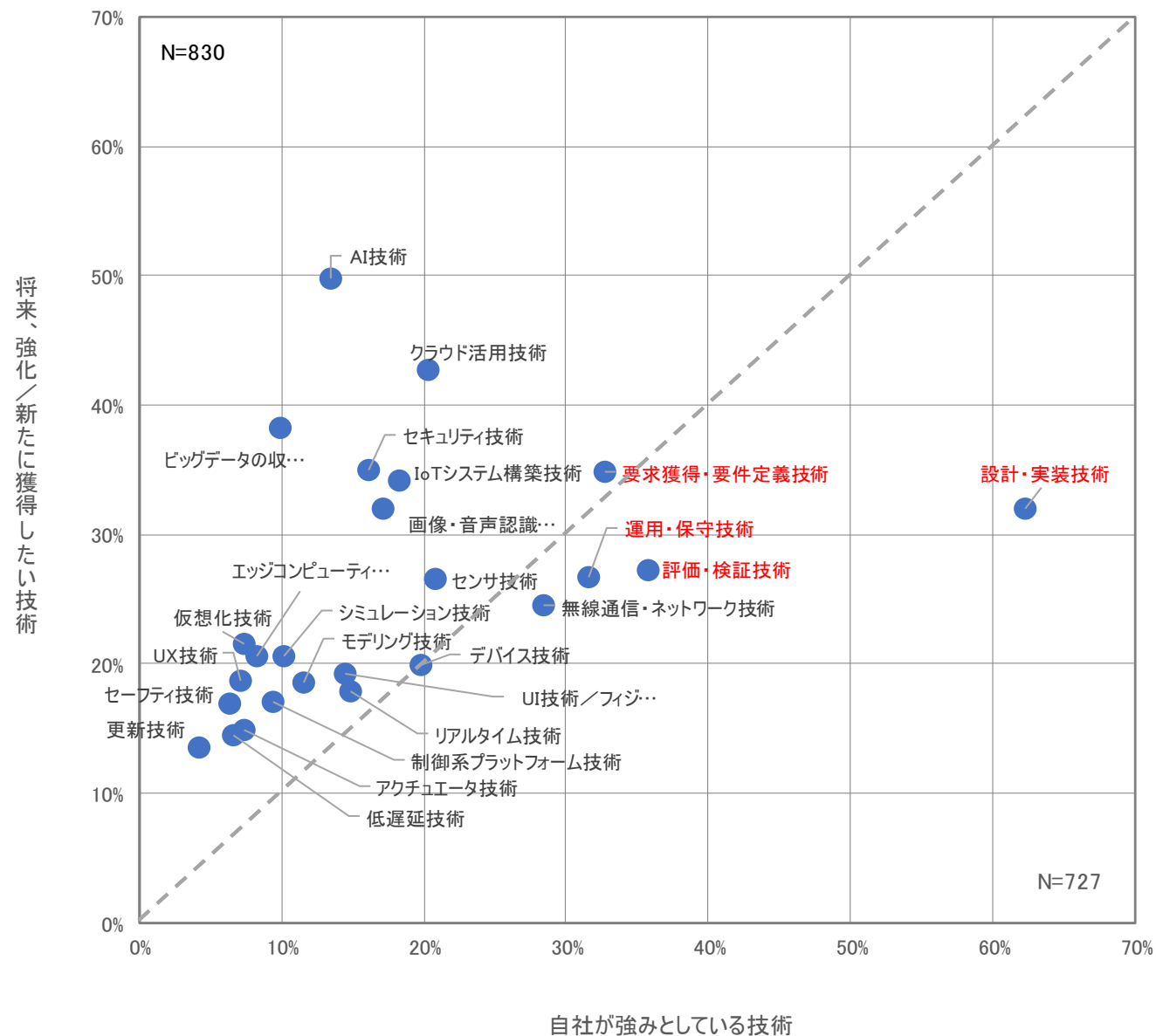
DX取組

その他

経年

Q21.事業を推進するための技術【自社が強みとしている技術 × 将来、強化／新たに獲得したい技術】

集計対象：A.ユーザー企業、B.メーカー企業、C.サブシステム提供企業、D.サービス提供企業、E.その他



※指標値は、各項目何れかに回答があった件数(N)に対する割合を示している。

位置づけ

従業員数

地域

事業分野

提供先

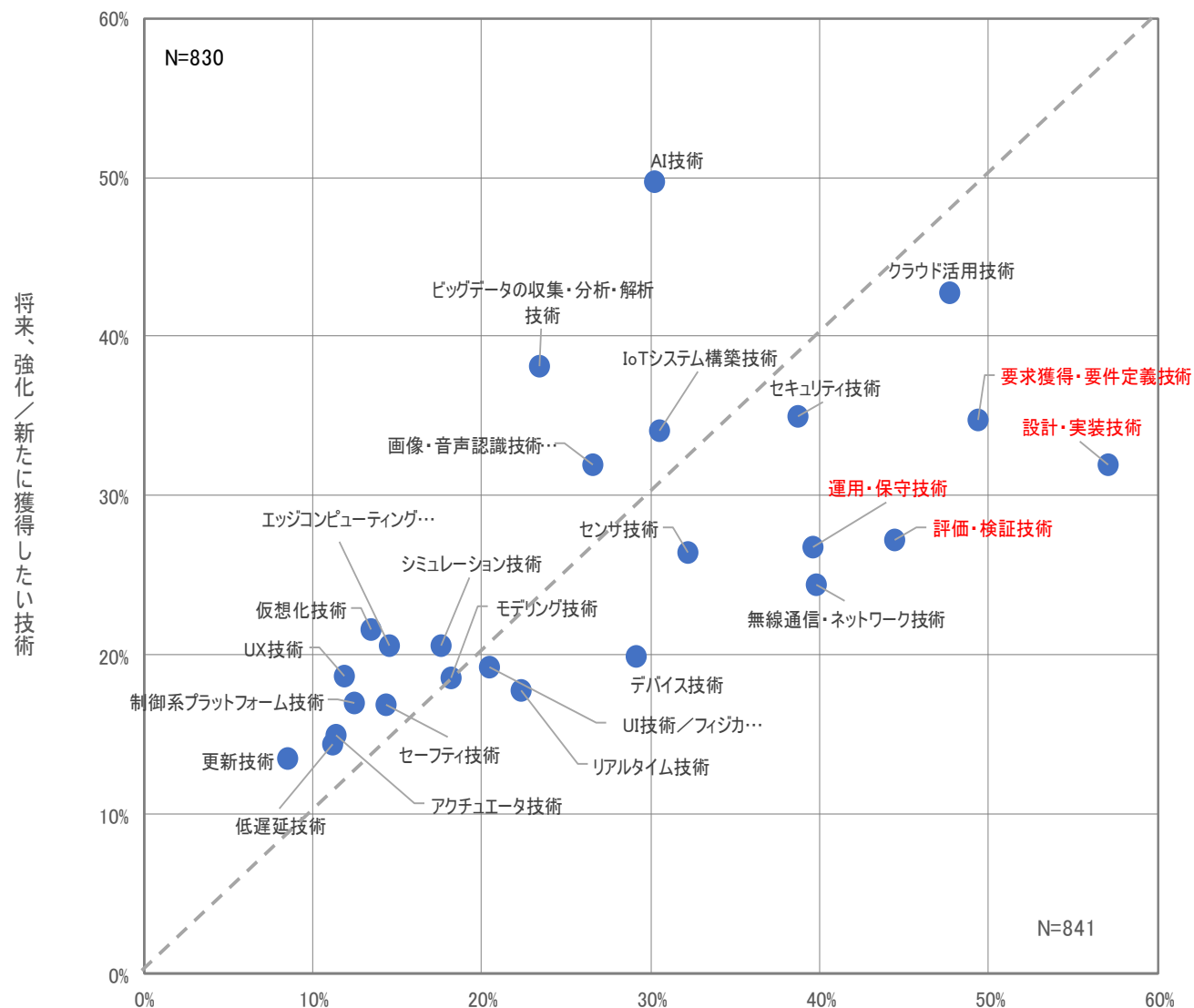
DX取組

その他

経年

Q21.事業を推進するための技術【事業を推進するために必要な技術×将来、強化／新たに獲得したい技術】

集計対象:A.ユーザー企業、B.メーカー企業、C.サブシステム提供企業、D.サービス提供企業、E.その他



※指標値は、各項目何れかに回答があった件数(N)に対する割合を示している。

位置づけ

従業員数

地域

事業分野

提供先

DX取組

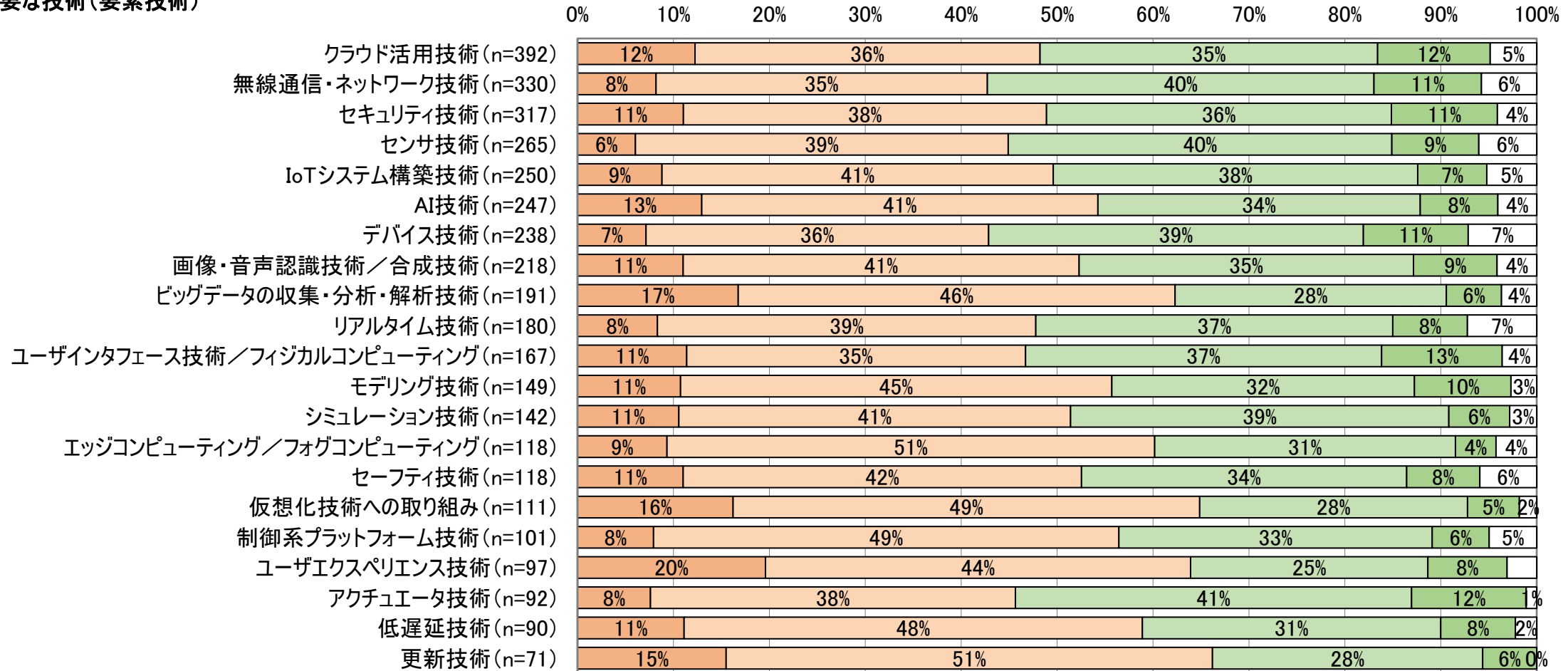
その他

経年

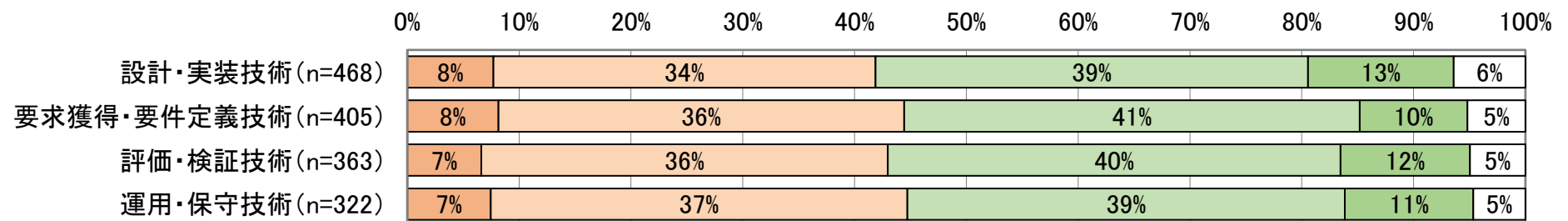
Q21.事業を推進するための技術【事業を推進するために必要な技術】(DXの取り組み状況別)

集計対象:A.ユーザー企業、B.メーカー企業、C.サブシステム提供企業、D.サービス提供企業、E.その他

必要な技術(要素技術)



必要な技術(開発技術)



□非常に活発 □活発 □あまり活発でない □取り組んでいない □わからない

位置づけ

従業員数

地域

事業分野

提供先

DX取組

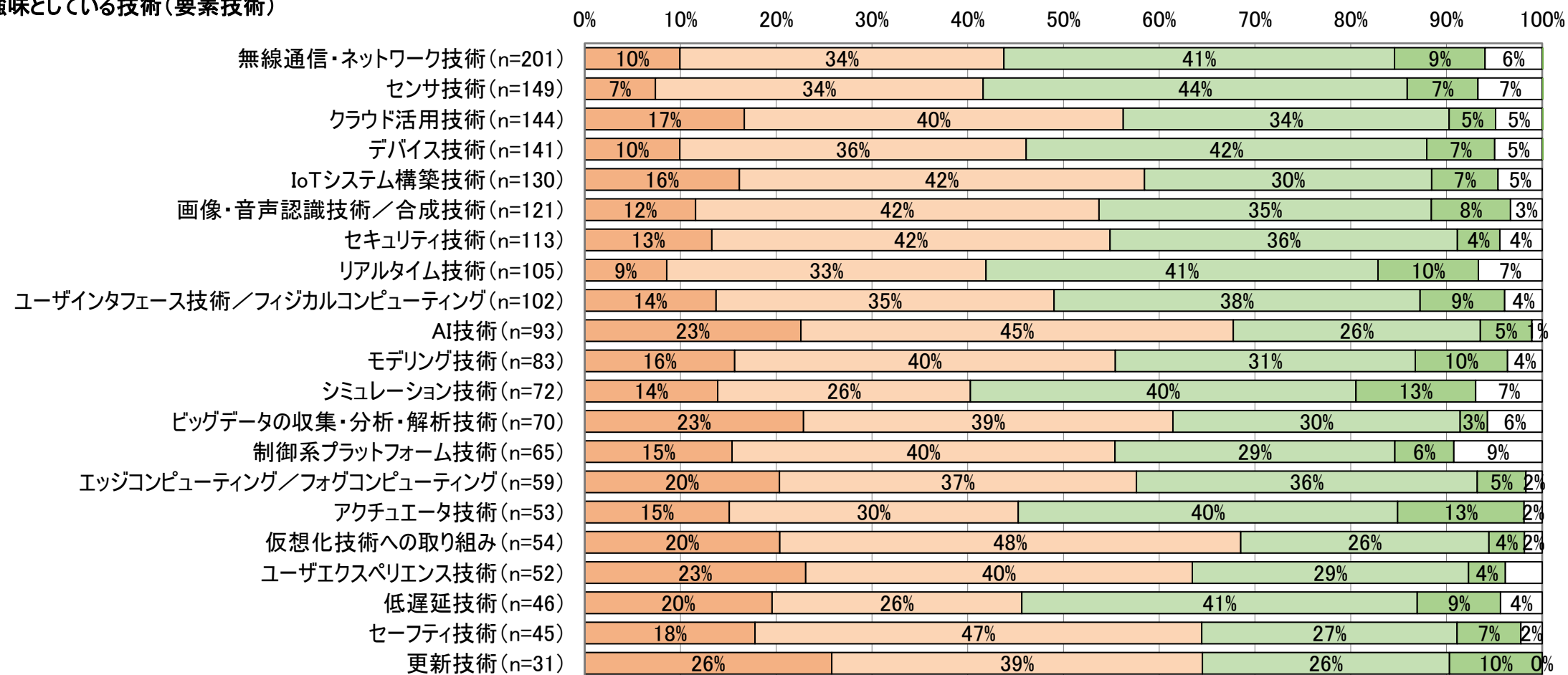
その他

経年

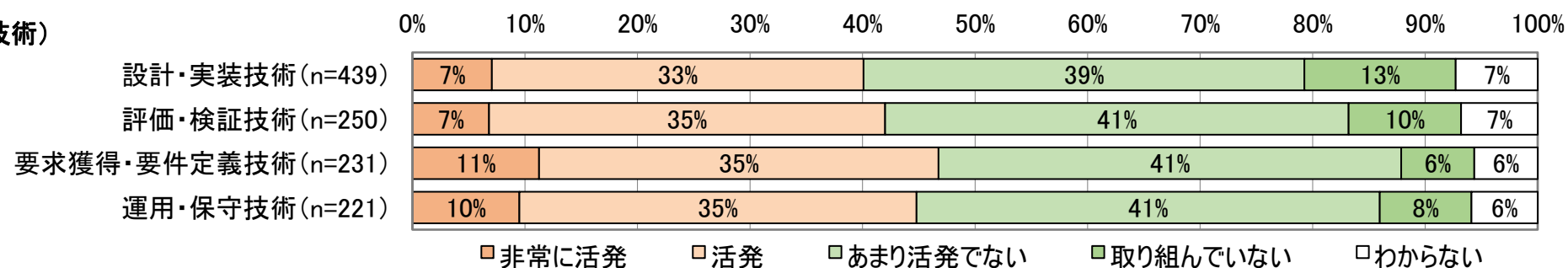
Q21.事業を推進するための技術【自社が強みとしている技術】(DXの取り組み状況別)

集計対象:A.ユーザー企業、B.メーカー企業、C.サブシステム提供企業、D.サービス提供企業、E.その他

強味としている技術(要素技術)



強味としている技術(開発技術)



□非常に活発 □活発 □あまり活発でない □取り組んでいない □わからない

位置づけ

従業員数

地域

事業分野

提供先

DX取組

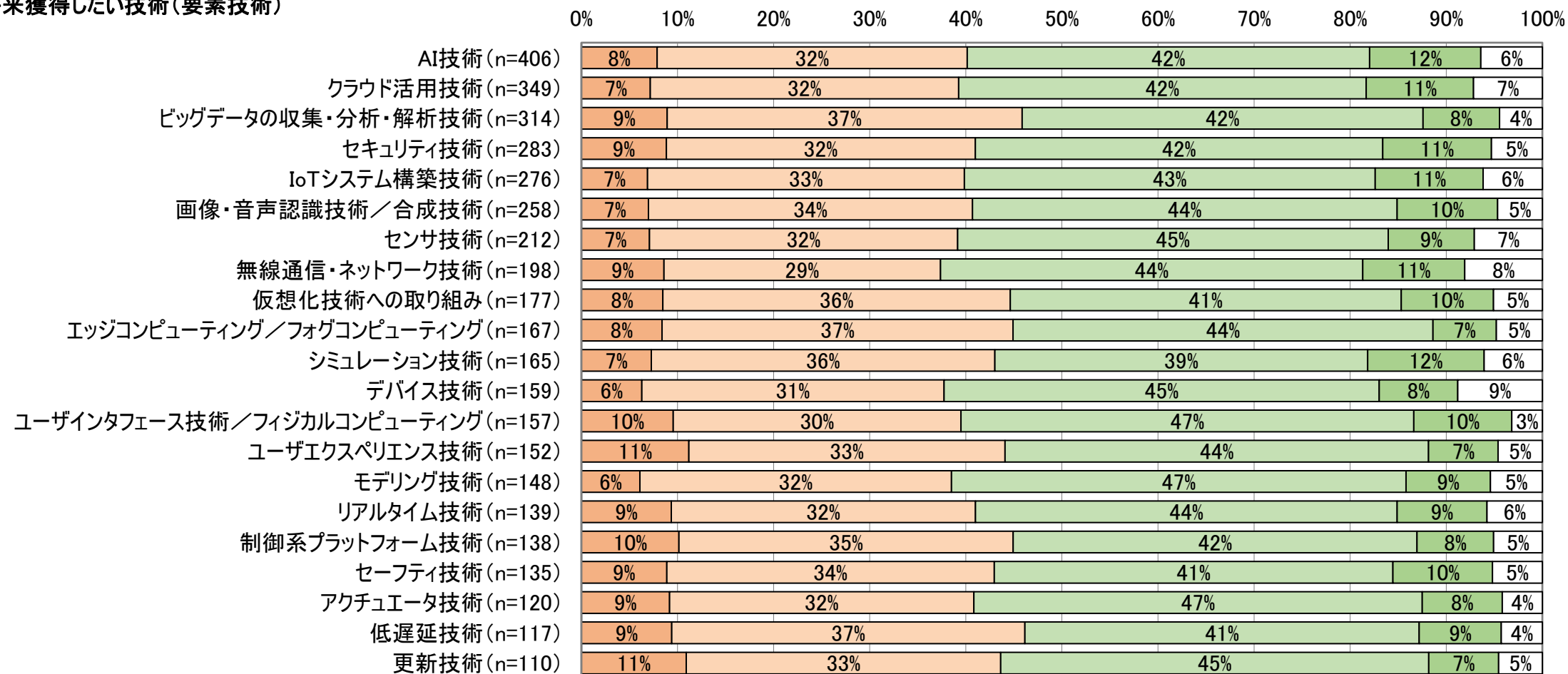
その他

経年

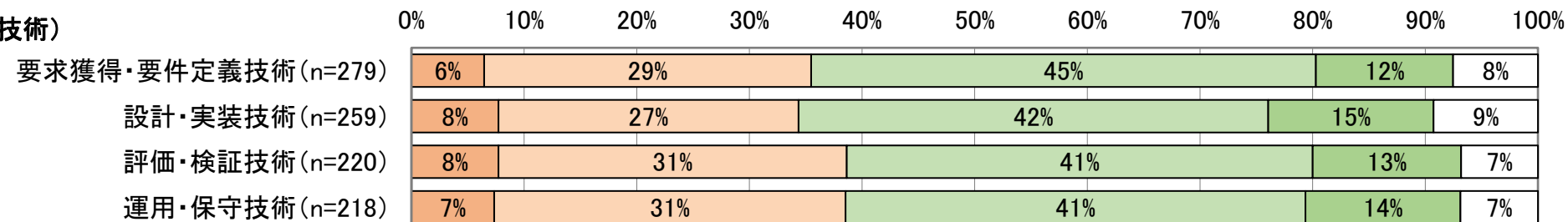
Q21.事業を推進するための技術【将来、強化／新たに獲得したい技術】(DXの取り組み状況別)

集計対象:A.ユーザー企業、B.メーカー企業、C.サブシステム提供企業、D.サービス提供企業、E.その他

将来獲得したい技術(要素技術)



将来獲得したい技術(開発技術)



□非常に活発 □活発 □あまり活発でない □取り組んでいない □わからない

位置づけ

従業員数

地域

事業分野

提供先

DX取組

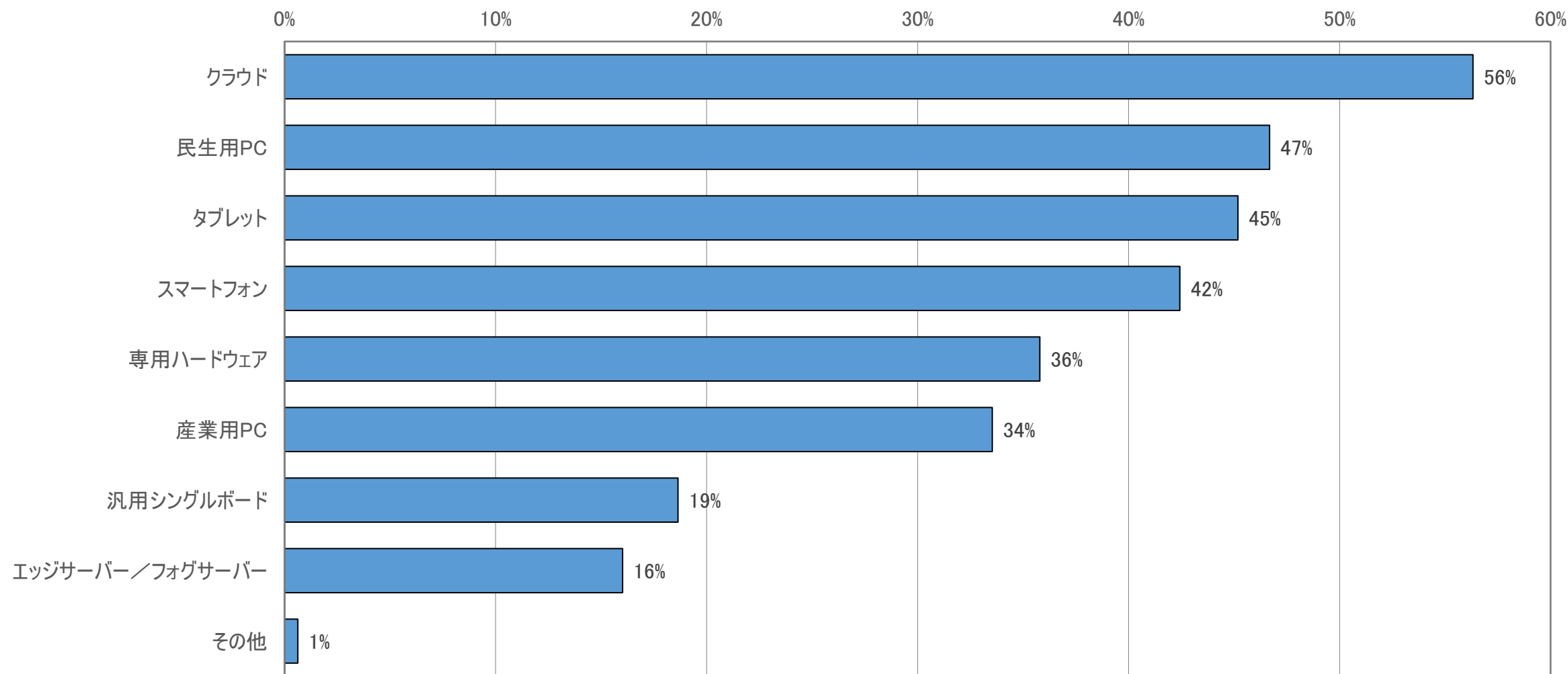
その他

経年

Q22.事業推進等に関わるハードウェア【事業を推進するために必要なハードウェア】

集計対象：A.ユーザー企業、B.メーカー企業、C.サブシステム提供企業、D.サービス提供企業、E.その他

事業推進等に関わるハードウェア【事業を推進するために必要なハードウェア】（N=799）
※複数回答



位置づけ

従業員数

地域

事業分野

提供先

DX取組

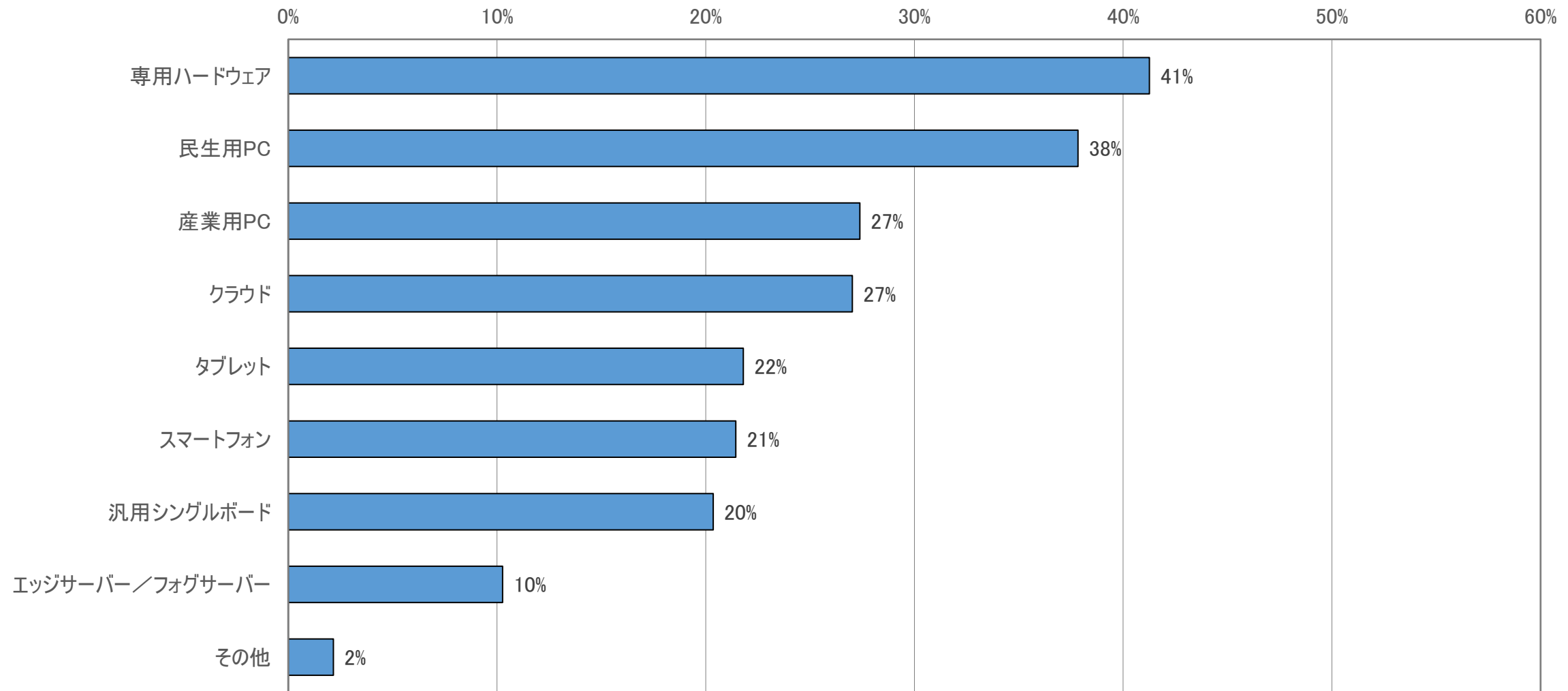
その他

経年

Q22.事業推進等に関わるハードウェア【自社が強みとしているハードウェア】

集計対象:A.ユーザー企業、B.メーカー企業、C.サブシステム提供企業、D.サービス提供企業、E.その他

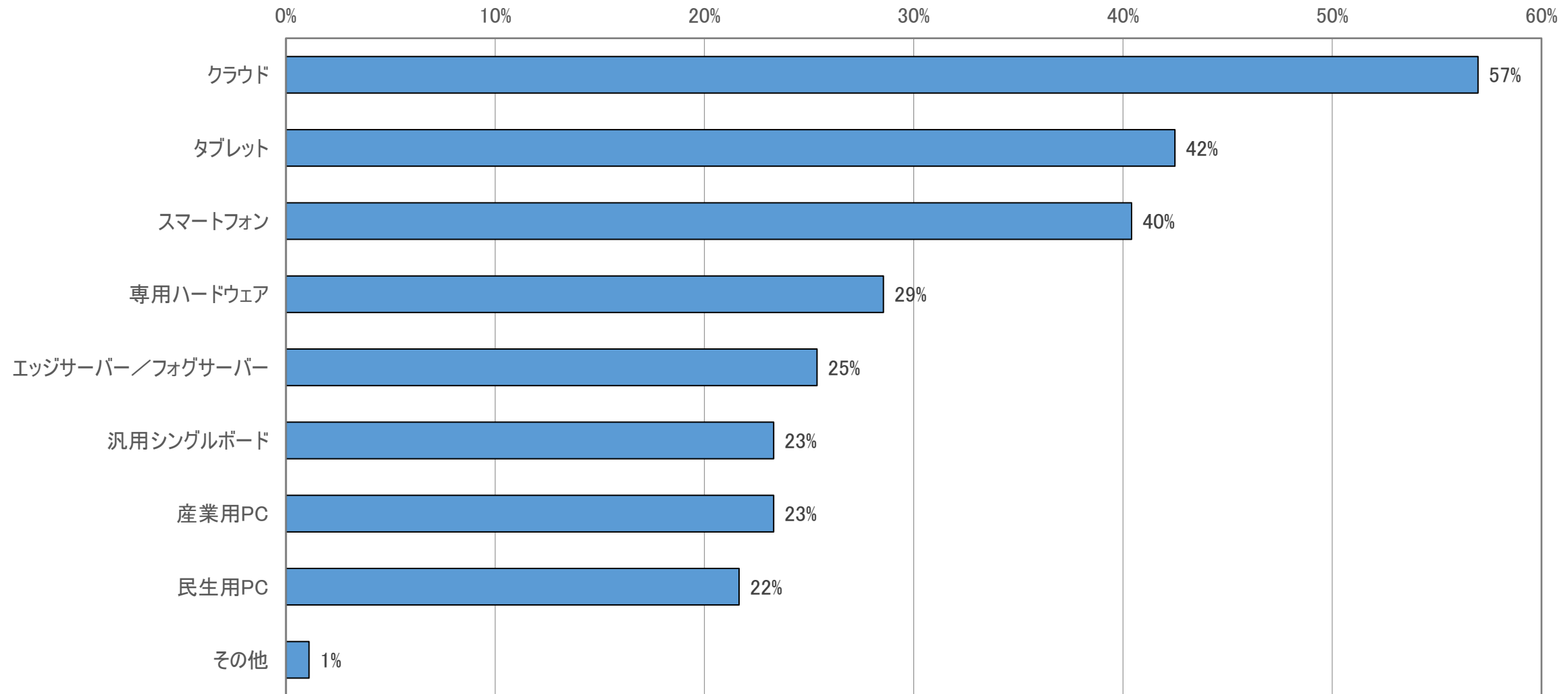
事業推進等に関わるハードウェア【自社が強みとしているハードウェア】(N=555) ※複数回答



Q22.事業推進等に関わるハードウェア【将来、強化／採用したいハードウェア】

集計対象：A.ユーザー企業、B.メーカー企業、C.サブシステム提供企業、D.サービス提供企業、E.その他

事業推進等に関わるハードウェア【将来、強化／採用したいハードウェア】（N=725）※複数回答



位置づけ

従業員数

地域

事業分野

提供先

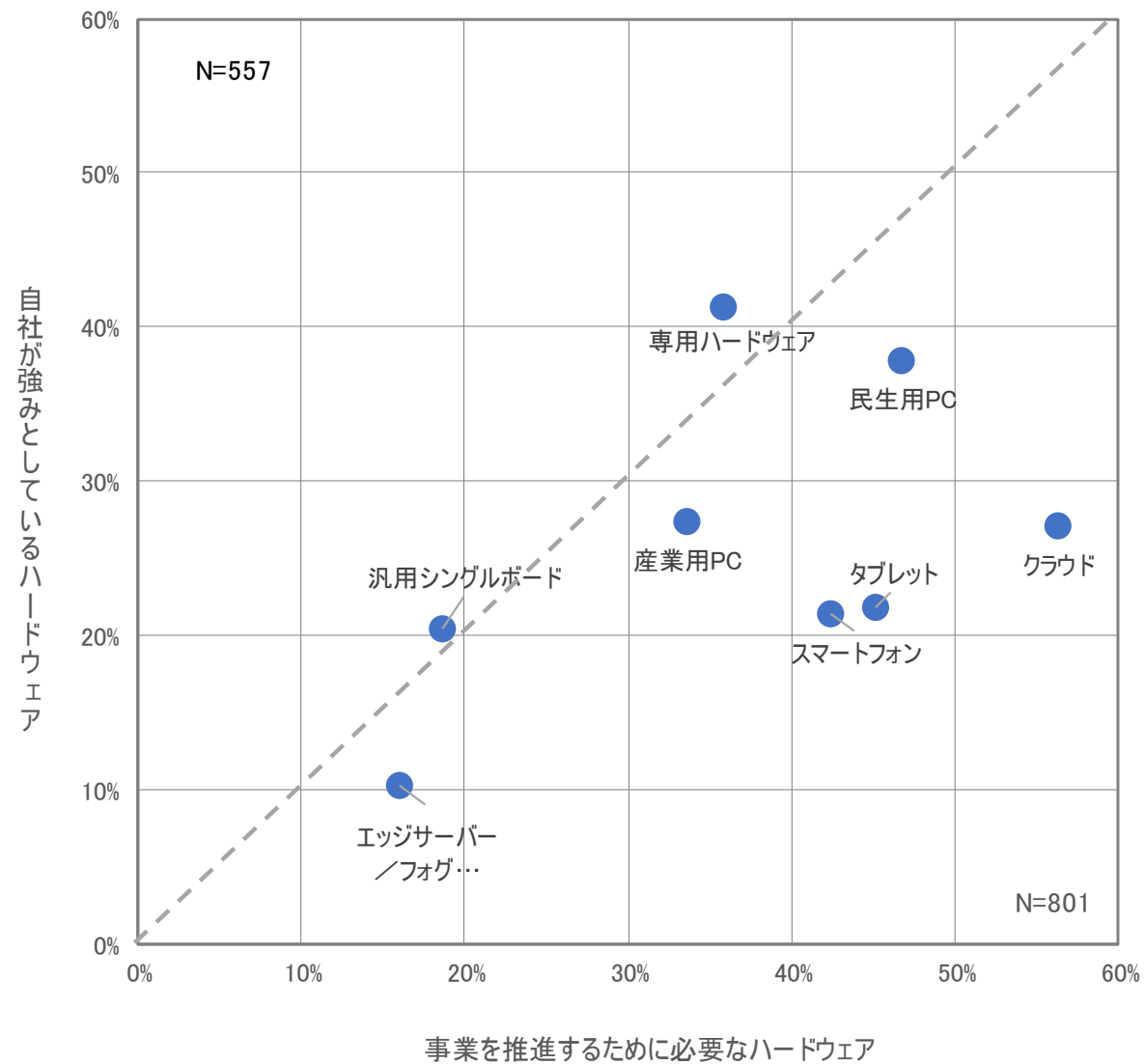
DX取組

その他

経年

Q22.事業推進等に関わるハードウェア【事業を推進するために必要なハードウェア × 自社が強みとしているハードウェア】

集計対象：A.ユーザー企業、B.メーカー企業、C.サブシステム提供企業、D.サービス提供企業、E.その他

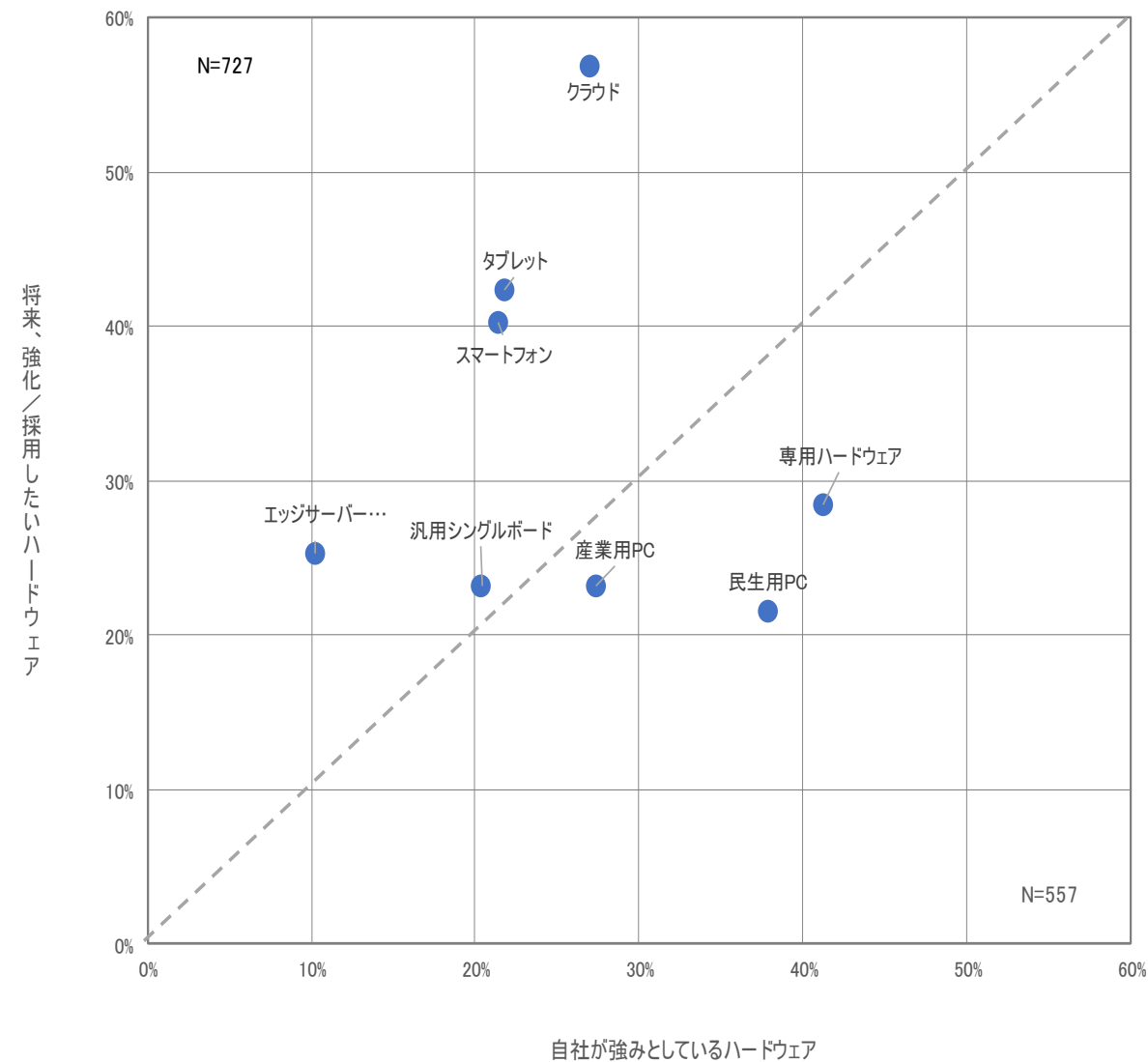


※指標値は、各項目何れかに回答があった件数(N)に対する割合を示している。

位置づけ
従業員数
地域
事業分野
提供先
DX取組
その他
経年

Q22.事業推進等に関わるハードウェア【自社が強みとしているハードウェア×将来、強化／採用したいハードウェア】

集計対象:A.ユーザー企業、B.メーカー企業、C.サブシステム提供企業、D.サービス提供企業、E.その他



※指標値は、各項目何れかに回答があった件数(N)に対する割合を示している。

位置づけ

従業員数

地域

事業分野

提供先

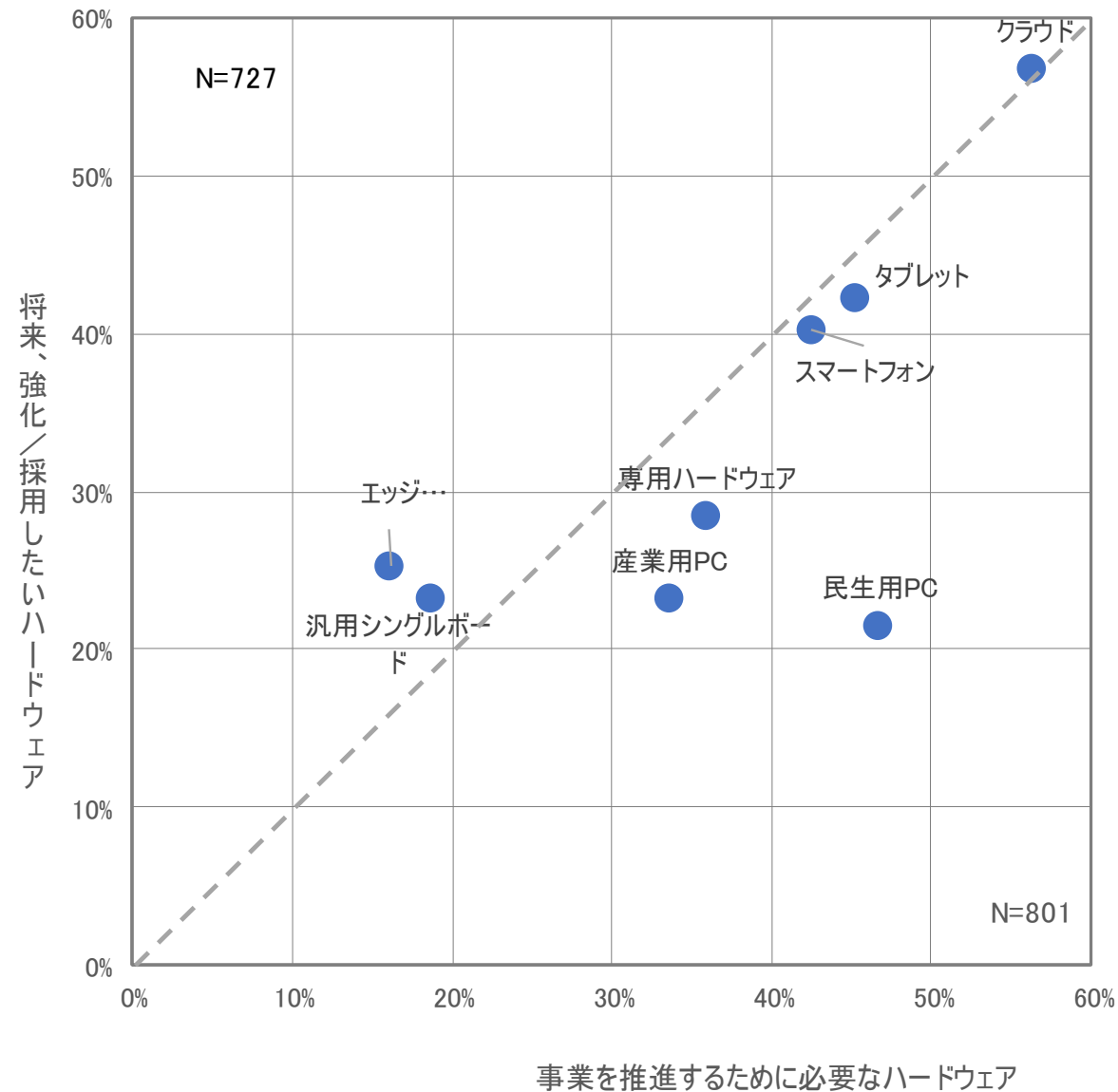
DX取組

その他

経年

Q22.事業推進等に関わるハードウェア【事業を推進するために必要なハードウェア×将来、強化／採用したいハードウェア】

将来、強化／採用したいハードウェア



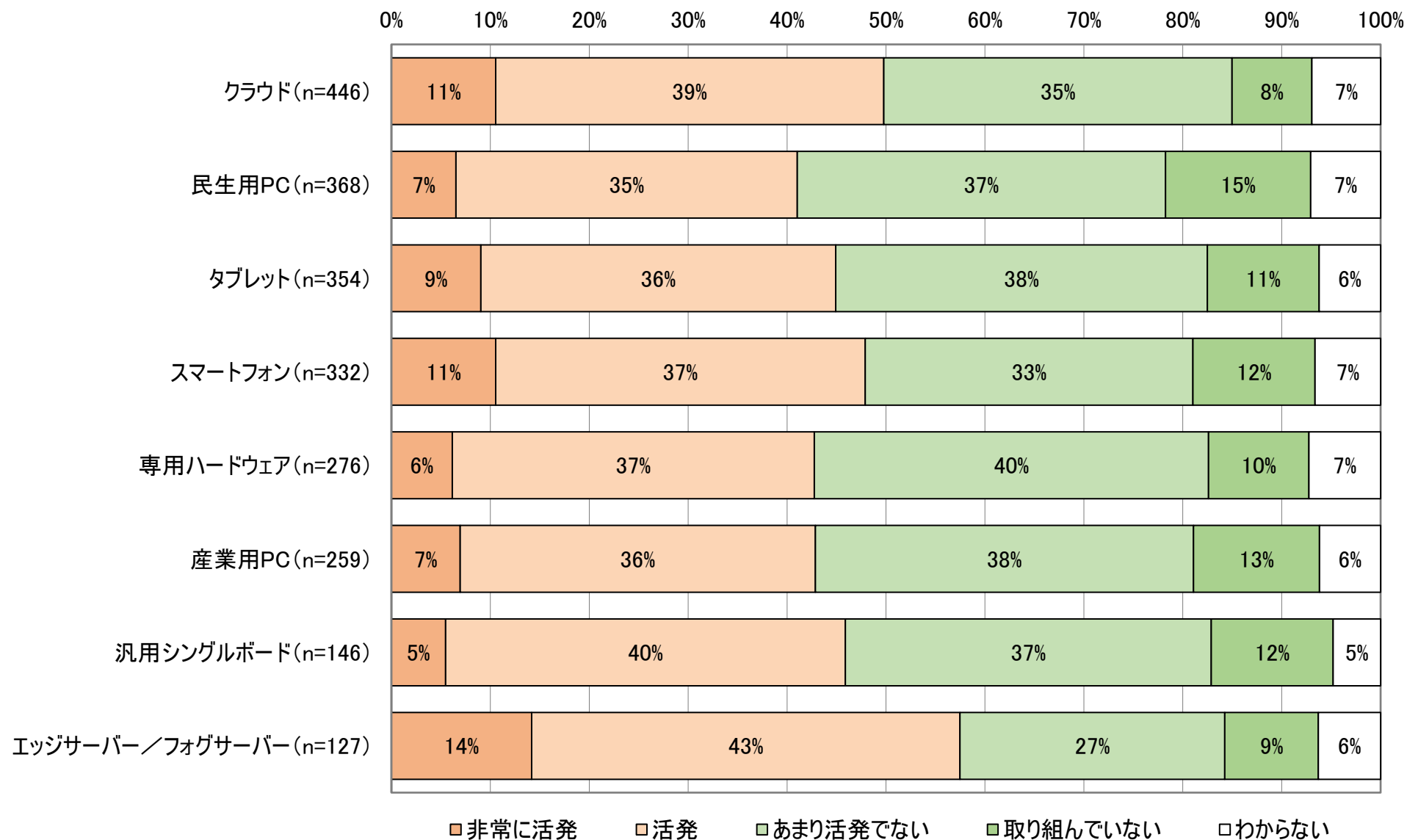
※指標値は、各項目何れかに回答があった件数(N)に対する割合を示している。

置つけ
従業員数
地域
事業分野
提供先
DX取組
その他
経年

Q22.事業推進等に関わるハードウェア【事業を推進するために必要なハードウェア】(DXの取り組み状況別)

集計対象:A.ユーザー企業、B.メーカー企業、C.サブシステム提供企業、D.サービス提供企業、E.その他

必要なハードウェア



位置づけ

従業員数

地域

事業分野

提供先

DX取組

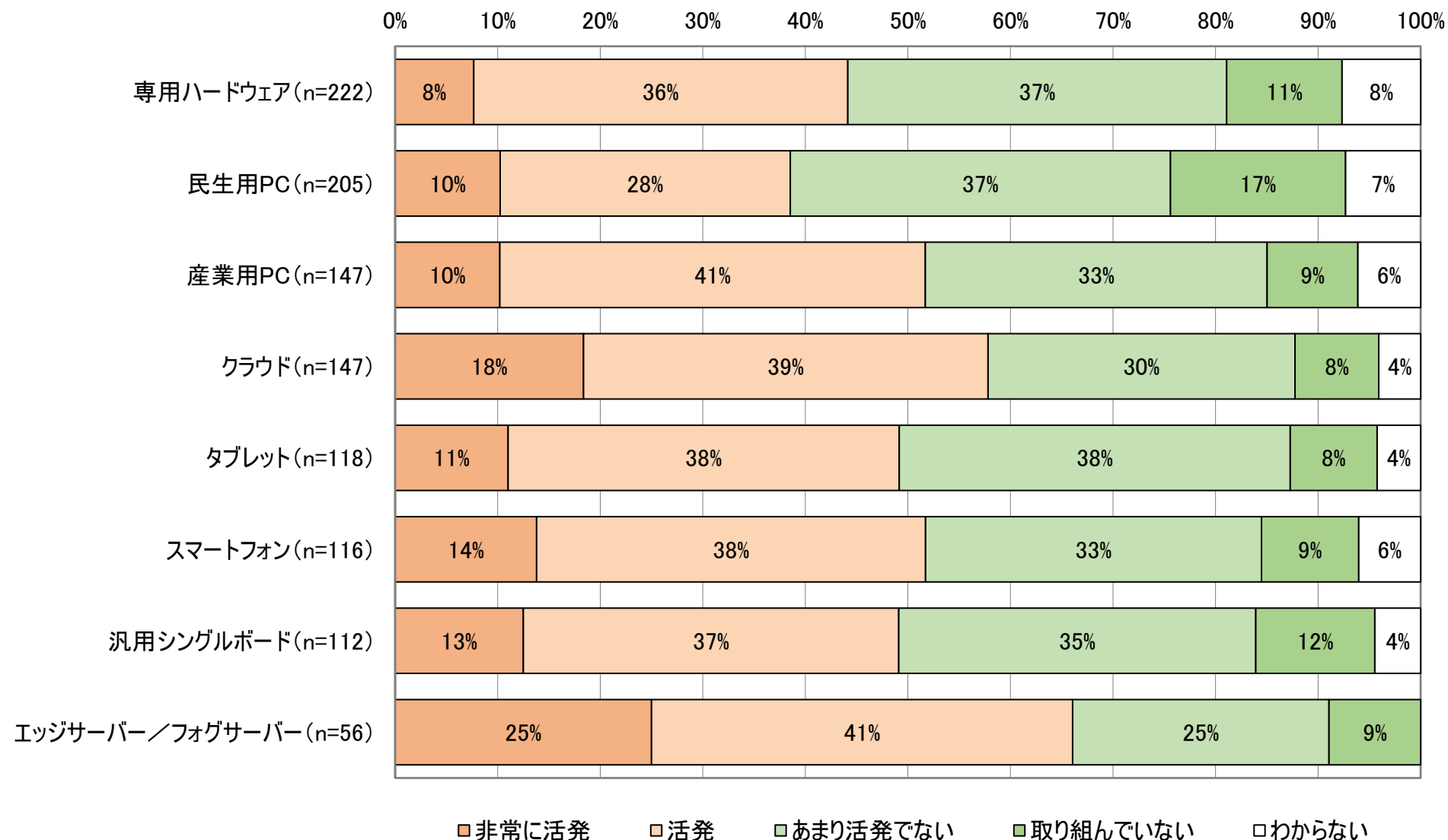
その他

経年

Q22.事業推進等に関わるハードウェア【自社が強みとしているハードウェア】（DXの取り組み状況別）

集計対象：A.ユーザー企業、B.メーカー企業、C.サブシステム提供企業、D.サービス提供企業、E.その他

強みとしているハードウェア



位置づけ

従業員数

地域

事業分野

提供先

DX取組

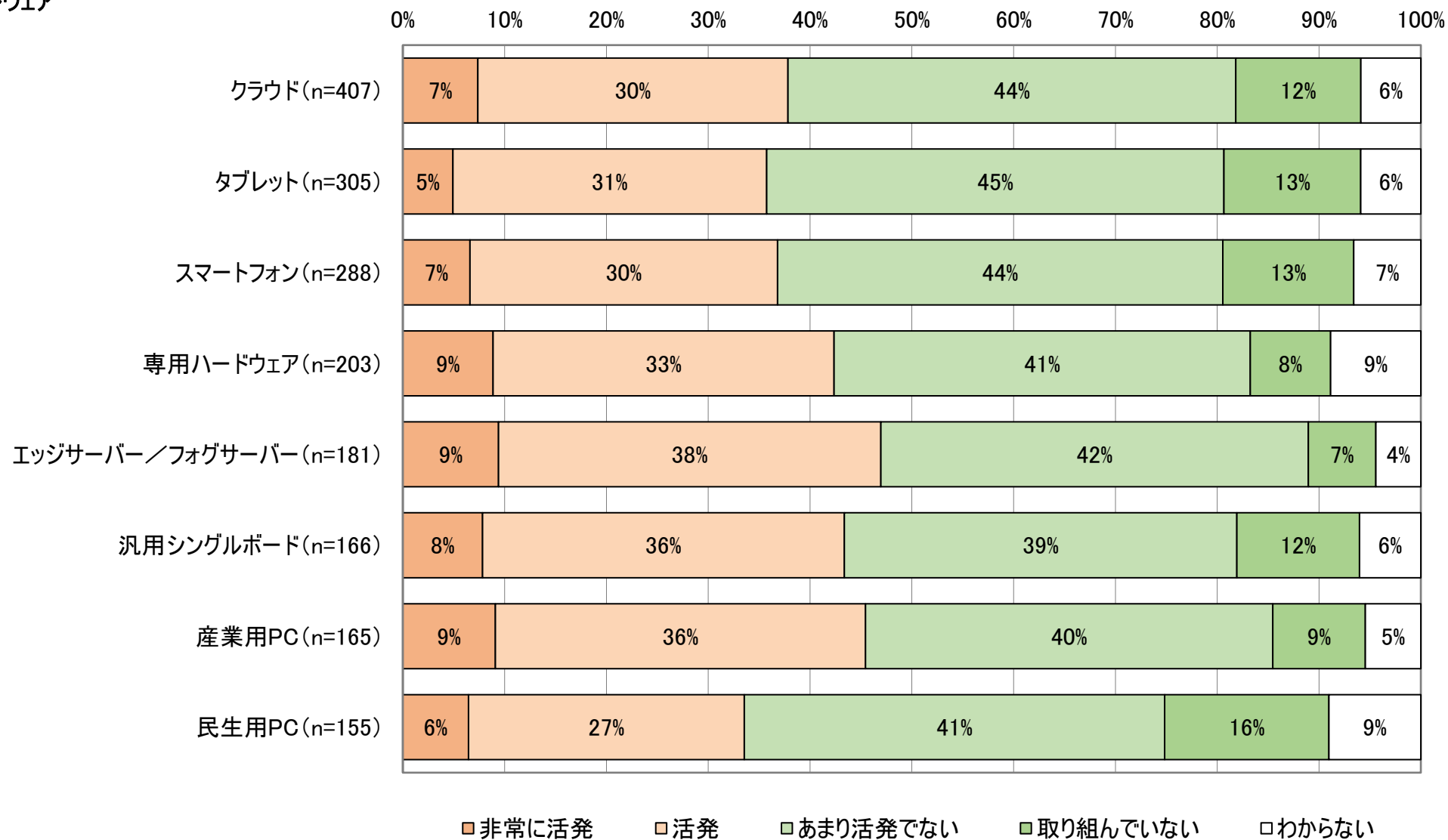
その他

経年

Q22.事業推進等に関わるハードウェア【将来強化／採用したいハードウェア】（DXの取り組み状況別）

集計対象：A.ユーザー企業、B.メーカー企業、C.サブシステム提供企業、D.サービス提供企業、E.その他

強化／採用したいハードウェア



位置づけ

従業員数

地域

事業分野

提供先

DX取組

その他

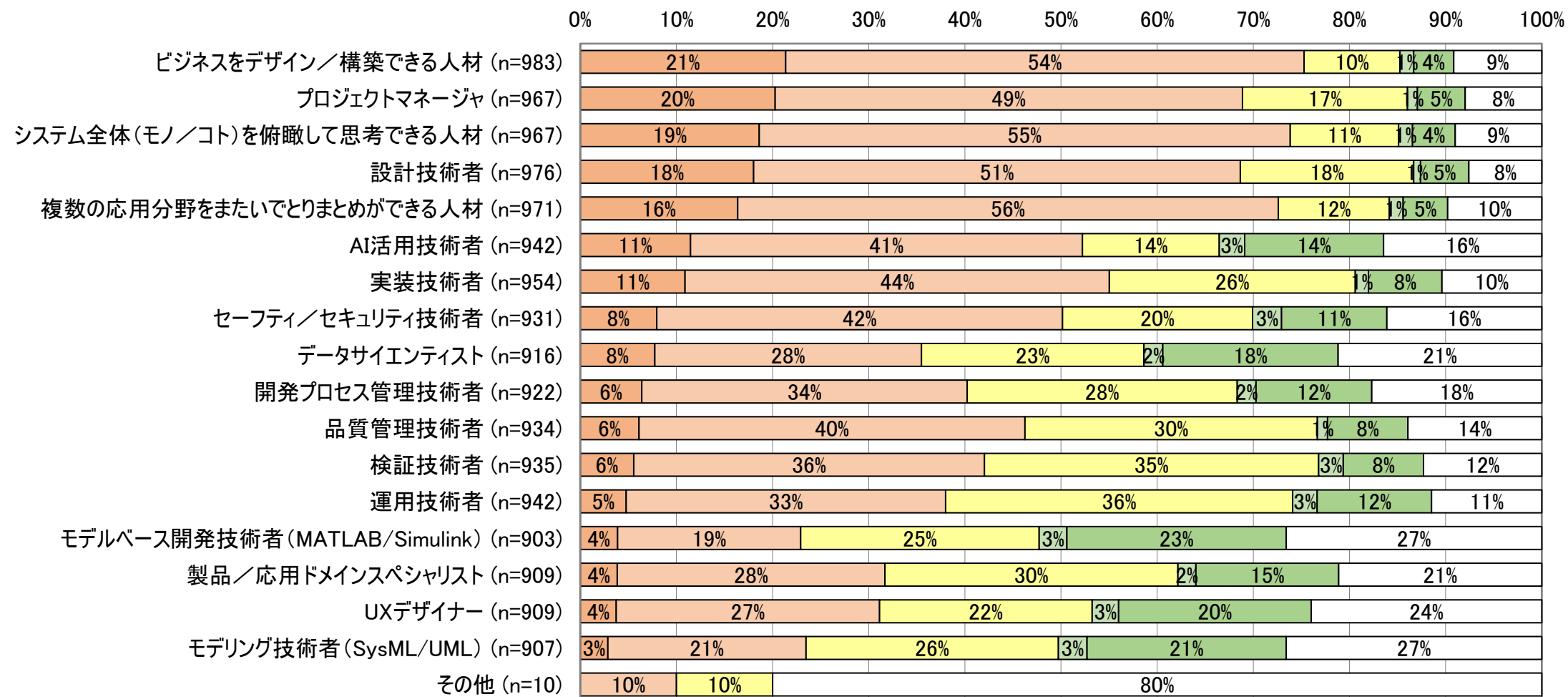
経年

5. 人材に関する取り組み

Q23. 確保・強化したい人材

集計対象：A.ユーザー企業、B.メーカー企業、C.サブシステム提供企業、D.サービス提供企業、E.その他

確保・強化したい人材 (N=1059)



最優先で確保・強化したい
 確保・強化したい
 現状維持でよい
 余裕があり転換したい
 必要性がない
 わからない

位置づけ

従業員数

地域

事業分野

提供先

DX取組

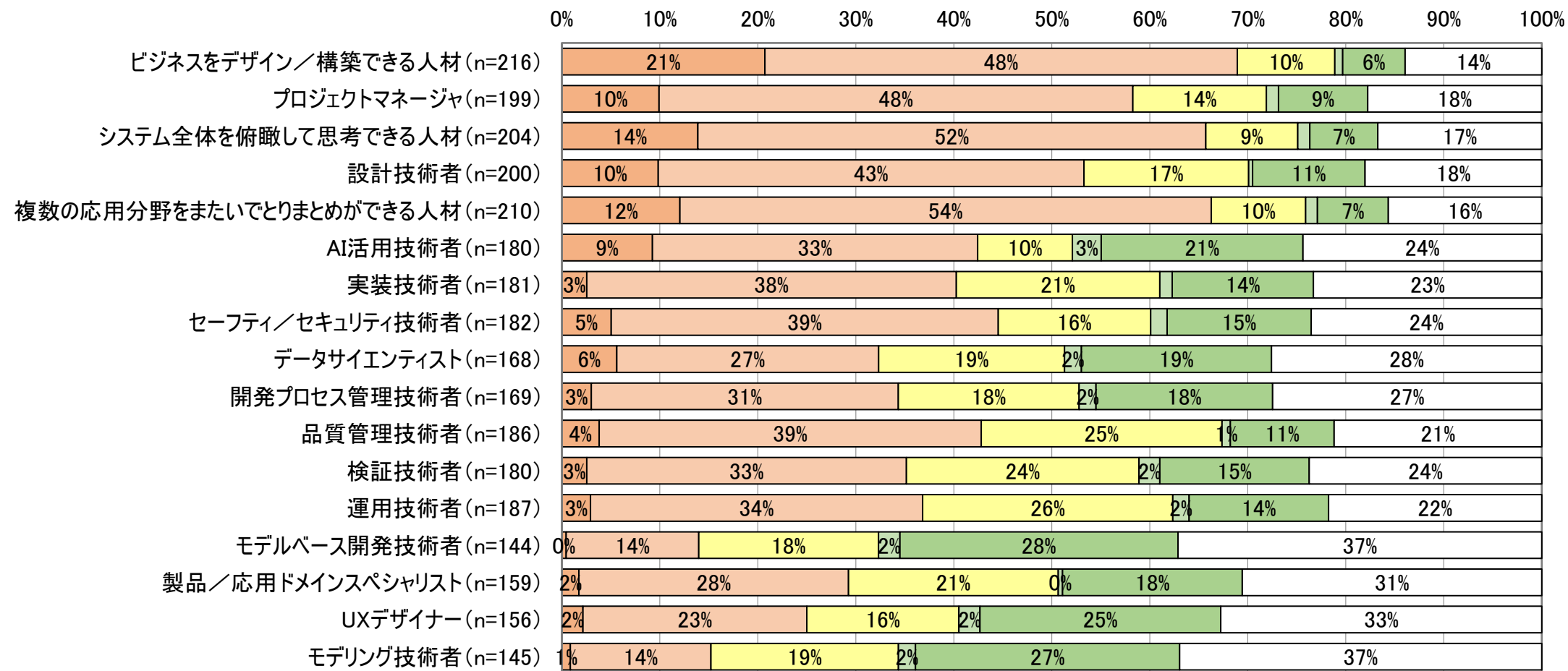
その他

経年

Q23. 確保・強化したい人材（位置づけ別）-1

集計対象：A.ユーザー企業

ユーザー企業



最優先で確保・強化したい
 確保・強化したい
 現状維持でよい
 余裕があり転換したい
 必要がない
 わからない

位置づけ

従業員数

地域

事業分野

提供先

DX取組

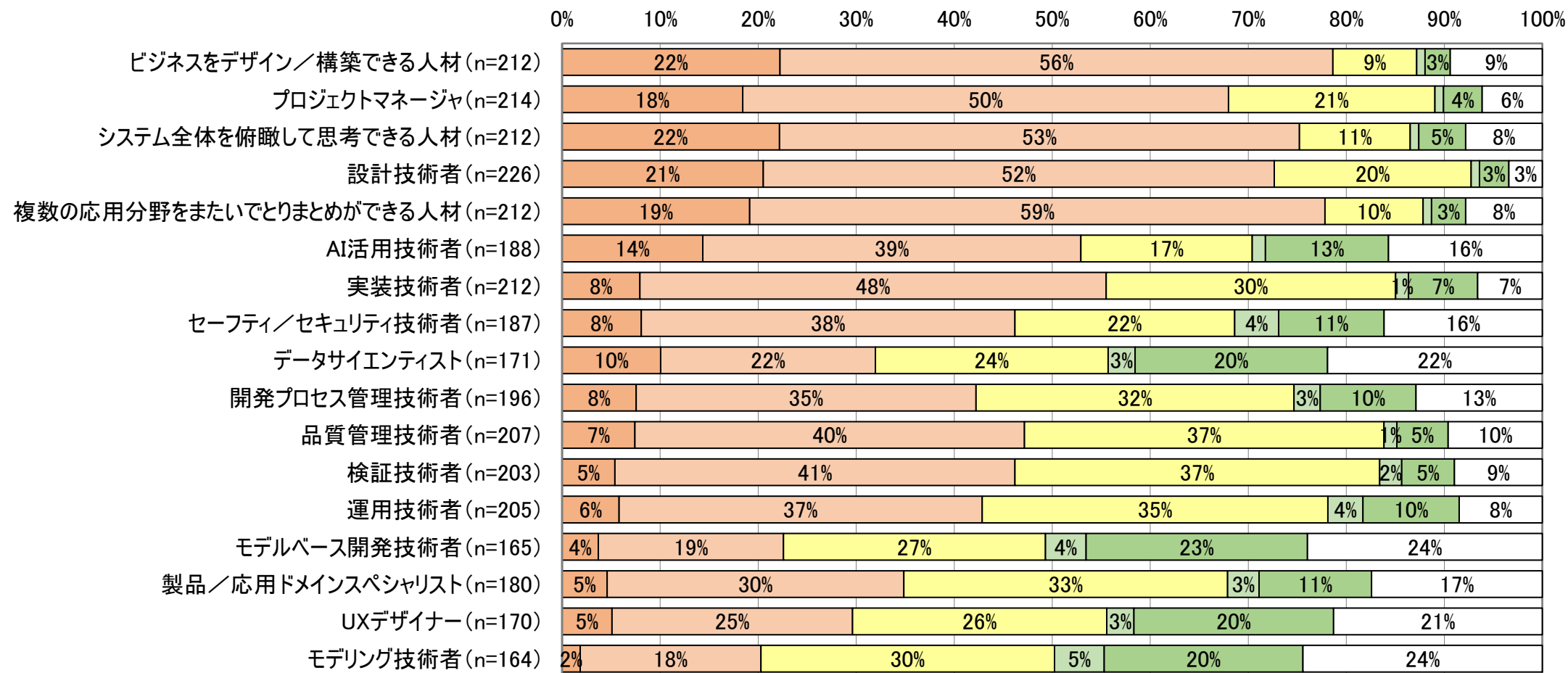
その他

経年

Q23. 確保・強化したい人材（位置づけ別）-2

集計対象：B.メーカー企業

メーカー企業



最優先で確保・強化したい
 確保・強化したい
 現状維持でよい
 余裕があり転換したい
 必要性がない
 わからない

位置づけ

従業員数

地域

事業分野

提供先

DX取組

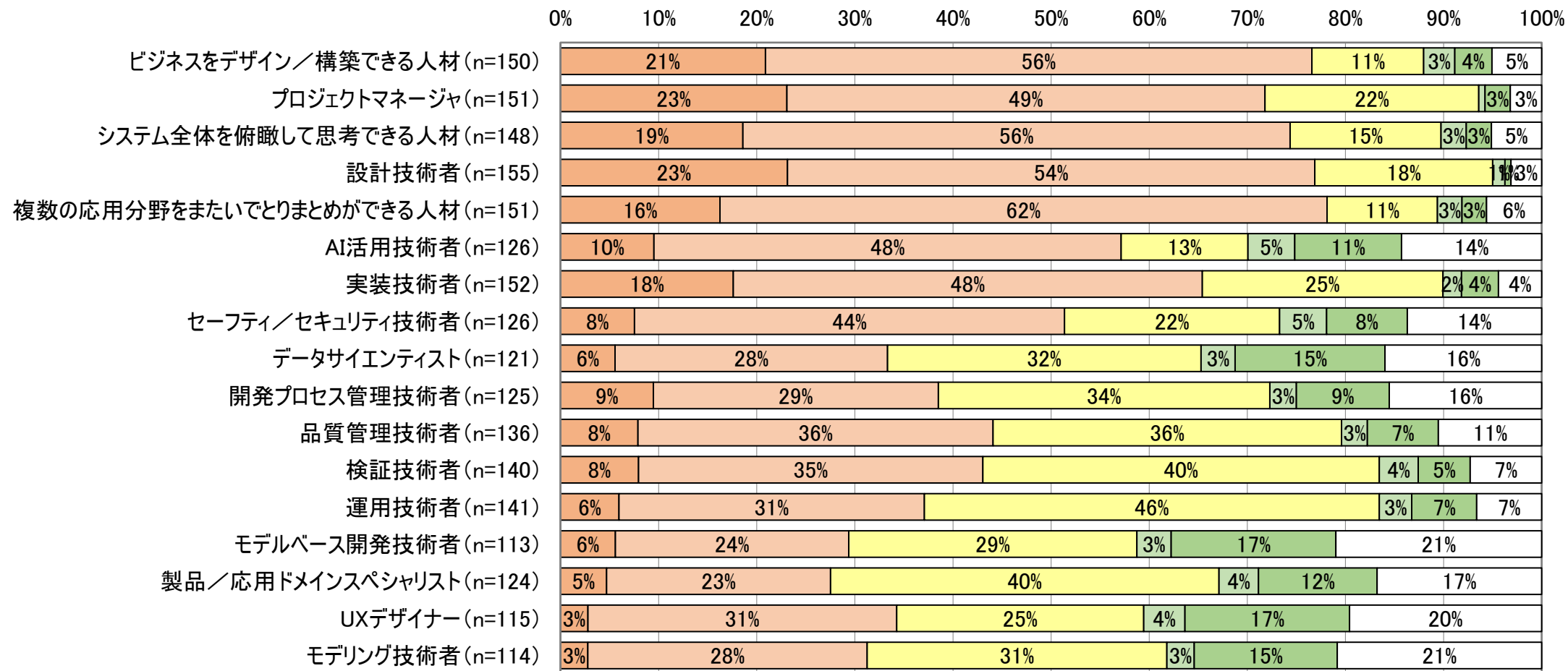
その他

経年

Q23. 確保・強化したい人材（位置づけ別）-3

集計対象：C.サブシステム提供企業

サブシステム提供企業



最優先で確保・強化したい
 確保・強化したい
 現状維持でよい
 余裕があり転換したい
 必要性がない
 わからない

位置づけ

従業員数

地域

事業分野

提供先

DX取組

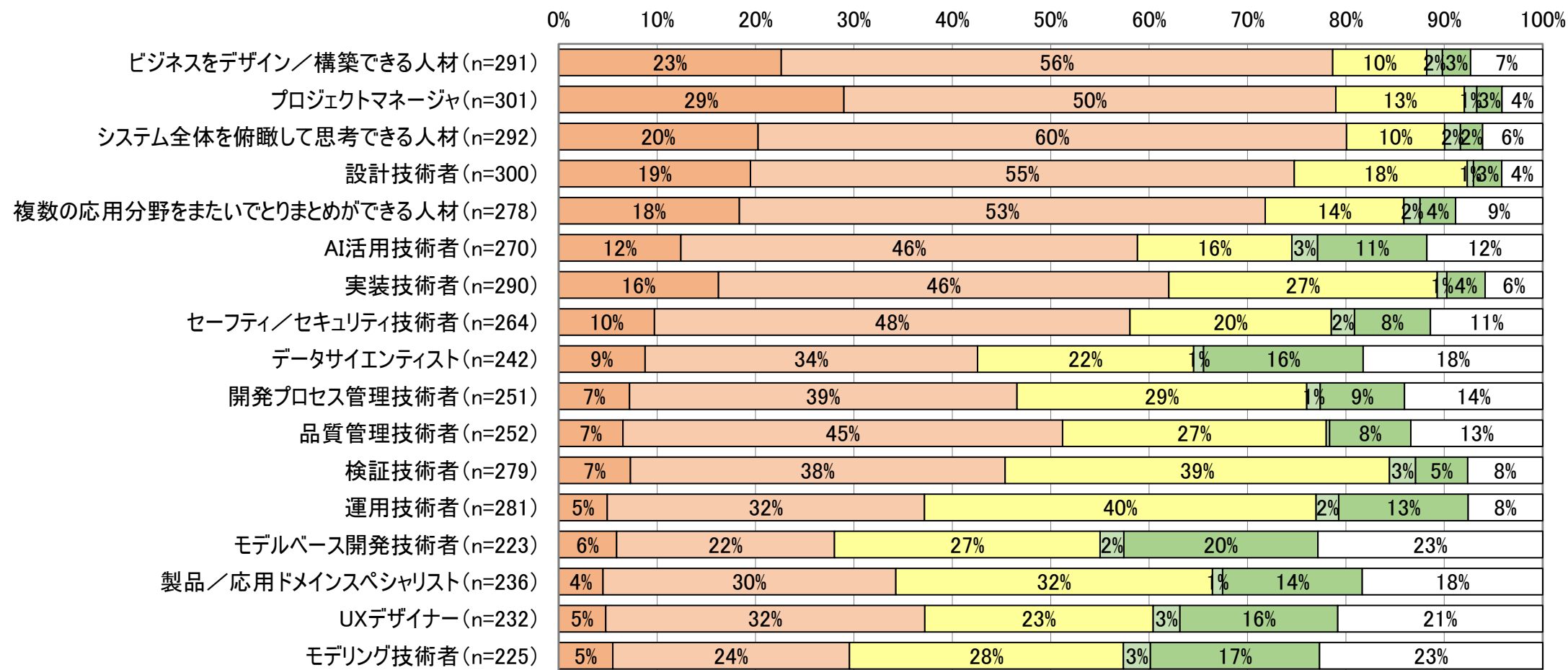
その他

経年

Q23. 確保・強化したい人材（位置づけ別）-4

集計対象：D.サービス提供企業

サービス提供企業



最優先で確保・強化したい
 確保・強化したい
 現状維持でよい
 余裕があり転換したい
 必要性がない
 わからない

位置づけ

従業員数

地域

事業分野

提供先

DX取組

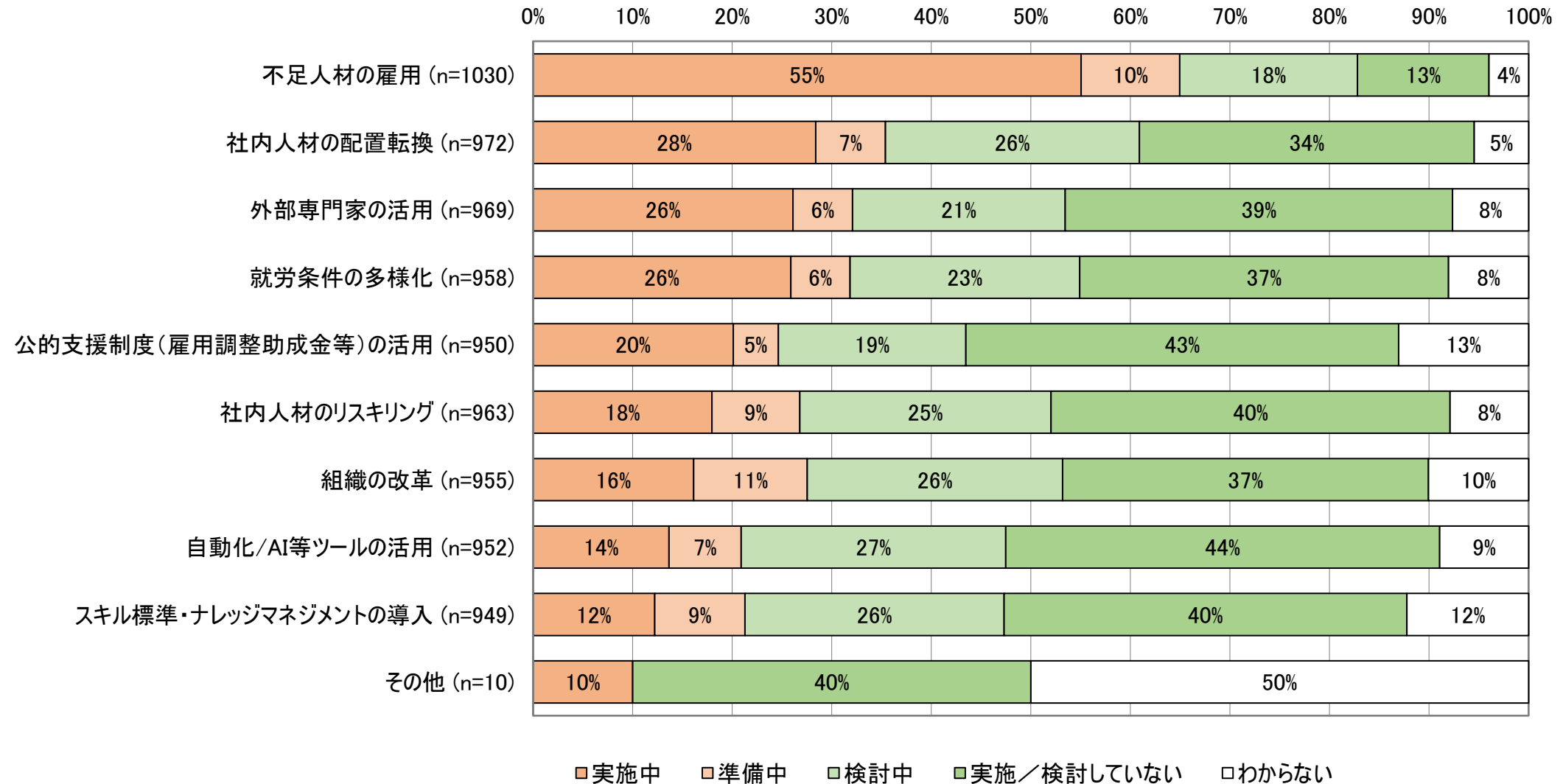
その他

経年

Q24. 人材の確保・強化についての取り組み

集計対象：A.ユーザー企業、B.メーカー企業、C.サブシステム提供企業、D.サービス提供企業、E.その他

人材の確保・強化についての取り組み (N=1062)



位置づけ

従業員数

地域

事業分野

提供先

DX取組

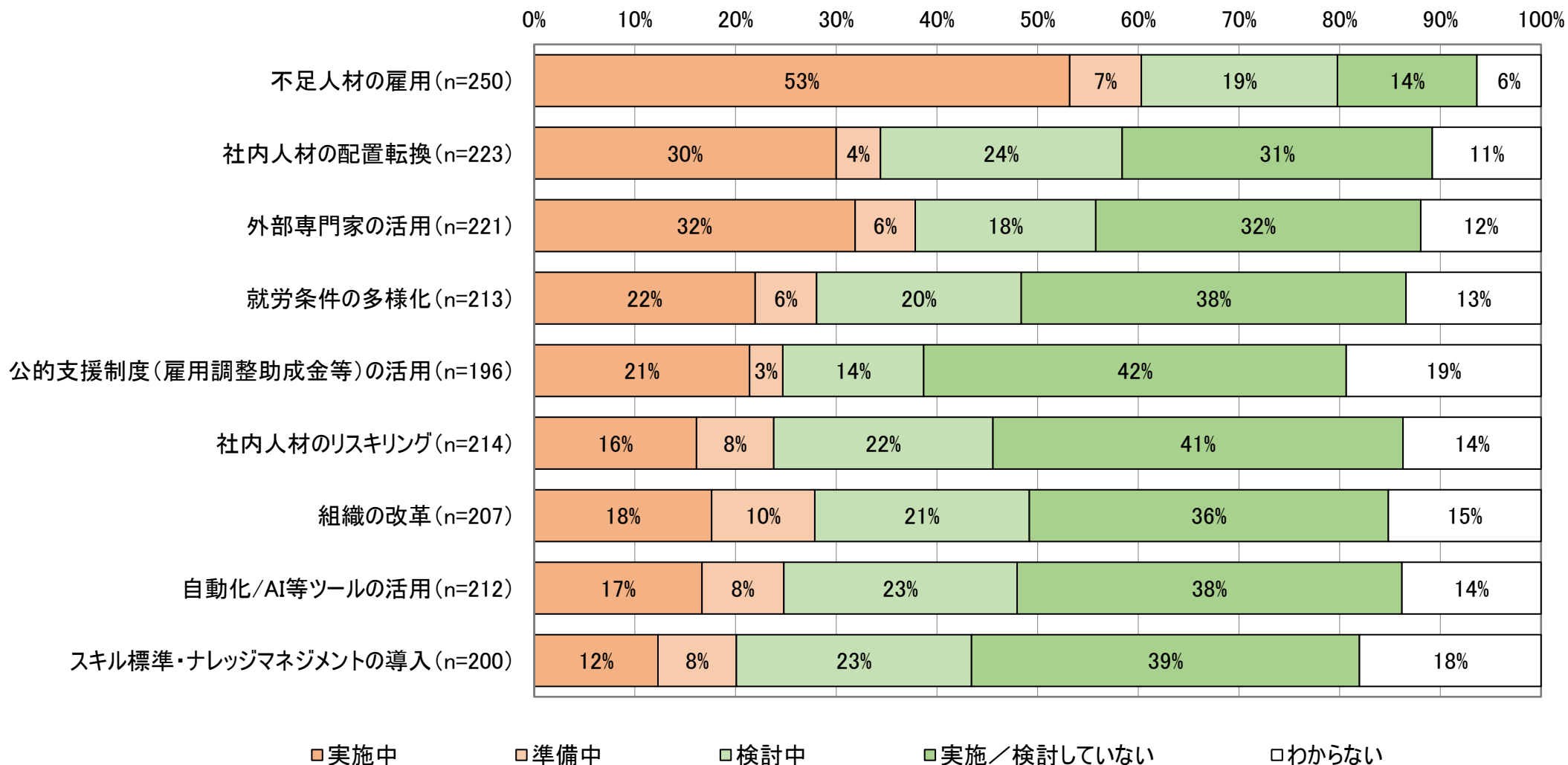
その他

経年

Q24. 人材の確保・強化における取り組み（位置づけ別）-1

集計対象：A.ユーザー企業

ユーザー企業



位置づけ

従業員数

地域

事業分野

提供先

DX取組

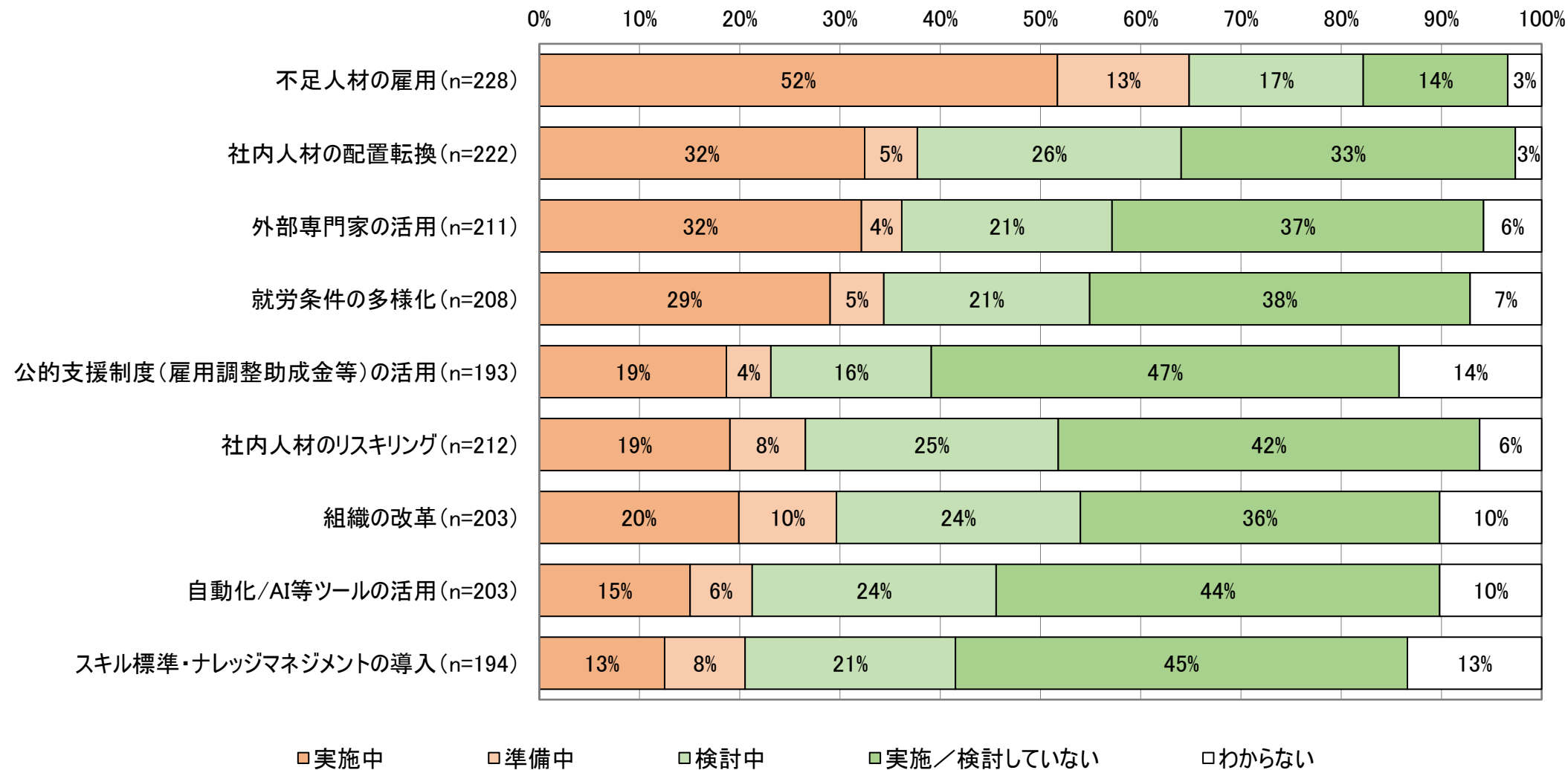
その他

経年

Q24. 人材の確保・強化における取り組み（位置づけ別）-2

集計対象：B.メーカー企業

メーカー企業



位置づけ

従業員数

地域

事業分野

提供先

DX取組

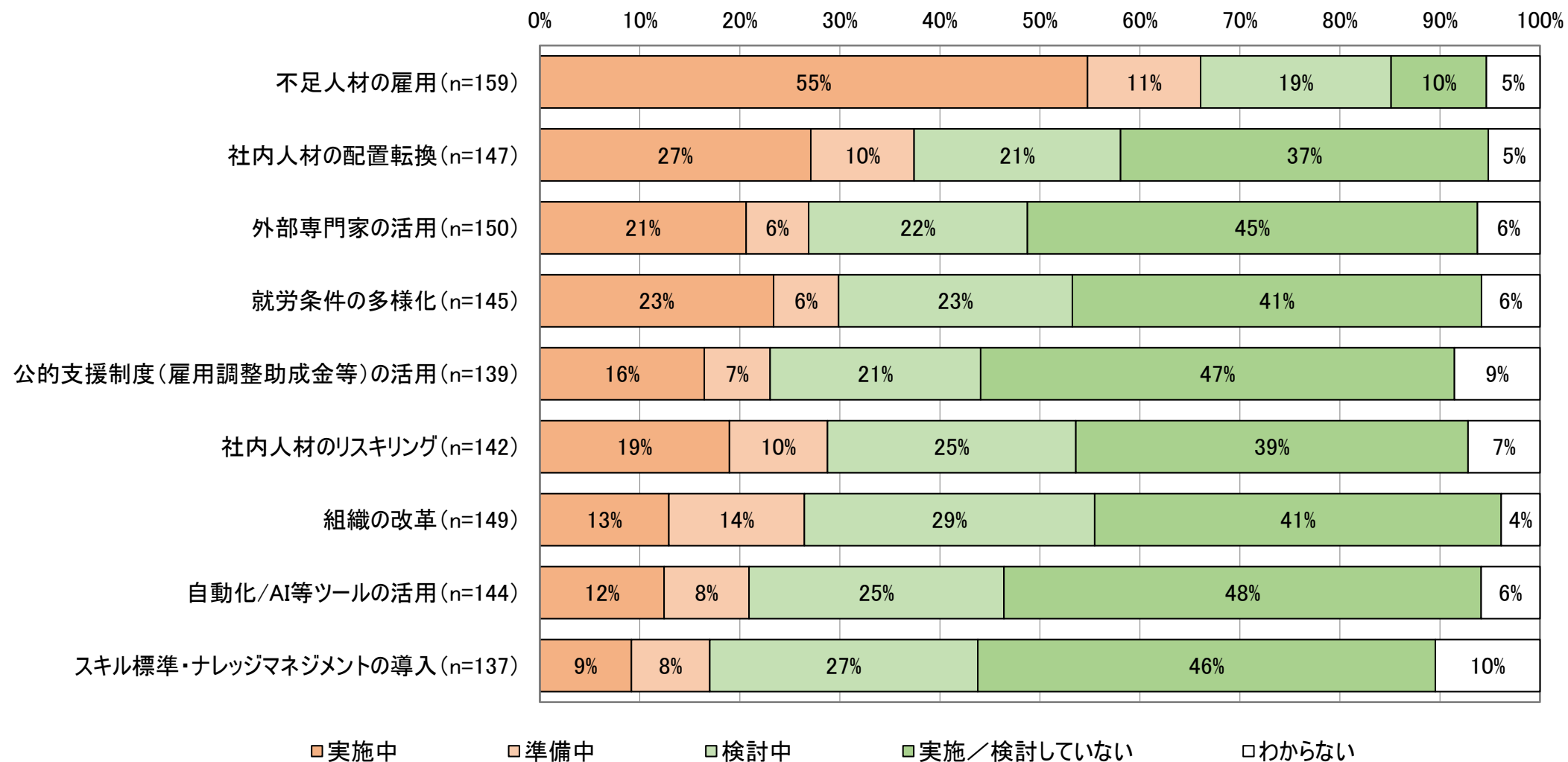
その他

経年

Q24. 人材の確保・強化における取り組み（位置づけ別）-3

集計対象：C.サブシステム提供企業

サブシステム提供企業



位置づけ

従業員数

地域

事業分野

提供先

DX取組

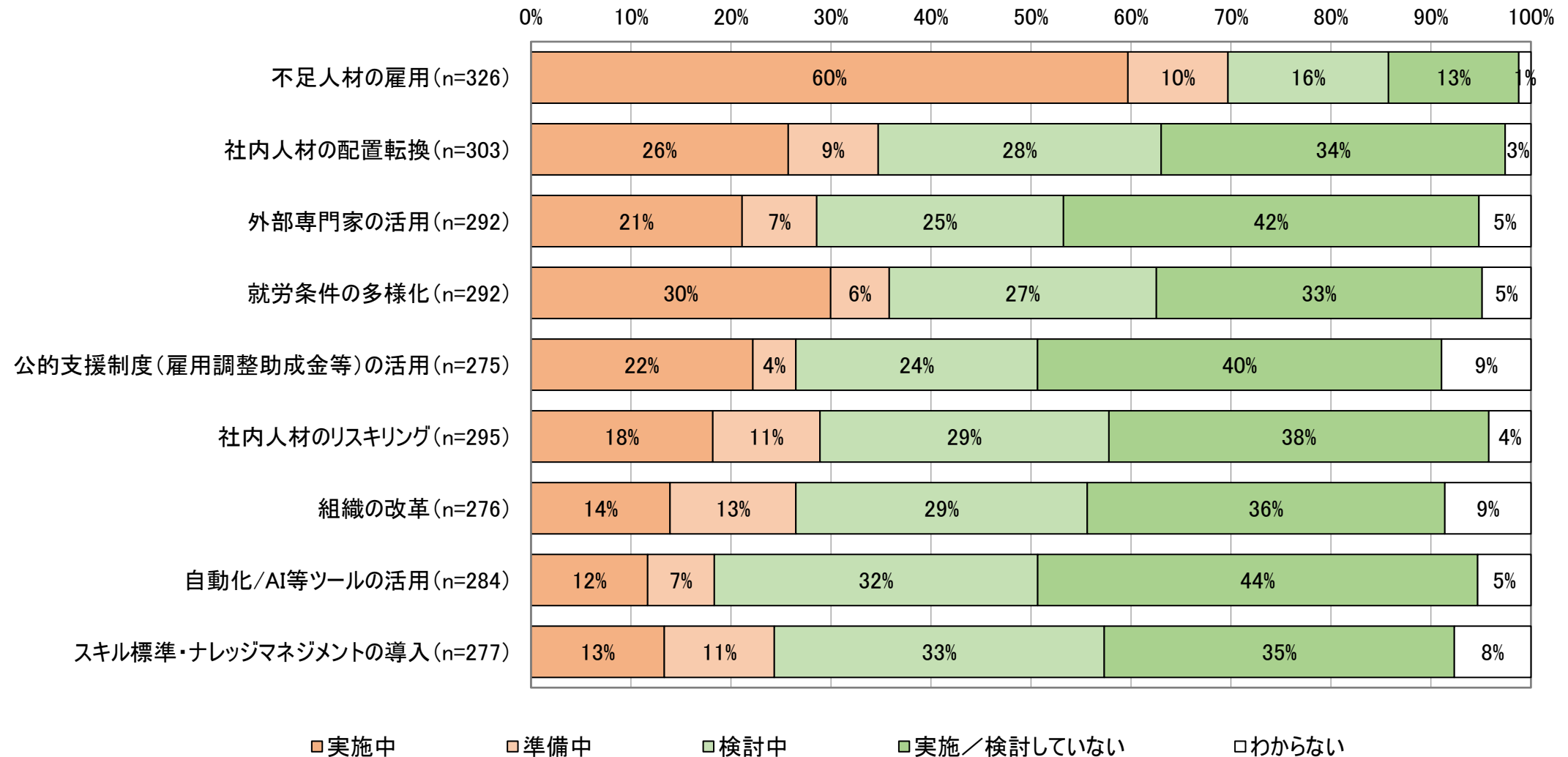
その他

経年

Q24. 人材の確保・強化における取り組み（位置づけ別）-4

集計対象：D.サービス提供企業

サービス提供企業



位置づけ

従業員数

地域

事業分野

提供先

DX取組

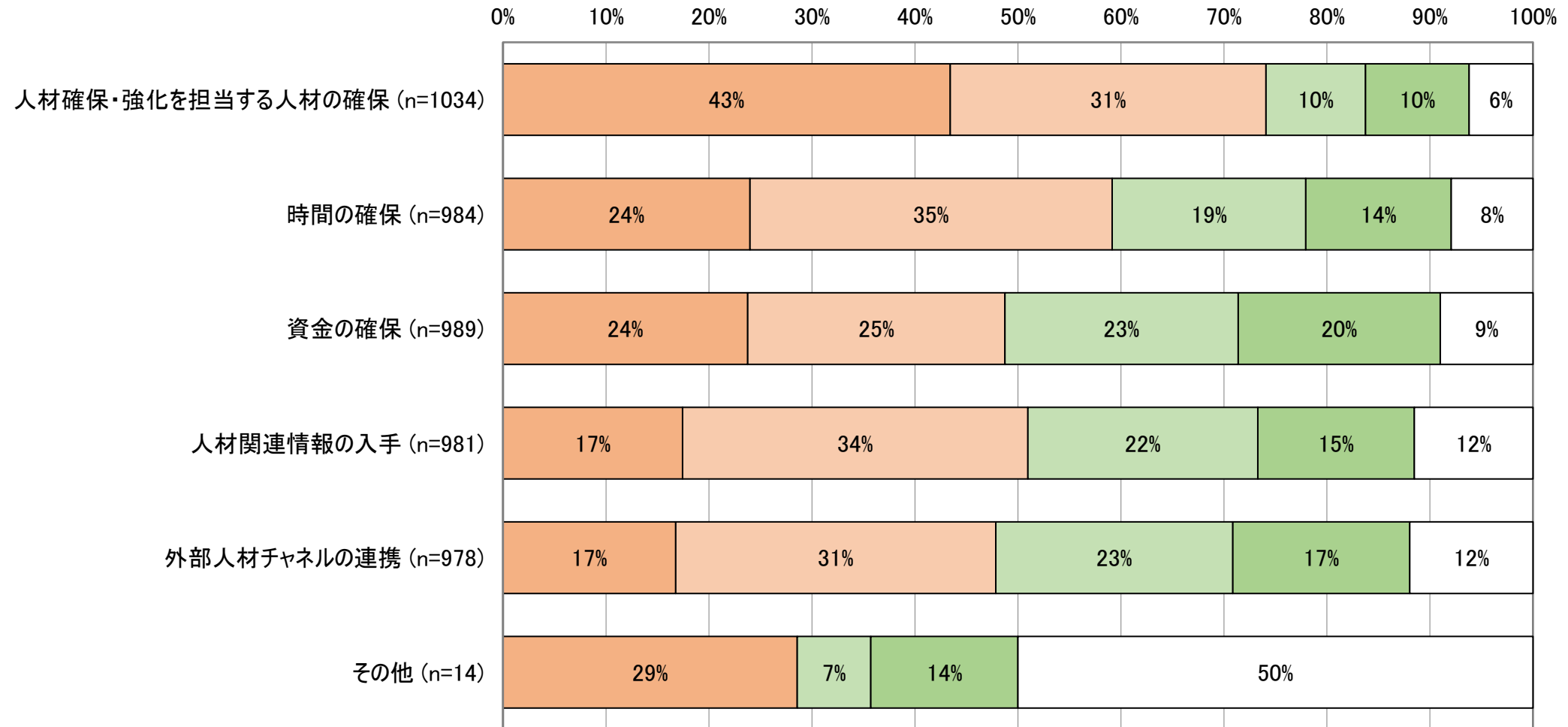
その他

経年

Q25. 人材の確保・強化についての課題

集計対象：A.ユーザー企業、B.メーカー企業、C.サブシステム提供企業、D.サービス提供企業、E.その他

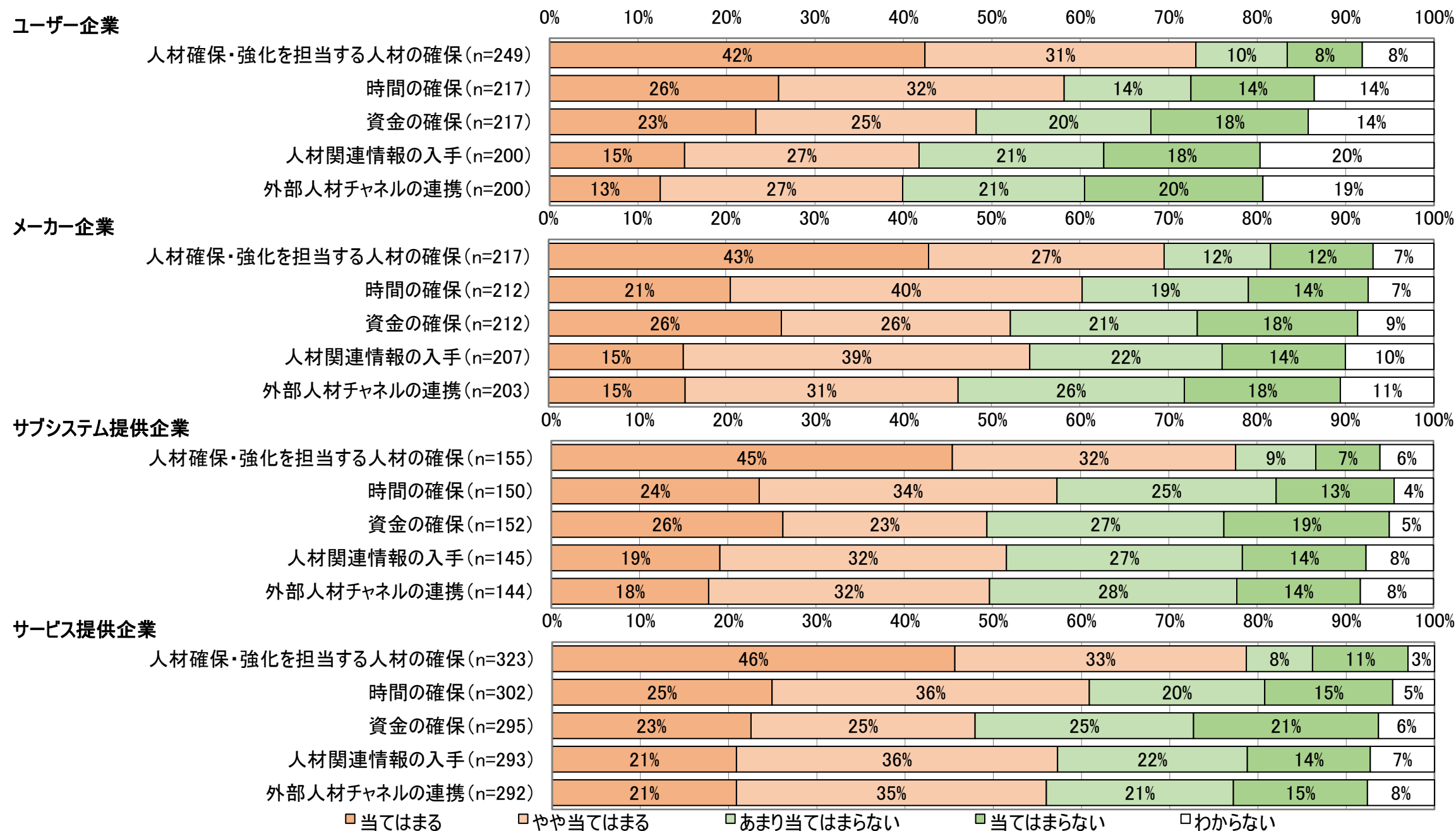
人材の確保・強化についての課題 (N=1064)



当てはまる
 やや当てはまる
 あまり当てはまらない
 当てはまらない
 わからない

Q25. 人材の確保・強化についての課題（位置づけ別）

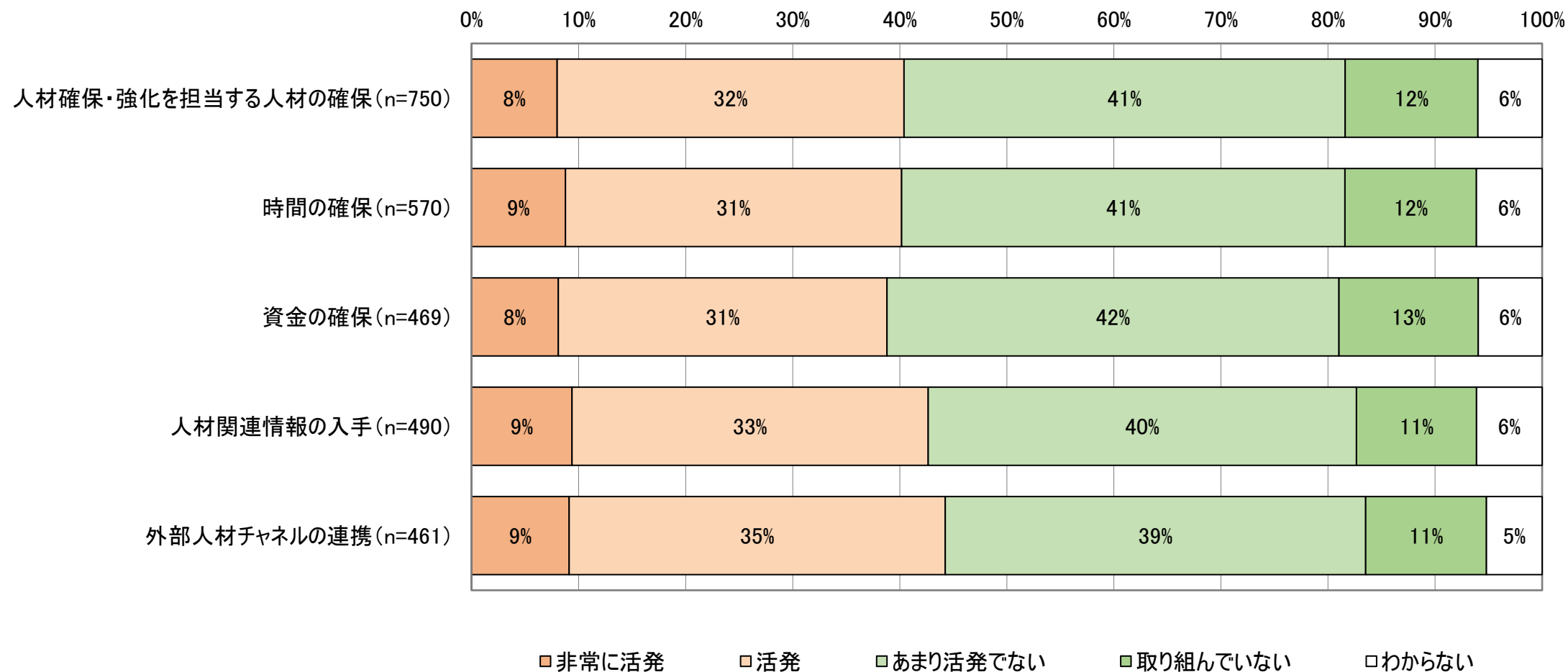
集計対象：A.ユーザー企業、B.メーカー企業、C.サブシステム提供企業、D.サービス提供企業



Q25. 人材の確保・強化についての課題（DXの取り組み状況別）

集計対象：A.ユーザー企業、B.メーカー企業、C.サブシステム提供企業、D.サービス提供企業、E.その他

Q25 選択肢が 1.当てはまる、2.やや当てはまる を対象に集計



位置づけ

従業員数

地域

事業分野

提供先

DX取組

その他

経年

「2022年度組込み/IoT産業の動向把握等に関する調査」事業
組込み/IoTに関する動向調査 調査結果

2023年6月12日 発行

編 者 独立行政法人情報処理推進機構（IPA）社会基盤センター

発行人 高橋 伸子

発行所 独立行政法人情報処理推進機構（IPA）

〒113-6591

東京都文京区本駒込二丁目28番8号

文京グリーンコート センターオフィス

URL <https://www.ipa.go.jp/ikc/index.html>

IPA